

平成25年度

学生による授業評価実施報告書

平成26年12月

鳴門教育大学 学校教育学部

はしがき

中央教育審議会答申「教職生活の全体を通じた教員の資質能力の総合的な向上方策について」(平成 24 年 8 月)や文部科学省報告「今後の国立大学機能強化に向けての考え方」(平成 25 年 6 月)によると、今後の教員養成については、次のような課題が求められている。

教科や教職の知識・技能と教育実践の往還を意図した実践型カリキュラムによって思考力・判断力・表現力などの新たな学びに対応できる実践的指導力を育成すること、また、いじめ・不登校等の生徒指導上の問題や特別な支援を必要とする児童生徒等の学校の現代的諸課題に対応できる実践的指導力を育成することとともに、学び続ける教員としての資質能力を育成することである。

本学は、平成 17 年度から学部のカリキュラムとして「教育実践学を中核とするコア・カリキュラム一鳴門プラン」を導入し、実践型カリキュラムによって、実践的指導力の育成に取り組んでいる。この実践型のカリキュラムによって、学生の実践的指導力の育成は学生の授業評価結果等から概ね評価されていると言えよう。思考力・判断力・表現力等の新たな学びに対応した実践的指導力の育成については、授業の在り方として幾つか取り上げると、次のような取り組みが求められる。

○教科や教職の専門的知識・技能についての深い理解と修得。

○コア授業で展開している模擬授業において、計画した内容を実践的に展開するとともにそれを省察することによって省察力を育成。

○学生が主体的に問題を発見し解を見つけていく能動的学習や双方向の授業(アクティブラーニング)を展開すること等。

教育の質の向上のためには、「学生の授業評価」は、不可欠である。現在、教員の共通理解のもとに、原則全授業科目で授業評価を行っている。そこで、平成 25 年度の学生授業評価について取り上げてみる。そして、これまでの評価と比較するために括弧内に 24 年度の授業評価を示している。授業評価は、5 段階である。

最初に授業実践コア科目の学生授業評価について取り上げてみる。初等中等教育実践基礎演習(13 科目)の評価は、平均 4.4 点(4.1)、「初等中等教科教育実践Ⅰ」(7 科目)の評価は、平均 4.5 点(4.3)、「初等中等教科教育実践Ⅱ」(10 科目)の評価は、平均 4.5 点(4.6)、「初等中等教科教育実践Ⅲ」(9 科目)の評価は、平均 4.5 点(4.4)であり、いずれも昨年よりよい結果となっている。授業担当教員のご努力の賜と言えよう。

次に、他の分野の授業評価について、同様に取り上げてみる。教養基礎科目(計 38 科目)の平均は、4.3 点(4.3)であり、教職共通科目(計 87 科目)の平均は、4.3 点(4.3)であり、専修専門科目(計 247 科目)の平均は、4.4 点(4.3)である。いずれも、4 点以上であり、授業評価としては、高い評価であり合格点といえよう。

以上によると、本学の教育課程の全分野の授業(卒業研究と自由選択科目を除く)、すなわち、教育実践コア科目、教養基礎科目、教職共通科目、専修専門科目の授業評価が 5 段

階評価の平均で4点以上である。これは授業担当教員の授業改善の結果の表れであり、喜ばしい限りである。

最後になったが、本報告書の作成にあたっては、学部教務委員会ならびに学生による授業評価専門部会委員各位、FD推進事業専門部会各位、学部授業担当教員および学生諸君、関係の事務職員にご尽力・ご協力いただいたことを記すとともに、改めてこの場を借りて厚くお礼申し上げます。

平成26年12月 学校教育学部教務委員会 委員長 西園芳信

目 次

はしがき

I 学生による授業評価の意義	1
II 学生による授業評価の結果と考察	3
1. 調査の方法と種類・形態別回答数	3
2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴	4
3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴	6
4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴	8
5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴	10
6. アンケート様式	15
III 学部授業評価の結果報告書	17

あとがき

I

学 生 に よ る
授 業 評 価 の 意 義

I 学生による授業評価の意義

鳴門教育大学は、大学の機能別分化の方向性をふまえ、高度専門職業人としての教員の養成を大学の目的としている。教員養成大学としての本学の教育の質を確保し、その成果を学生や学校、そして地域社会に還元していくためには、大学として常に学生の学修成果の評価と、それをふまえた教育評価（カリキュラム・授業評価）に取り組んでいかねばならない。特に今日、大学教育の質保障に関しては、「教員の視点に立った教育（教員が何を教えるか、教えたか）」から「学生の視点に立った教育（学生がどのような知識・能力・態度を身に付けたか）」への視点の転換が強く求められている。

こうした現状認識と問題意識のもとで、本学の教員養成教育の質の評価・改善のために重要な役割を担っているのが、学生による授業評価である。本学では、平成8年よりFD（Faculty Development）に取り組んでおり、その一環として学生による授業評価が位置づけられている。平成17年度からのコア・カリキュラムの実施以後は、教育実践コア科目の評価項目を加え、より一層学生の教育実践力の向上に資する教育・授業の展開のために、学生による授業評価を活かそうと努めてきた。平成19年度からはレーダーグラフを用い、教員の授業の進め方等と学生の授業への取り組みを区別して把握できるようにした。さらに平成21年度から本学の全科目を対象として授業評価を行うこととし、様式を統一するとともに、評価結果をWebで公表している。

学生による授業評価は教授-学習過程の修正と改善のために行われる。このことを明確にするために、図1にはTOTE（テスト-操作-テスト-出口）単位からみた授業評価を示した。右には左のTOTE単位に対応した授業評価の流れを示した。最初のテストとして、学生による授業評価が行われ、操作として、授業目標と授業評価の結果が比較され、不適合な教授-学習過程が修正される。教授過程の修正はカリキュラムと教授活動の修正であり、学習過程の修正は学生の学習活動の修正である。修正された教授-学習過程は再度テストされ、授業目標と適合していれば、出口から出て次の段階へと進むことになる。

このように教授-学習過程の修正過程を説明すると、単年度で完結するように思えるが、実際には何年度にもまたがって修正していくことになる。

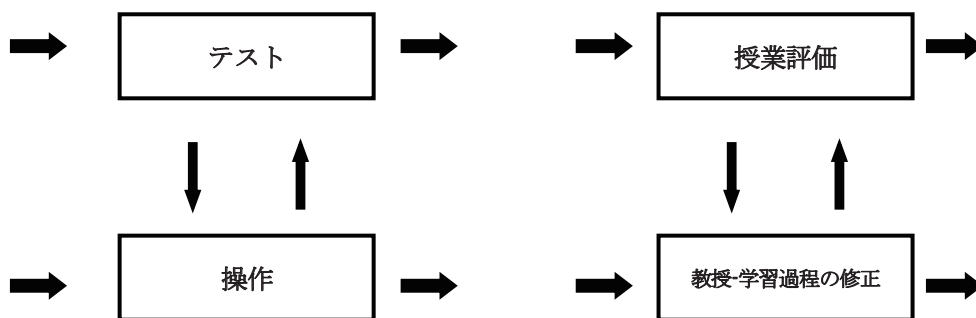


図1 TOTE（Test-Operation-Test-Exit）単位からみた授業評価

II

学生による授業評価の 結果と考察

Ⅱ 学生による授業評価の結果と考察

1. 調査の方法と種類・形態別回答数

調査は教養基礎科目・教育実践コア科目・教職共通科目・専修専門科目の授業科目について、各教員が原則として前期、後期の全てで実施することとした。アンケート用紙は、従来の質問項目を精選し、全ての授業科目に共通する11項目と、教育実践コア科目にのみ関連する3項目を設定した。従来どおり、教員が授業に合わせて、質問項目を加筆・削除できる。実地教育関連科目（「ふれあい実習」を含む）に対するアンケート調査は、別途実地教育専門部会で行われるため、本報告書には含まれていない。

質問紙の大枠は次のとおりである。以下の大項目の下に質問項目が設けられた。

1. 授業の計画と内容について（質問項目：4）
2. 授業の進め方について（質問項目：3）
3. あなたの授業への取り組みについて（質問項目：3）
4. 教育実践コア科目について（コア科目のみ回答）（質問項目：3）
5. 授業に対する総合的評価（質問項目：1）

質問紙は、各質問項目に「5. そう思う」「4. ややそう思う」「3. どちらとも言えない」「2. あまりそう思わない」「1. そう思わない」の5件法で答える形式になっている。有効回答数は次のとおりである。大項目1、2、4、5の平均点を総合評価としている。

表1 学生による授業評価の種類別有効回答数

	有効回答人数
教養基礎科目	1,126
教育実践コア科目	409
教職共通科目	3,733
専修専門科目	3,878
合計	9,146

表2 学生による授業評価の種類別実施授業科目数

	授業科目数
教養基礎科目	38
教育実践コア科目	39
教職共通科目	87
専修専門科目	247
合計	411

2. 教養基礎科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 25 年度に実施された教養基礎科目に対する授業評価の実施授業科目は 38 (昨年度 40) 科目、有効回答数は 1,126 (同 1,136) 名であった。平成 21 年度から、質問項目の「3 あなたの授業への取り組みについて」は、受講者の取り組みに対する評価であるため、総合評価から外して集計することになった。

評価結果については、11 頁の図 1 に示している。この図では、全 11 の質問項目を「1 授業の計画と内容について」、「2 授業の進め方について」、「3 あなたの授業への取り組みについて」、「5 授業に対する総合的評価」の 4 つの大項目に区分した。各質問項目は 5 段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに以下に調査結果の概要を述べる。

教養基礎科目の授業に対する「3 あなたの授業への取り組みについて」の 3 項目を除く 8 項目の評価の総合平均値は「4.3 (昨年度 4.3)」で昨年度と同値である。各大項目では、「1 授業の計画と内容について」の 4 つの質問項目の平均値は「4.3 (同 4.3)」、 「2 授業の進め方について」の 3 つの質問項目の平均値は「4.3 (同 4.3)」であった。「3 あなたの授業への取り組みについて」の 3 つの質問項目の平均値は「4.1 (同 4.1)」であった。そして、この大項目の中でも「授業内容をよく理解するために予習・復習 (課題への対応や参考文献の読書等を含む) をした」の項目については「3.8 (同 3.8)」である。この項目については、受講者の自己評価となっており、評価が他の項目に比べて低かった。最後に、「5 授業に対する総合的評価」の項目の平均値は「4.3 (同 4.3)」であった。

今年度は、昨年度と比較すると全項目を通して、評価平均値が同値であり、教養基礎科目に関しては、大きな変化は見受けられなかった。

2) 評価結果の特徴

質問項目ごとの特徴をみると以下のようなになる。

「1 授業の計画と内容について」の「シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画、課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した」では、「どちらとも言えない」を含めると 13%(昨年度 13%)の学生が否定的な回答をよせている。また、「授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた」では 15%(同 15%)、「授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった」では 16%(同 16%)、「シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された」では 18%(同 18%)の学生が否定的な回答をよせている。昨年度と同様の結果であり、今後も、各授業者による実際の授業内容や評価方法の検討が必要であろう。

「2 授業の進め方について」では、「教員の授業に取り組む姿勢は適切なものだった」については、87% (同 87%) の学生が教員の姿勢は適切であったと回答している(「あまりそう思わない」と「そう思わない」は合計 2%)。「私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた」、そして「授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた」の両項目においては 19%(同 19%)の学生が「どちらとも言えない」を含む否定的な回答をしている。この項目においても、昨年度から

変化が見られなかった。

「3 あなたの授業への取り組みについて」では、「よく出席し、積極的に取り組んだ」学生は84%（同84%）となり、昨年度と同様であった。一方で「予習・復習を行った」学生は、65%（同65%）「教員に質問したり、他の学生と話し合った」学生は69%（同69%）であり、この項目においても変化は見られなかった。「予習・復習」を行わなかった（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）学生は11%（同11%）も変化が見られなかった。依然として、過半数の学生の「受動的な学習者像」が顕著となっている。

教養基礎科目は、学術分野の知見を深め、広い教養基礎を築くことが重要なといえる。学生の「学びたい」という意欲や研究的な視点を育むために、どのような方策があるのか、今後、それぞれの授業者で検討を加える必要があるだろう。

3. 教育実践コア科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 25 年度の教育実践コア科目における学生による授業評価の実施授業科目数は 39 科目（昨年度 41 科目）であり、有効回答人数は 409 人（昨年 454 人）であった。評価結果については、12 頁の図 2 に示されているとおりである。

本科目に関する評価項目 14 のすべてにおいて 4.0 以上の評価を得た（昨年度は 14 項目中 13 項目）。評価平均値の最高値は 4.5、最低値は 4.0 と拡がり幅は狭く、総合評価は 4.4 と高い評価であった。5 つの大項目のうち、「3 あなたの授業への取り組みについて」、3 つの項目の平均値内に 4.0 と 4.2 があり、大項目間では若干低い傾向を示している。その他、「5 授業に対する総合的評価」を除く、授業をする教員側に関する 3 つの大項目の評価平均値は、いずれも 4.3 以上であった。また、「5 授業に対する総合的評価」では、授業に対する学生の満足度を訊くものであり、平均値は 4.5 で充分高いと言えよう。

これらの結果から、昨年度に引き続き、教育実践コア科目の授業全体に対して学生からは概ね良好な評価を得ることができたと言える。第 11 項目から第 13 項目の教育実践コア科目について特設の質問をした「学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった」「授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった」「目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった」共に 4.4 の平均値が得られ、この部分においても高い評価が示されている。

例年、「あなたの授業への取り組みについて」における「授業内容をよく理解するために予習や復習（課題への対応や参考文献の読書を含む）をした」が平均値 4.0 を割り、昨年度も 3.9 であったが、今年は若干ながら改善されたといえよう。

2) 評価結果の特徴

本科目は、教科の成立と人間理解を通して、教師という職業について様々な側面から理解し、あるべき教師像を考える「教育実践基礎演習」と、学習指導要領を基盤とする教科内容の柱立ての理解、授業構成や指導方法、子ども理解など、教師として必要な実践的指導力を育成する「教科教育実践」及び「特別支援教育実践」で構成したもので、「教育実習」と並ぶ教育実践のためのコアとなる科目として開設している。上記 1) の評価結果は、平成 17 年度より開設している本科目の目的・内容・方法が担当する教員に浸透し、教員養成コア科目としての意義について、受講する学生たちから高く評価されてきていると言えよう。

学生の本科目への取り組みに関する自己評価では、4.2 の平均値が出ているが、学生は科目の趣旨のもと、学校現場での豊かな授業実践に触れ、それらの分析・検討を経てグループで授業を構想し、実践し、評価・改善していく活動に取り組んでいる。それらのことから、学生の取り組みは自己評価以上のものであったと推察される。今後、教員も、科目の目的をふまえて学生に取り組みせる作業課題を明示し、実践の中での準備・構想、実践後の分析やまとめなど学生自身が自発的に取り組めるよう、工夫することによって、学生を主体的な学びに導けるのではなかろうか。

教育実践コア科目については、担当教員がその開設の理念・内容・方法を共通に理解して授業を実践するとともに、学生による授業評価の分析・評価を重ねていく中で、その傾向を真摯に受け止め、その意義と課題を明確にしていくことが肝要であろう。

4. 教職共通科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 25 年度に実施された教職共通科目に対する授業評価の実施授業科目は 87 科目、有効回答数は 3,733 名であった。

評価結果については、13 頁の図 3 に示している。この図では、全 11 の質問項目を「1 授業の計画と内容について」「2 授業の進め方について」「3 あなたの授業への取り組みについて」および「5 授業に対する総合的評価」の 4 つの大項目に区分した。各質問項目は 5 段階評価に分類して回答を求め、その実数と帯グラフで表示している。これらの図と大項目ごとの平均値や質問項目ごとの平均値をもとに、以下に調査結果の概要を述べる。

教養共通科目の授業に対する「3 あなたの授業への取り組みについて」の 2 項目を除く 9 項目の評価の総合平均値は「4.2~4.3」であった。各大項目では、「1 授業の計画と内容について」の 4 つの質問項目の平均値は「4.3」,「2 授業の進め方について」の 3 つの質問項目の平均値は「4.2」であった。「3 あなたの授業への取り組みについて」の 3 つの質問項目の平均値は「4.0」であった。そして、この大項目の中でも「授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。」の質問項目については「3.8」と評価が特に低かった。最後に、「4 授業に対する総合的評価」の質問項目の平均値は「4.2」であった。

2) 評価結果の特徴

質問項目ごとの特徴は、以下のとおりである。

「1 授業の計画と内容について」では、「シラバス等には到達目標とそれを到達するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。」については、「どちらとも言えない」を含めると 14%（昨年度 15%）の学生が否定的な回答をよせている。また、「授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。」では 15%（同 17%）,「授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。」では 16%（同 16%）,「シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。」では 18%（同 18%）の学生が否定的な回答をよせている。昨年度と比較すると、「シラバス等にはそれを到達するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。」および「授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。」の両項目において、改善のきざしが見えると考えられる。今後、実際の授業内容や評価方法については、さらなる改善が必要である。

「2 授業の進め方について」では、「教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は適切なものだった。」については、85%（昨年度 84%）の学生が教員の姿勢は適切であったと回答している（「あまりそう思わない」と「そう思わない」は合計 4%（同 4%））。昨年度に比べて、似たような結果だと言えるであろう。しかし、「私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。」,そして「授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。」の両項目においては、それぞれ 21%（同 21%）と 20%（同 20%）の学生が「どちらとも言えない」を含む否定的な回答をしており、

今後、教員のさらなる努力が必要であると考えられる。

「3 あなたの授業への取り組みについて」では、「授業によく出席し、積極的に取り組んだ。」と回答した学生は85%（昨年度85%）となり、昨年度とほぼ同様であった。一方で「授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。」および「授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。」と回答した学生は、依然として7割以下（それぞれ63%（同63%）と68%（同66%））であり、後者で多少の改善は見られたものの、まだまだ改善が必要であると考えられる。特に、「予習・復習」を行わなかった（「あまりそう思わない」と「そう思わない」の合計）学生は11%（同11%）もあり、深刻な状況となっている。教職共通科目について、広く知見を深めることは、将来教員となる上でとても重要であり、今後の課題であると考えられる。

最後に、「5 授業に対する総合評価」では、「総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。」と回答した学生は83%（昨年度81%）となり、昨年度より若干の改善が見られた。

5. 専修専門科目に関する結果の概要と特徴

1) 評価結果の概要

平成 25 年度に実施された専修専門科目に対する授業評価科目数は 247 科目、有効回答人数は 3,878 名であった。この結果は前年度に比べて幾分少なくなっている。図 4 は専修専門科目の評価結果である。総合評価の平均は 4.4 で、「授業に対する満足度」の評価平均も 4.4 であり、前年度と同様に概ね良好な評価を得ていると思われる。個別の評価項目で 4.4 の高い評価を得ている項目は、「シラバスに対応した授業内容」「授業内容は、教養や専門性を高めるものだった」、「教員の授業に取り組む姿勢」「授業によく出席した」であった。一方、評価が 3.9 と 4.0 のやや低い評価項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」、「授業に関連した内容について友人と教員と話し合った」であった。高い評価項目も、やや低い評価項目とも、平成 21 年度から類似した結果が得られている。

2) 評価結果の特徴

評価結果を大項目別に検討すると、教員の授業への取り組みに関わる大項目「授業の計画と内容について」、「教員の授業の進め方について」のすべての下位項目の評価は 4.3 以上であった。それに対して、学生の授業への取り組みに関わる大項目「あなたの授業への取り組みについて」では、高い評価を得たのが「授業によく出席した」(4.4) であり、低い評価項目は「授業内容をよく理解するために予習や復習（または、準備やまとめ）をした」(3.9)、「授業に関連した内容について友人と教員と話し合った」(4.0) であった。この結果は、平成 21 年度から同様な傾向が続いている。

このことから、平成 21 年度から指摘されているように、学生は授業によく出席し、教員の説明をよく聞き、授業に積極的に取り組むが、授業外での予習や復習などを行わない、授業で分からなかったことを調べるなどの活動が少ないなど、学生の主体的な学習に関する課題が改善されていなかった。この課題に対して様々な原因が考えられるが、例えば、本学の特徴として、2 種類以上の教員免許状取得のため受講科目数が多いこと、実践教育を重視するため教育実習の時間数が多いこと、さらに、ボランティア活動・クラブ活動・アルバイト等で忙しいなどが考えられる。これらの原因に対して、平成 21 年度の報告では、教員が適切な内容と量の宿題を定期的に学生に課し、提出された宿題に対して採点、添削、コメントなどの適切なフィードバックを行うといった現実的な解決策が提案された。また、平成 22 年度の報告では、授業外において学生が主体的な学習を行わない原因と理由を明確にするため、学生の実態に応じた調査項目の再検討が提案された。これらの改善提案を継続的に行うことに加え、学生の学習に対する意識改革が必要であると考えられる。教職を目指す学生たちは、数年後には、予習・復習の大切さ、分からないことを調べることの大切さ、自分の意見を述べたり他人の意見を参考にしたりして共同で学習することの大切さなど、児童・生徒が主体的に学習に取り組む態度を指導する立場になる。このことを自覚するためには、学生たちは「学ぶ立場」として学んでいるのではなく、「指導する立場」として学んでいることを意識し、日々の授業において主体的に学習に取り組むべきである。我々教員は、学生たちの学習に対する意識改革を行うために努力する必要があるのではないだろうか。

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

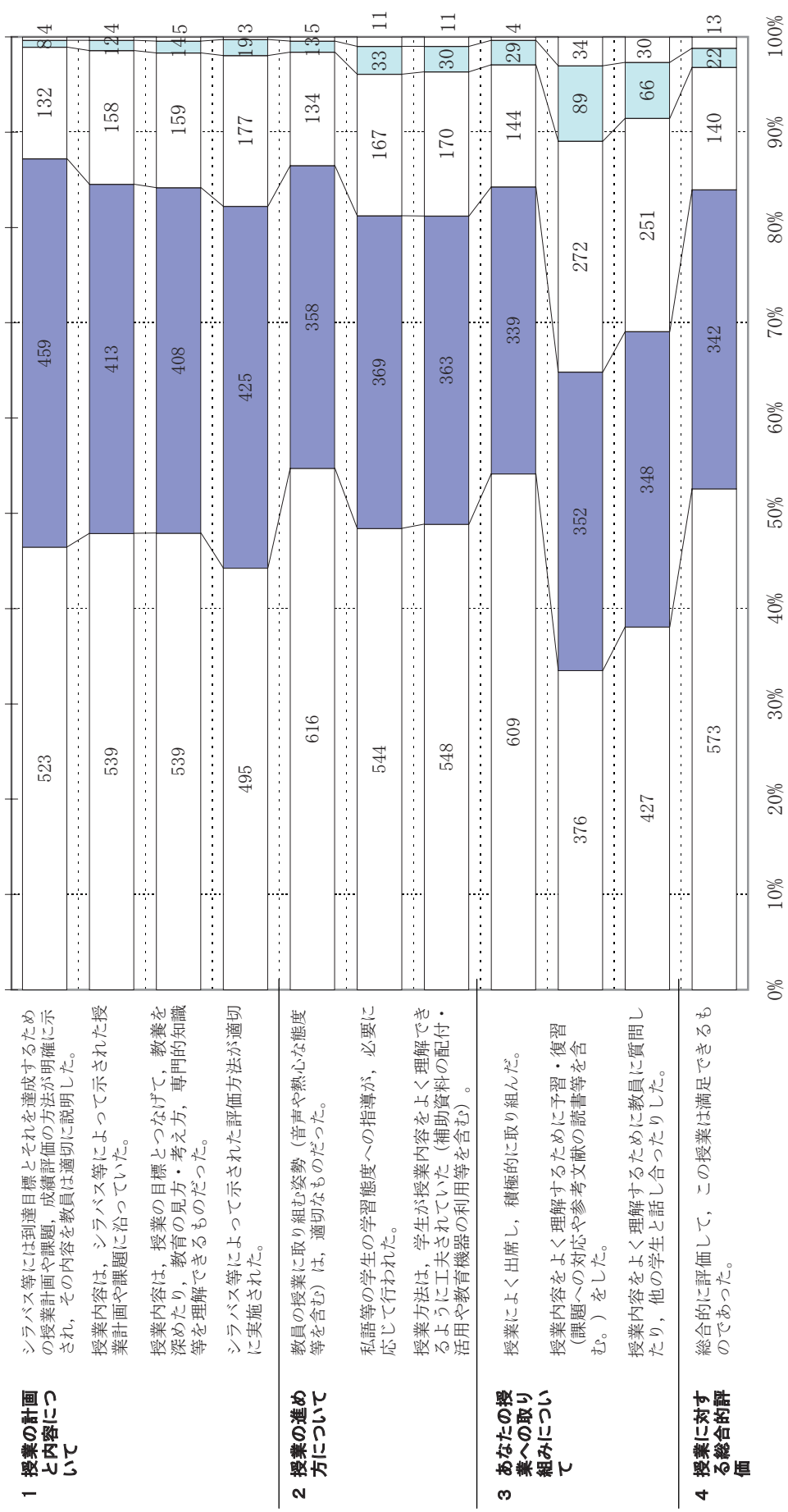


図1 教養基礎科目に対する評価結果

□ そう思う ■ ややそう思う □ どちらとも言えない □ あまりそう思わない □ そう思わない

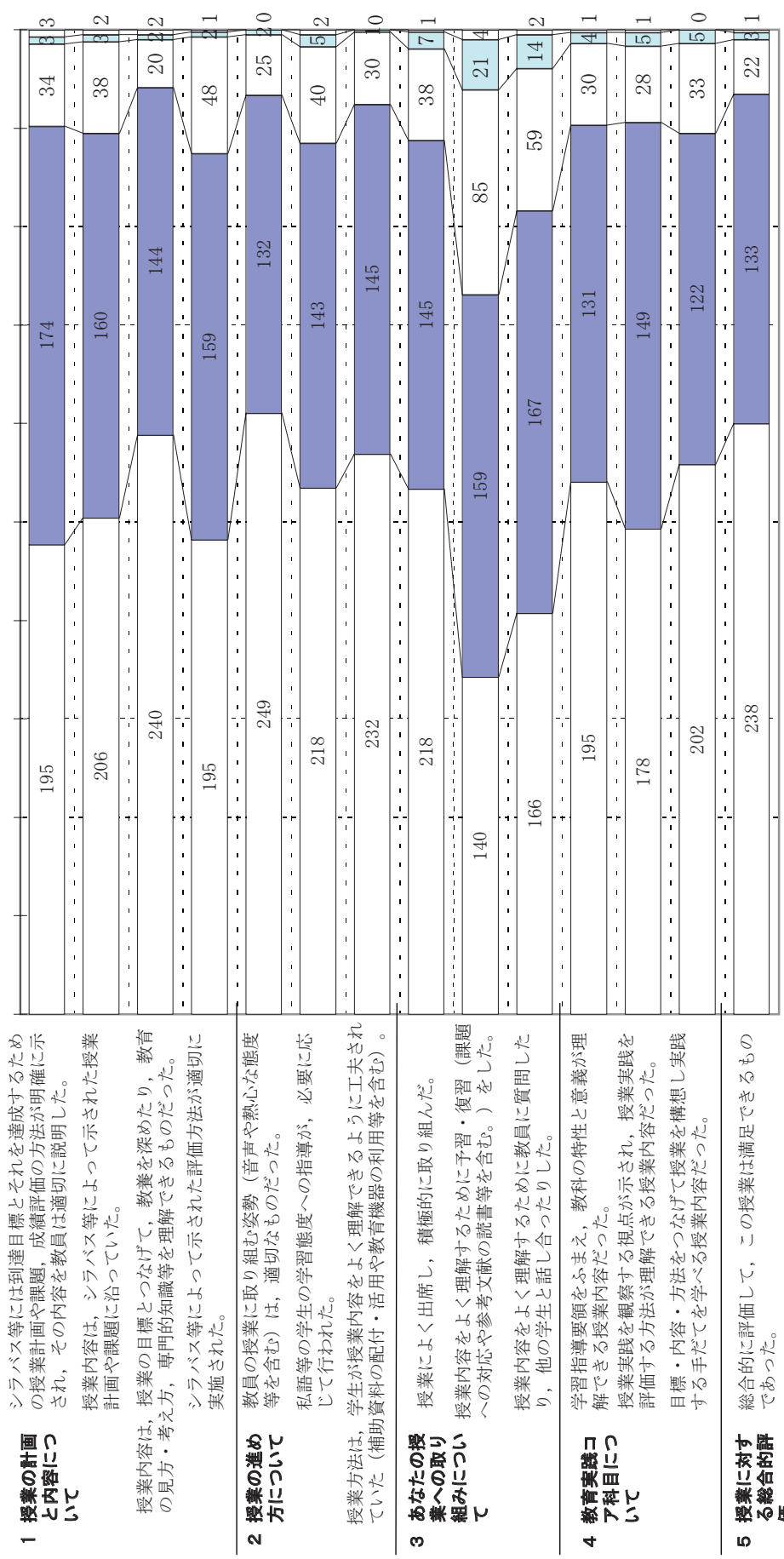


図2 教育実践コア科目に対する評価結果

シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。
 授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。
 授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。
 シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。
 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。
 私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。
 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。
 授業によく出席し、積極的に取り組んだ。
 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。
 授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。
 学習指導要領をふまえて、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。
 授業実践を観察する視点が見られ、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。
 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。
 総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。

そう思う ややそう思う どちらとも言えない あまりそう思わない そう思わない

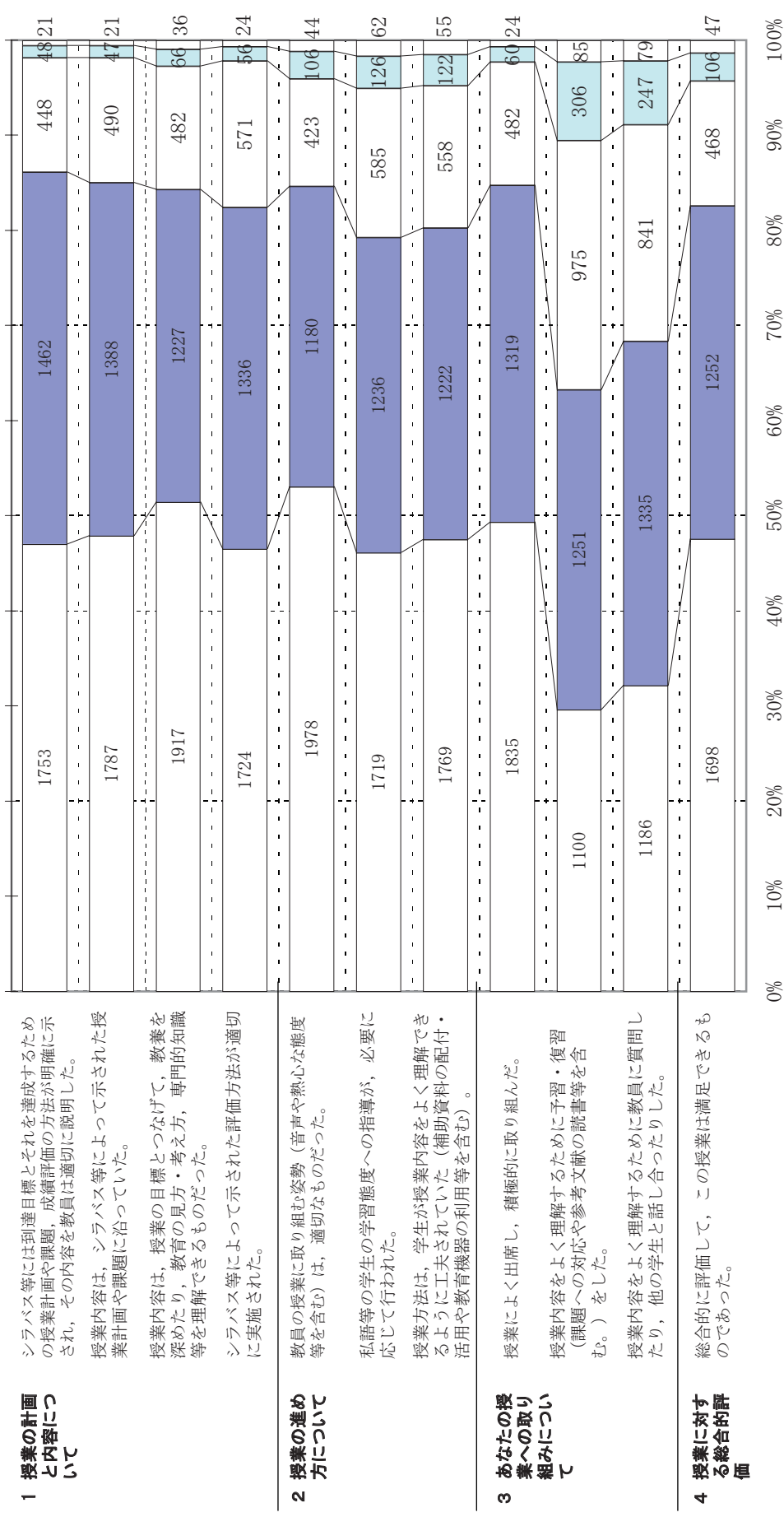


図3 教職共通科目に対する評価結果

□ そう思う ■ ややそう思う □ どちらとも言えない □ あまりそう思わない □ そう思わない

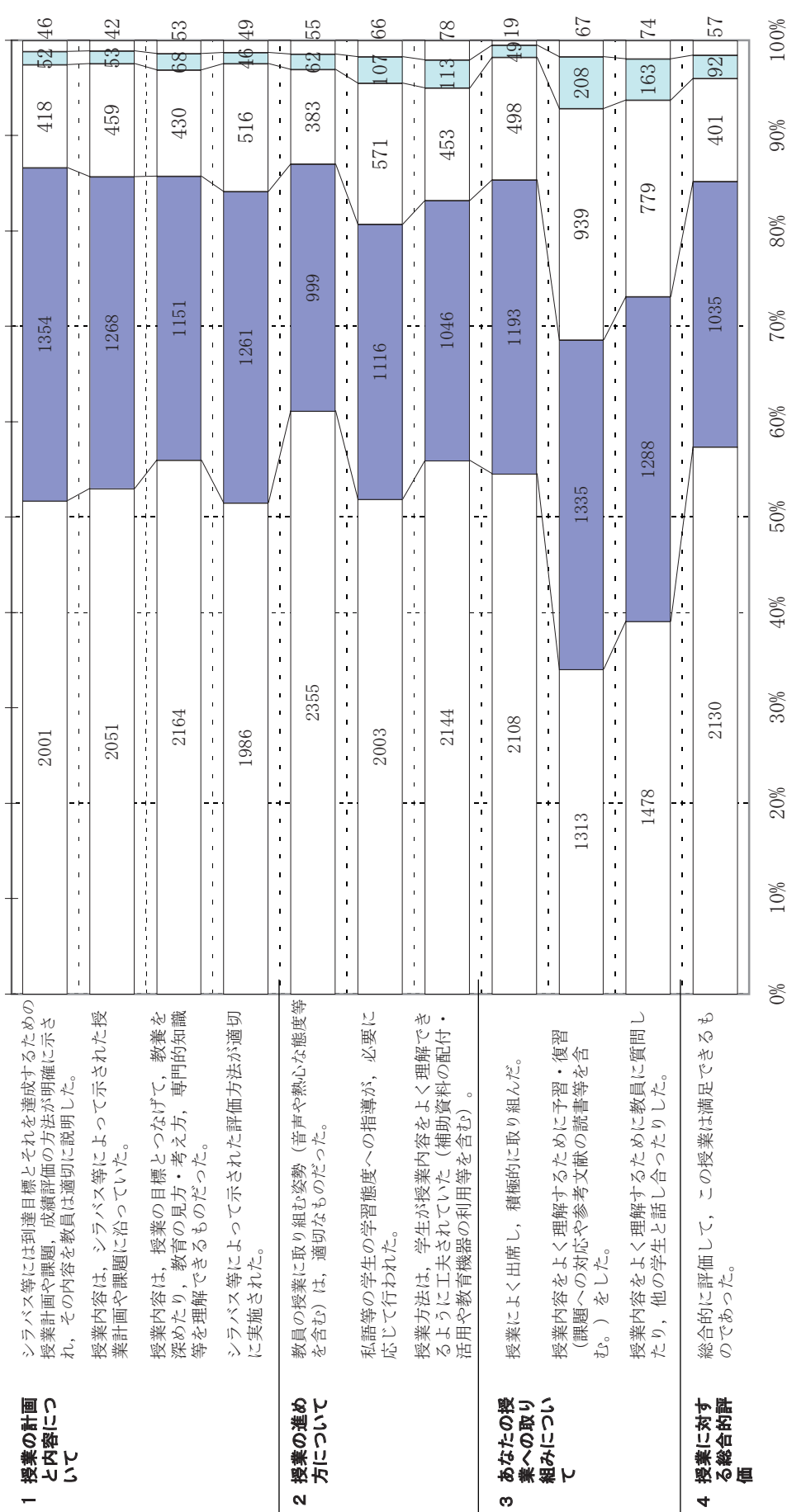


図4 専修専門科目に対する評価結果

平成 25 年度 学部 授業 評価 アンケート 調査

評価実施日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

授業科目名 _____ 前期 ・ 後期 _____ 曜日 _____ 時限

授業区分 1. 教養基礎科目 2. 教育実践コア科目 3. 教職共通科目 4. 専修専門科目

担当教員名 _____ 受講者数 _____ 名

このアンケート調査は、今後の学部の授業の改善に役立てることを目的として行うものです。
 以下の各項目について、次の5段階で回答し、その該当する番号をマークしてください。なお、アンケート回収後にコンピュータ処理を行いますので、下記の「マークのしかた（良い例）」のとおりマークしてください。
 このアンケートの結果が皆さんの成績などに影響することはありませんので、率直に回答してください。

5. そう思う 4. ややそう思う 3. どちらとも言えない 2. あまりそう思わない 1. そう思わない



1 授業の計画と内容について

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| (1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (2) 授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (3) 授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

2 授業の進め方について

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| (5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (6) 私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (7) 授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

3 あなたの授業への取り組みについて

- | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| (8) 授業によく出席し、積極的に取り組んだ。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む）をした。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり、他の学生と話し合ったりした。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

4 教育実践コア科目について（コア科目以外の場合は(14)へ）

- | | | | | | |
|--|---|---|---|---|---|
| (11) 学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (12) 授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

5 授業に対する総合的評価

- | | | | | | |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|
| (14) 総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。 | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
|---------------------------------|---|---|---|---|---|

6 先の1から5の項目以外で、本授業で設定する項目（※独自の設問を設定できます。）

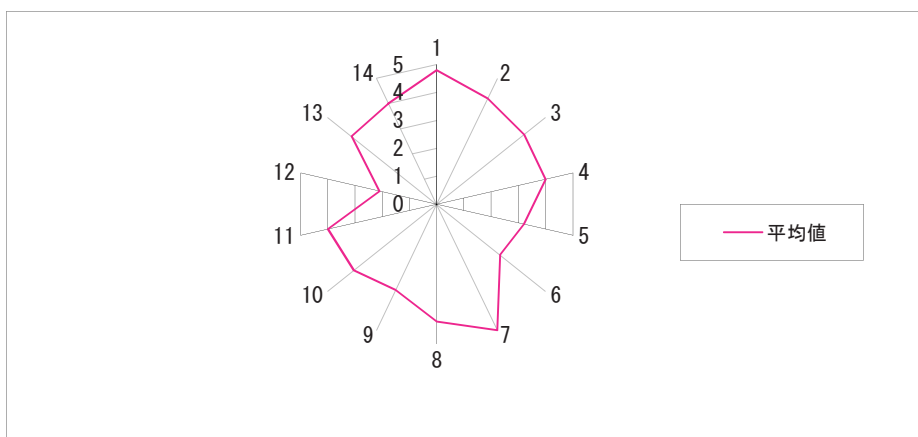
- | | | | | | |
|-----|---|---|---|---|---|
| (1) | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |
| (2) | ⑤ | ④ | ③ | ② | ① |

あなたの満足度に対する理由と授業改善にむけての提言

授業科目名 ○○○○教育論
 評価実施日 平成 年 月 日
 担当教員名 ○○ ○○

回答者数 ○○名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1 N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題、成績評価の方法が明確に示され、その内容を教員は適切に説明した。					4.8
	(2)授業内容は、シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。					4.2
	(3)授業内容は、授業の目標とつなげて、教養を深めたり、教育の見方・考え方、専門的知識等を理解できるものだった。					4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。					4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は、適切なものだった。					3.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が、必要に応じて行われた。					2.9
	(7)授業方法は、学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。					5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し、積極的に取り組んだ。					4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。					3.4
	(10)授業内容を理解するために教員に質問したり、他の学生と話しあったりした。					3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ、教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。					4.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され、授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。					2.1
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。					3.9
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して、この授業は満足できるものであった。					4.0



総合評価

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

III

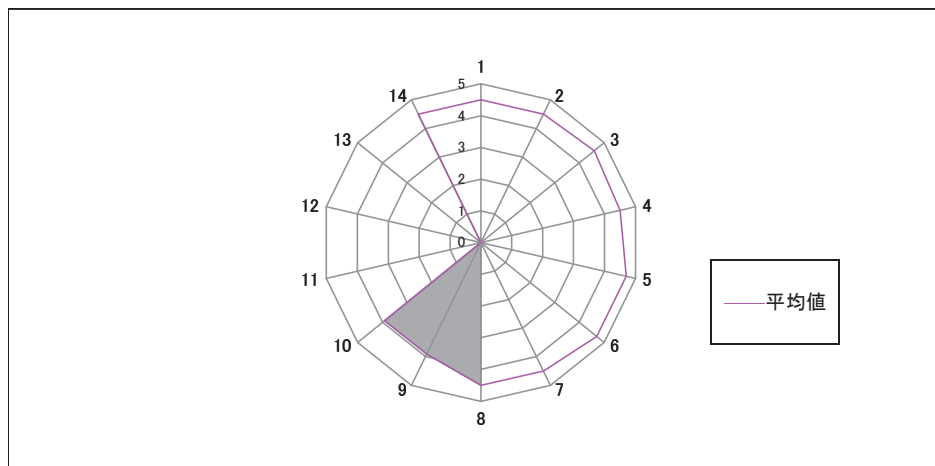
学部授業評価の 結果報告書

教 養 基 礎 科 目

授業科目名 日本国憲法
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 132名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	79	41	11	1	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	79	33	18	1	0	1	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	85	33	12	2	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	81	35	15	0	1	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	95	29	6	2	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	99	26	7	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	81	36	10	5	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	78	41	11	2	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	41	42	43	5	1	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	45	34	44	6	3	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	80	34	9	4	2	3	4.5



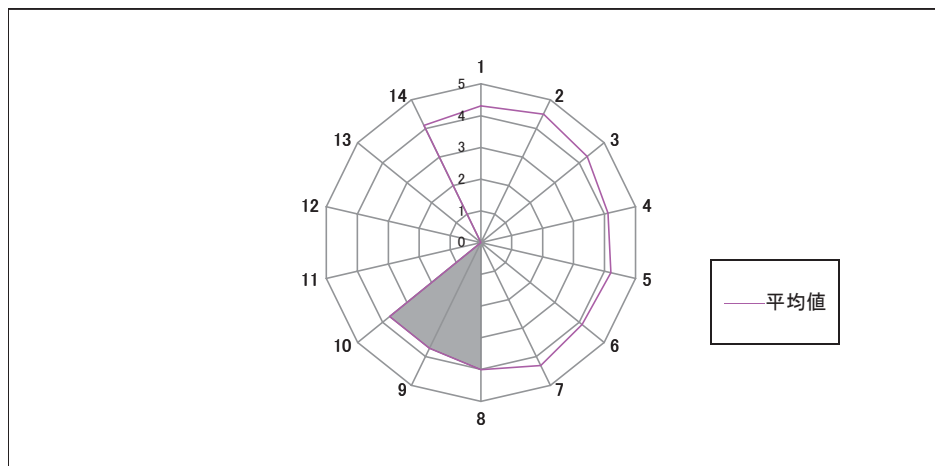
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 科学と環境
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 武田 清, 工藤 慎一, 近森 憲助

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

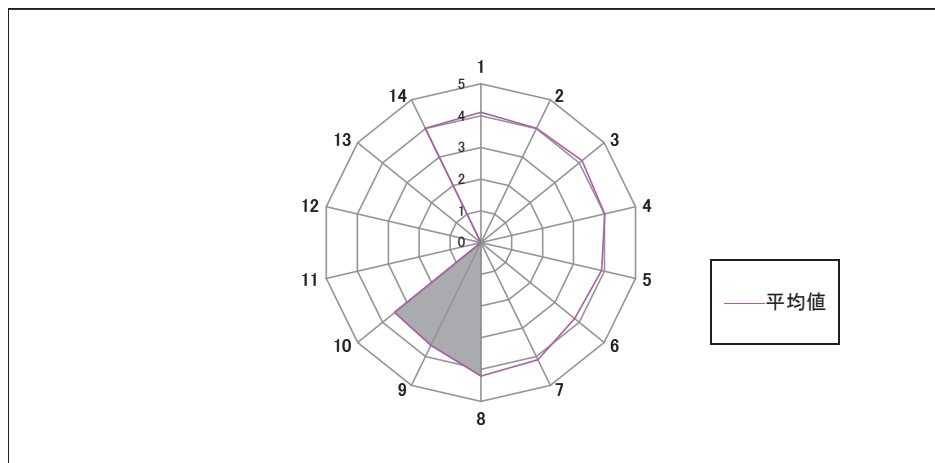
授業科目名 生体メカニズムと生命倫理

評価実施日 平成25年7月29日

担当教員名 田中 淳一, 乾 信之, 廣瀬 政雄, 古川 洋和

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						3.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0

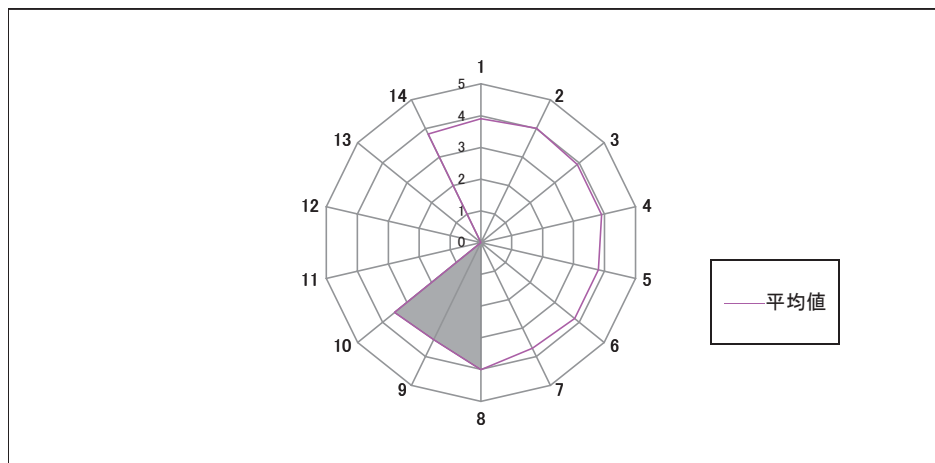


総合評価 4.0

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 市民社会と公共性
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 青葉 暢子, 高原 光恵, 浜崎 隆司, 山本 準, 小西 正雄 回答者数 67名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



総合評価 **3.9**

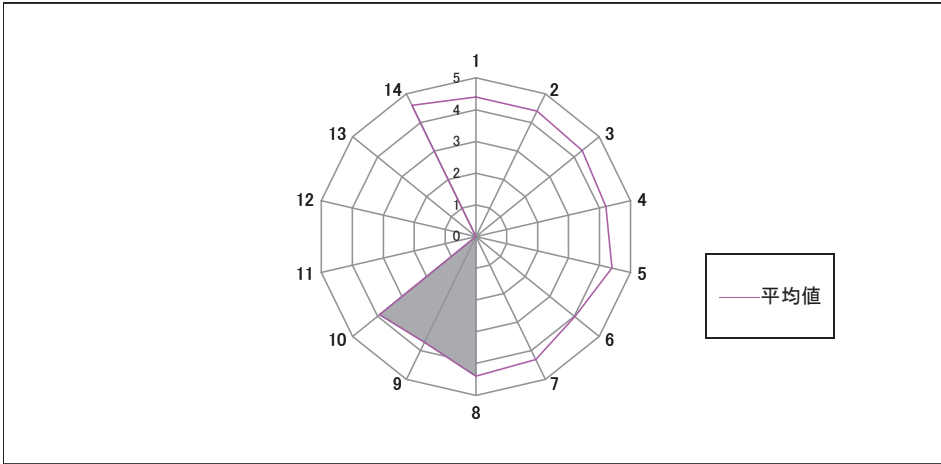
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 阿波学(地域文化研究)

評価実施日 平成25年10月2日

担当教員名 梶井 一暁, 皆川 直凡, 中津 郁子, 久米 禎子, 新見 員子, 小倉 正義, 田村 隆宏, 山森 直人, 大石 雅章, 町田 哲, 山本 準, 内藤 隆, 山根 秀憲, 木原 資裕, 南 隆尚, 宮下 晃一, 藤原 伸彦 回答者数 74名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



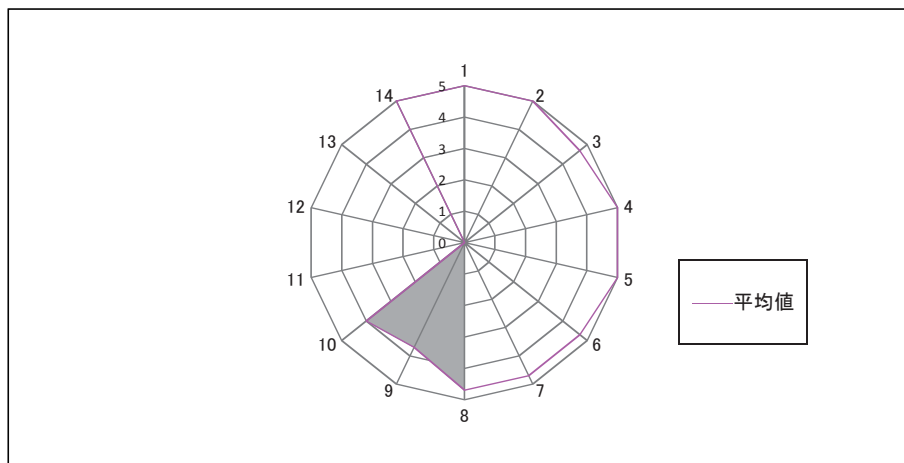
総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 日本事情・日本文化
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 田中 大輝

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



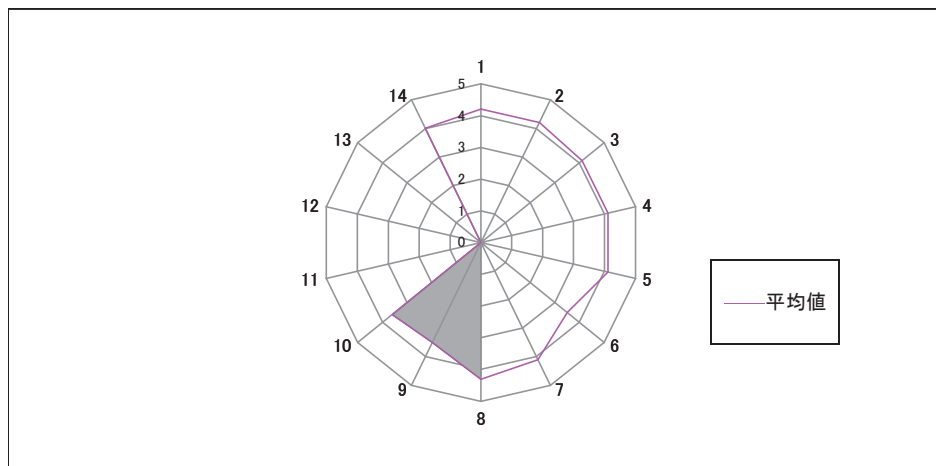
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 基礎情報教育
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 林 秀彦, 曾根 直人, 伊藤 桃代

回答者数 94名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	33	43	15	3	0	0	4.2
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	34	39	19	2	0	0	4.2
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	32	41	17	4	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	31	39	21	3	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	29	43	18	4	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	20	26	32	13	3	0	3.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	29	44	16	4	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	39	38	14	3	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	16	25	37	15	1	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	18	33	25	16	1	1	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	23	51	9	8	1	2	4.0



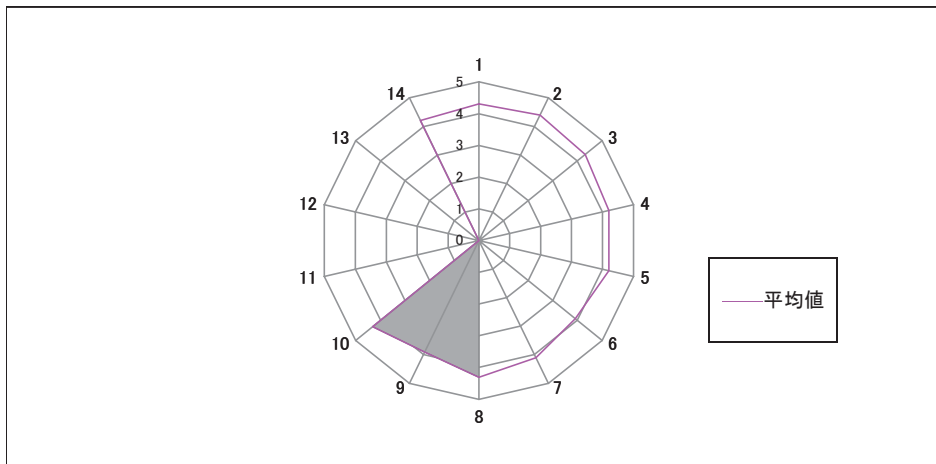
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 実践情報教育 I A
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



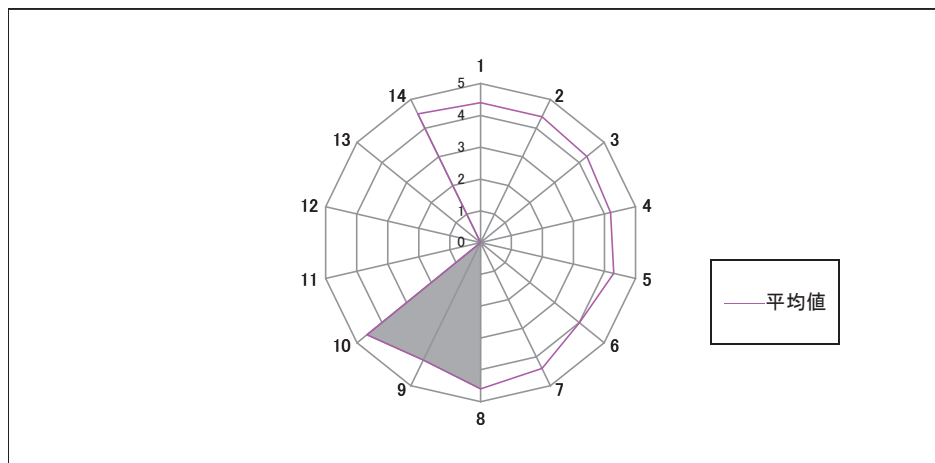
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育 I B
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 林 秀彦

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



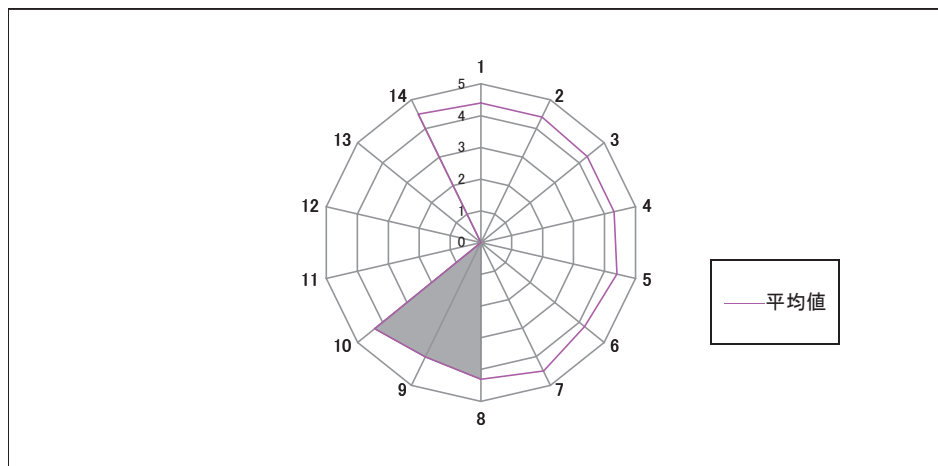
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育ⅡA
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 32名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	15	12	5	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	14	3	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	16	4	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	13	5	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	16	2	0	0	1	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	15	5	0	0	1	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	14	2	0	0	1	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	13	5	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	10	12	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	15	12	4	1	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	11	3	0	0	2	4.5



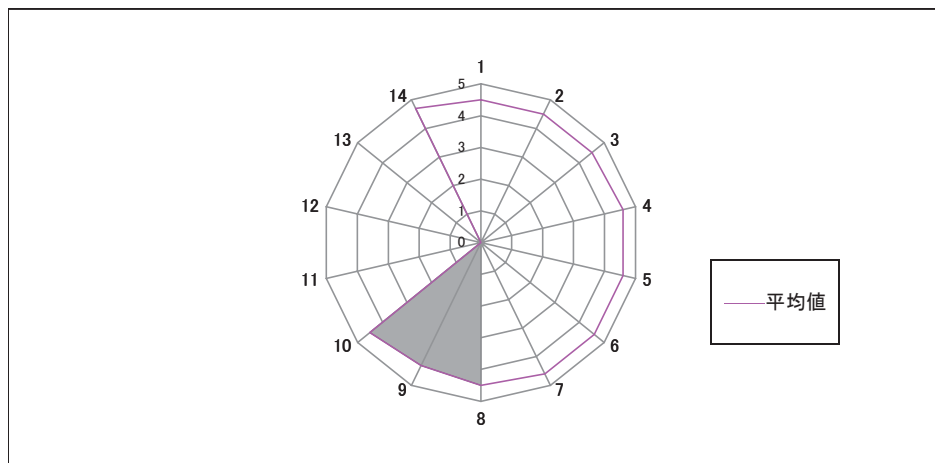
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育ⅡB
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 曾根 直人

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



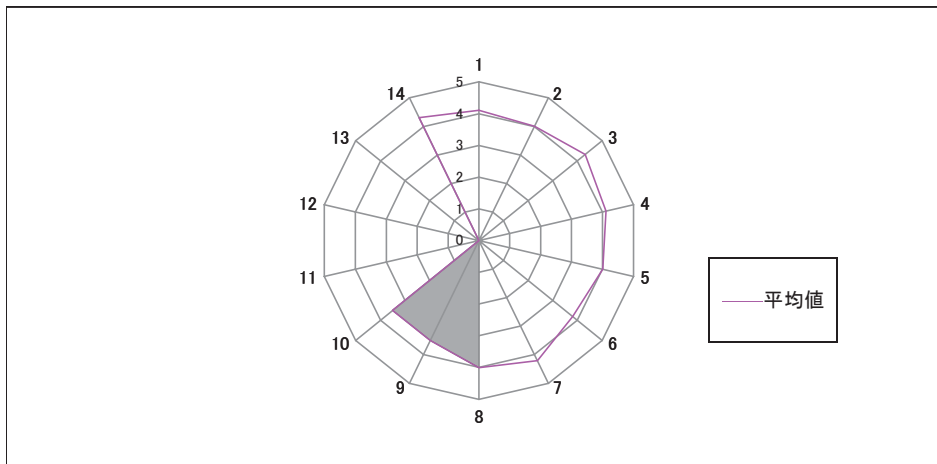
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 実践情報教育Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 長濱 太造

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	7	3	0	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	6	4	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	5	3	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	7	3	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	5	2	2	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	7	5	0	0	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	6	3	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	5	3	1	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	5	3	0	0	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	4	7	0	1	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	6	2	0	0	1	4.3



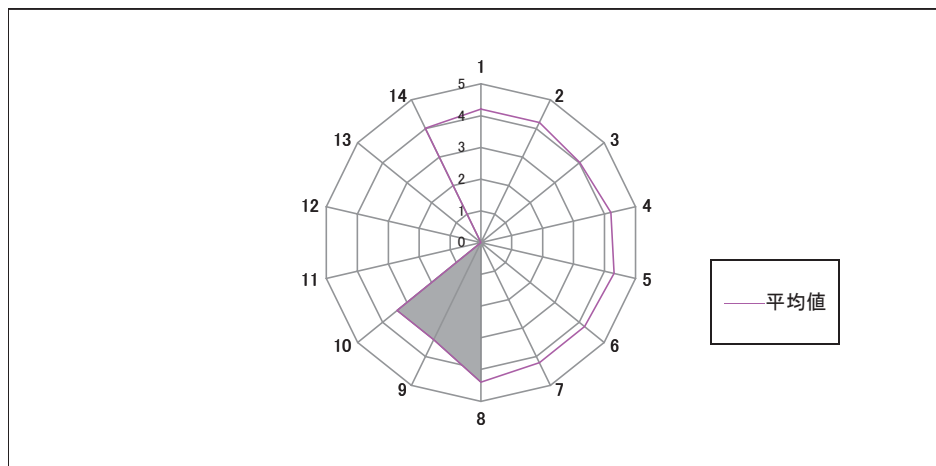
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I C
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	9	2	0	1	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	6	4	1	0	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	6	5	0	1	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	7	3	0	1	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	8	1	0	1	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	6	3	0	1	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	9	2	0	1	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	6	2	1	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	5	5	3	2	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	7	4	4	1	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	12	2	0	1	0	4.0



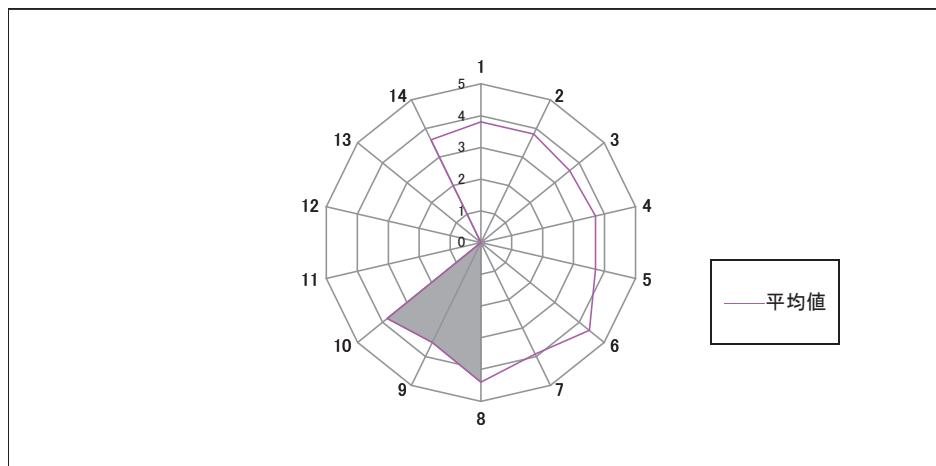
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I D
 評価実施日 平成25年7月23日
 担当教員名 ブレント・ロジャース

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	3	9	2	0	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	4	10	1	0	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	6	3	4	2	0	3.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	6	7	3	0	1	3.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	8	6	2	1	0	3.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	10	2	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	7	3	4	0	1	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	6	3	1	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	6	10	2	0	1	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	8	7	2	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	7	3	6	0	0	3.6



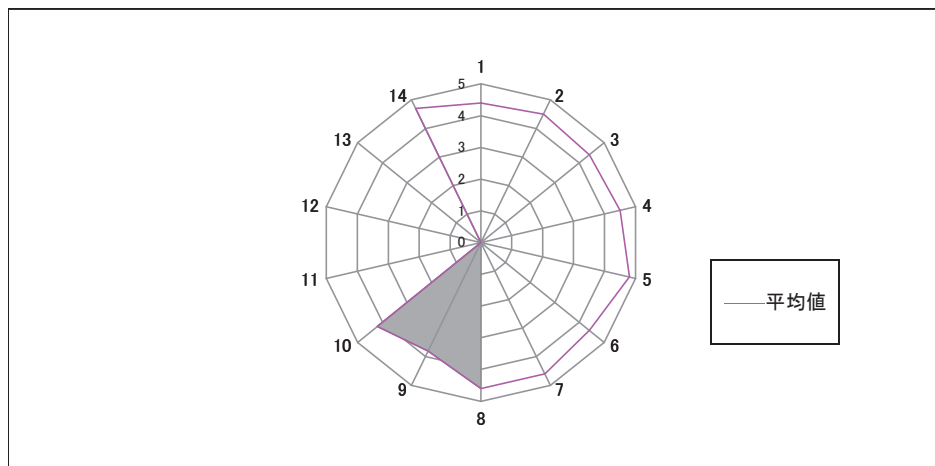
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーション I E
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 鎌田-スザン

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



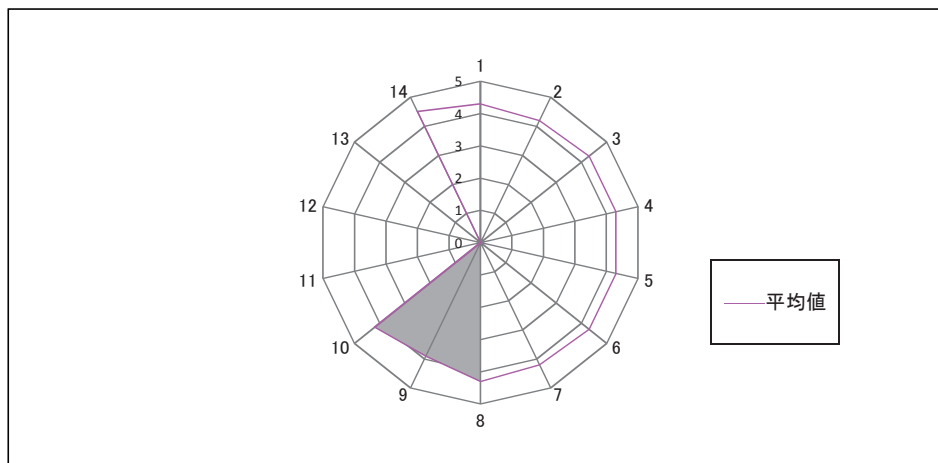
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡA
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 鎌田・スザン

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡB
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



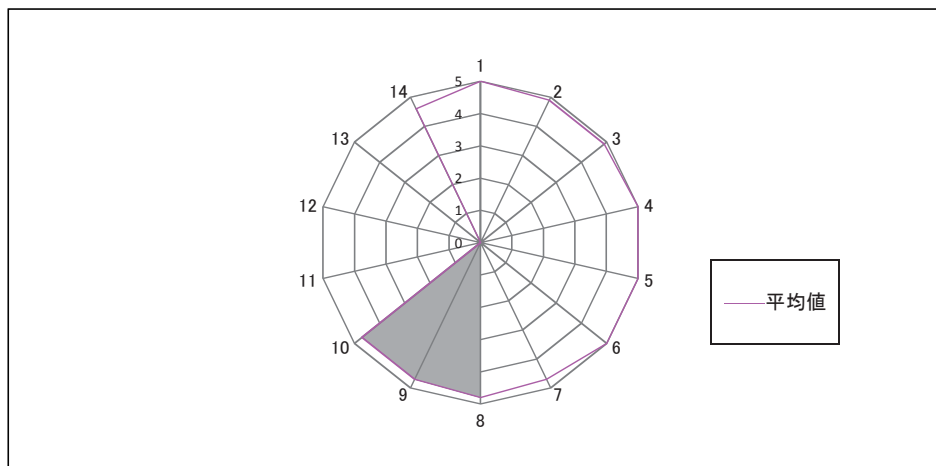
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡC
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 ブレント・ロジャース

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



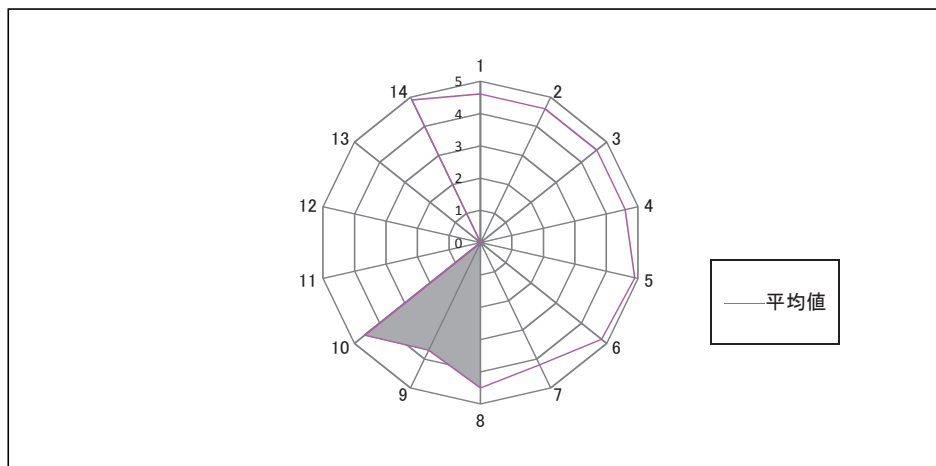
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅡE
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 リカルド・パエス

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



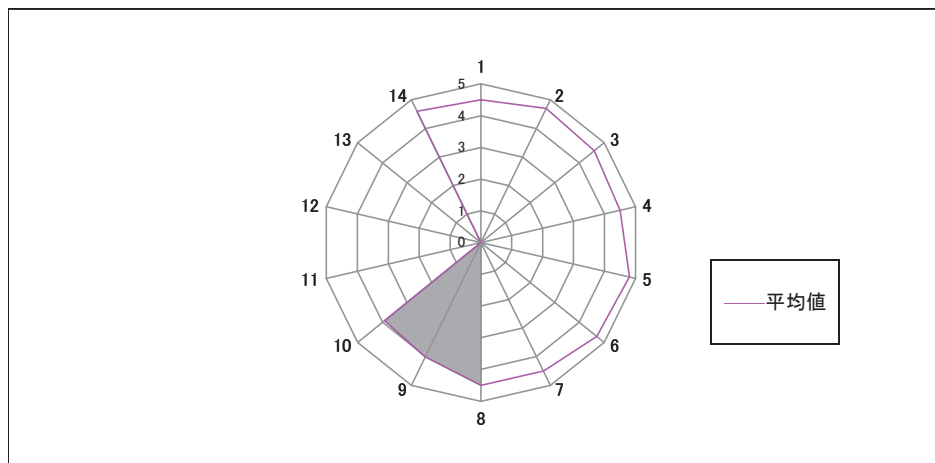
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢA
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	15	7	1	1	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	17	6	0	1	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	8	0	1	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	6	2	1	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	3	0	1	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	18	5	0	1	0	0	4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	7	1	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	4	3	1	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	10	5	2	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	7	6	3	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	7	0	1	0	0	4.6



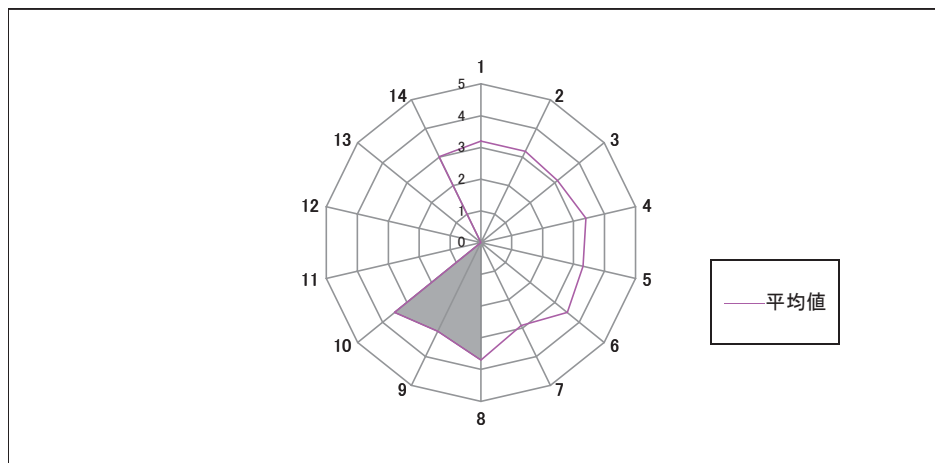
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢB
 評価実施日 平成25年7月23日
 担当教員名 ブレント・ロジャース

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	4	8	2	3	0	3.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	5	8	2	3	0	3.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	7	6	1	0	3.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	6	9	1	2	0	3.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	6	4	5	2	0	3.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	5	4	4	2	0	3.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	5	3	6	4	0	2.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	9	5	3	0	0	3.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	8	7	1	4	0	3.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	9	6	1	2	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	6	5	5	3	0	3.0



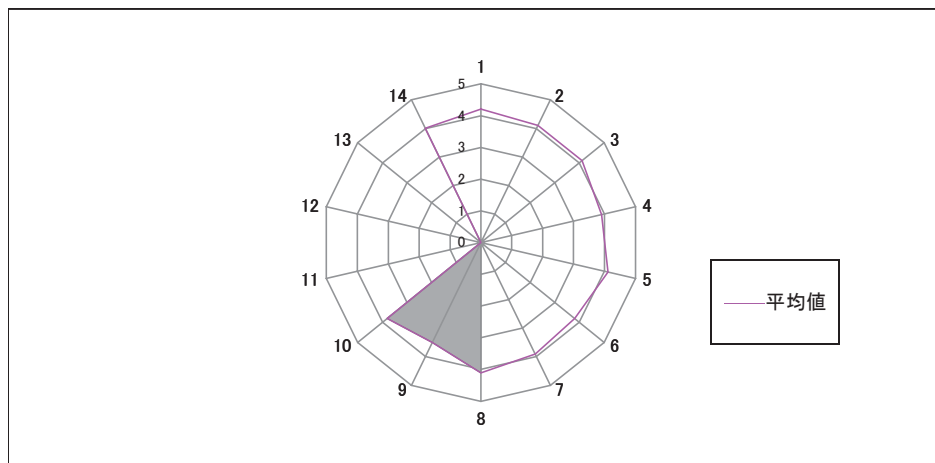
総合評価 **3.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションⅢD
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 鎌田-スザン

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	9	4	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	8	5	0	0	0	4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	8	5	0	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	7	7	0	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	8	5	0	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	4	10	0	0	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	7	7	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	6	6	0	0	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	11	1	0	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	7	7	1	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	8	5	0	0	1	4.0



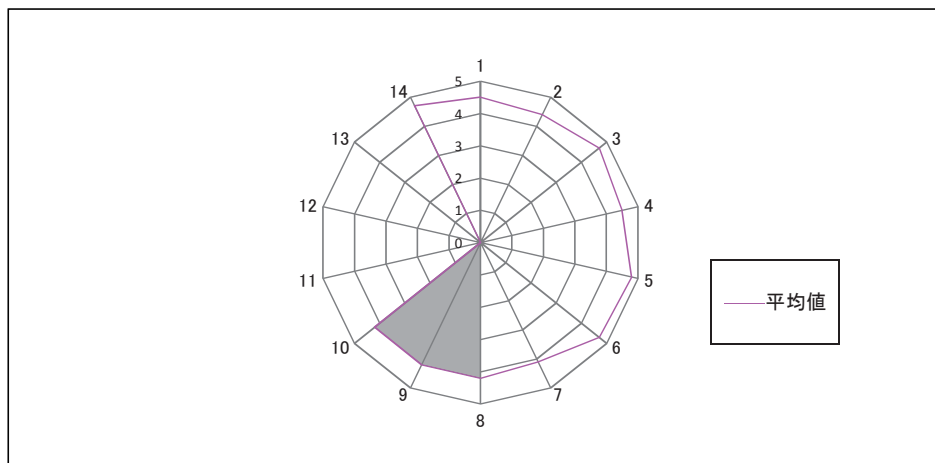
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションIVB
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 リカルド・パエス

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



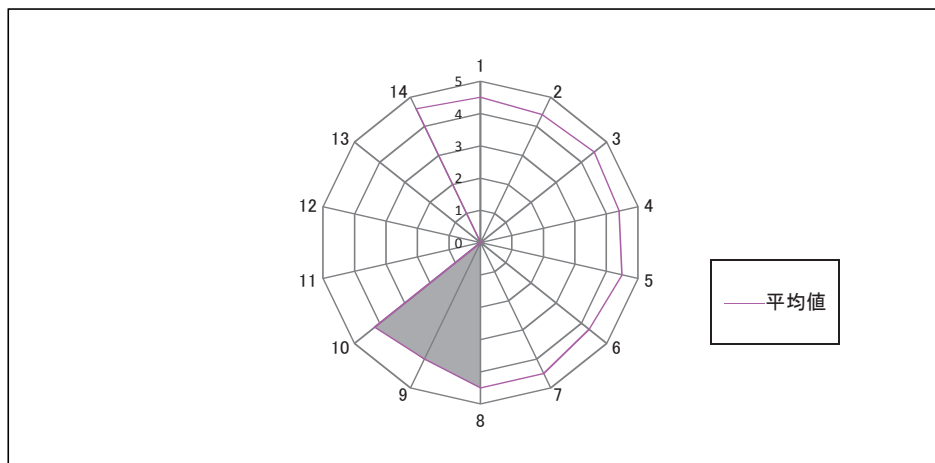
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションIVC
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 鎌田・スザン

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



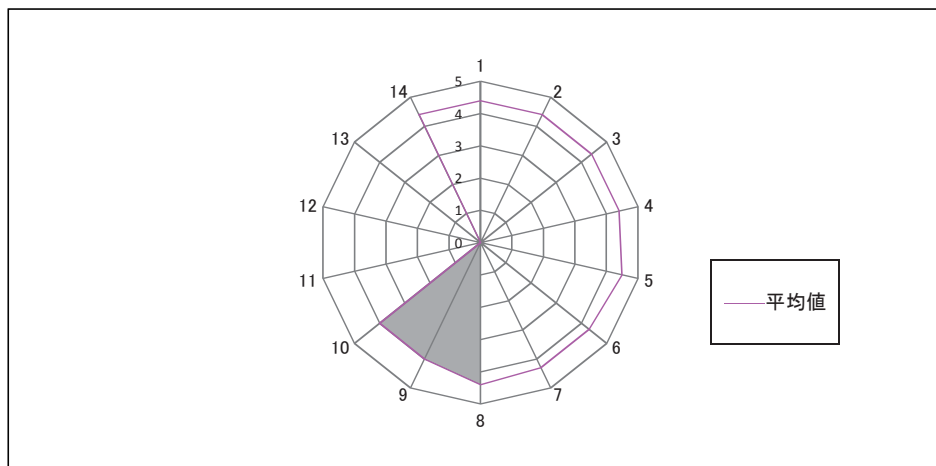
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語コミュニケーションIVD
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 20名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



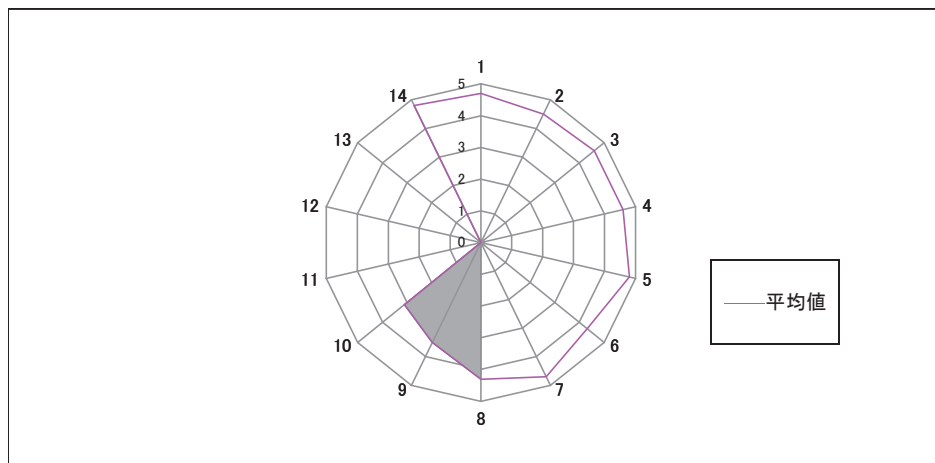
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディング I A
 評価実施日 平成25年7月19日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 38名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	24	11	0	0	0	3	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	20	12	2	1	0	3	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	20	14	1	0	0	3	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	22	9	4	0	0	3	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	28	7	0	0	0	3	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	15	15	4	1	0	3	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	26	7	2	0	0	3	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	17	5	0	0	3	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	8	15	3	2	3	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	7	18	4	3	3	3.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	26	8	1	0	0	3	4.8



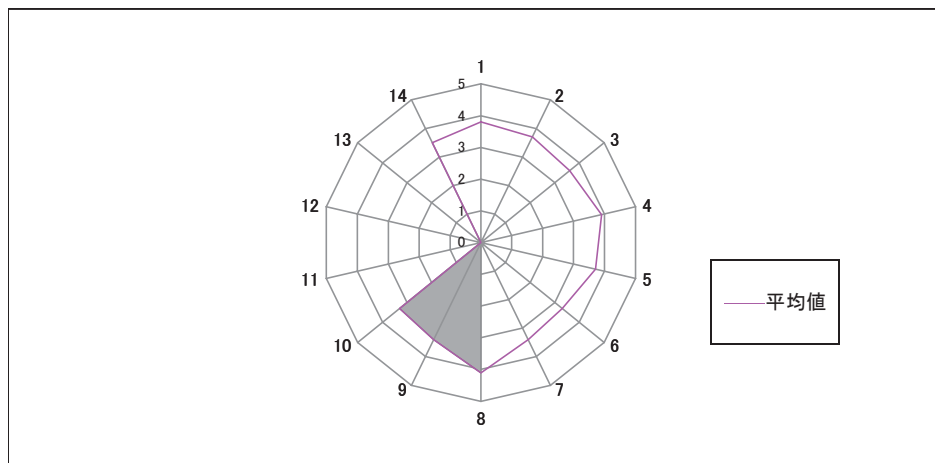
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディング I B
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 36名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	16	7	1	3	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	15	9	2	2	0	3.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	11	11	2	3	0	3.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	16	8	0	2	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	10	8	5	2	0	3.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	7	9	7	4	0	3.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	11	10	4	4	0	3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	15	8	1	0	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	6	14	9	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	5	14	5	3	2	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	7	11	5	3	0	3.5



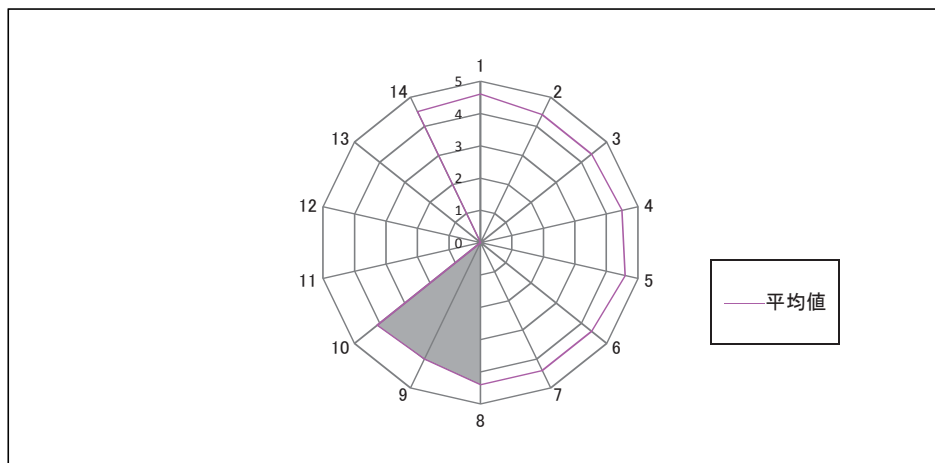
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅡB
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 36名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



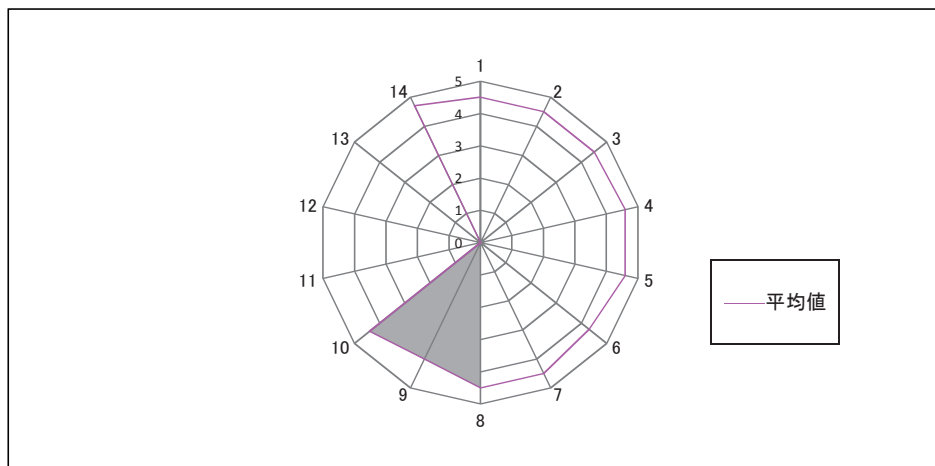
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅡC
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 38名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1 N.A		
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	23	11	4	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	23	12	2	1	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	22	13	3	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	24	10	4	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	25	9	4	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	18	15	4	0	1	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	21	13	3	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	23	11	4	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	11	13	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	18	16	3	0	1	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	30	5	2	1	0	0	4.7



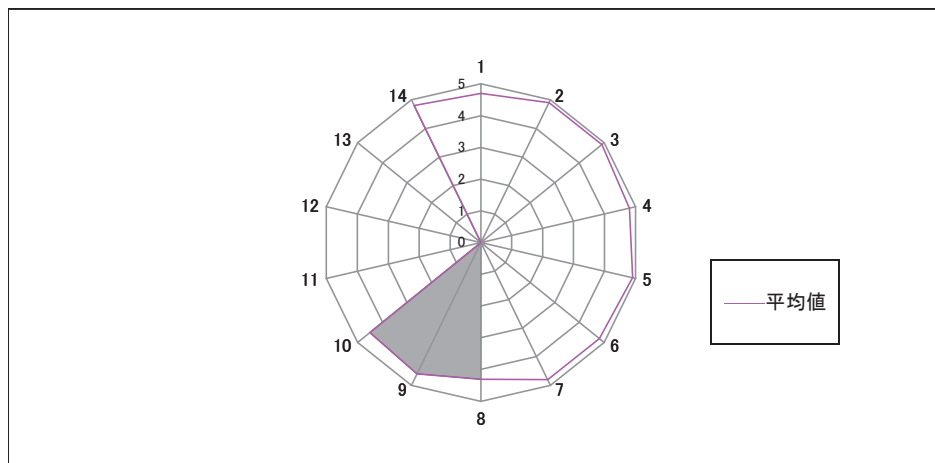
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅢ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	2	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	5	1	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	3	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	2	0	0	0	0	4.8



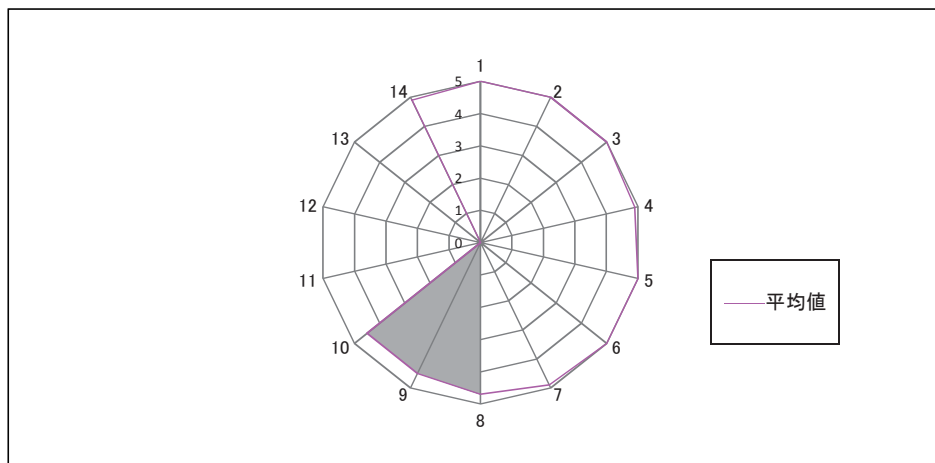
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語リーディングⅣ
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



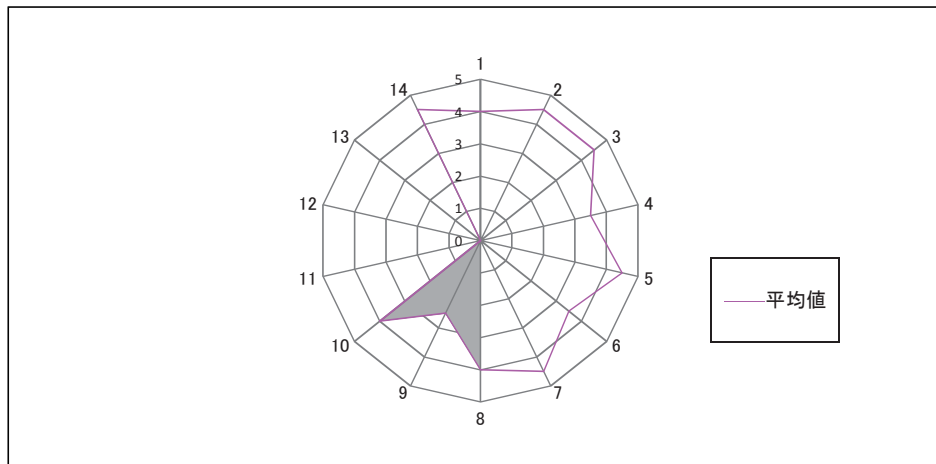
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ドイツ語 I
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 桂 修治

回答者数 2名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	0	2	0	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	1	1	0	0	0	3.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	0	1	1	0	0	0	3.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	1	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	0	1	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	0	1	1	0	0	2.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	2	0	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	1	0	0	0	0	4.5



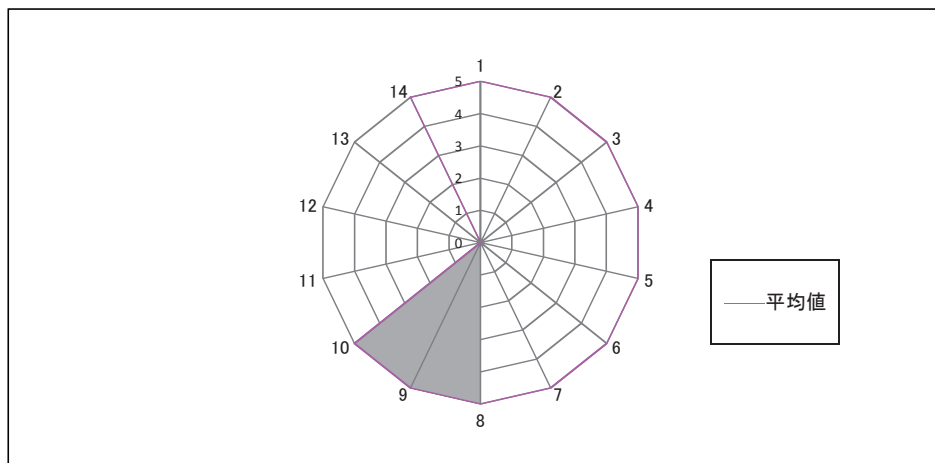
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ドイツ語Ⅱ
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 桂 修治

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



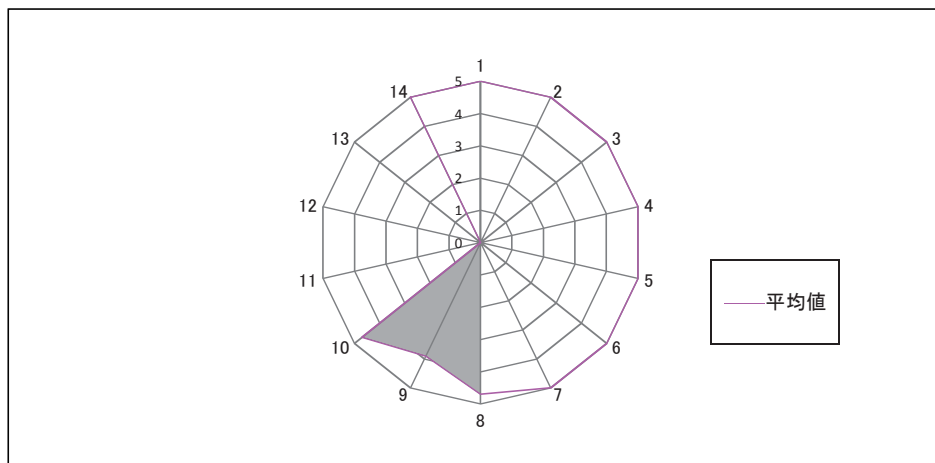
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 フランス語 I
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



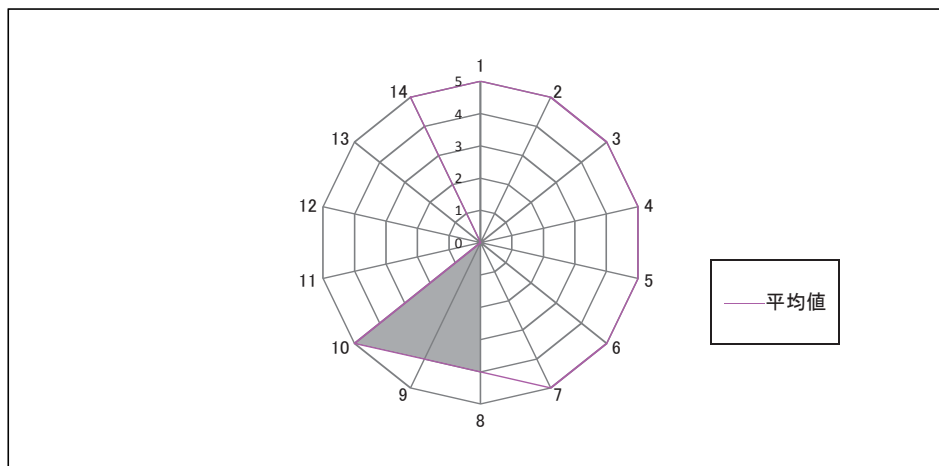
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 フランス語Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



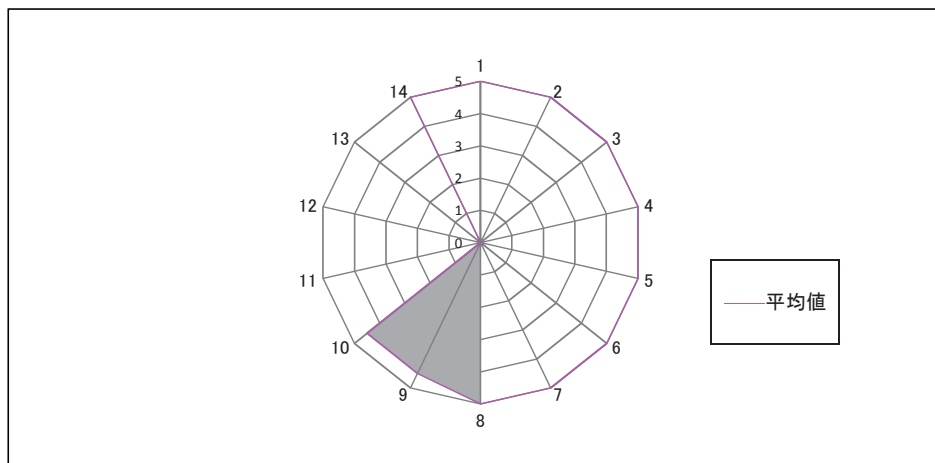
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中国語 I
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 金 英杰

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



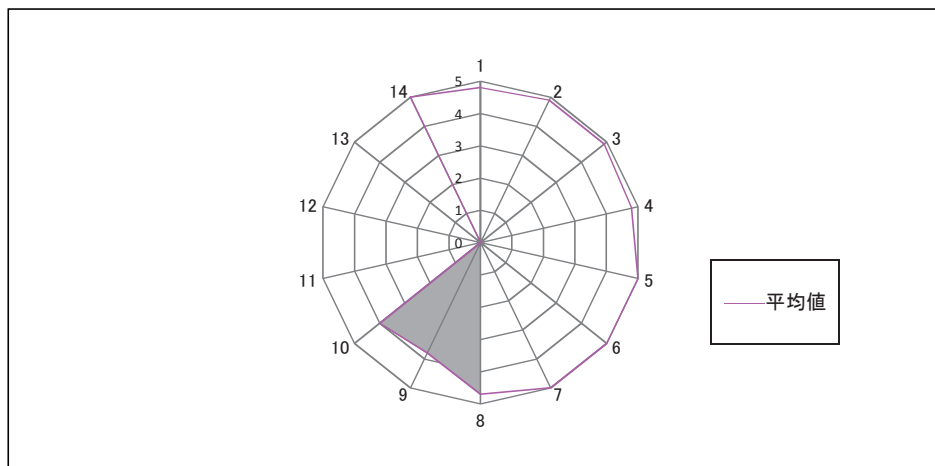
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中国語Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 金 英杰

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0

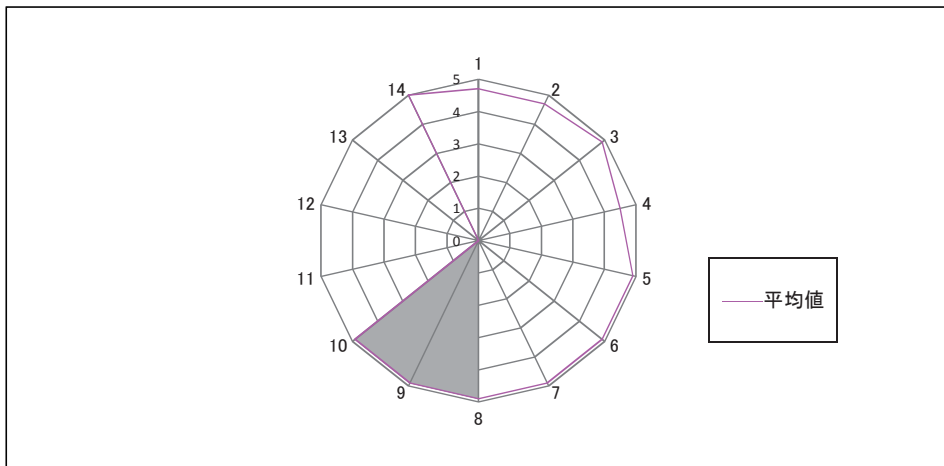


総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 表現コミュニケーション基礎演習
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 吉井 健治, 葛西 真記子, 今田 雄三, 新見 員子, 久米 禎子 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	0	0	0	0	0	5.0



総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

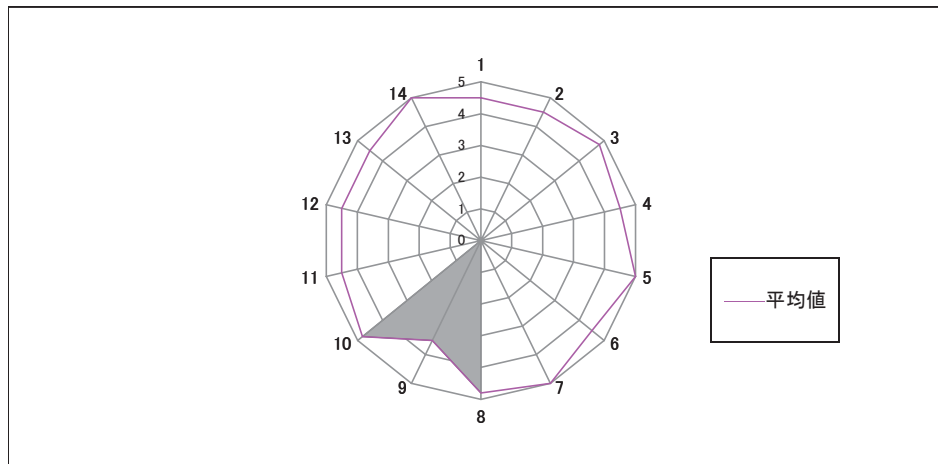
教育実践コア科目

授業科目名 幼児教育実践基礎演習

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 田村 隆宏, 浜崎 隆司, 湯地 宏樹, 塩路 晶子, 木村 直子, 湯口 雅史 回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	4	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	0	2	2	0	0	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	2	2	0	0	0	0	4.5
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	4	0	0	0	0	0	5.0



総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(学校教育実践)

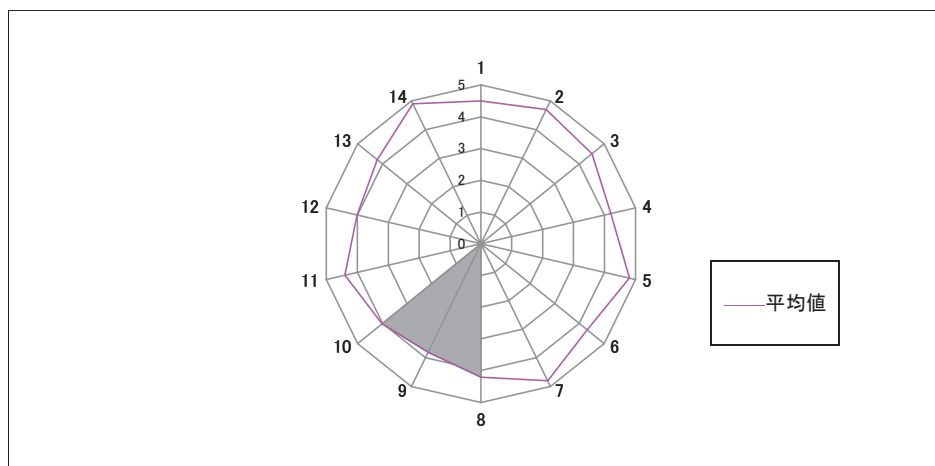
評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名

木下 光二, 葛上 秀文, 阪根 健二, 藤原 伸彦, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 端村 達也, 湯口 雅史

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価	4.5
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(国語)

評価実施日 平成25年7月24日

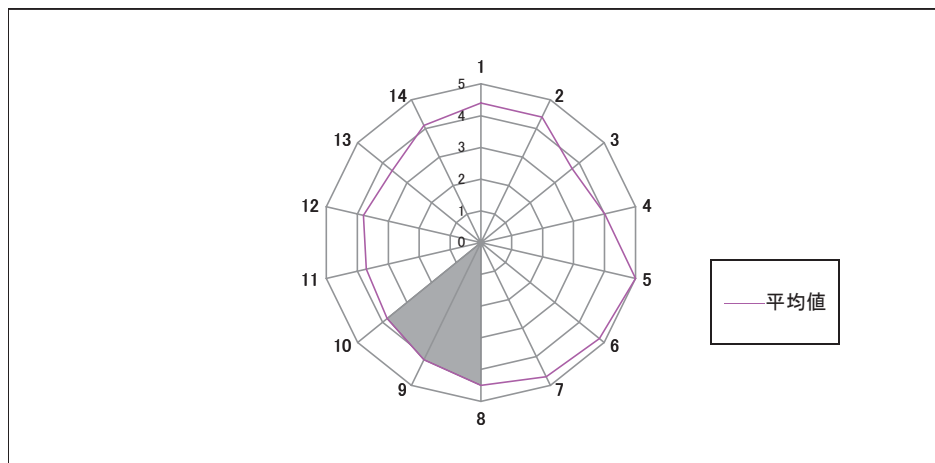
担当教員名

黒田 俊太郎, 小島 明子, 原 卓志, 小野 由美子, 茂木 俊伸, 田中 大輝, 村井 万里子, 瀧口 雅史

回答者数

11名

質問項目	評価選択人数	平均値 (項目別)						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	7	3	0	0	1	0	4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	3	0	0	1	0	4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	2	1	2	0	3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	3	2	0	1	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	10	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	8	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	5	3	2	1	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	3	1	3	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	4	2	0	2	1	2	3.7
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	4	2	0	3	0	2	3.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	3	2	1	3	0	2	3.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	6	3	0	1	1	0	4.1



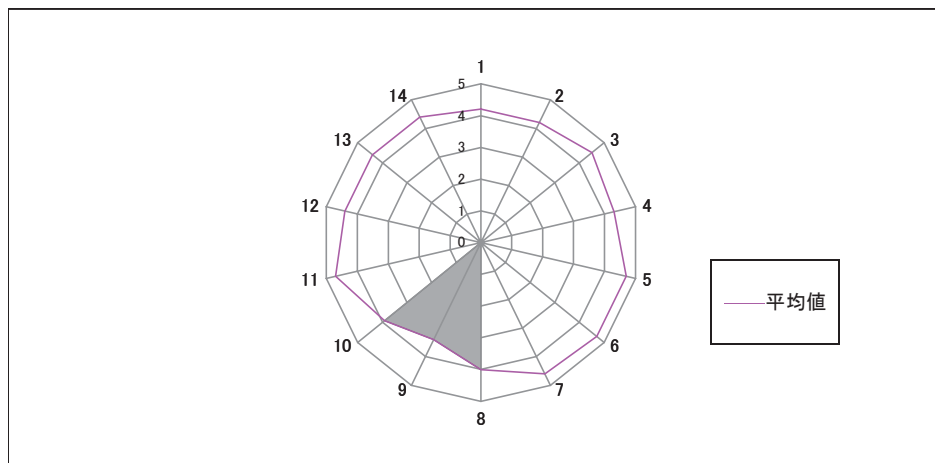
総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(英語)
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 前田 一平, 山森 直人, 眞野 美穂, 湯口 雅史

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.7
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.4
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

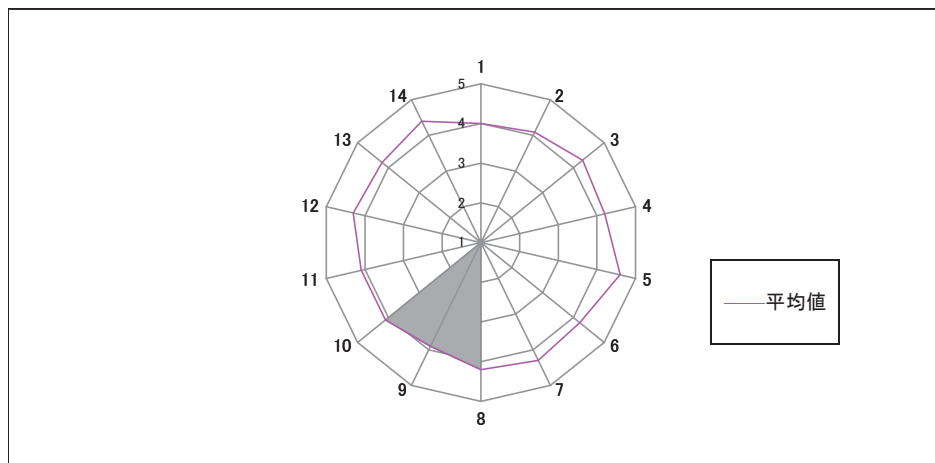
授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(社会)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 青葉 暢子, 梅津 正美, 湯口 雅史, 井上 隆

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	4	5	0	1	1	0	4.0
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	7	0	1	0	0	4.1
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	7	1	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	3	7	1	0	0	0	4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	4	6	1	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	4	6	0	1	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	1	9	0	0	1	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	3	7	0	1	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	2	7	1	0	0	1	4.1
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	3	7	0	0	0	1	4.3
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	3	6	1	0	0	1	4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	4	6	0	0	0	1	4.4



総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

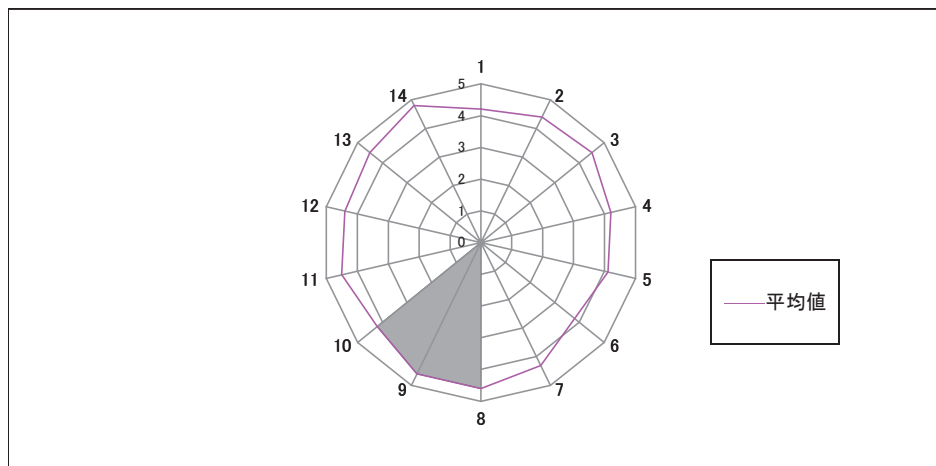
授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(算数・数学)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 宮口 智成, 湯口 雅史

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8



総合評価 4.3

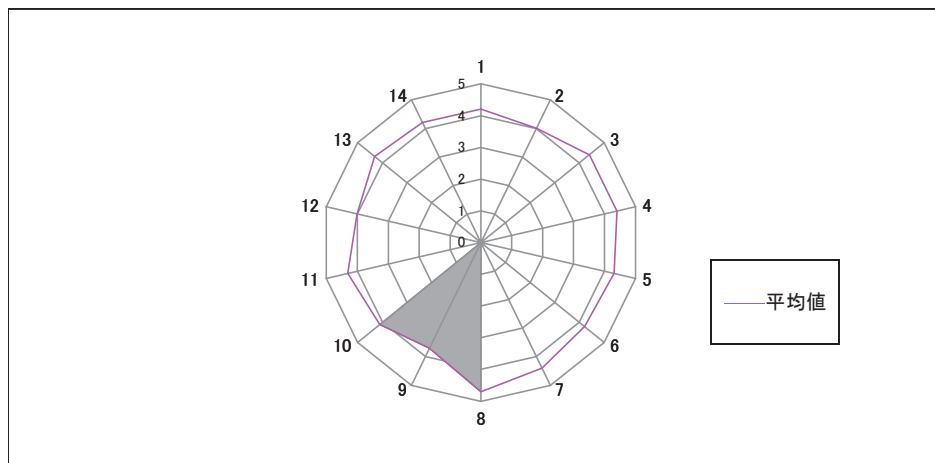
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(理科)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 村田 守, 早藤 幸隆, 寺島 幸生, 工藤 慎一, 湯口 雅史 回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.3
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.3
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2

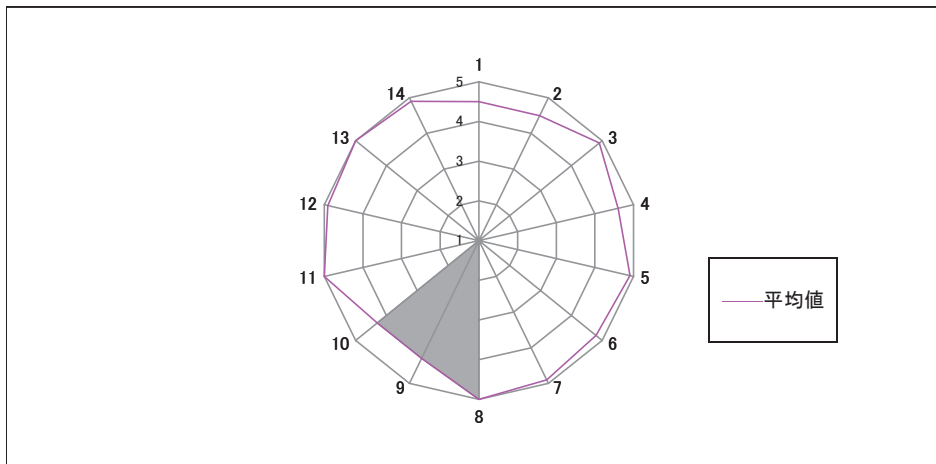


総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(音楽)
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 山田 啓明, 小山 英恵, 湯口 雅史, 米田 幸子 回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	3	1	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	6	0	0	0	0	1	5.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	5	1	0	0	0	1	4.9
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	6	0	0	0	0	1	5.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	1	4.9



総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

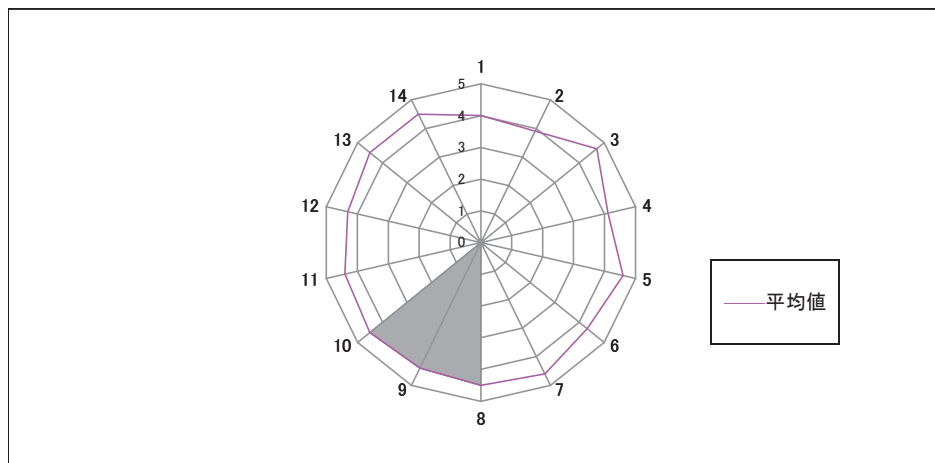
授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(図工・美術)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 山木 朝彦, 湯口 雅史

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.3
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

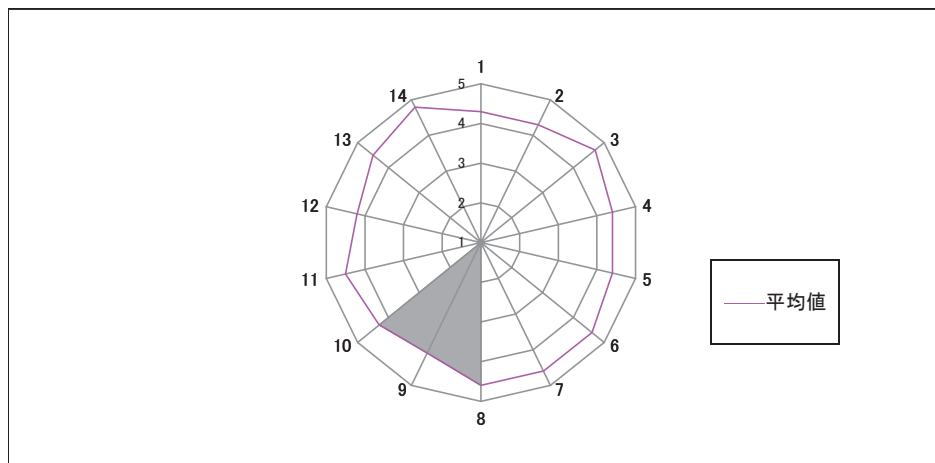
授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(体育・保体)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 梅野 圭史, 藤田 雅文, 湯口 雅史

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	4	2	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	3	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	4	0	1	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	1	2	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	1	2	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	4	3	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	4	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	5	3	3	0	0	0	4.2
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	7	2	2	0	0	0	4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	3	0	0	0	0	4.8



総合評価 4.5

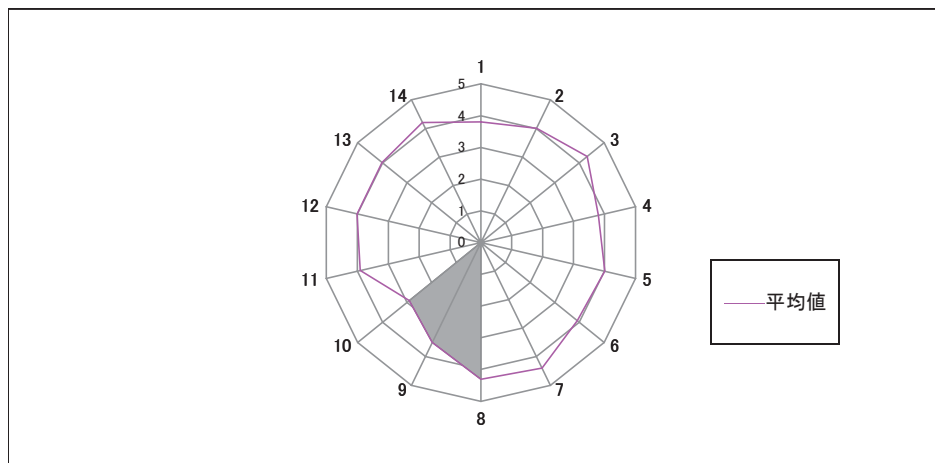
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(技術)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 尾崎 士郎, 伊藤 陽介, 菊地 章, 畑中 伸夫, 宮下 晃一, 宮本 賢治, 米延 仁志, 瀧口 雅史 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						2.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.9
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.0
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.0

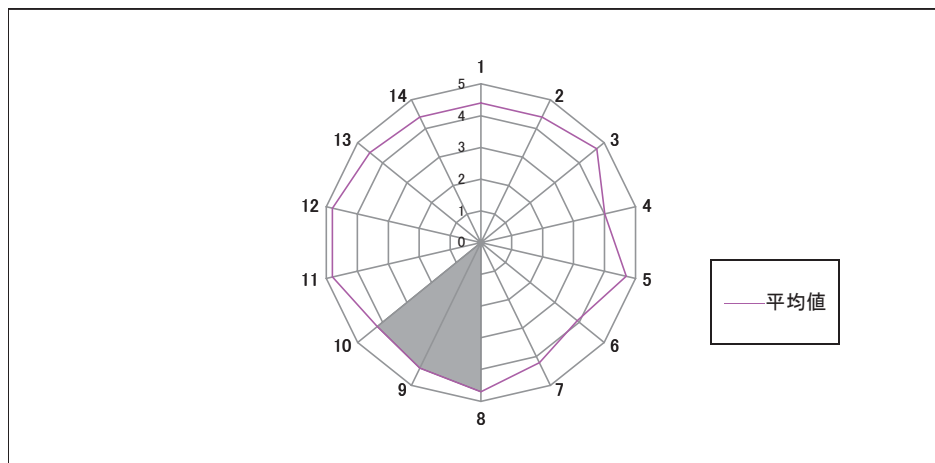
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教育実践基礎演習(家庭)

評価実施日 平成25年7月24日

担当教員名 西川 和孝, 黒川 衣代, 金 貞均, 湯口 雅史, 阿望 聡子, 元木 康代 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



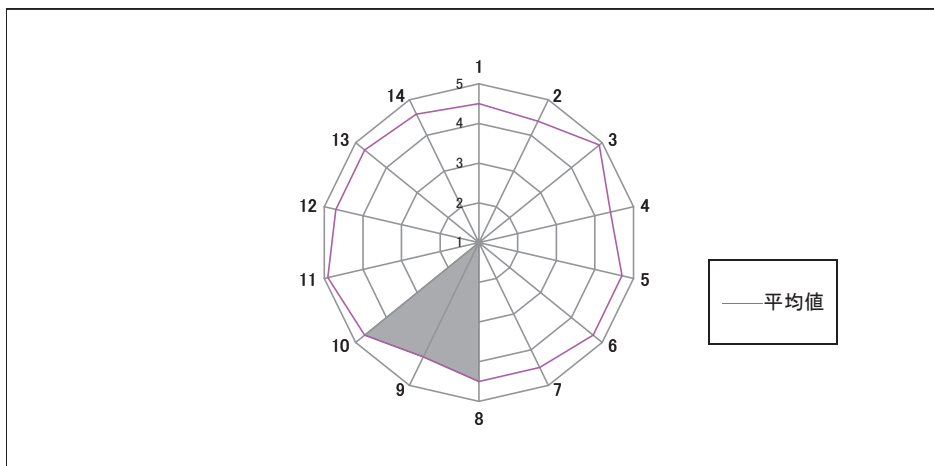
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践基礎演習
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 _____

津田 芳見, 大谷 博俊, 井上 とも子, 島田 恭仁, 高原 光恵, 田中 洋一, 高橋 眞琴, 湯口 雅史 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.9
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.7
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.7
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

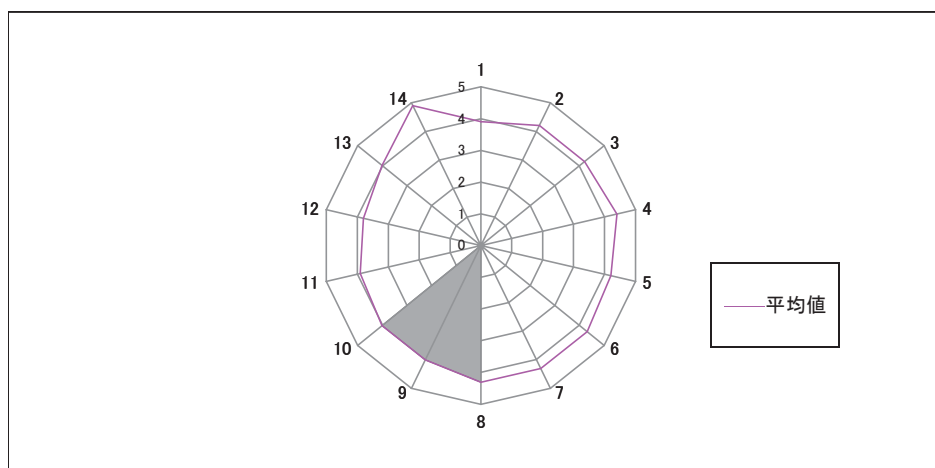
授業科目名 学校教育実践 I

評価実施日 平成25年7月25日

担当教員名 藤原 伸彦, 木下 光二, 阪根 健二, 葛上 秀文, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 端村 達也

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について (1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。 (2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。 (3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。 (4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	5	2	0	0	0	3.9
	2	5	1	0	0	0	4.2
	2	5	1	0	0	0	4.2
	4	3	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について (5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。 (6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。 (7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	2	4	1	0	0	1	4.2
	3	3	1	0	0	1	4.3
	3	3	1	0	0	1	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて (8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。 (9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。 (10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	2	2	0	0	0	4.3
	4	2	1	0	1	0	4.0
	2	4	2	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ) (11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。 (12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。 (13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	1	4	2	0	0	1	3.9
	0	5	2	0	0	1	3.8
	2	3	2	0	0	1	4.0
5 授業に対する総合的評価 (14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	2	4.9

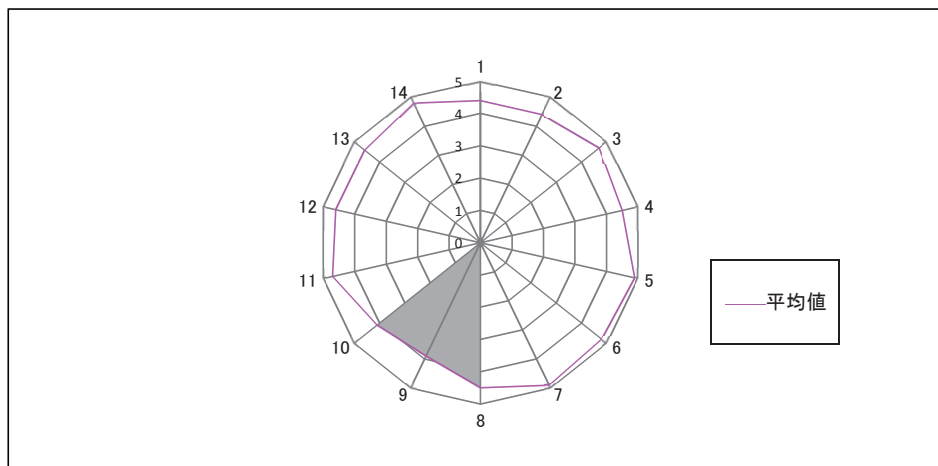


総合評価	4.2
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (国語)
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 余郷 裕次, 原 卓志, 湯地 宏樹, 清水 愛, 田中 将太 回答者数 30名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	18	6	5	1	0	0	4.4
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	17	8	4	1	0	0	4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	23	5	2	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	19	7	4	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	26	3	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	25	3	2	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	26	3	1	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	18	9	3	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	10	9	7	4	0	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	11	13	4	2	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	20	7	1	0	0	2	4.7
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	18	8	2	0	0	2	4.6
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	19	6	3	0	0	2	4.6
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	24	4	1	0	0	1	4.8

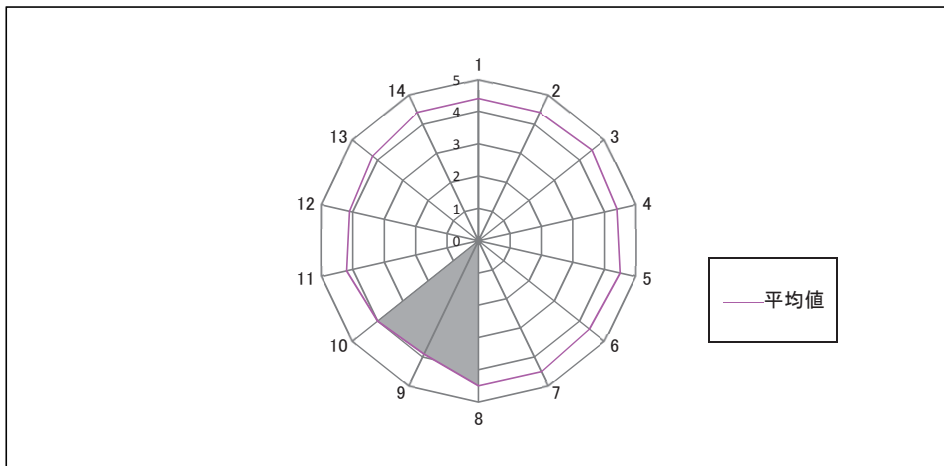


総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (算数・数学)
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 秋田 美代, 宮口 智成, 湯地 宏樹, 石川 和幸 回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.1
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4

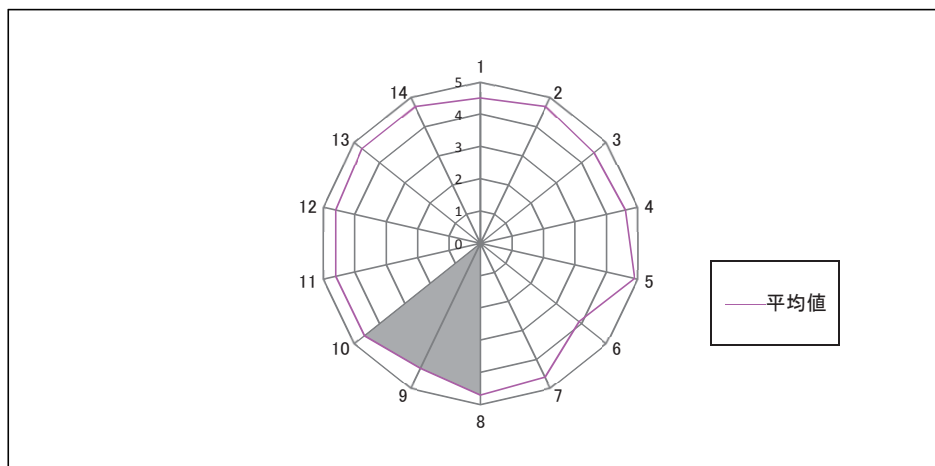


総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (理科)
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 香西 武, 工藤 慎一, 武田 清, 村田 守, 本田 亮, 早藤 幸隆, 湯地 宏樹, 長野 仁志 回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.7
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 **4.6**

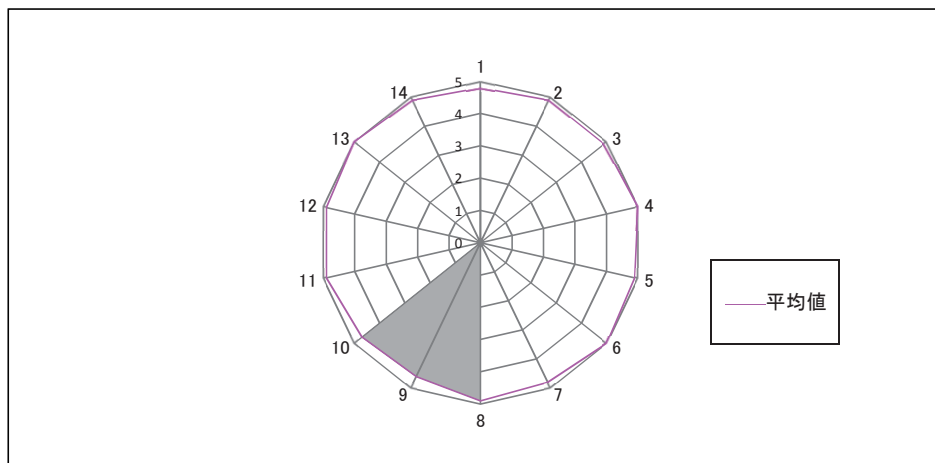
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (音楽)

評価実施日 平成26年2月12日

担当教員名 頃安 利秀, 小山 英恵, 湯地 宏樹, 長江 希実子, 島田 郁子 回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.9
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.9
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 4.9

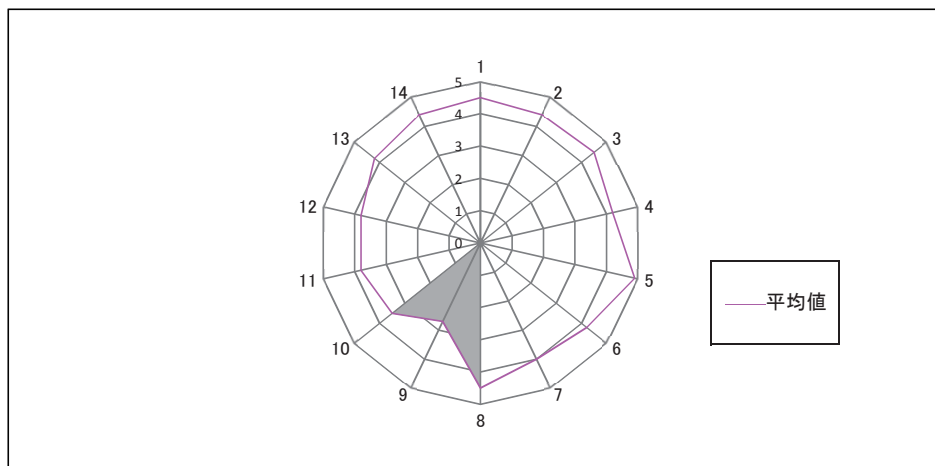
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践 I (家庭)

評価実施日 平成26年1月29日

担当教員名 渡邊 廣二, 黒川 衣代, 金 貞均, 速水 多佳子, 松永 哲郎, 湯地 宏樹, 富永 結香, 江西 昭子 回答者数 6名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						2.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						3.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



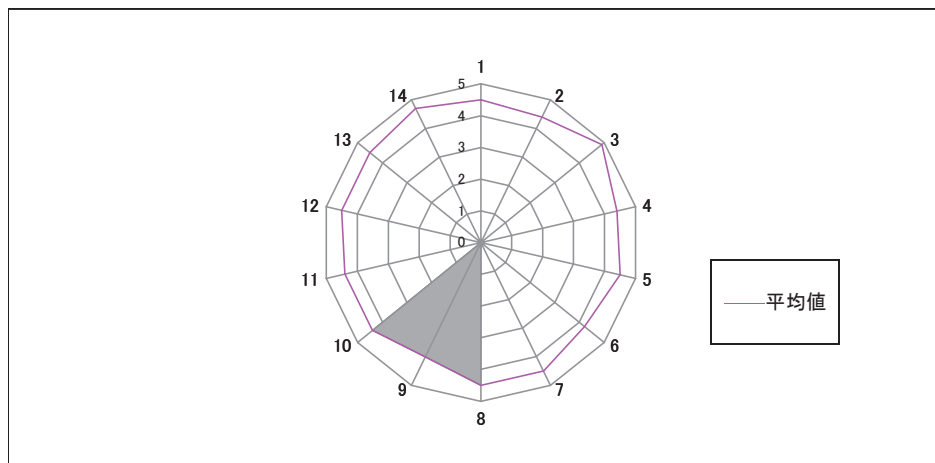
総合評価	4.3
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践 I
 評価実施日 平成25年7月10日
 担当教員名 津田 芳見, 大谷 博俊, 井上 とも子, 島田 恭仁, 高原 光恵, 田中 淳一, 高橋 眞琴

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.4
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.5

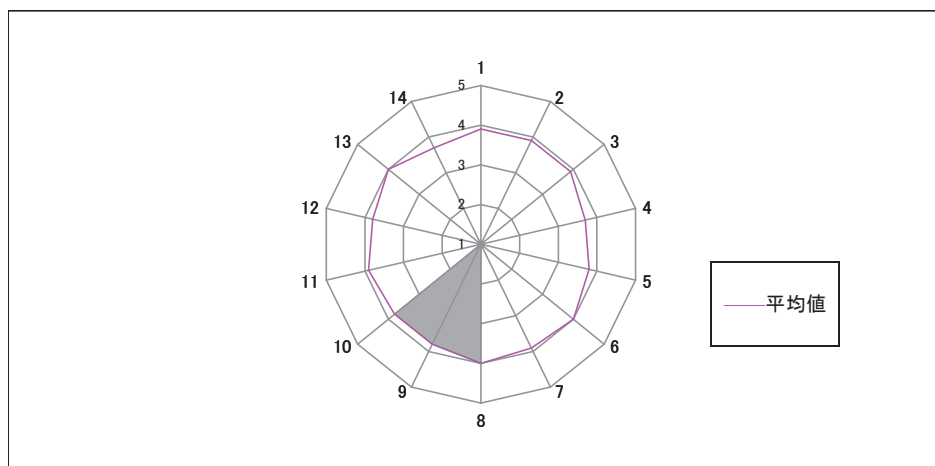
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 学校教育実践Ⅱ

評価実施日 平成25年7月26日

担当教員名 葛上 秀文, 阪根 健二, 木下 光二, 藤原 伸彦, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 金児 正史, 池田 誠喜, 西村 公孝, 端村 達也 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数					平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						3.9
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						3.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						3.7



総合評価	3.9
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(国語)

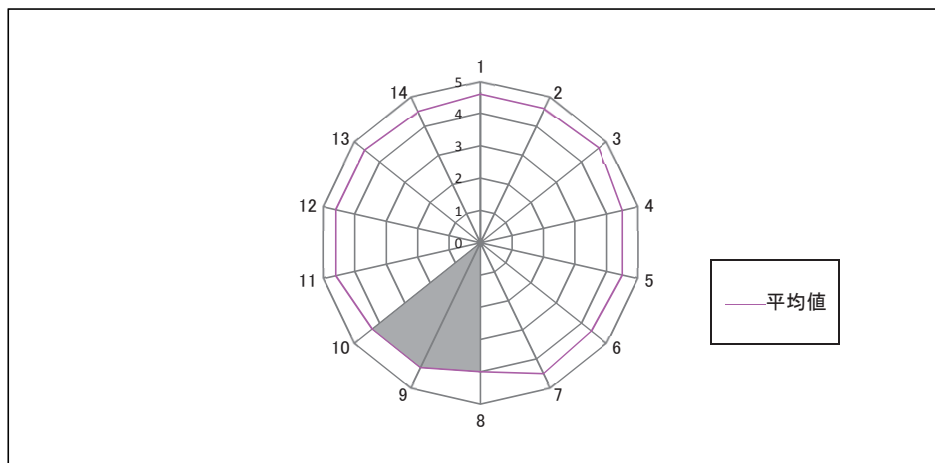
評価実施日 平成26年2月4日

担当教員名 村井 万里子, 小島 明子, 河野 昌紀

回答者数

18名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	10	8	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	6	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	11	7	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	7	0	1	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	10	7	1	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	7	10	1	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	9	8	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	7	6	3	2	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	7	9	2	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	6	11	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	9	5	1	0	0	3	4.6
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	9	6	0	0	0	3	4.6
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	9	5	1	0	0	3	4.6
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	8	10	0	0	0	0	4.5



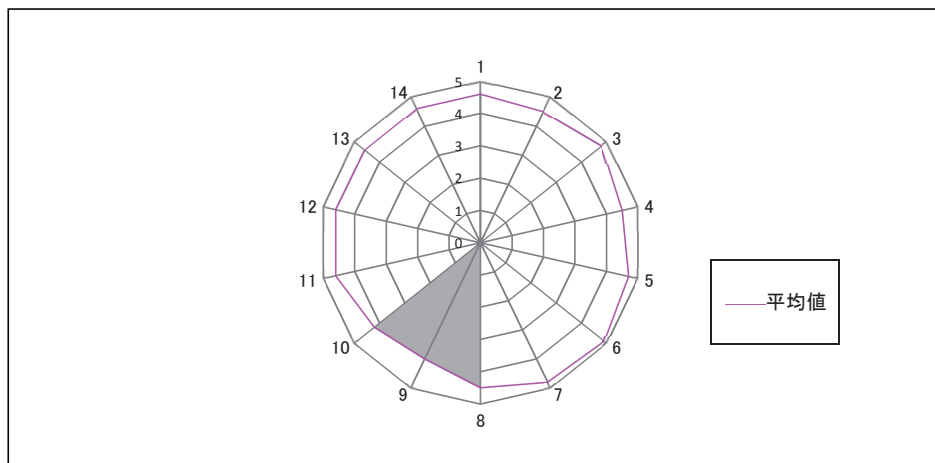
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(英語)
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 眞野 美穂, 畑江 美佳, 西林 悦子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



総合評価 4.7

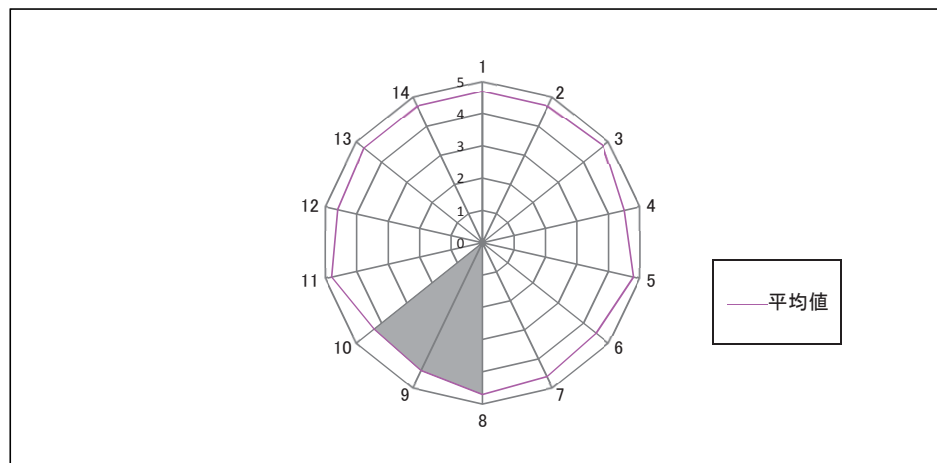
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(社会)

評価実施日 平成26年2月18日

担当教員名 梅津 正美, 町田 哲, 井上 隆, 濱口 恒一郎 回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.7
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(算数・数学)

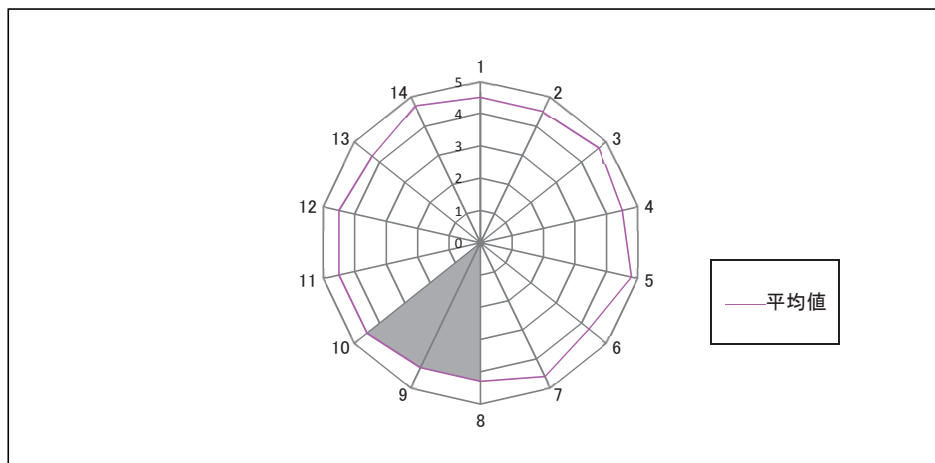
評価実施日 平成26年1月30日

担当教員名 松岡 隆, 秋田 美代, 石川 和幸

回答者数

14名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	7	7	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	5	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	3	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	10	4	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	7	4	3	0	0	0	4.3
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	8	6	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	5	8	1	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	6	5	3	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	7	6	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	6	5	1	0	0	2	4.5
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	5	7	0	0	0	2	4.5
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	4	7	1	0	0	2	4.3
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	9	5	0	0	0	0	4.7



総合評価 4.5

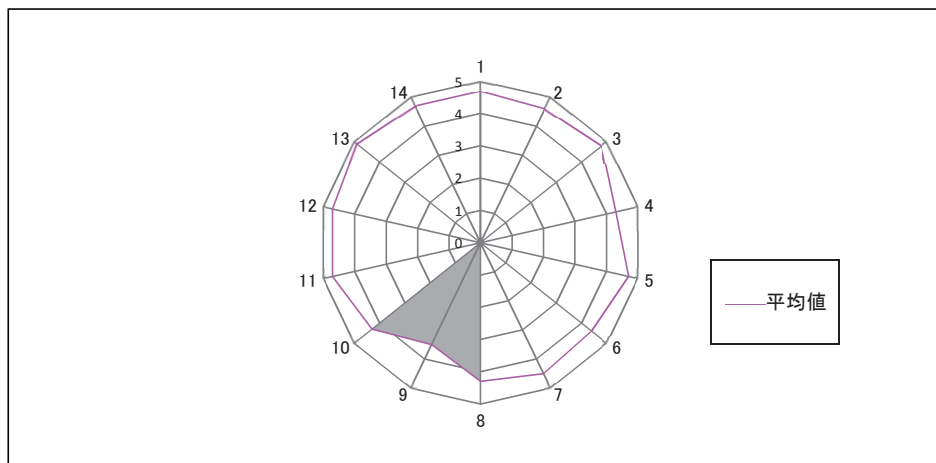
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(図工・美術)

評価実施日 平成26年1月30日

担当教員名 山田 芳明, 鈴木 久人, 栗原 慶, 森 裕二郎 回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.7
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.7
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.9
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(体育・保体)

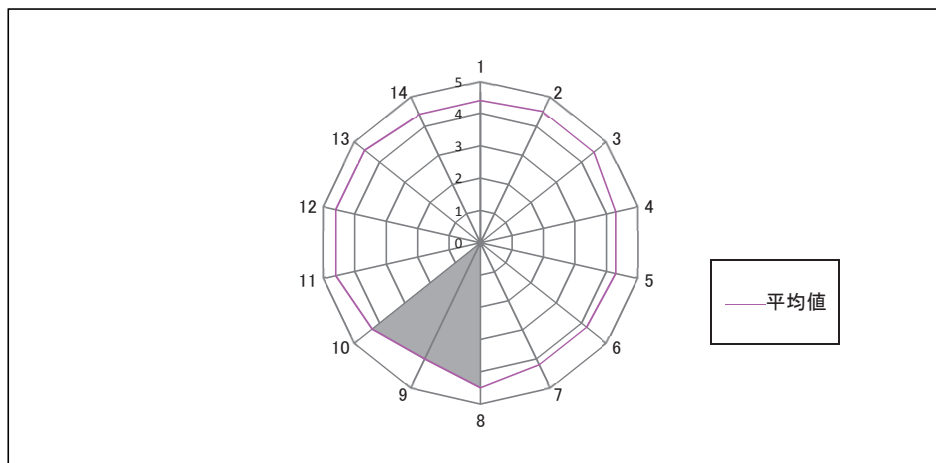
評価実施日 平成26年2月4日

担当教員名 梅野 圭史, 藤田 雅文, 富田 知之

回答者数

10名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	(項目別)
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	5	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	6	3	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	7	0	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	4	5	1	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	5	2	3	0	0	0	4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	4	4	2	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	5	5	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	4	2	4	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	5	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	7	2	1	0	0	0	4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	7	2	1	0	0	0	4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	5	4	1	0	0	0	4.4

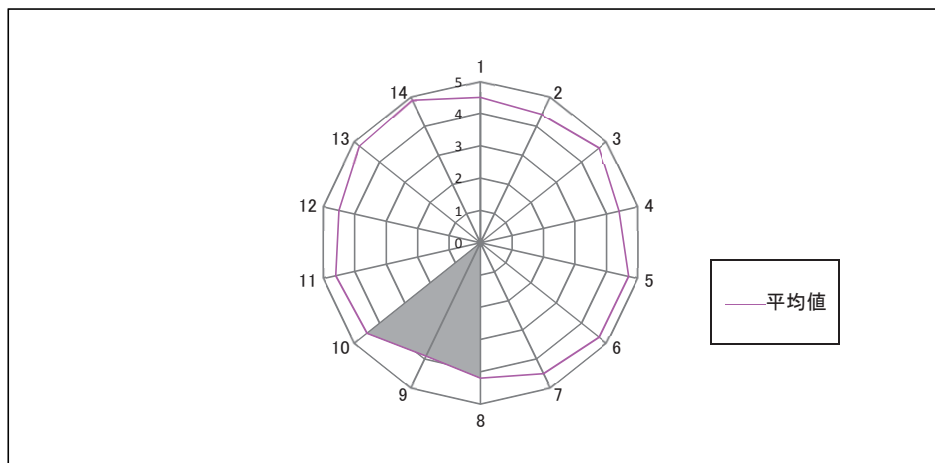


総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(技術)
 評価実施日 平成26年1月21日
 担当教員名 宮下 晃一, 畑中 伸夫, 宮本 賢治, 尾崎 士郎 回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.6
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.8
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

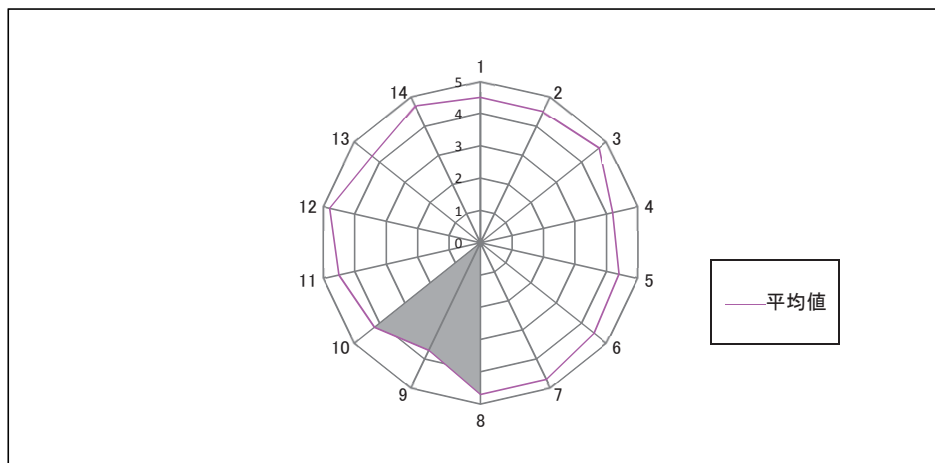
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅱ(家庭)

評価実施日 平成26年1月30日

担当教員名 福井 典代, 黒川 衣代, 渡邊 廣二, 速水 多佳子, 東條 良栄, 井原 和美

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.5
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.3
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.7



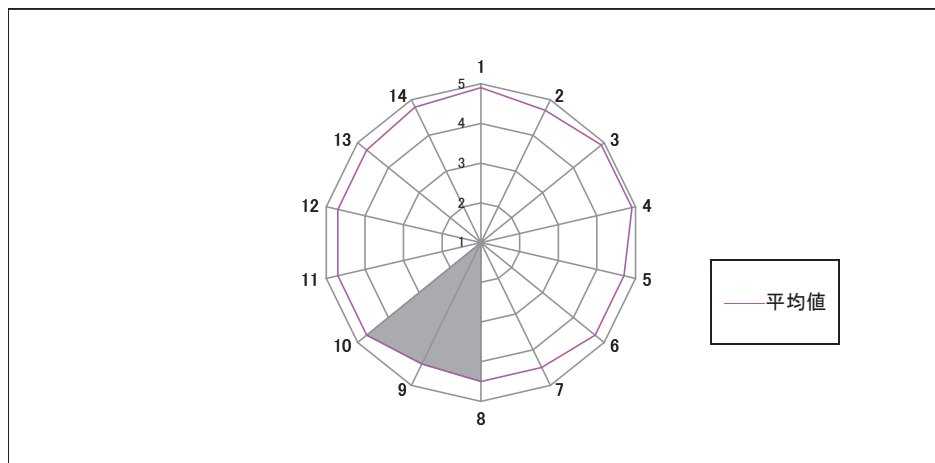
総合評価 4.5

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 特別支援教育実践Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月4日
 担当教員名 島田 恭仁, 大谷 博俊, 井上 とも子, 津田 芳見, 高原 光恵, 田中 淳一, 高橋 眞琴

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	3	3	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	2	0	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	4	2	0	0	0	0	4.7
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	4	1	0	0	0	1	4.8



総合評価 **4.7**

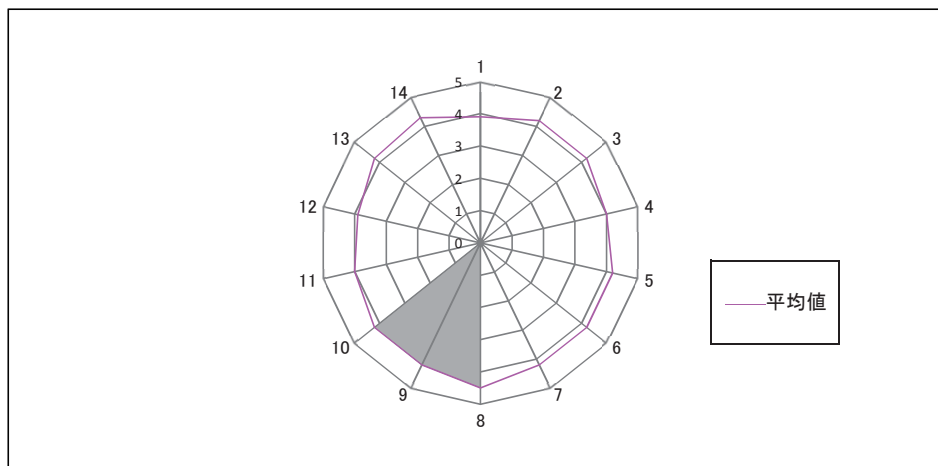
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 学校教育実践Ⅲ

評価実施日 平成26年2月14日

担当教員名 葛上 秀文, 阪根 健二, 木下 光二, 藤原 伸彦, 前田 洋一, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克弘, 金児 正史, 池田 誠喜, 西村 公孝, 端村 達也 回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						3.9
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.2
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.3

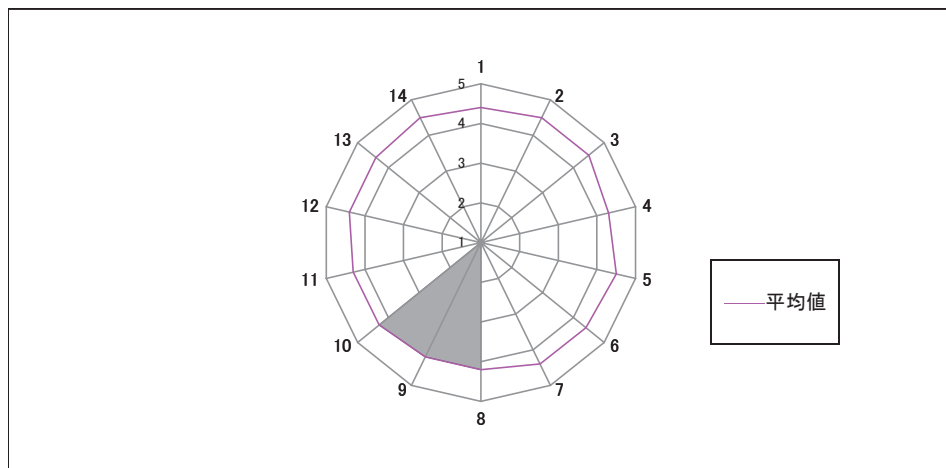


総合評価	4.1
------	-----

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(国語)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 幾田 伸司, 黒田 俊太郎, 清水 愛, 大井 育代 回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	16	1	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	14	10	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	12	1	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	12	3	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	10	2	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	12	3	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	11	3	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	10	6	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	9	7	0	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	8	6	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	9	7	4	0	0	6	4.3
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	8	11	1	0	0	6	4.4
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	11	6	3	0	0	6	4.4
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	11	1	0	0	1	4.5

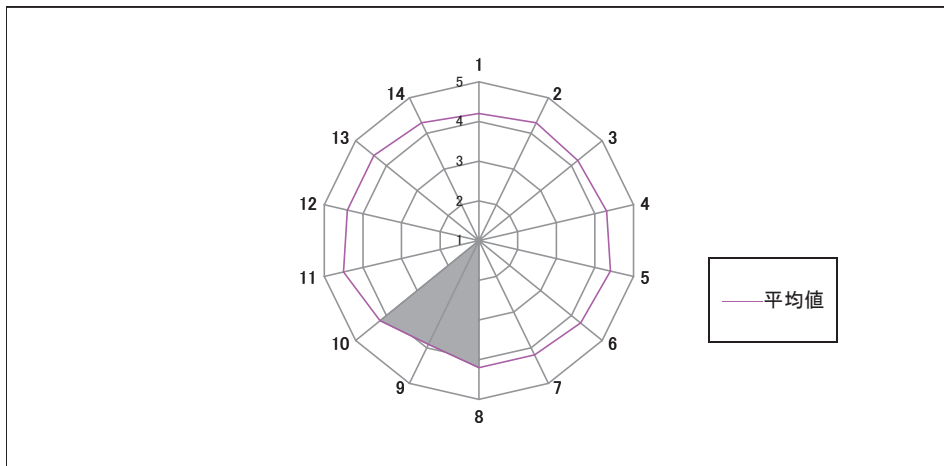


総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(英語)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 山森 直人, 杉浦 裕子, 島田 祥子, 藤井 紀代美 回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	2	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	2	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	2	0	0	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	2	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	2	2	0	0	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	2	0	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	2	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	3	0	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	4	0	0	0	3.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	2	3	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	5	2	1	0	0	1	4.5
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	4	3	1	0	0	1	4.4
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	5	1	2	0	0	1	4.4
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	3	0	0	0	4.3



総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

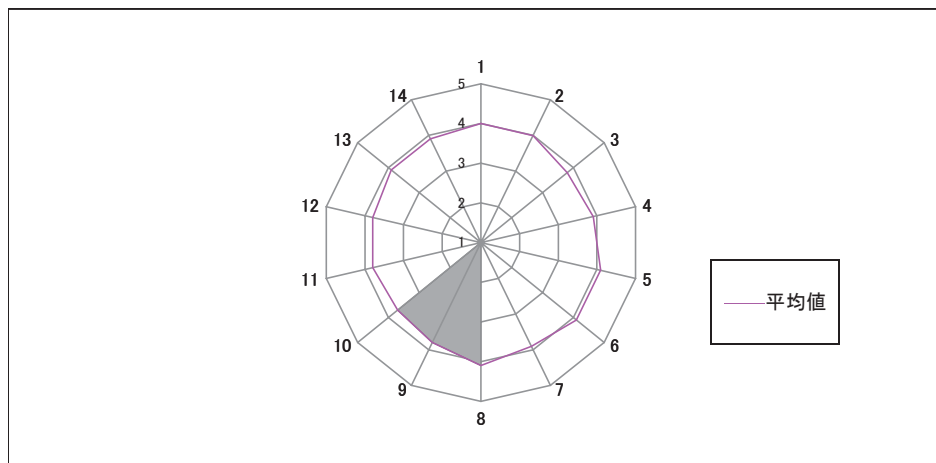
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(算数・数学)

評価実施日 平成25年7月25日

担当教員名 松岡 隆, 秋田 美代, 石川 和幸

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	2	7	3	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	4	4	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	2	6	3	1	0	0	3.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	7	2	1	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	4	5	3	0	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	4	6	1	1	0	0	4.1
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	3	5	3	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	4	7	0	0	1	0	4.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	3	4	4	1	0	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	3	4	4	0	1	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	1	6	1	1	0	3	3.8
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	2	5	1	0	1	3	3.8
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	2	5	1	1	0	3	3.9
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	1	7	3	0	0	1	3.9



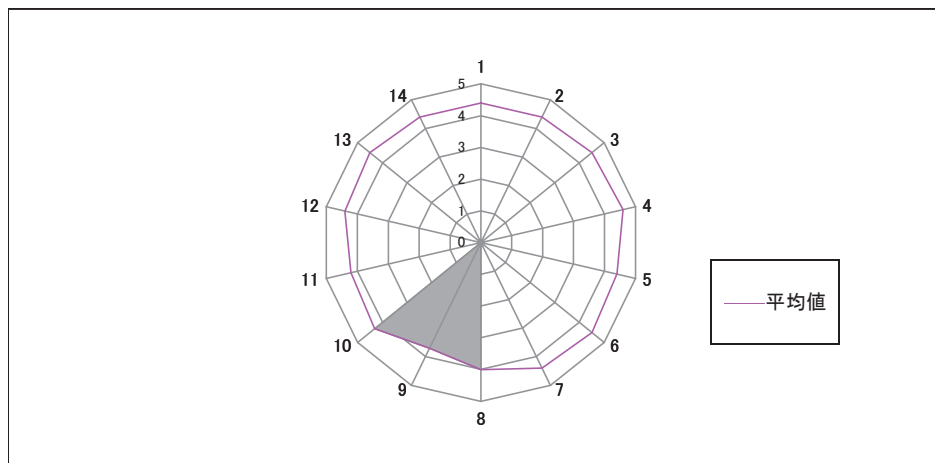
総合評価 3.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(理科)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 武田 清, 本田 亮, 香西 武, 佐藤 勝幸, 工藤 慎一, 村田 守, 早藤 幸隆, 寺島 幸生, 日下 正幸

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.2
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.4
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



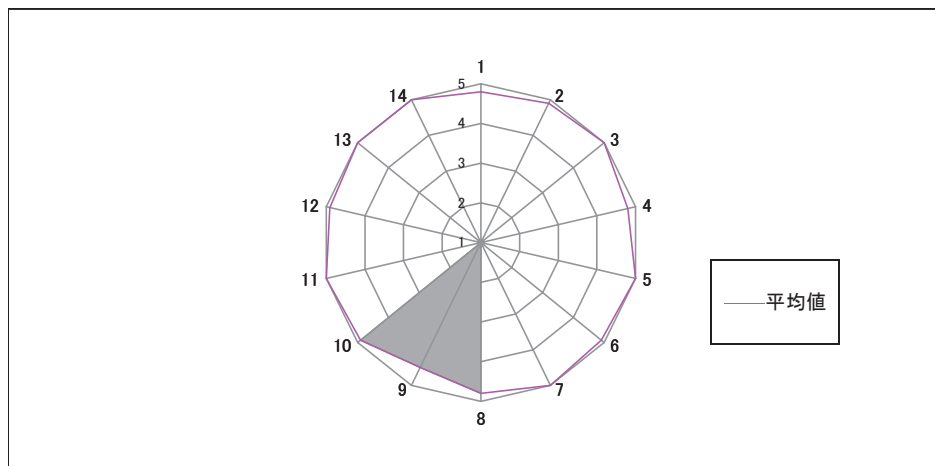
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(音楽)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史, 森本 祥子

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						5.0
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.9
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						5.0
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 4.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

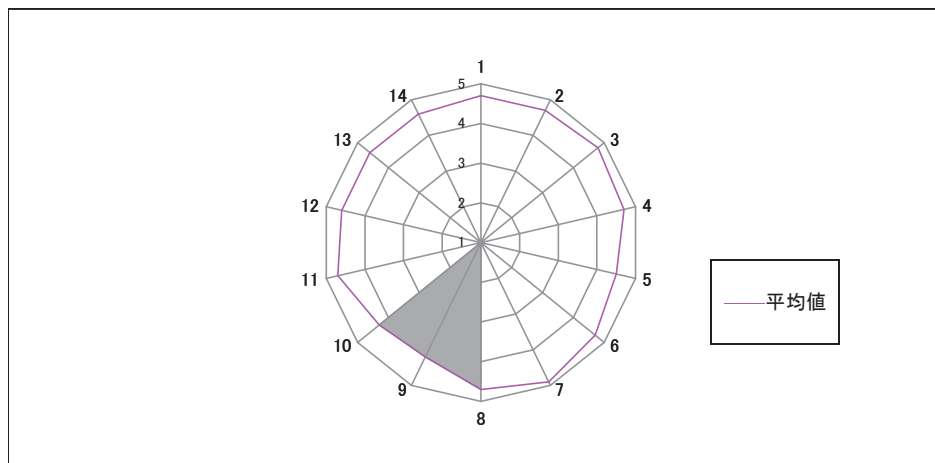
授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(図工・美術)

評価実施日 平成25年7月11日

担当教員名 小川 勝, 野崎 窮, 内藤 隆, 岩佐 宣之

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	4	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	9	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	4	6	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	7	3	0	0	0	1	4.7
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	7	2	1	0	0	1	4.6
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	6	4	0	0	0	1	4.6
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	6	5	0	0	0	0	4.6



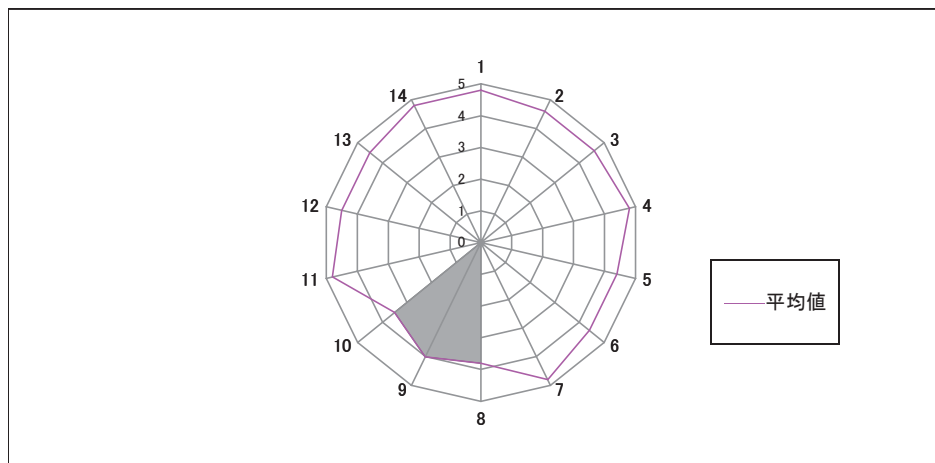
総合評価 4.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(技術)
 評価実施日 平成25年7月4日
 担当教員名 菊地 章, 伊藤 陽介, 谷 陽子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						4.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						4.5
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						4.5
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.8

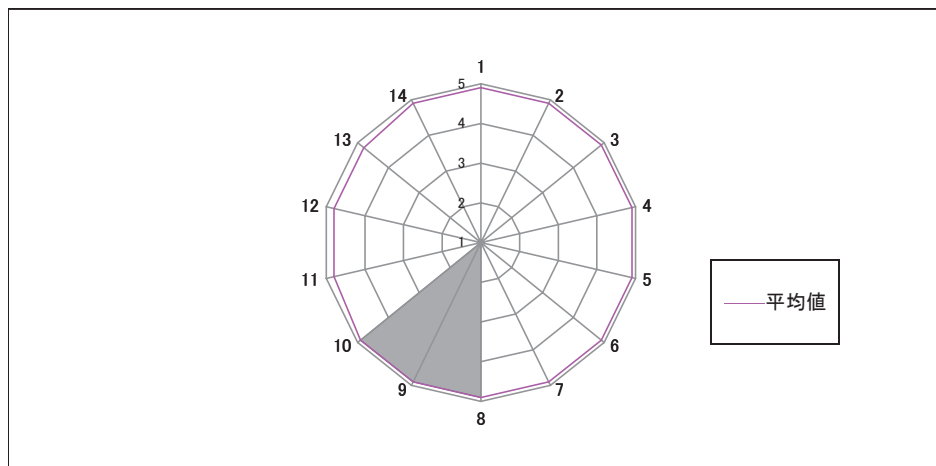


総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等中等教科教育実践Ⅲ(家庭)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 速水 多佳子, 西川 和孝, 金 貞均, 島田 郁子, 東條 良栄 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。	3	1	0	0	0	2	4.8
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。	3	1	0	0	0	2	4.8
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。	3	1	0	0	0	2	4.8
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



総合評価 4.9

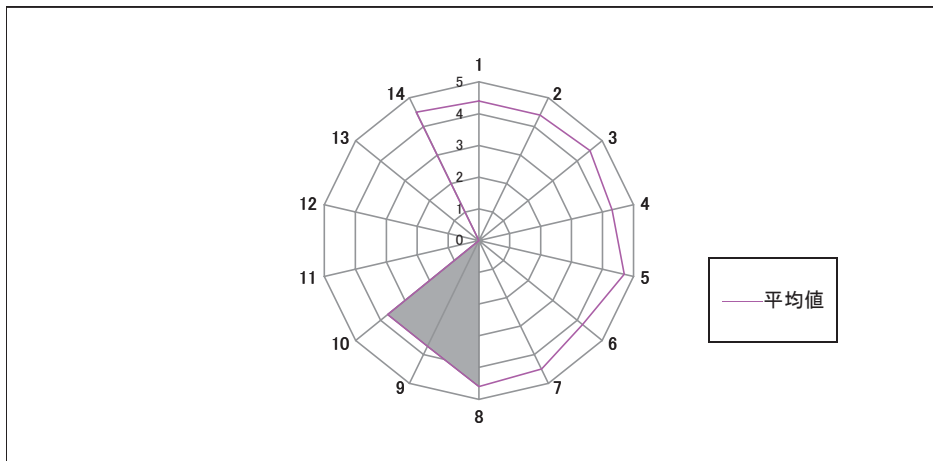
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

教 職 共 通 科 目

授業科目名 教職論
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 阪根 健二, 湯地 宏樹, 新見 員子

回答者数 136名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	67	54	9	5	1	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	73	46	15	1	1	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	85	34	14	2	1	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	66	47	19	1	2	1	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	##	23	10	2	1	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	53	61	19	2	1	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	82	38	13	2	1	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	73	57	5	0	0	1	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	26	48	47	13	1	1	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	46	36	17	2	5	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	63	29	11	1	2	30	4.5



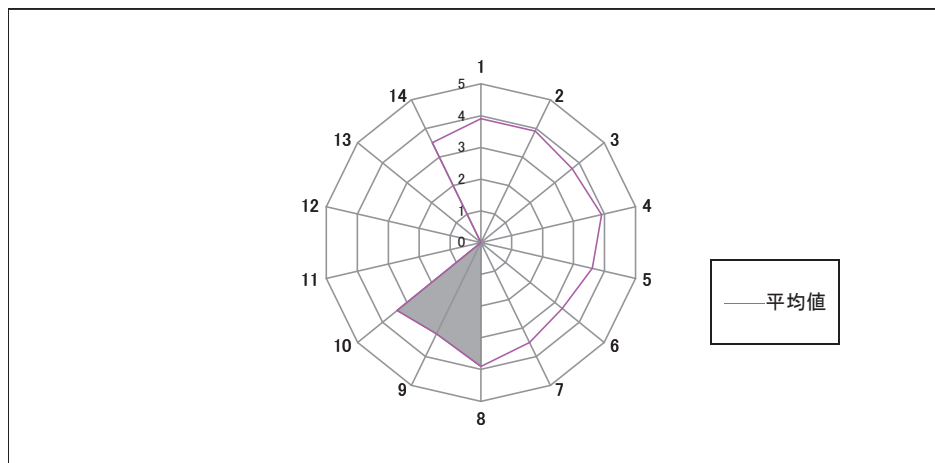
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 人間形成原論
 評価実施日 平成25年8月5日
 担当教員名 木内 陽一, 梶井 一暁

回答者数 147名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	45	47	45	7	3	0	3.9
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	49	44	45	6	3	0	3.9
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	43	40	42	14	8	0	3.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	42	51	43	8	3	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	39	39	38	19	12	0	3.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	30	34	43	24	16	0	3.3
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	38	30	44	25	10	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	50	47	37	10	3	0	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	28	25	49	35	10	0	3.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	30	35	45	27	9	1	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	31	37	45	19	9	6	3.5



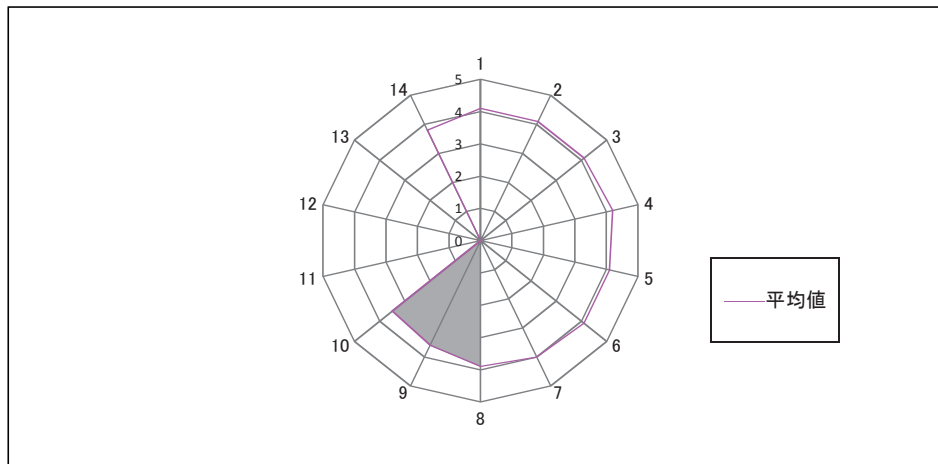
総合評価 3.7

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 発達心理学
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 浜崎 隆司, 田村 隆宏, 皆川 直凡, 山崎 勝之, 小倉 正義, 島田 恭仁

回答者数 64名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	24	27	7	5	1	0	4.1
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	25	24	9	4	2	0	4.1
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	26	24	8	4	2	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	26	24	9	2	2	1	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	25	27	5	3	4	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	23	26	10	3	2	0	4.1
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	22	27	8	3	4	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	21	25	10	5	3	0	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	14	21	19	6	4	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	12	21	19	9	3	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	16	24	14	4	2	4	3.8



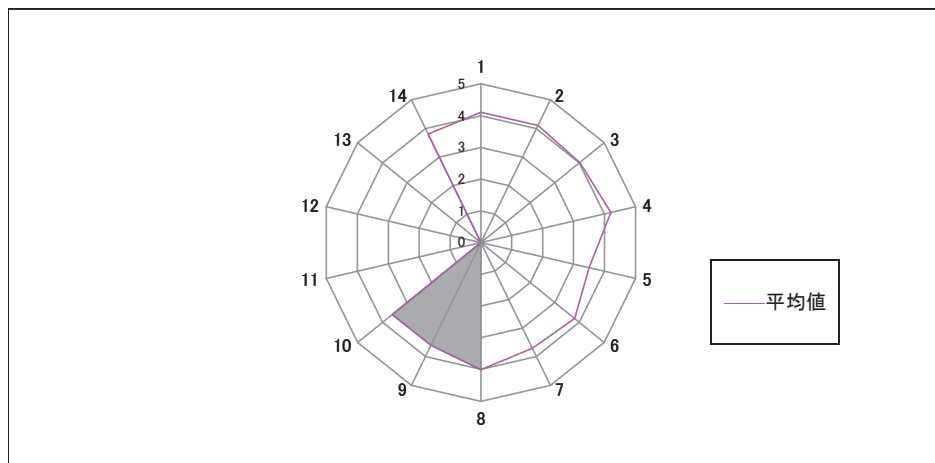
総合評価 4.1

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 教育心理学A
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 75名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



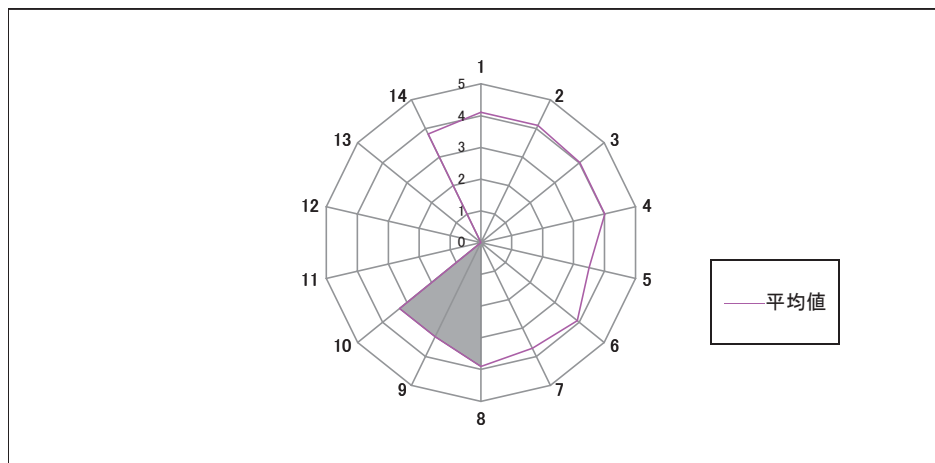
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育心理学B
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 皆川 直凡

回答者数 46名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



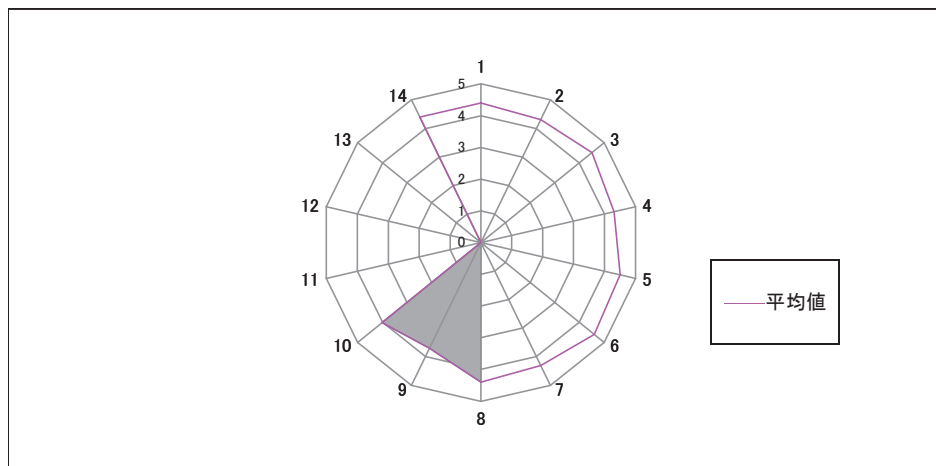
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育制度・経営論
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 石村 雅雄

回答者数 100名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	45	43	12	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	43	44	13	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	54	34	12	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	45	40	15	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	58	27	15	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	66	24	10	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	44	39	16	1	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	51	38	10	1	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	35	35	7	2	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	42	20	8	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	52	33	10	2	0	3	4.4



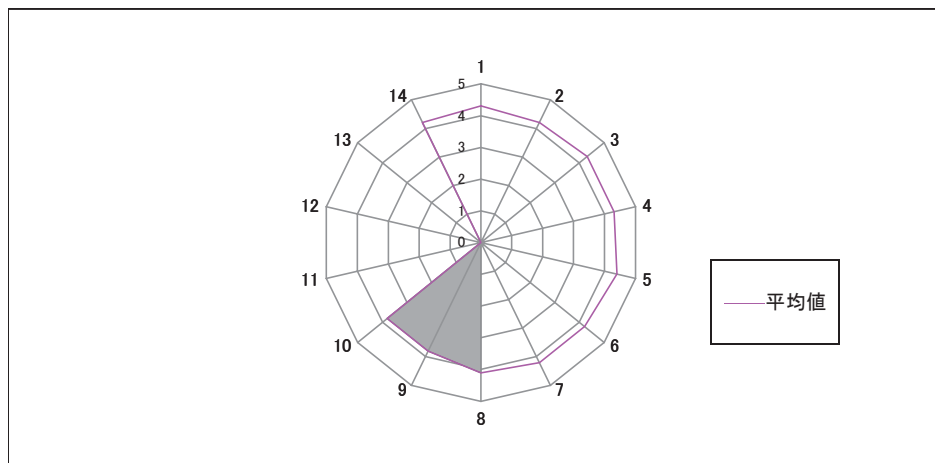
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育社会学
 評価実施日 平成25年8月2日
 担当教員名 伴 恒信

回答者数 53名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



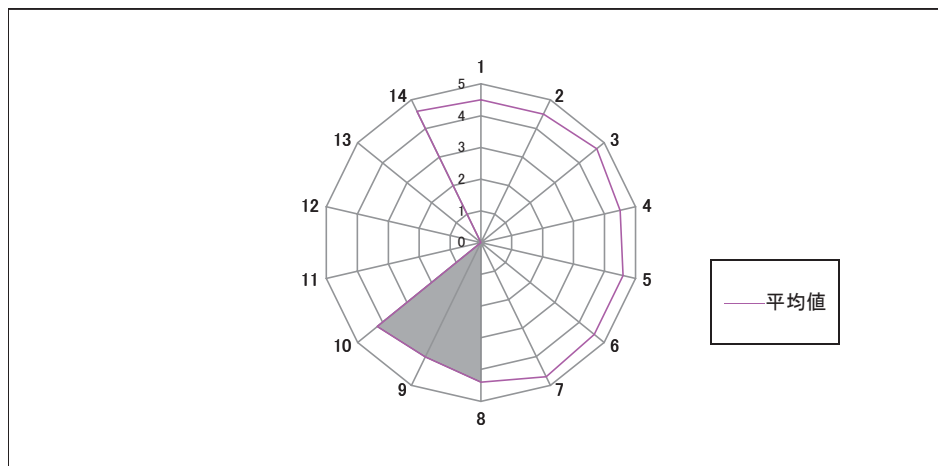
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育課程論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 村川 雅弘, 前田 洋一

回答者数 49名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	27	19	3	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	25	23	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	33	15	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	25	20	4	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	31	15	3	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	30	17	2	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	31	17	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	23	21	4	1	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	15	21	10	3	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	16	23	7	2	0	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	27	18	0	0	0	4	4.6



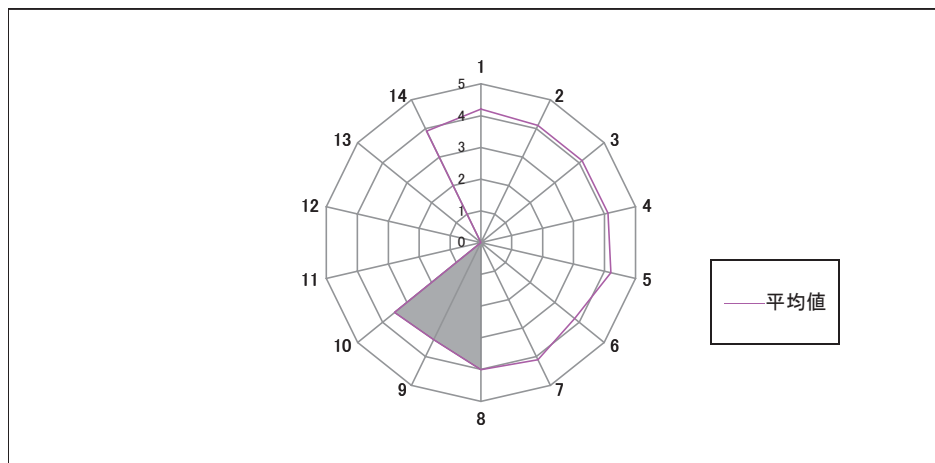
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語科教育論A
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 90名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	28	47	14	1	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	27	44	18	1	0	0	4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	30	38	20	2	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	26	46	15	2	0	1	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	35	39	13	3	0	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	27	28	27	6	2	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	30	42	15	3	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	25	36	26	3	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	29	36	13	2	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	34	31	10	4	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	37	22	3	0	9	3.9



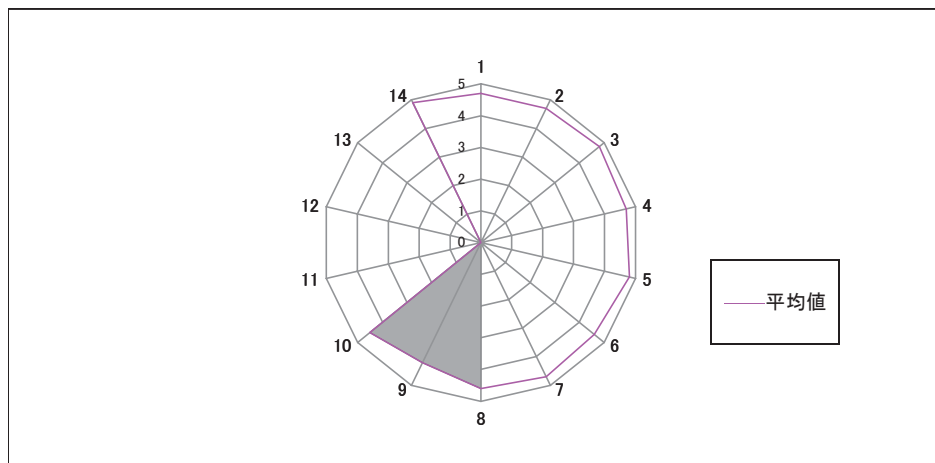
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語科教育論B
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 64名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	47	11	6	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	47	13	4	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	49	10	4	0	0	1	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	45	11	7	0	0	1	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	51	10	2	1	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	44	15	4	1	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	47	12	5	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	42	18	3	0	1	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	29	18	14	2	1	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	36	20	6	2	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	52	5	3	0	0	4	4.9



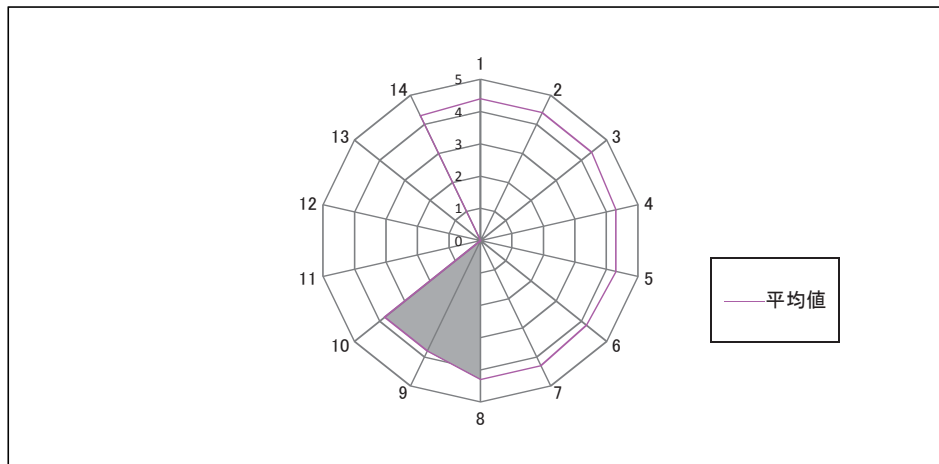
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会科教育論A
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 伊藤 直之

回答者数 103名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	48	44	10	1	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	49	46	7	1	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	53	37	12	1	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	49	36	17	1	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	49	39	10	4	1	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	42	42	11	7	1	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	51	34	15	1	2	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	48	36	17	2	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	29	32	27	13	2	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	33	24	13	2	1	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	45	41	10	2	1	4	4.3



総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会科教育論B
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 61名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



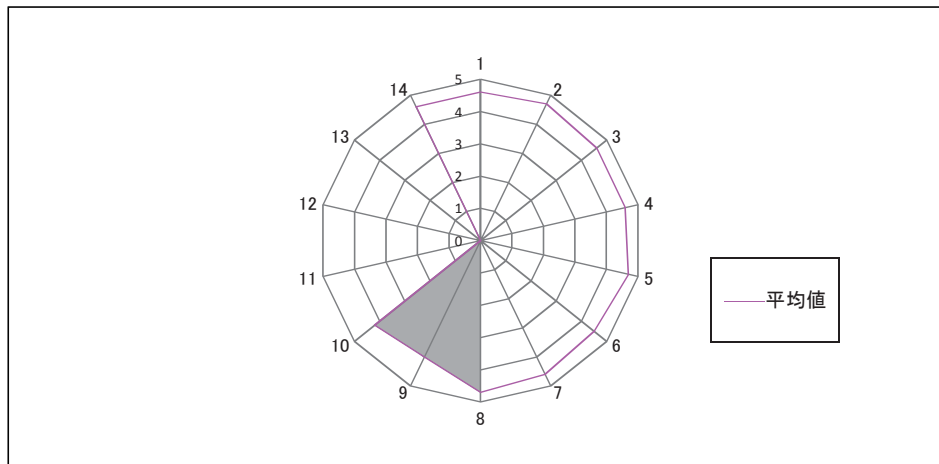
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数科教育論A
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 53名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	34	15	4	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	35	15	3	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	35	13	3	2	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	34	14	4	1	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	37	14	1	1	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	33	13	6	1	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	34	13	5	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	34	18	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	17	10	4	1	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	23	18	10	0	1	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	31	15	1	1	1	4	4.6



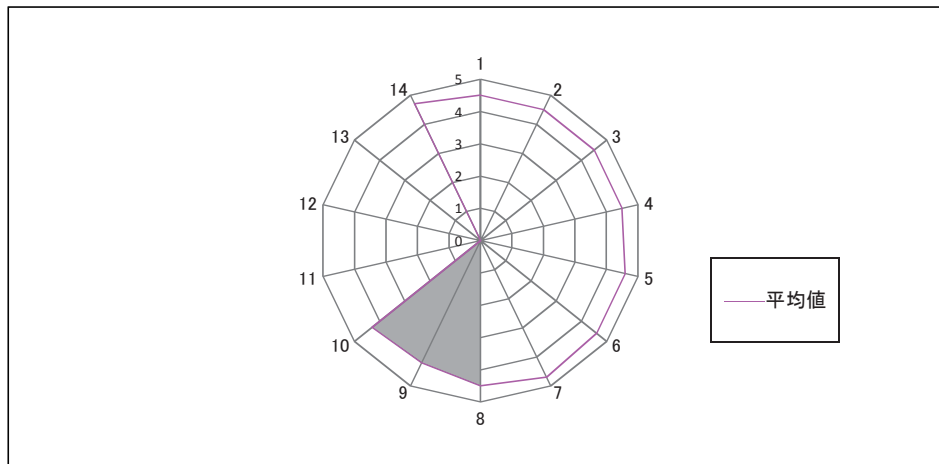
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数科教育論B
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 98名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	47	47	4	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	46	46	6	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	52	43	3	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	53	36	9	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	59	35	4	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	57	39	2	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	61	35	2	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	51	41	6	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	38	37	21	2	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	41	41	11	3	0	2	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	62	30	4	0	0	2	4.7

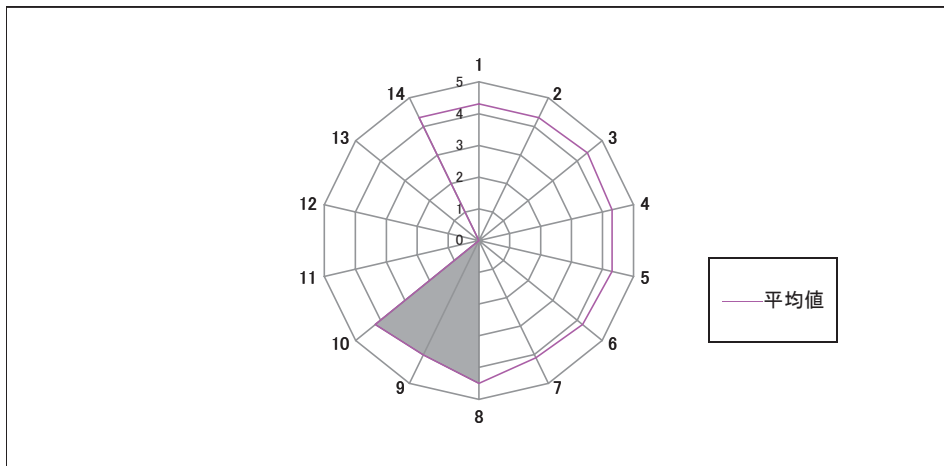


総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等理科教育論
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 本田 亮, 香西 武, 佐藤 勝幸, 早藤 幸隆, 森 繁 回答者数 156名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	56	77	22	1	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	63	66	27	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	76	56	22	2	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	60	67	28	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	64	72	15	4	1	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	57	69	24	6	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	56	66	28	5	1	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	91	48	16	1	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	47	67	35	5	1	1	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	62	65	22	5	1	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	63	69	14	2	1	7	4.3



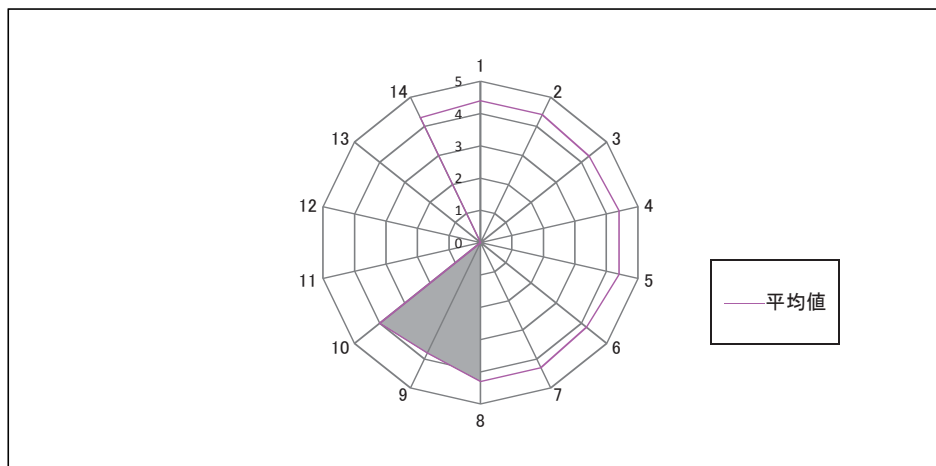
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生活科教育論
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 金野 誠志

回答者数 142名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



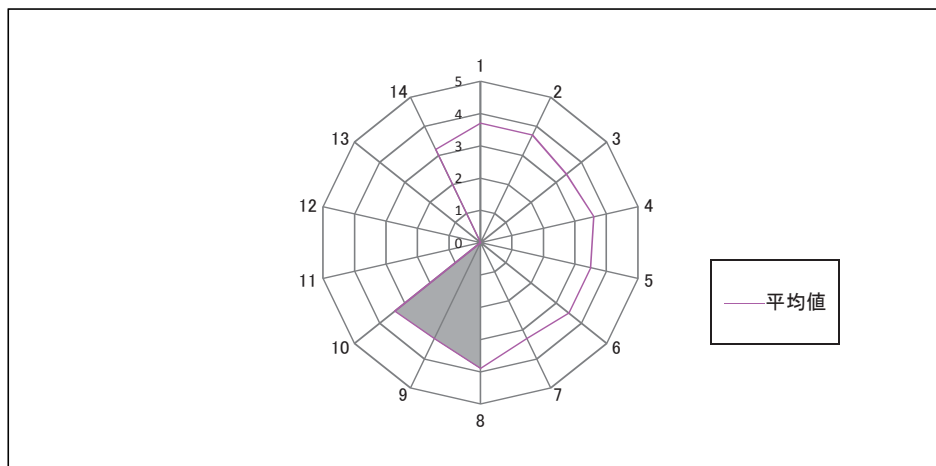
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽科教育論A
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 56名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	14	21	3	2	0	3.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	18	17	6	2	0	3.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	12	22	5	5	0	3.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	16	19	5	3	0	3.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	12	21	6	4	0	3.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	13	11	23	4	5	0	3.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	12	19	6	8	0	3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	22	14	2	2	1	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	14	21	5	6	1	3.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	15	20	4	5	2	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	10	20	8	6	2	3.2



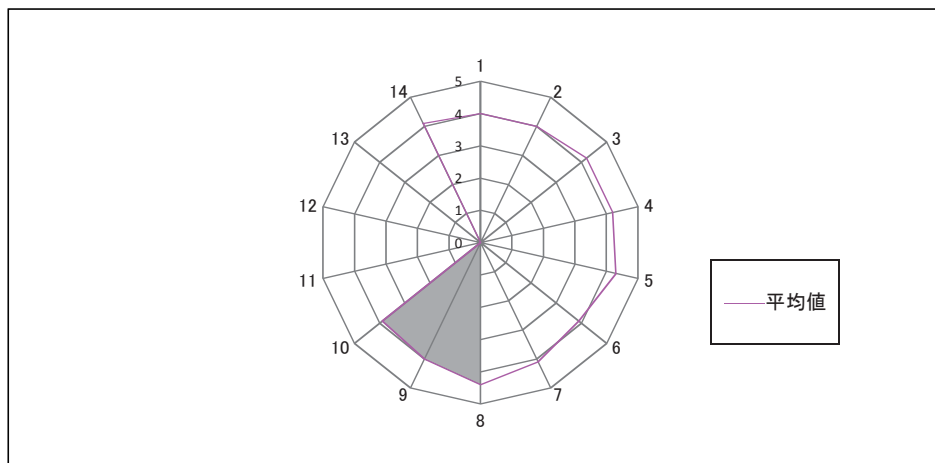
総合評価 3.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽科教育論B
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 川内 由子

回答者数 46名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	22	9	2	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	23	10	0	1	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	23	7	0	1	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	16	19	11	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	16	24	6	0	0	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	13	17	14	1	1	0	3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	19	10	2	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	19	23	4	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	23	6	2	2	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	23	6	3	2	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	17	15	10	0	1	3	4.1



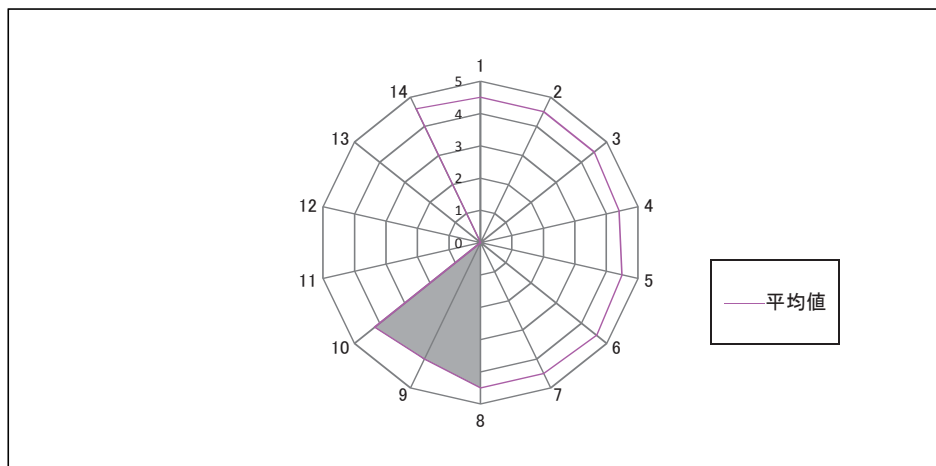
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作科教育論A
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 67名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	36	24	6	1	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	40	17	9	1	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	43	14	8	1	1	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	38	18	10	1	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	40	21	5	1	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	45	14	7	1	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	43	16	7	0	1	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	41	15	11	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	28	17	16	3	2	1	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	25	25	12	3	0	2	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	39	15	6	1	0	6	4.6



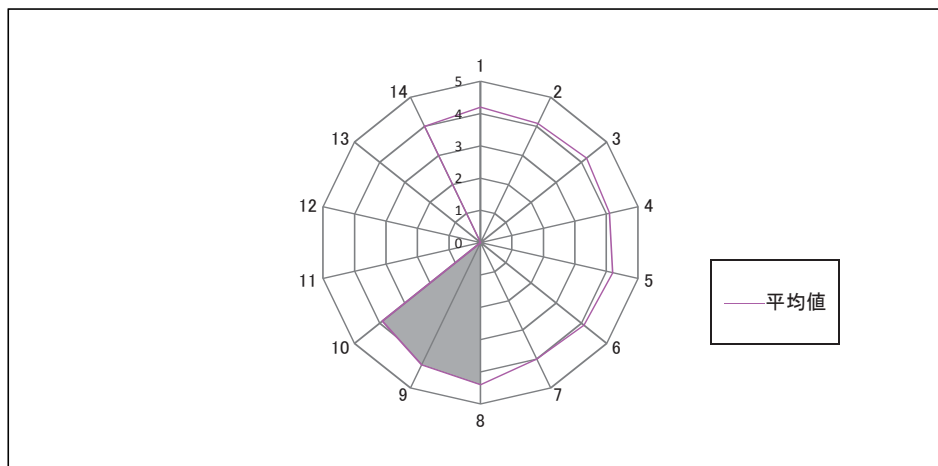
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作科教育論B
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 95名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	37	40	12	3	3	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	34	39	17	4	1	0	4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	45	31	14	2	3	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	39	35	13	6	2	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	37	40	12	4	2	0	4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	34	41	16	0	4	0	4.1
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	35	30	21	6	3	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	48	31	14	1	1	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	36	37	19	2	1	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	31	30	27	4	2	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	32	37	17	2	4	3	4.0



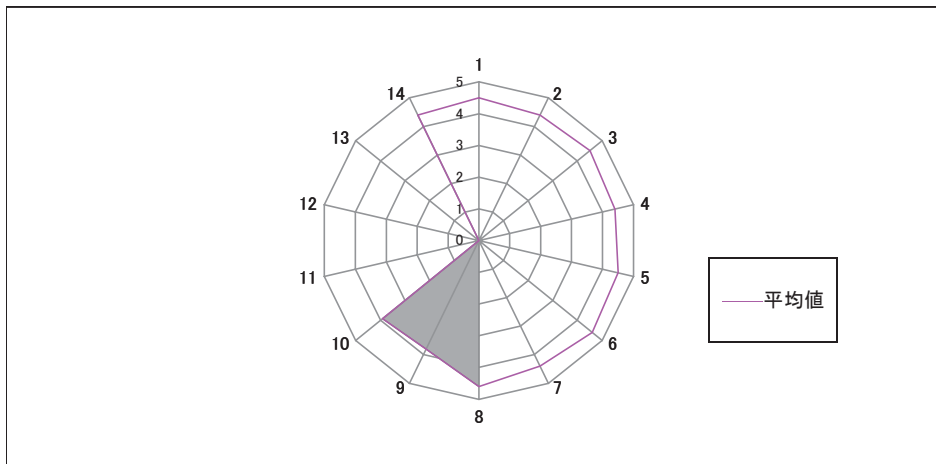
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育科教育論
 評価実施日 平成25年6月6日
 担当教員名 吉本 佐雅子, 梅野 圭史

回答者数 156名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	82	57	17	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	79	58	17	2	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	88	51	16	1	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	75	57	22	1	0	1	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	97	43	13	3	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	101	39	14	1	0	1	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	78	52	20	5	0	1	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	103	41	12	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	49	47	42	13	5	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	46	55	40	12	2	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	79	53	19	2	1	2	4.4



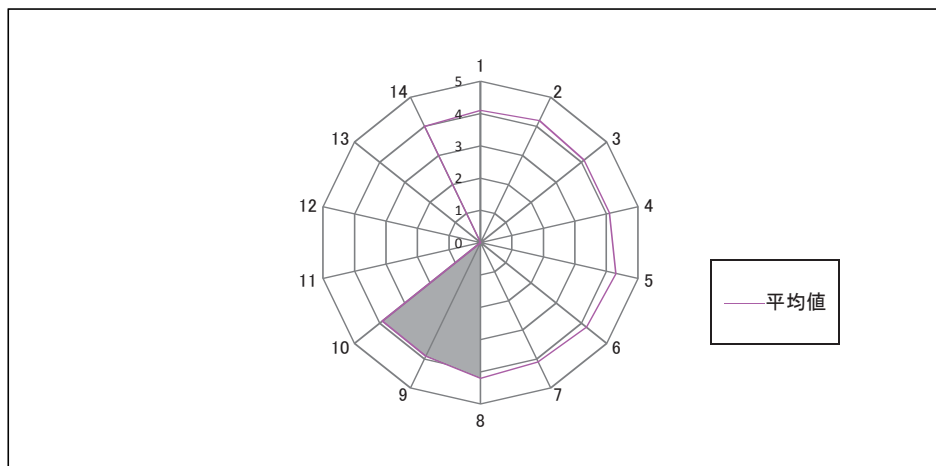
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等家庭科教育論
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 福井 典代, 速水 多佳子

回答者数 168名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



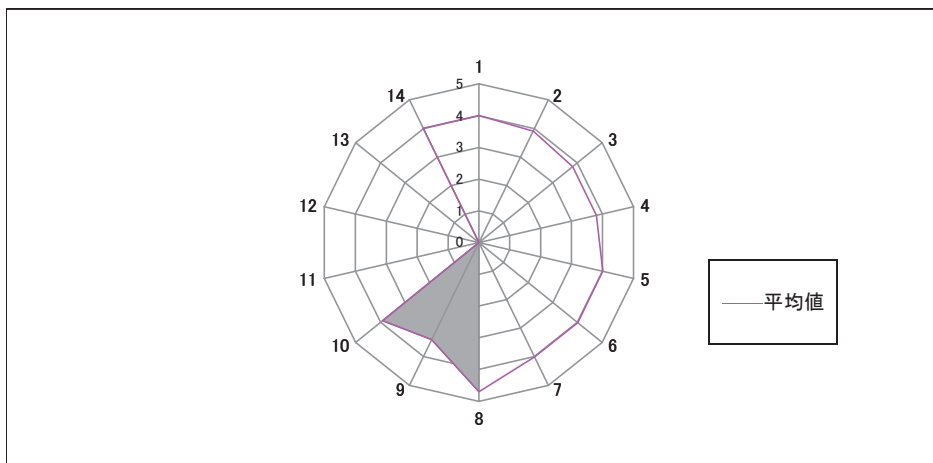
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 小学校英語教育論
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 _____

伊東 治己, 前田 一平, 藤下 克彦, 山森 直人, ジェラード・マーシェソ, 杉浦 裕子, 眞野 美穂, 畑江 美佳 回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	2	3	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	3	3	0	0	0	3.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	2	4	0	0	0	3.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	4	0	0	0	3.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	4	2	0	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	3	0	0	0	4.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	3	1	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	4	3	1	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	2	1	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	2	3	0	0	0	4.0



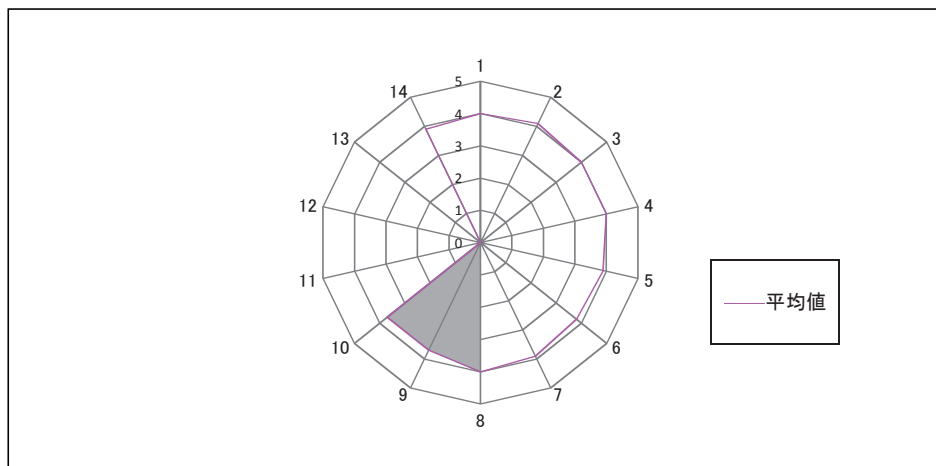
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 発達障害教育論A
 評価実施日 平成26年2月3日
 担当教員名 井上 とも子, 外磯 やよひ, 長嶋 比奈美

回答者数 68名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	16	37	13	0	2	0	4.0
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	23	30	13	0	2	0	4.1
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	19	31	16	0	2	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	21	29	15	0	2	1	4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	18	29	19	0	2	0	3.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	17	24	24	1	2	0	3.8
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	17	28	21	0	2	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	21	25	19	1	2	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	13	26	22	5	2	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	14	25	22	5	2	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	17	27	19	1	2	2	3.9



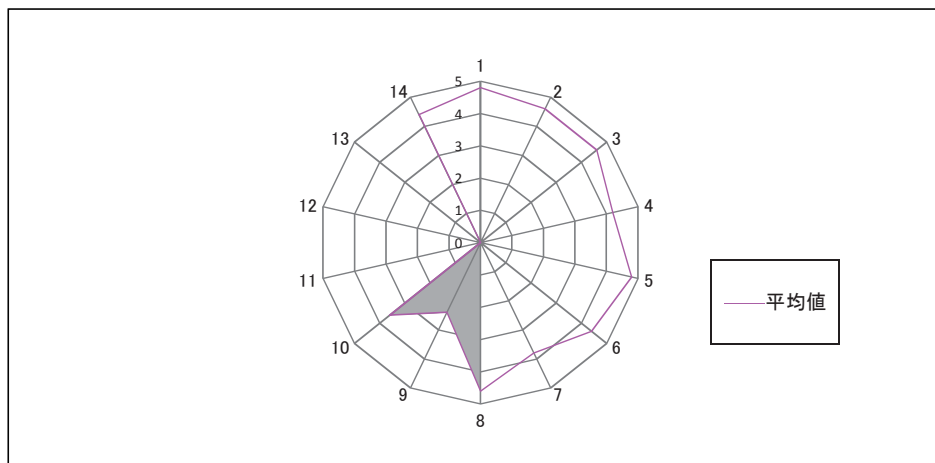
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 発達障害教育論B
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 井上 とも子, 外磯 やよひ, 長嶋 比奈美

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						2.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.4



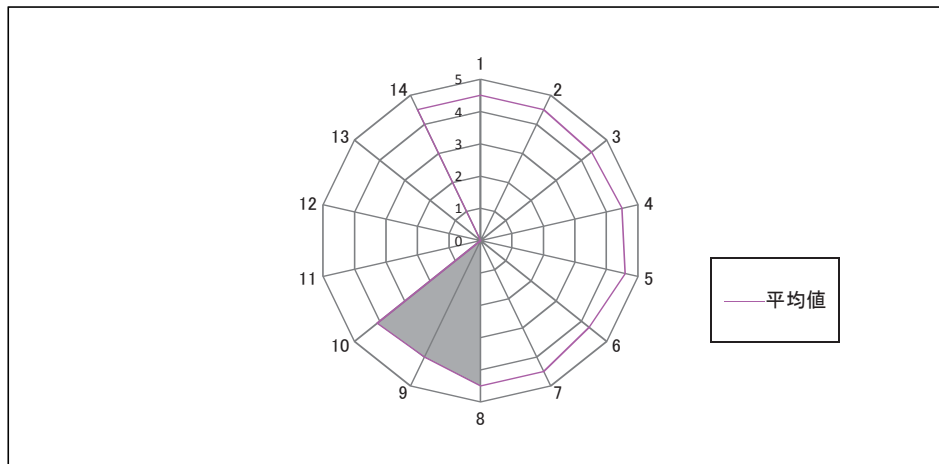
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 道徳教育指導論
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 池田 誠喜

回答者数 166名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



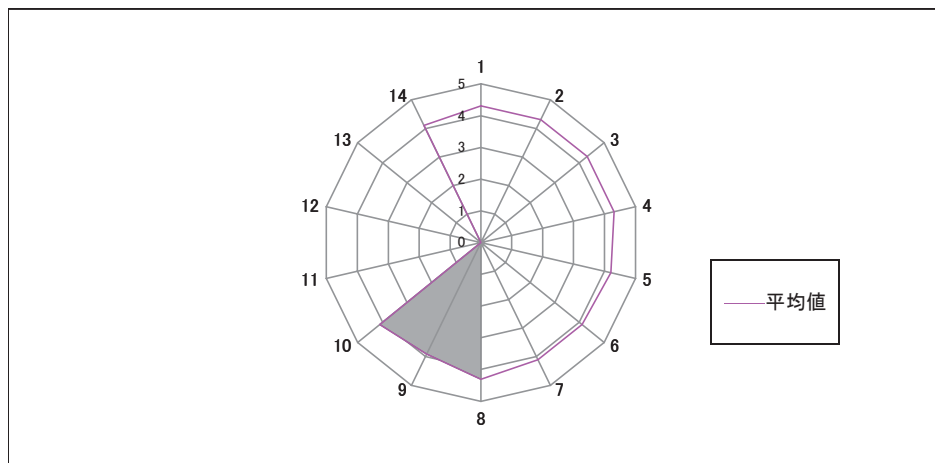
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 特別活動指導論
 評価実施日 平成25年8月5日
 担当教員名 葛上 秀文

回答者数 153名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



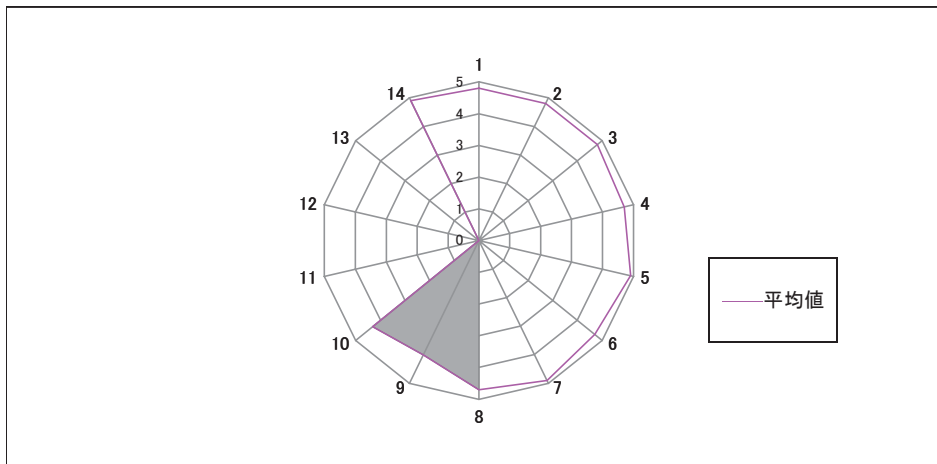
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幼児教育課程論
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 湯地 宏樹

回答者数 28名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	21	6	1	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	22	6	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	23	4	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	20	6	2	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	25	3	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	22	3	2	1	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	25	1	2	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	18	9	1	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	10	5	3	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	10	6	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	24	2	1	0	0	1	4.9

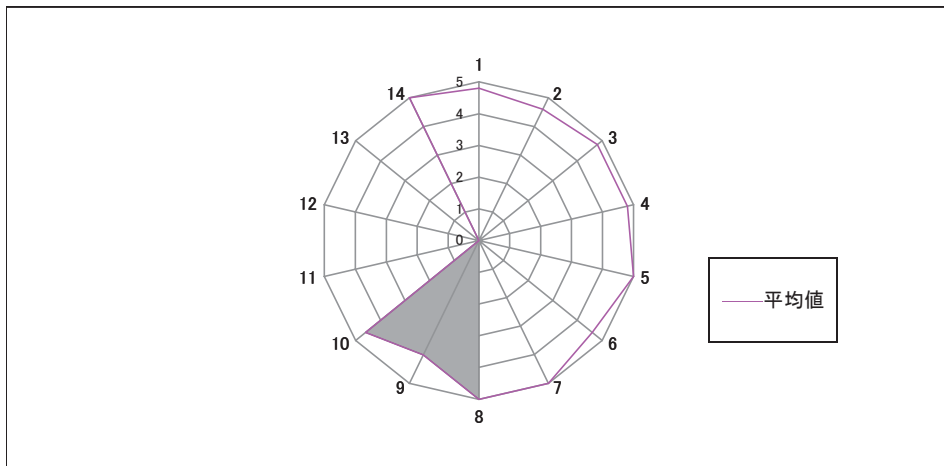


総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容総論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 塩路 晶子, 田村 隆宏, 浜崎 隆司, 湯地 宏樹 回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



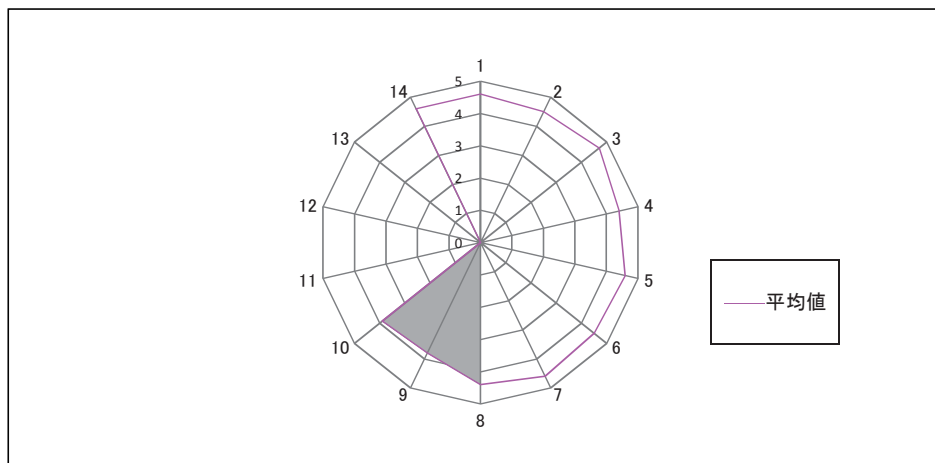
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(人間関係)
 評価実施日 平成26年2月27日
 担当教員名 浜崎 隆司

回答者数 39名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



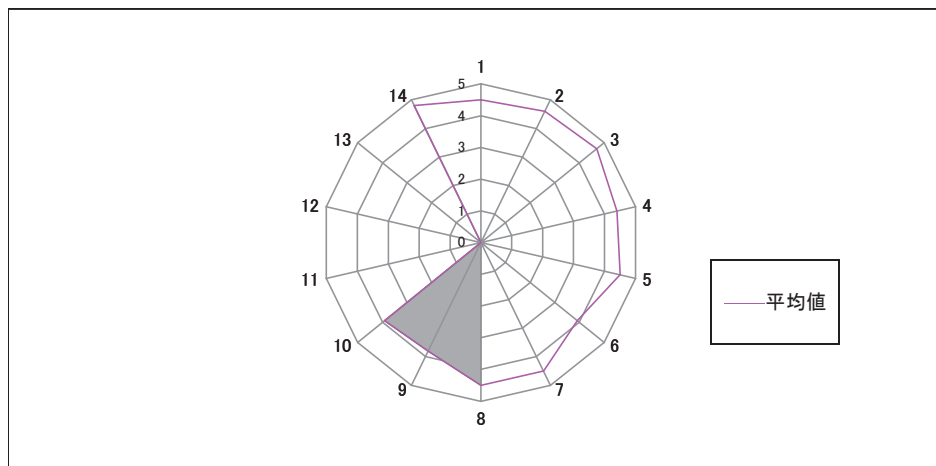
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(環境)
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 28名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	15	10	3	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	11	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	18	9	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	12	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	13	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	13	7	2	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	10	2	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	11	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	11	11	1	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	15	8	0	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	8	0	0	0	1	4.8



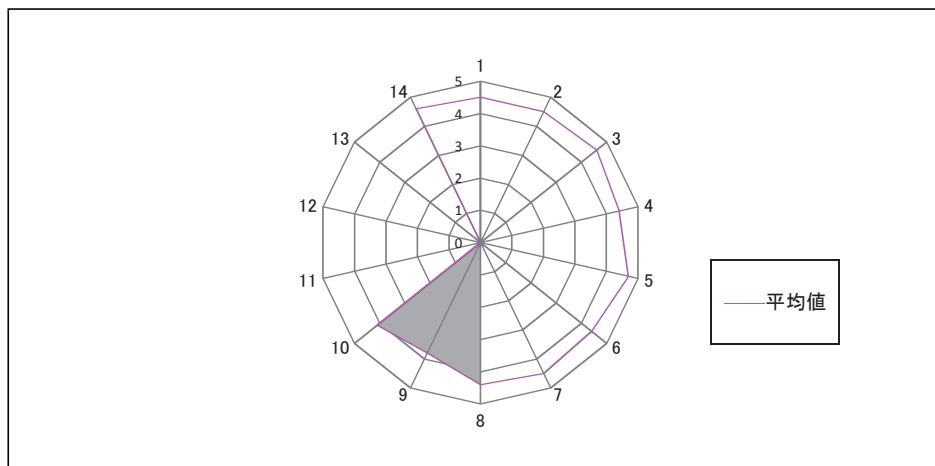
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(言葉)
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 近藤 慶子

回答者数 42名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



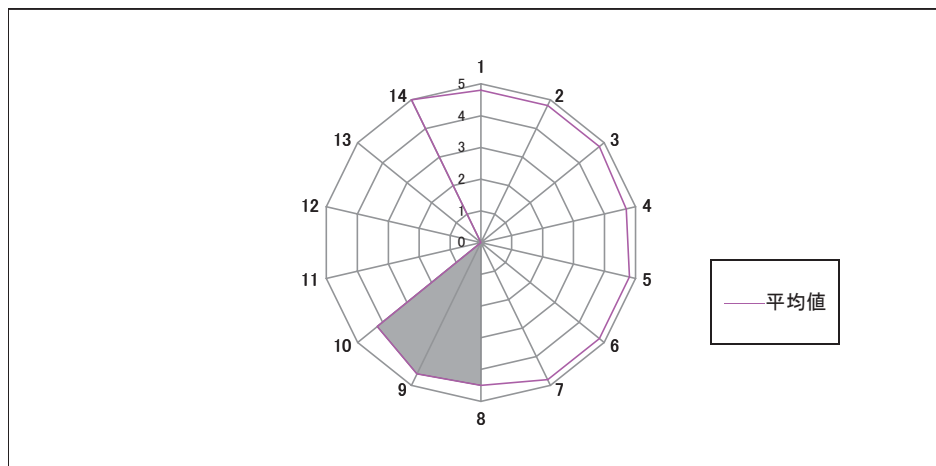
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現I)A
 評価実施日 平成25年7月19日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	19	4	1	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	18	5	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	19	4	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	17	6	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	3	1	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	19	4	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	19	4	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	8	3	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	15	7	2	0	0	0	4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	13	4	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	22	1	0	0	0	1	5.0



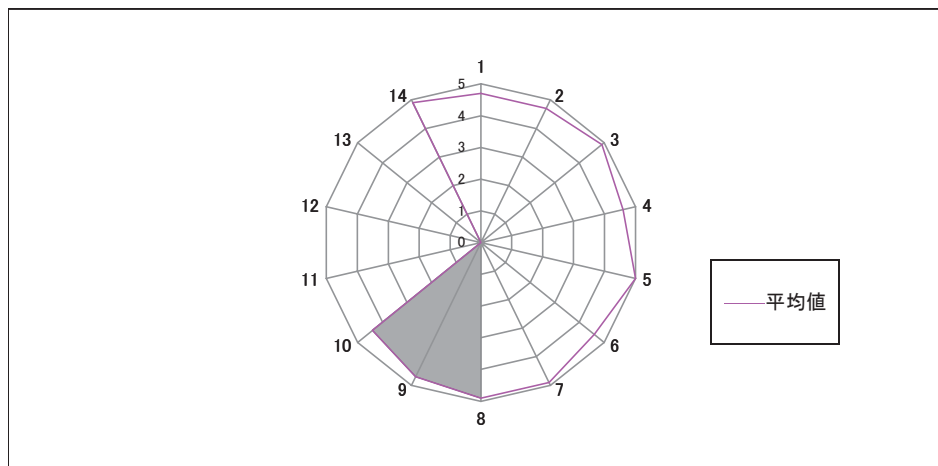
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現I)B
 評価実施日 平成25年7月11日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	4	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	4	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	5	0	0	0	1	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	2	1	0	0	0	4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	4	2	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	2	0	0	0	0	4.9



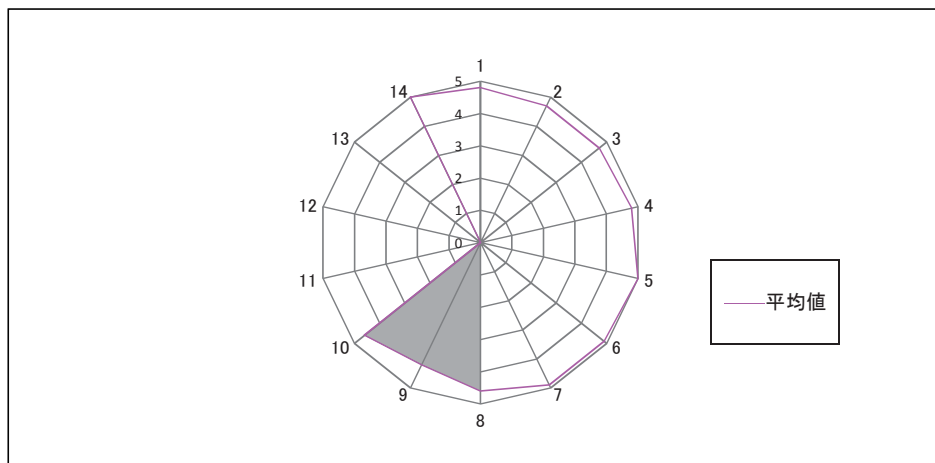
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(表現Ⅱ)
 評価実施日 平成26年1月31日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



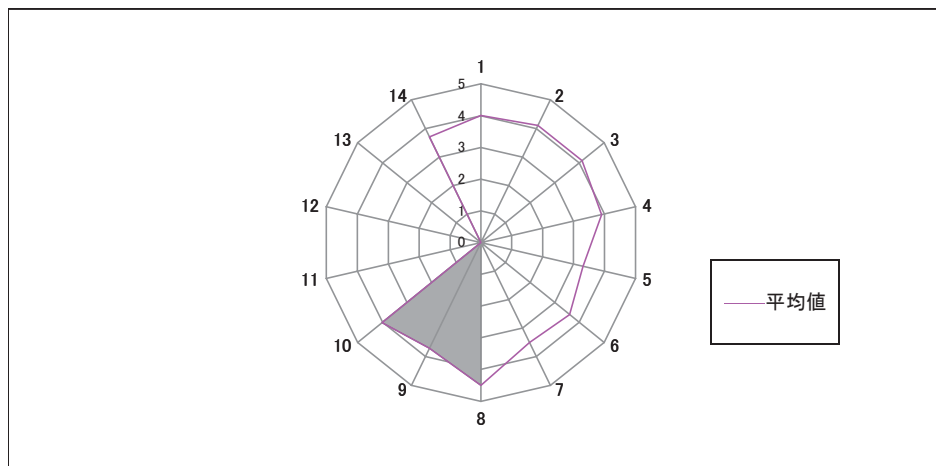
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保育内容(健康)
 評価実施日 平成25年8月27日
 担当教員名 棟方 百熊

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.7



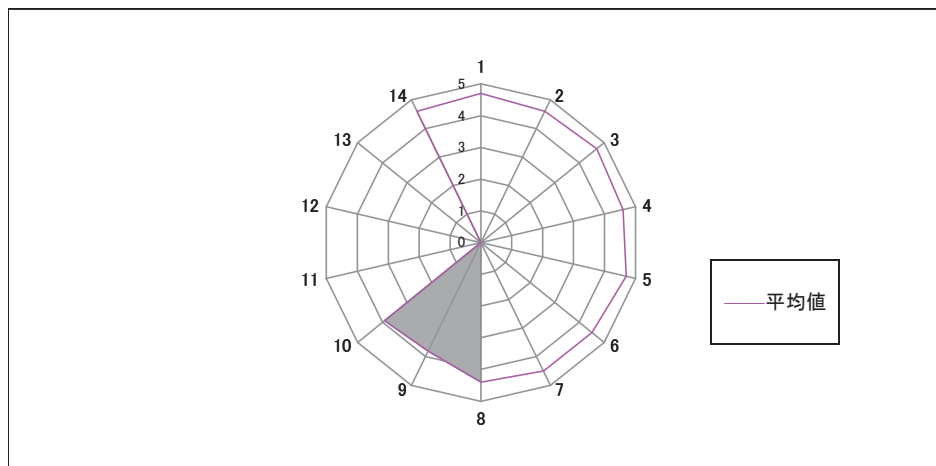
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育評価論
 評価実施日 平成25年7月19日
 担当教員名 前田 洋一, 川上 綾子

回答者数 115名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	75	38	2	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	73	35	7	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	82	27	4	1	0	1	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	70	38	6	0	0	1	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	81	28	6	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	61	41	13	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	66	40	7	2	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	58	44	13	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	32	39	32	10	2	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	30	45	30	8	2	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	73	35	4	1	0	2	4.6



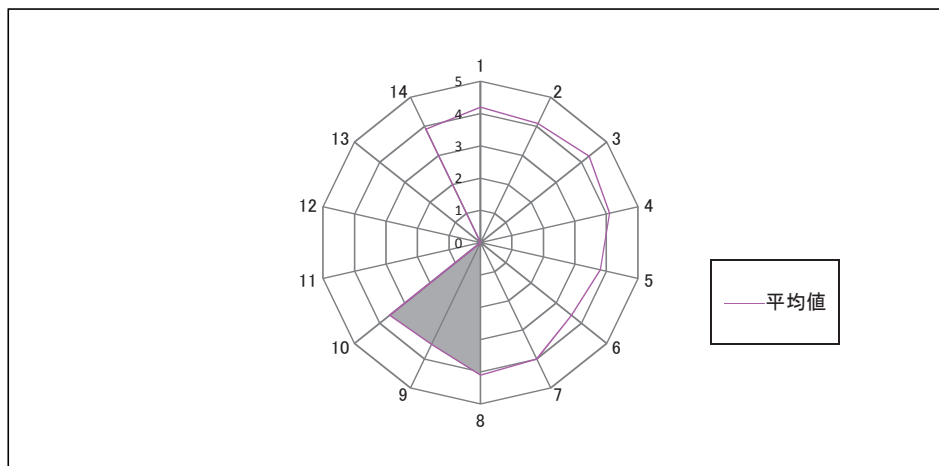
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 教育工学
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 川上 綾子

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.9



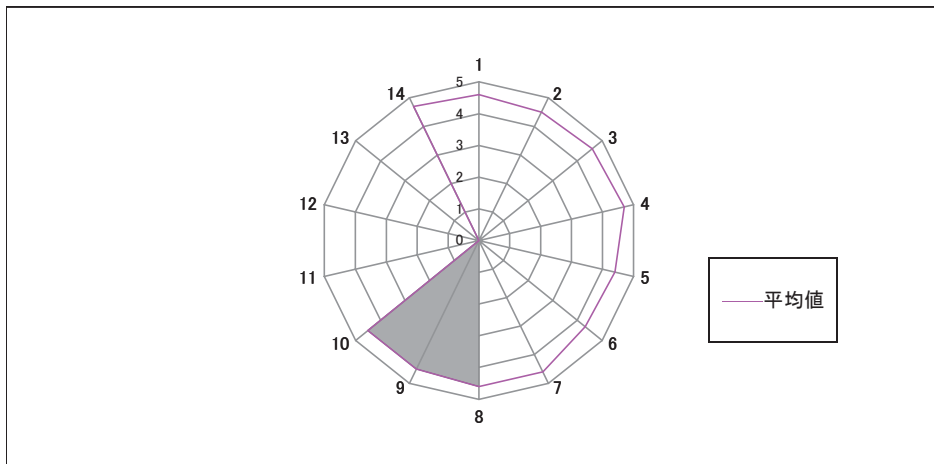
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳幼児心理学
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 田村 隆宏

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	14	10	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	11	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	9	1	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	16	8	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	13	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	11	3	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	11	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	11	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	12	11	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	12	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	9	0	0	0	0	4.7



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

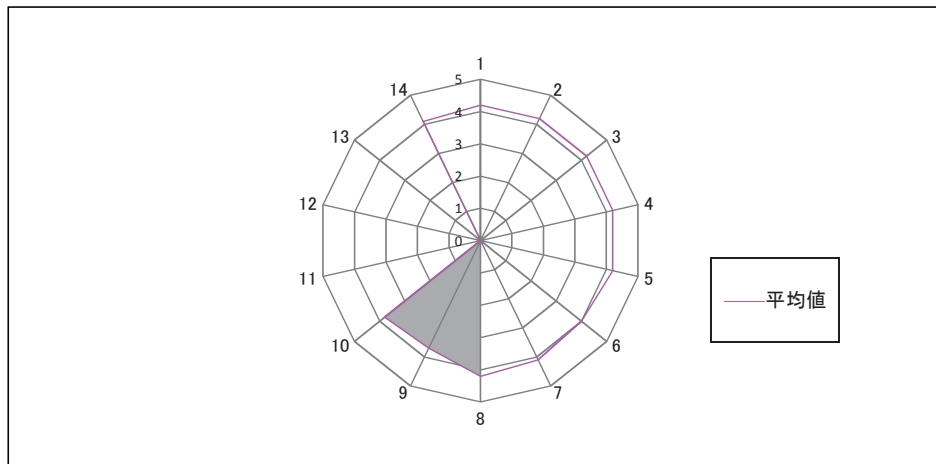
授業科目名 生徒指導論(進路指導を含む。)A

評価実施日 平成26年1月30日

担当教員名 阿形 恒秀, 葛上 秀文, 吉井 健治, 小倉 正義

回答者数 90名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.1



総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

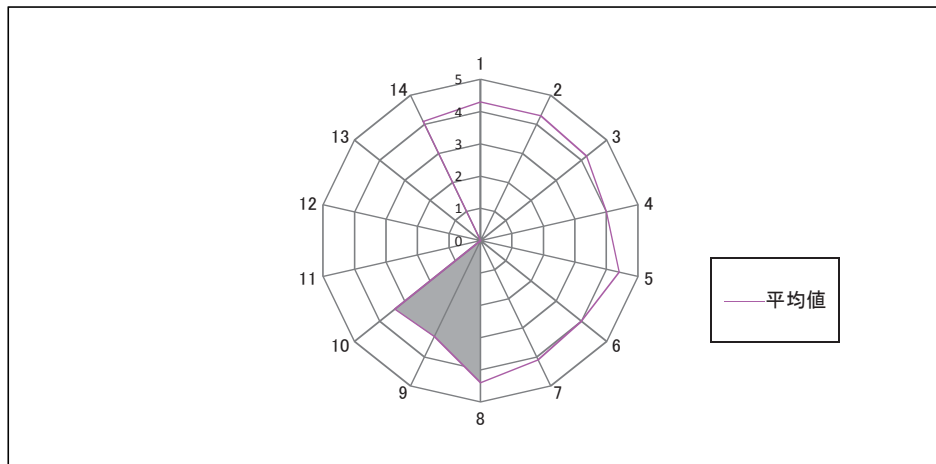
授業科目名 生徒指導論(進路指導を含む。)B

評価実施日 平成26年1月30日

担当教員名 阿形 恒秀, 葛上 秀文, 吉井 健治, 小倉 正義

回答者数 64名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.1



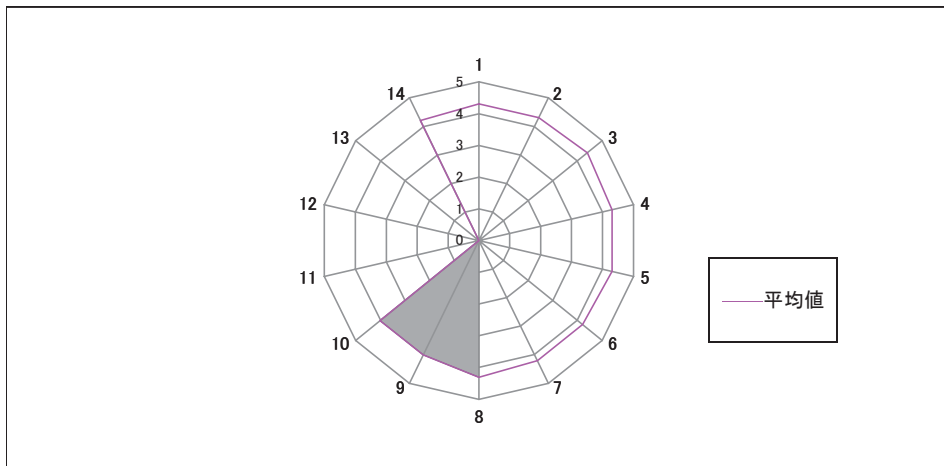
総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 カウンセリング論A
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 小倉 正義, 久米 禎子, 吉井 健治

回答者数 121名

質問項目	評価選択人数	平均値					(項目別)
		5	4	3	2	1	
1 授業の計画と内容について (1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。 (2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。 (3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。 (4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	51	51	18	1	0	0	4.3
	55	48	17	1	0	0	4.3
	62	39	16	4	0	0	4.4
	54	40	24	2	0	1	4.3
2 授業の進め方について (5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。 (6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。 (7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	55	42	19	5	0	0	4.3
	54	40	23	3	1	0	4.2
	51	43	21	5	1	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて (8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。 (9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。 (10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	53	48	18	2	0	0	4.3
	44	42	28	5	2	0	4.0
	44	43	21	11	2	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ) (11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。 (12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。 (13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価 (14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	42	54	19	4	0	2	4.2



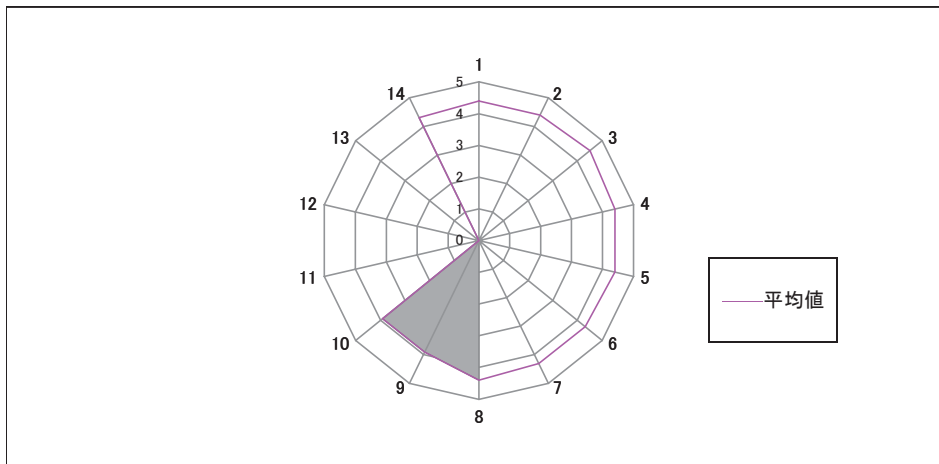
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名
 評価実施日
 担当教員名

回答者数
 78名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



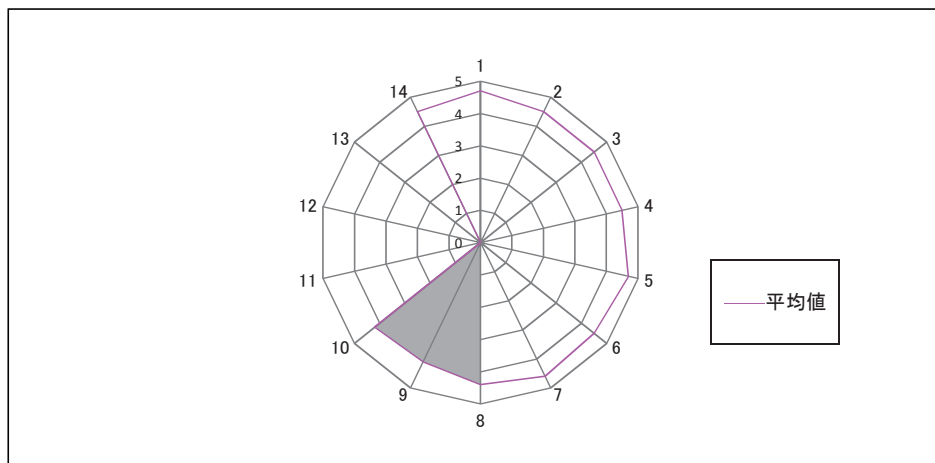
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等国語科教材論
 評価実施日 平成26年2月12日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	15	7	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	8	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	15	4	4	0	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	5	4	0	0	1	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	17	4	2	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	15	4	3	1	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	5	3	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	6	5	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	10	4	0	1	0	4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	9	3	0	1	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	4	3	1	0	1	4.5



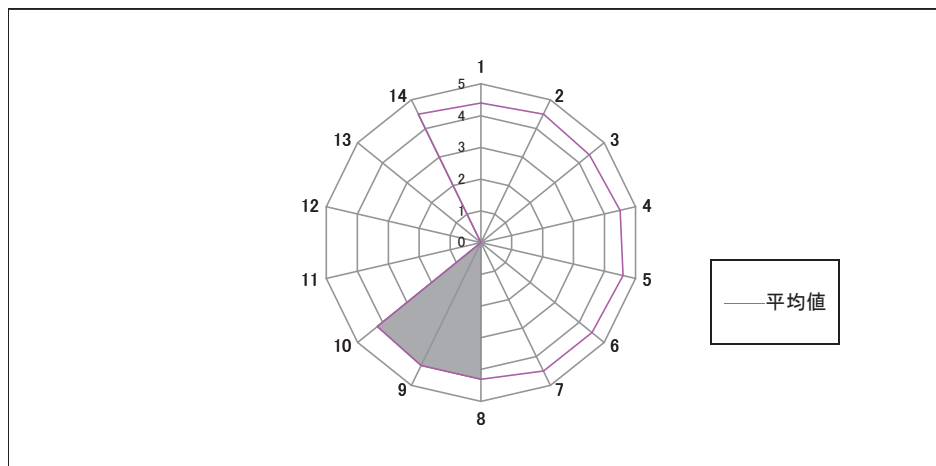
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等国語科教育論
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 原 卓志, 村井 万里子

回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	10	3	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	9	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	9	2	1	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	7	3	0	0	1	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	18	5	3	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	9	3	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	6	3	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	9	5	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	13	7	5	1	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	8	5	0	1	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	6	3	1	0	0	4.5



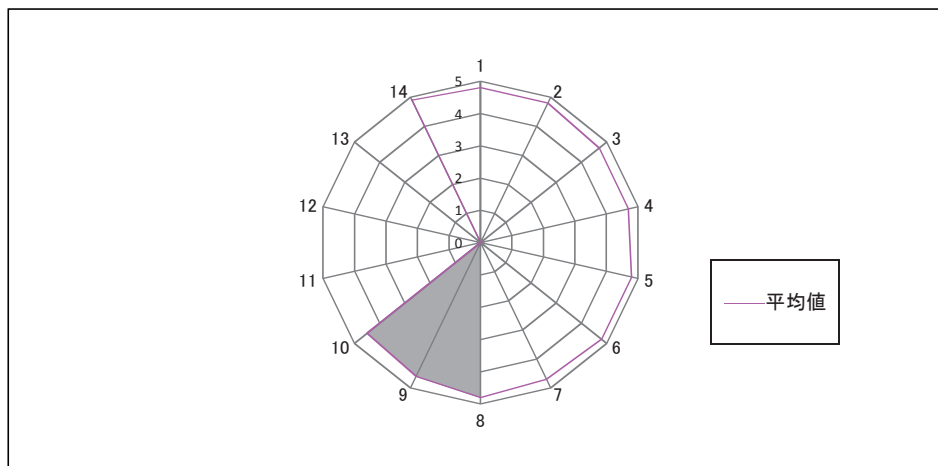
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等国語科授業論
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	1	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	0	1	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	1	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	1	2	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	1	0	0	0	0	4.9



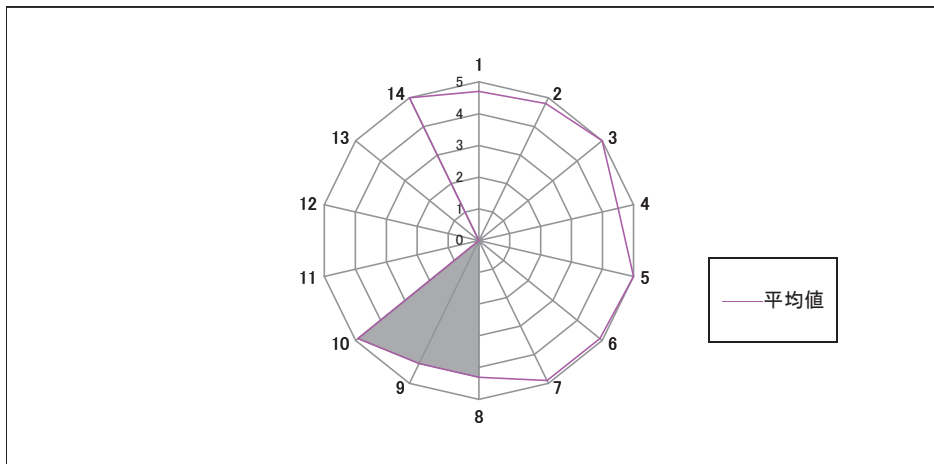
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語科教育特論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 幾田 伸司

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	2	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	1	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	1	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	0	0	0	0	0	5.0



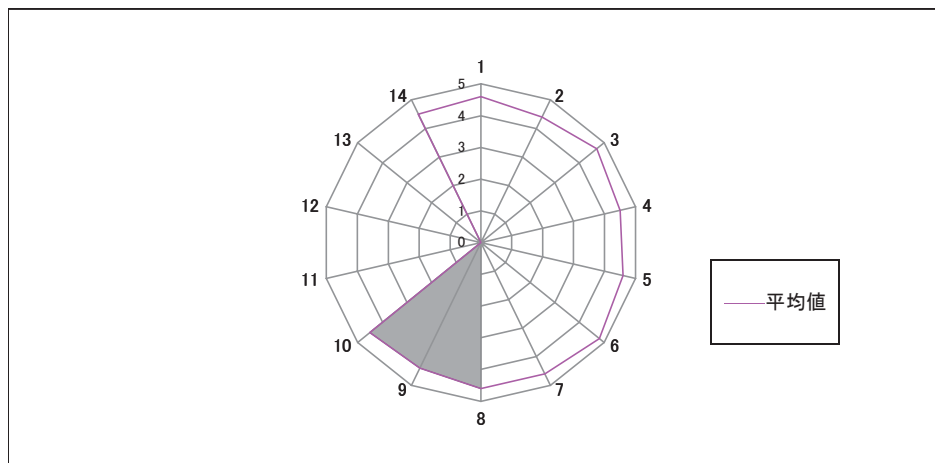
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論 I
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 33名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	21	9	3	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	14	3	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	22	9	2	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	19	10	4	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	19	13	1	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	26	5	2	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	21	9	2	1	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	20	10	3	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	18	8	6	1	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	7	6	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	16	12	3	0	0	2	4.5



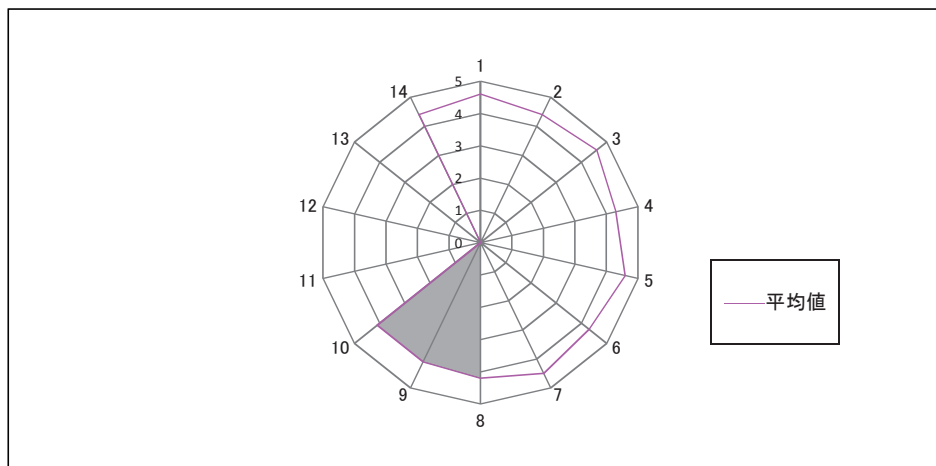
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



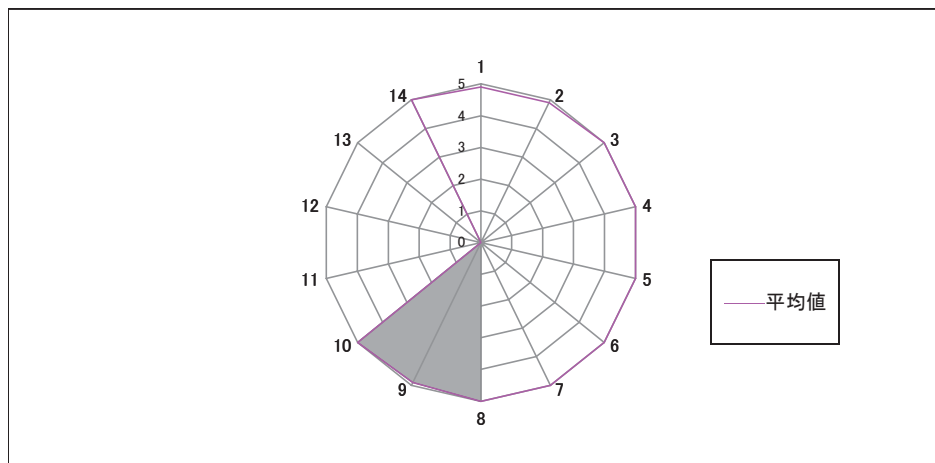
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 伊東 治己

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



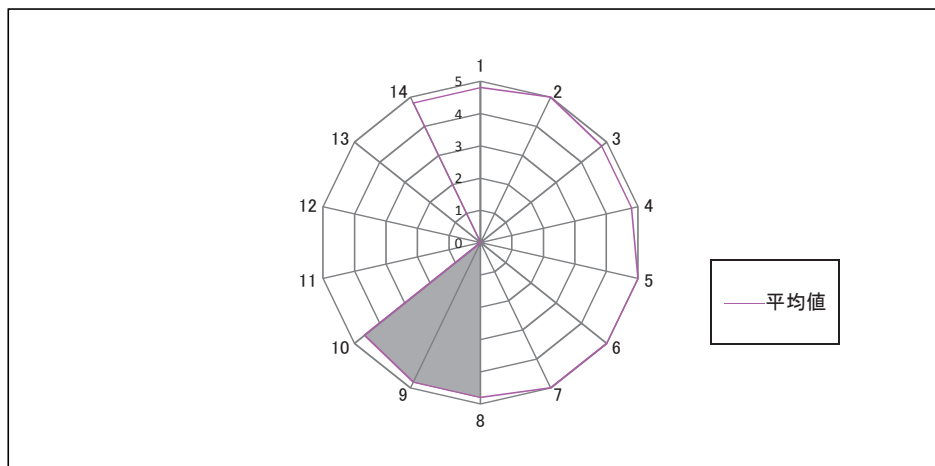
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語科教育論Ⅳ
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 畑江 美佳

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



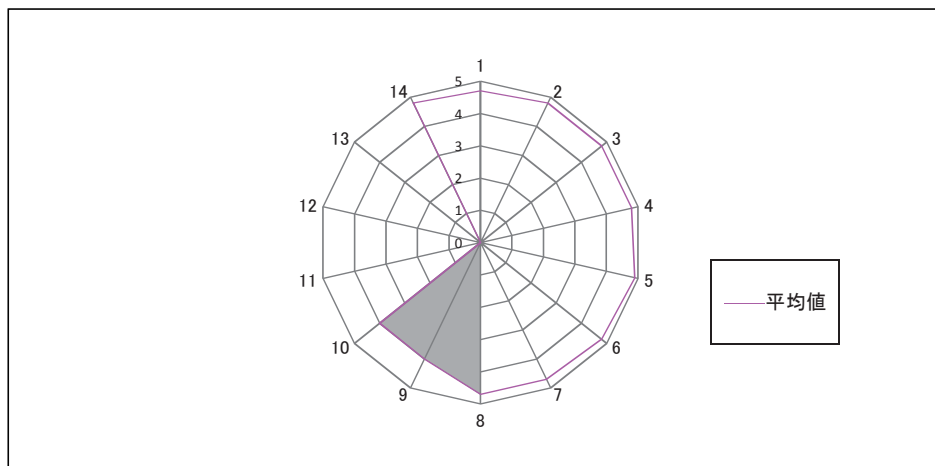
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等社会科教育論
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 梅津 正美

回答者数 28名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	21	5	2	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	21	6	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	22	6	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	21	6	1	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	25	2	1	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	22	5	0	1	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	18	9	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	19	7	2	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	11	4	3	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	11	5	1	1	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	21	6	1	0	0	0	4.8



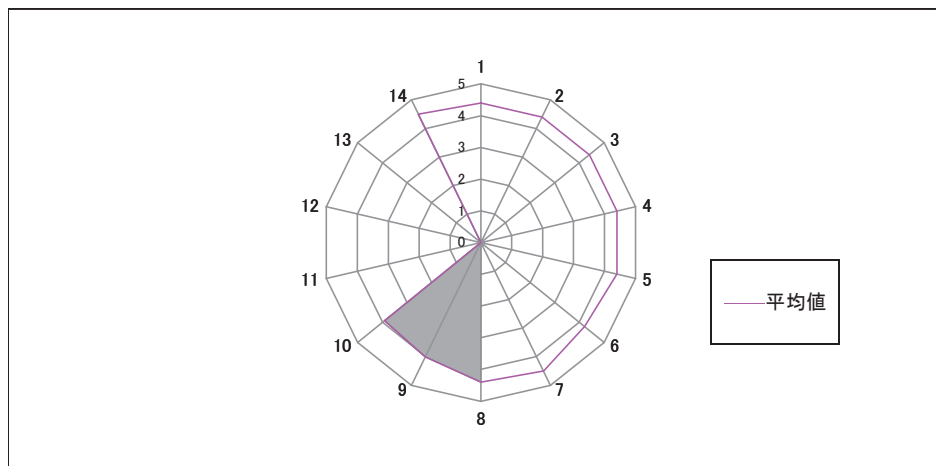
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等社会科授業論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 28名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	12	3	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	16	7	5	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	10	4	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	12	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	10	4	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	11	5	1	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	12	2	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	8	4	1	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	10	5	3	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	11	7	1	1	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	10	3	0	0	0	4.5



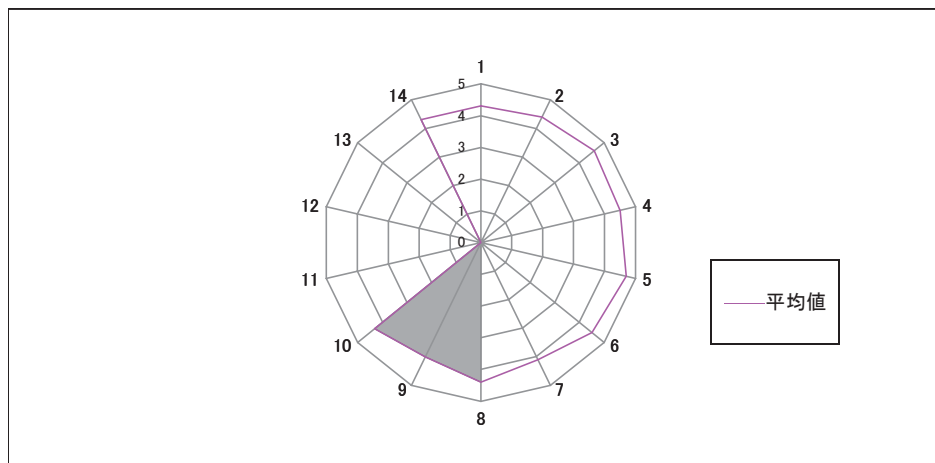
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地理歴史科教育論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.3



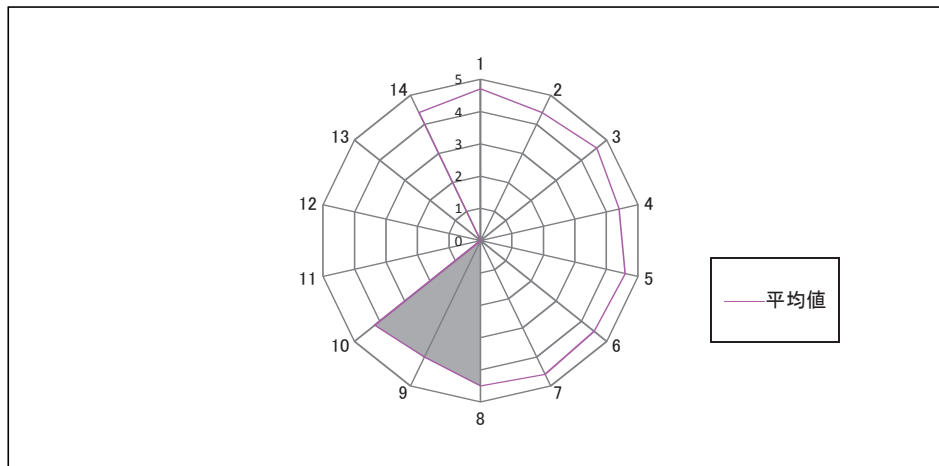
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 社会科・地理歴史科教材論
 評価実施日 平成26年2月24日
 担当教員名 梅津 正美, 伊藤 直之

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



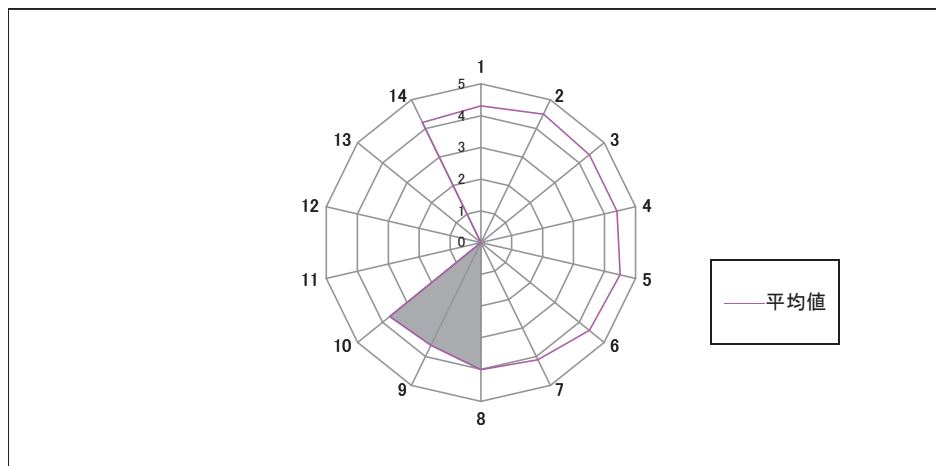
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 公民科教育論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 16名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	8	2	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	5	2	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	7	2	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	7	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	4	2	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	4	2	1	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	3	2	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	7	3	1	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	5	4	2	1	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	3	2	1	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	4	2	2	0	0	4.2



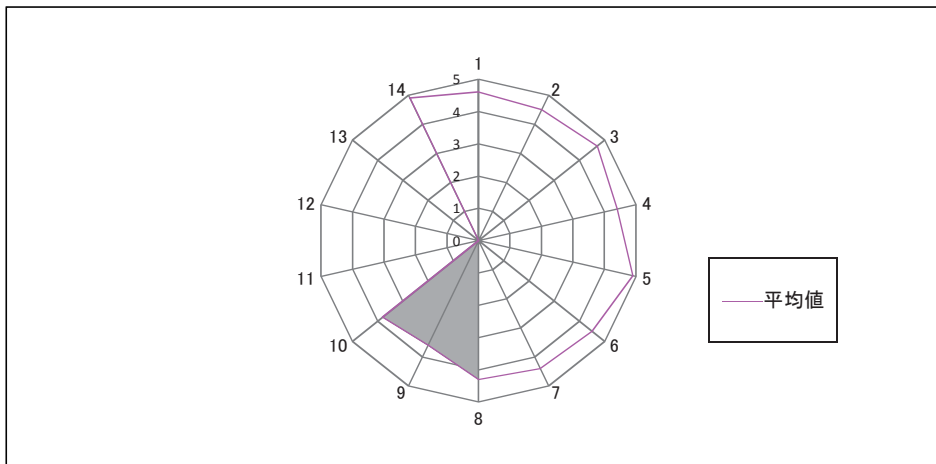
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会科・公民科教材論
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 井上 奈穂

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	6	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	6	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	3	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	6	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	3	1	1	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	5	1	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	5	3	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	6	2	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	4	4	1	1	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	2	0	0	0	0	4.9



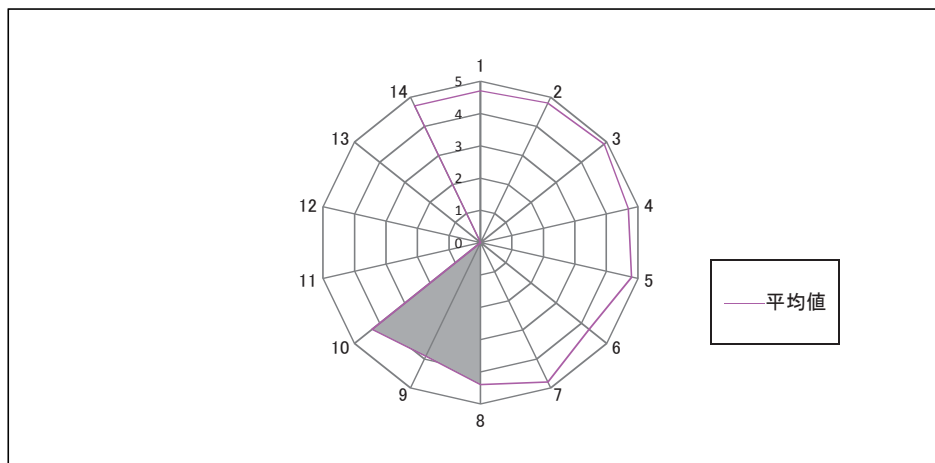
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教育論
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



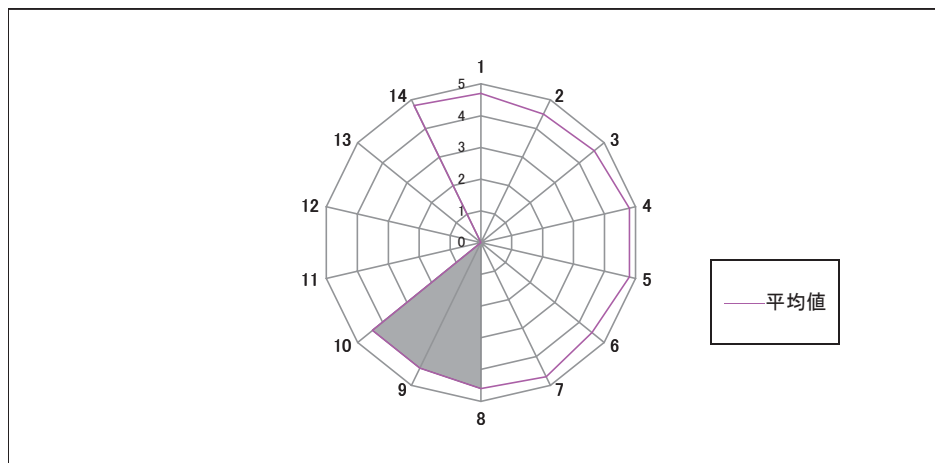
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教材論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	5	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	9	1	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	8	0	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	14	5	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	5	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	9	1	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	7	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	8	0	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	10	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	10	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	4	0	0	0	0	4.8



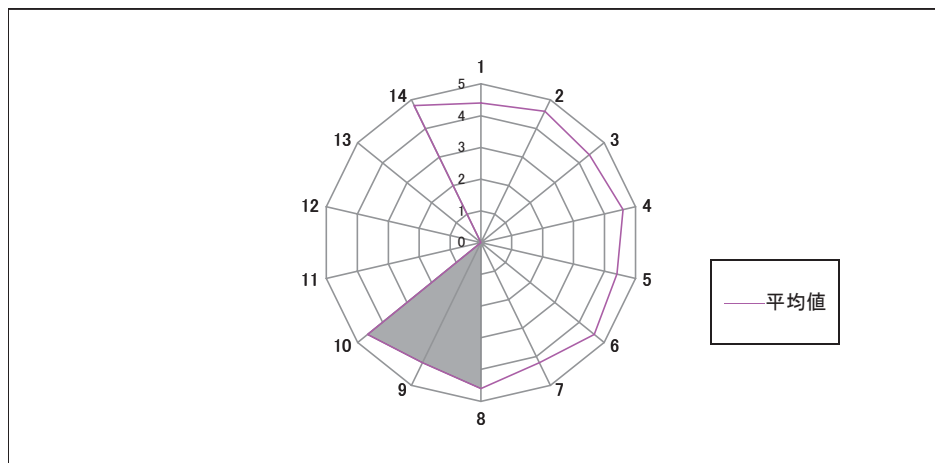
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科授業論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 坂井 武司

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	2	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	2	1	0	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	1	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	1	0	0	0	1	4.8



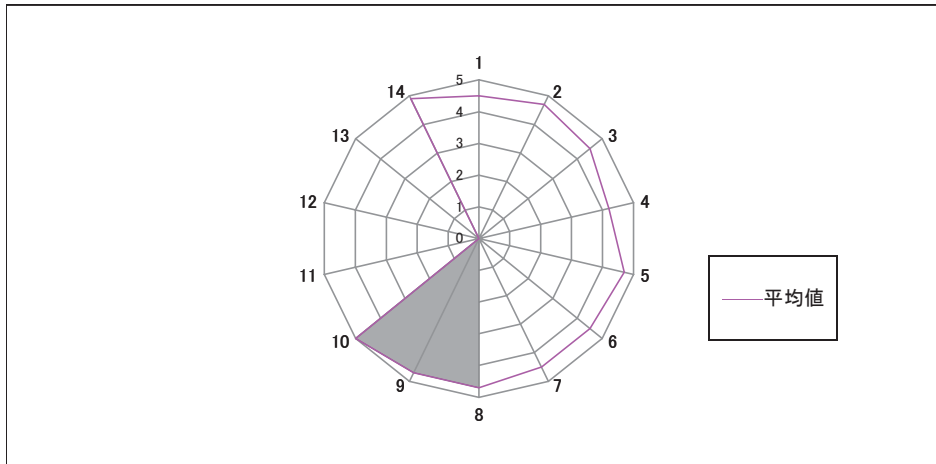
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 数学科教育学特論
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 秋田 美代

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	1	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

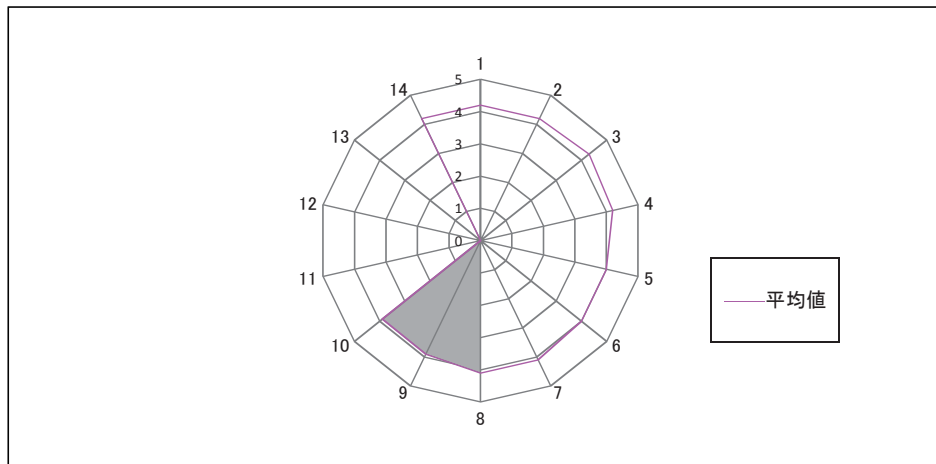
授業科目名 中等理科教育論 I

評価実施日 平成26年2月19日

担当教員名 佐藤 勝幸, 香西 武, 早藤 幸隆, 寺島 幸生

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



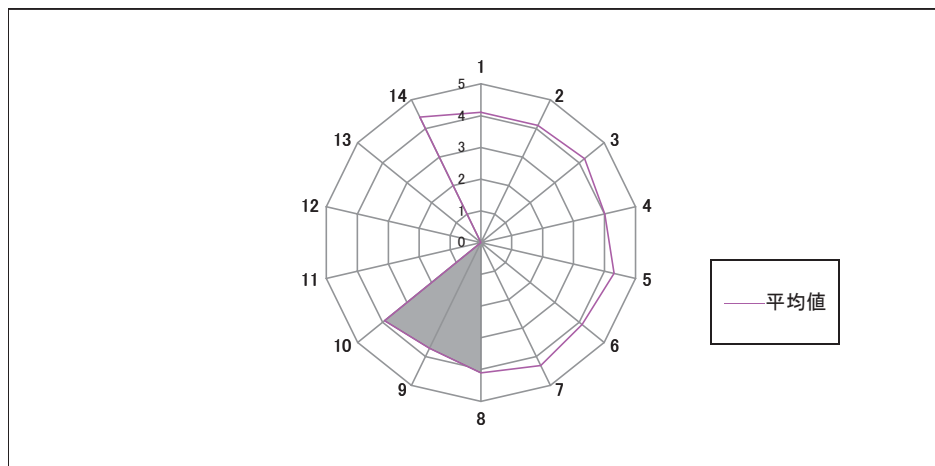
総合評価 4.2

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 中等理科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 粟田 高明, 早藤 幸隆

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



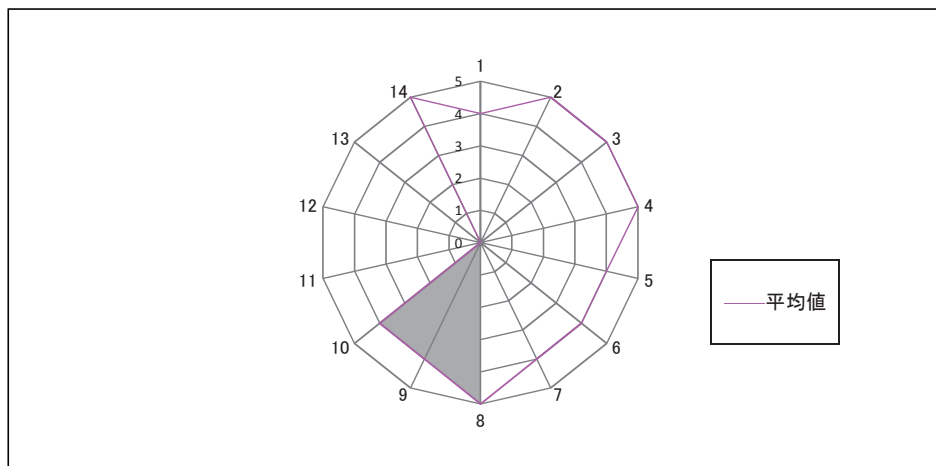
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 佐藤 勝幸, 香西 武

回答者数 1名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

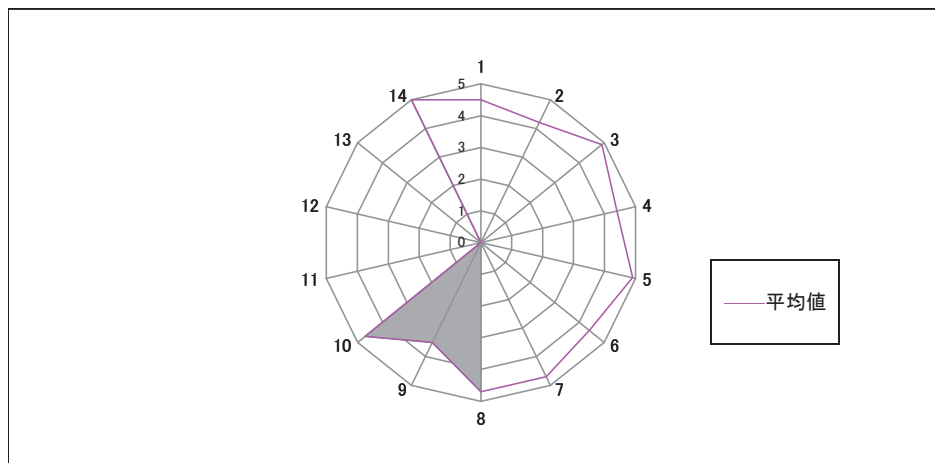
授業科目名 中等理科教育論Ⅳ

評価実施日 平成25年7月29日

担当教員名 香西 武, 武田 清, 早藤 幸隆, 寺島 幸生

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



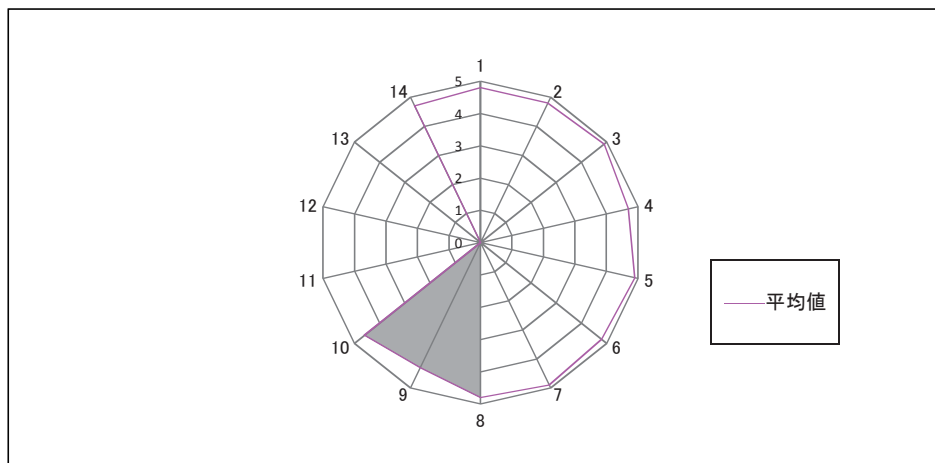
総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 中等音楽科教育論
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	1	1	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	1	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	3	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	1	0	1	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	3	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	6	1	1	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	4	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	3	1	0	0	1	4.7



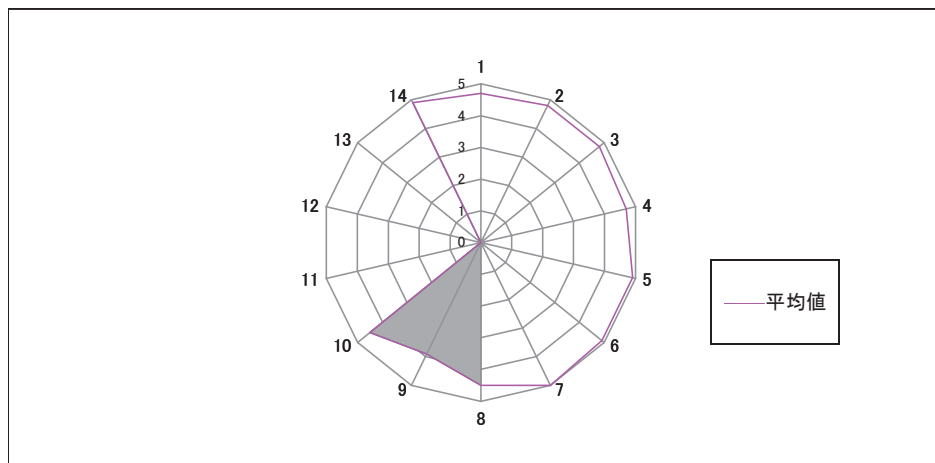
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科授業論
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



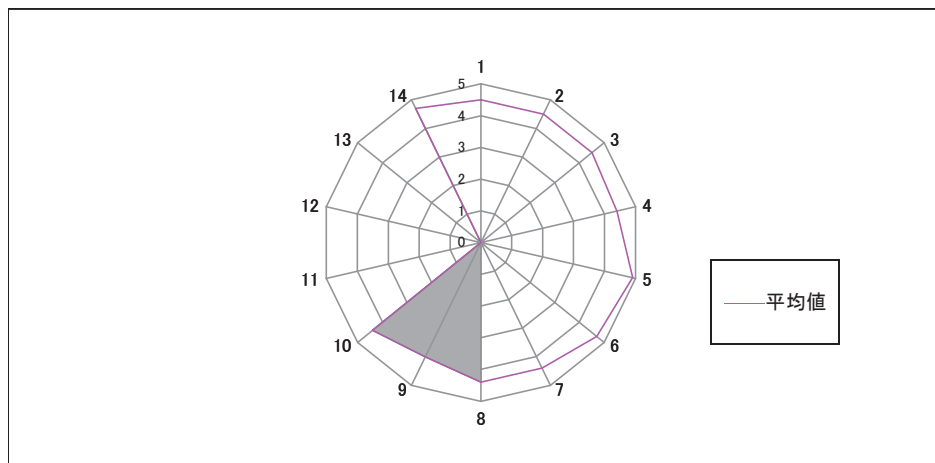
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科教材論
 評価実施日 平成25年7月18日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



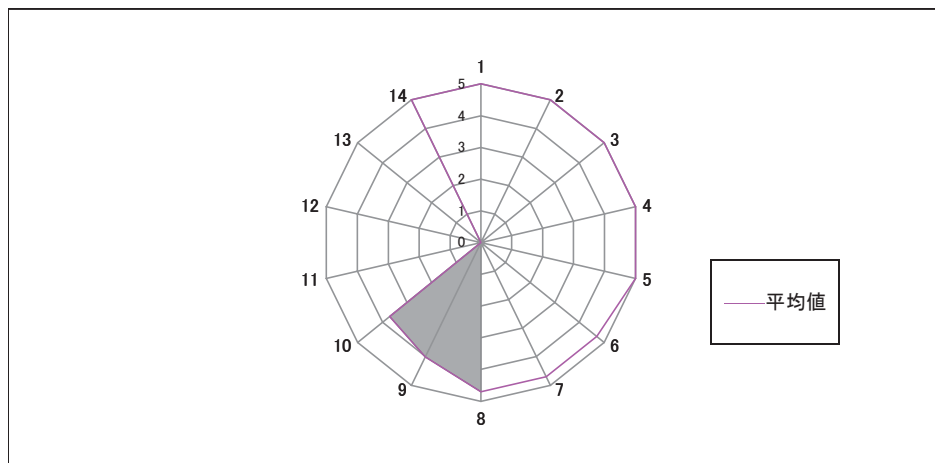
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等音楽科教育特論
 評価実施日 平成25年7月23日
 担当教員名 小山 英恵

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	1	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	1	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	0	2	0	0	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	0	0	0	0	0	5.0



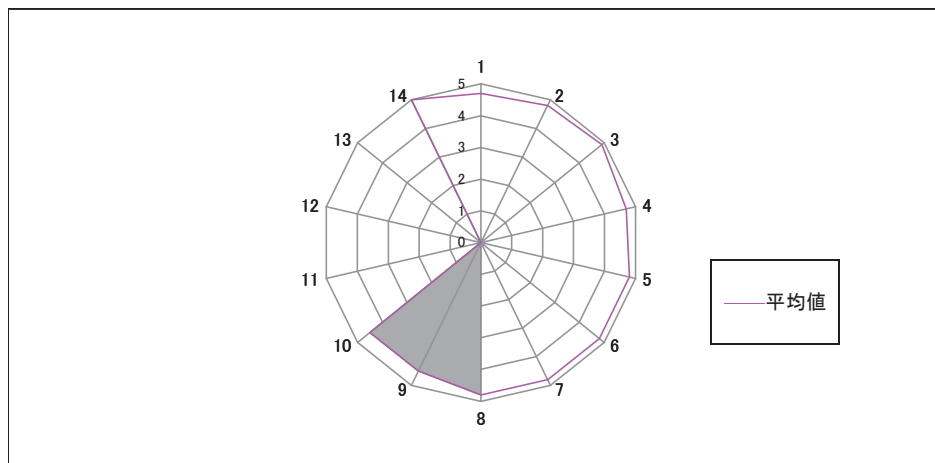
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科教育論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	2	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	3	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	3	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	2	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	5	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	6	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	1	0	0	0	1	5.0



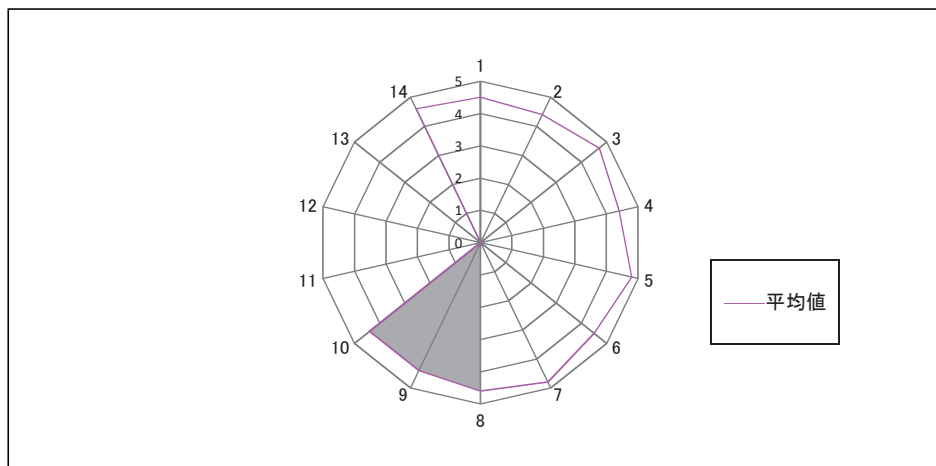
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科授業論
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 山木 朝彦

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



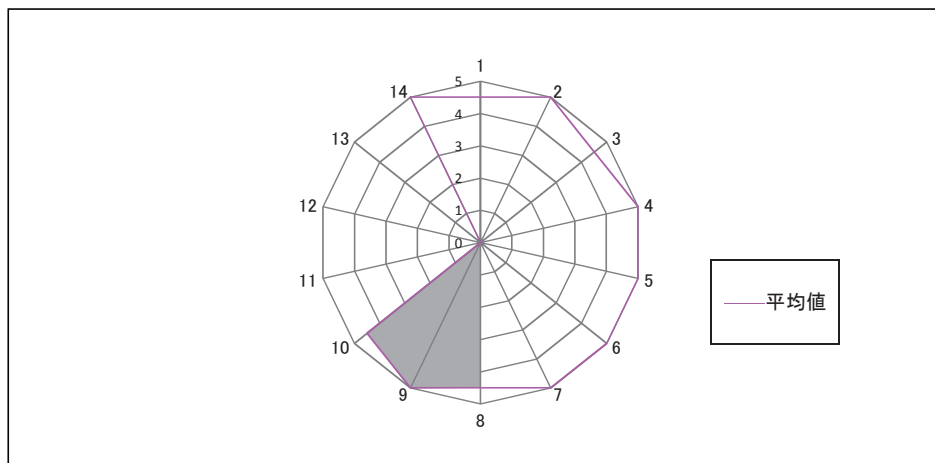
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 美術科教材論
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 山田 芳明

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



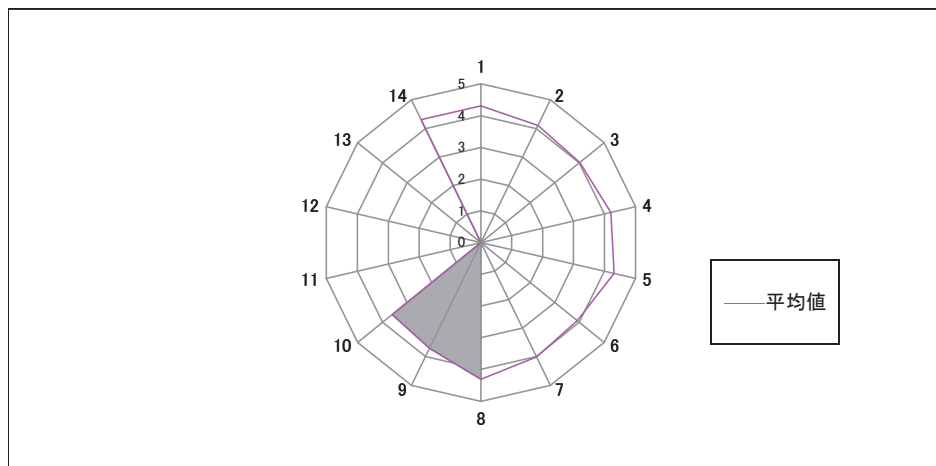
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保健体育科教育論 I
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 綿引 勝美

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	11	3	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	8	6	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	9	5	1	0	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	10	4	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	10	2	1	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	7	9	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	6	8	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	9	2	1	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	7	7	3	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	5	10	2	0	0	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	10	3	0	0	1	4.3



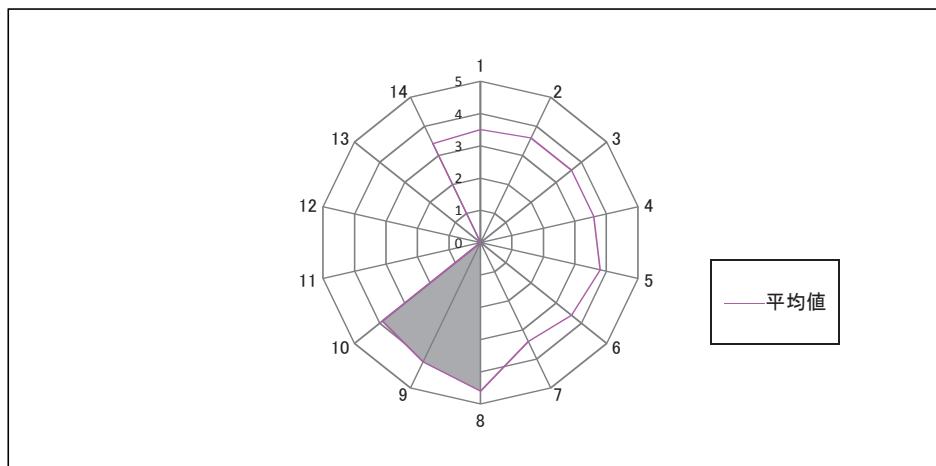
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 保健体育科教育論Ⅲ
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.4



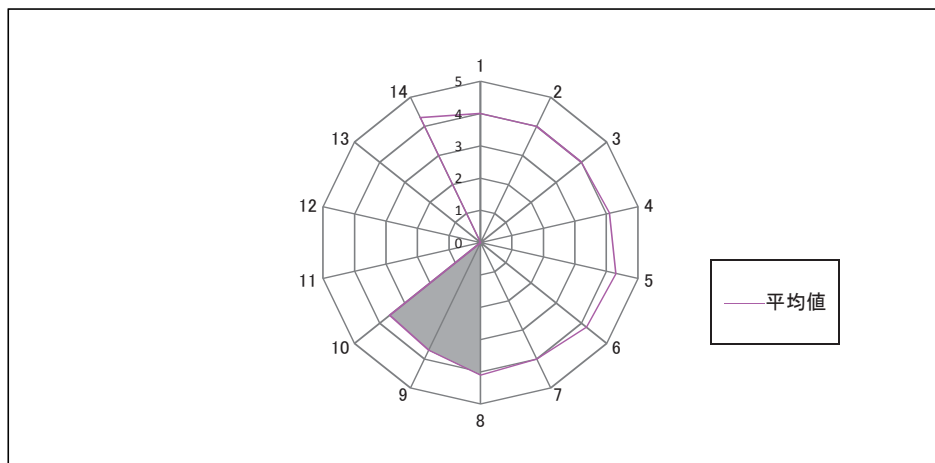
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 技術科教育論 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 尾崎 士郎

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	3	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	3	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	3	0	0	0	4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	5	2	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	5	1	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	6	1	0	0	0	4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	3	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	5	4	0	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	4	5	0	0	0	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	3	2	0	0	0	4.3



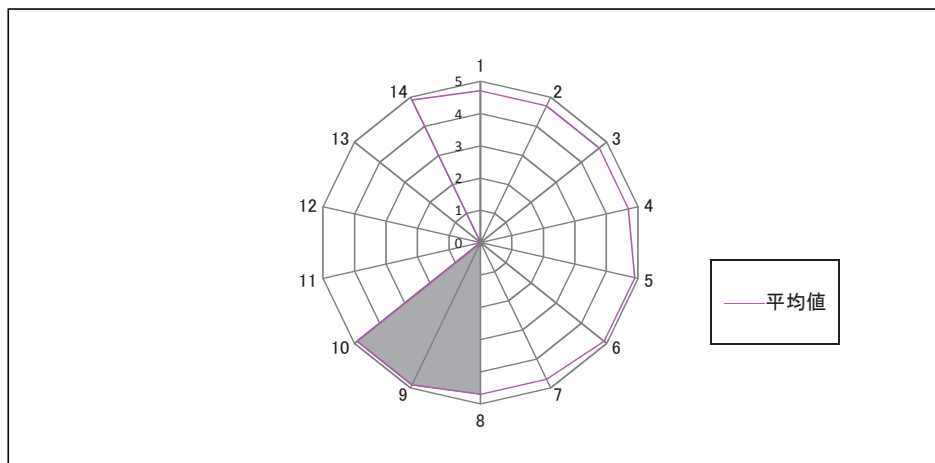
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 技術科教育論Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月24日
 担当教員名 尾崎 士郎, 宮下 晃一

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



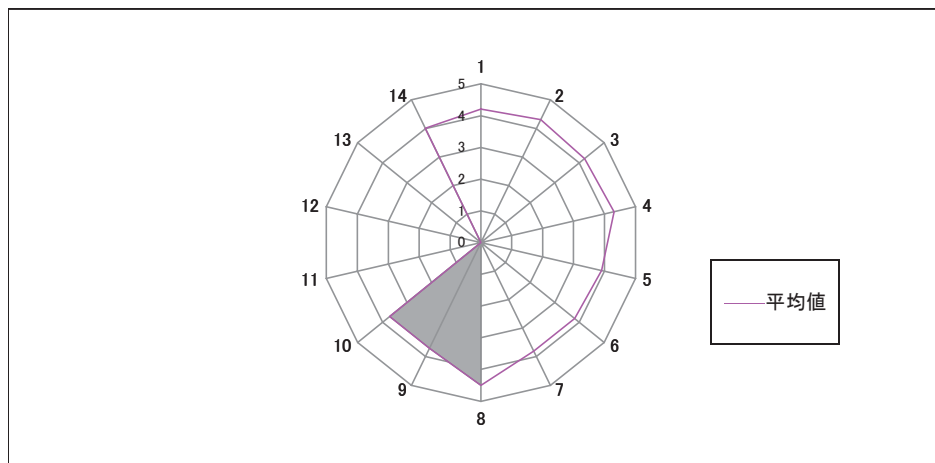
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工業科教育論 I
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	1	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	5	1	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	2	0	0	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	7	0	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	4	3	0	0	0	3.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	5	3	0	0	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	3	4	0	0	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	6	1	0	1	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	3	3	1	0	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	3	3	0	0	0	4.0



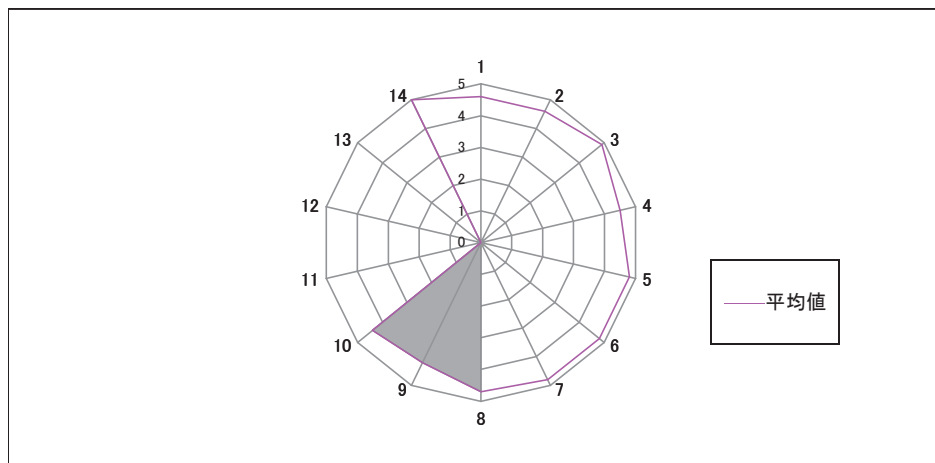
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報科教育論 I
 評価実施日 平成25年8月31日
 担当教員名 森山 潤

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1		N.A
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	4	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	4	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	2	0	0	0	1	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	6	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	2	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	2	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	5	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	4	4	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	4	1	1	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	0	0	0	0	0	5.0



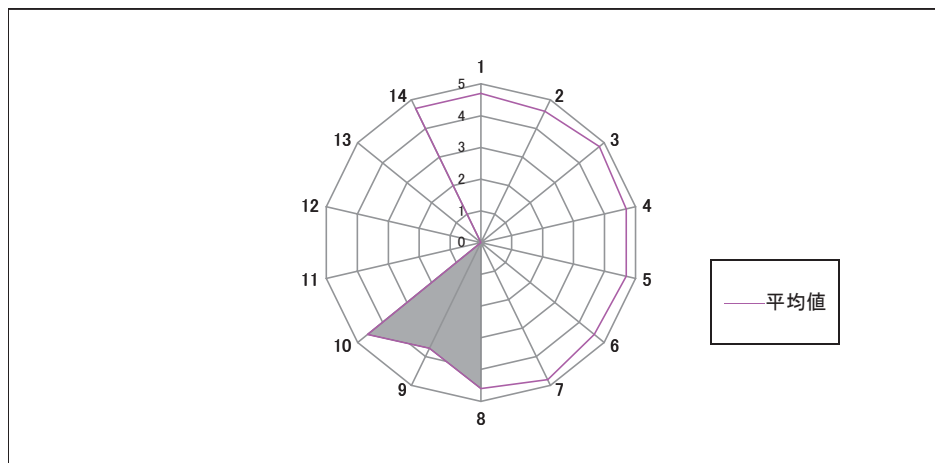
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科教育論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	3	1	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	4	1	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	1	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	2	1	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	2	2	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	1	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	2	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	7	5	0	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	4	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	2	1	0	0	0	4.7



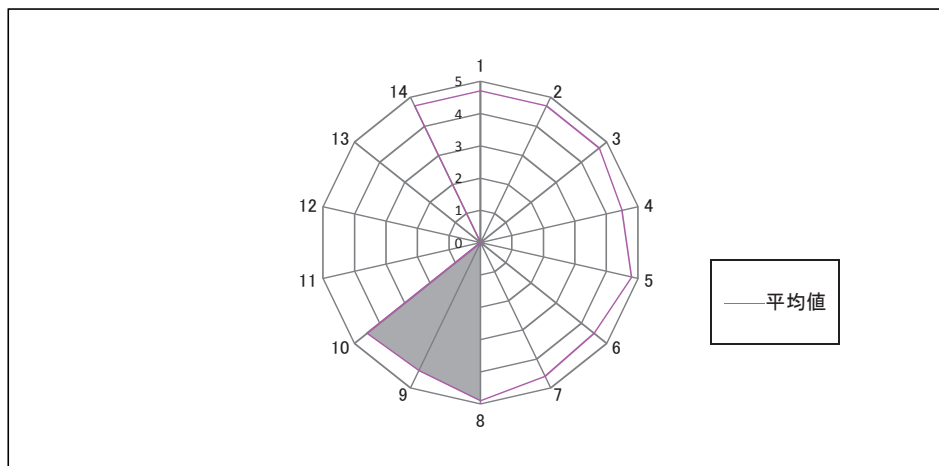
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科授業論
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 速水 多佳子

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	5	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	3	1	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	5	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	3	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	1	0	1	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	4	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	4	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	2	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	7	1	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	7	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	1	0	1	0	2	4.7



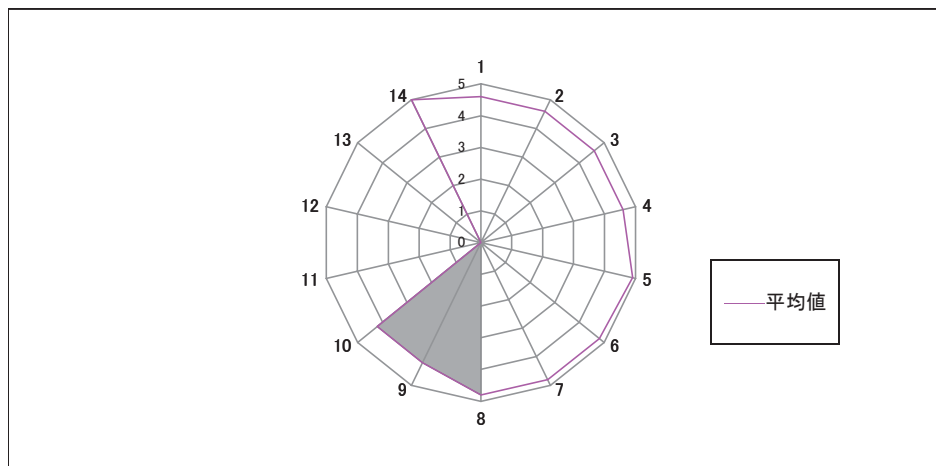
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等家庭科教材論
 評価実施日 平成25年8月1日
 担当教員名 金 貞均, 西川 和孝, 福井 典代

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	0	0	1	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	2	0	0	1	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	0	0	0	0	0	5.0



総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

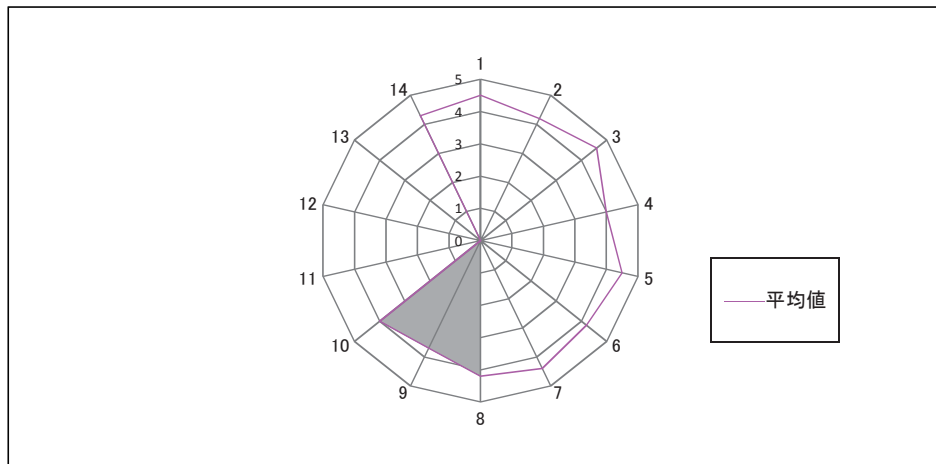
授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(国語)

評価実施日 平成25年12月16日

担当教員名 余郷 裕次, 村井 万里子

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題,成績評価の方法が明確に示され,その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は,シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は,授業の目標とつなげて,教養を深めたり,教育の見方・考え方,専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は,適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が,必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は,学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し,積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり,他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ,教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され,授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して,この授業は満足できるものであった。						4.3



総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

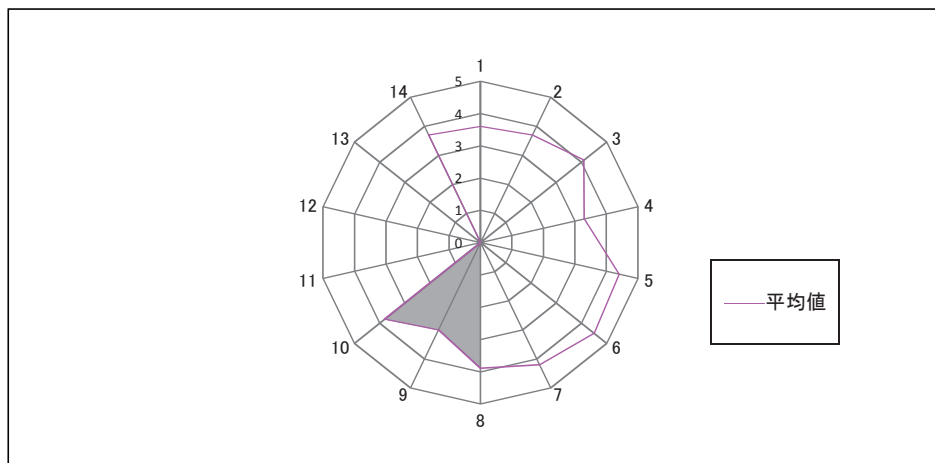
授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(社会)

評価実施日 平成26年1月6日

担当教員名 梅津 正美, 井上 奈穂, 山本 準

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						3.6
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						3.7



総合評価 3.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

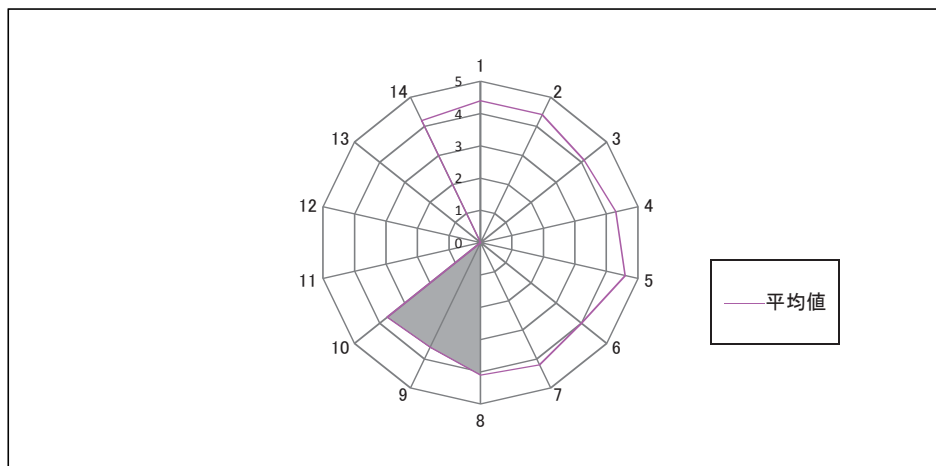
授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(算数・数学)

評価実施日 平成26年1月6日

担当教員名 成川 公昭, 秋田 美代

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2

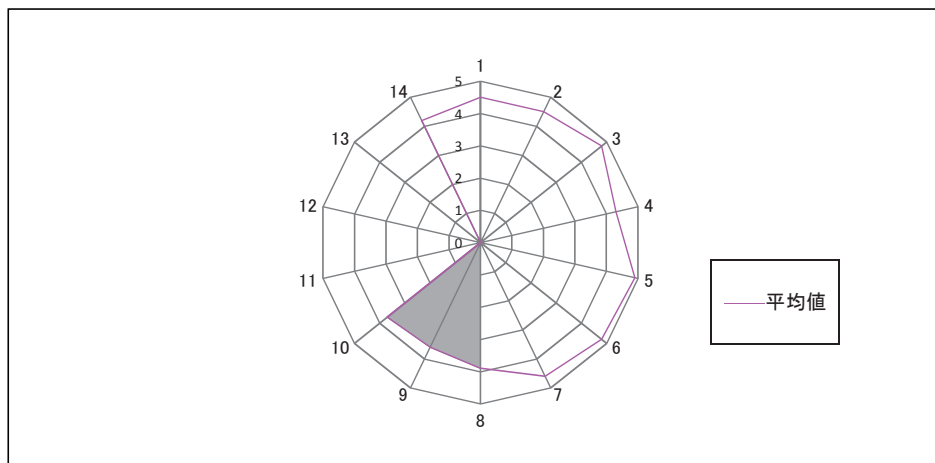


総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(音楽)
 評価実施日 平成26年1月20日
 担当教員名 長島 真人, 頃安 利秀, 松岡 貴史, 山根 秀憲, 森 正, 山田 啓明 回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	5	0	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。	4	3	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。	1	4	2	0	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。	1	3	2	1	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。	1	2	3	0	0	1	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。	2	4	1	0	0	0	4.2

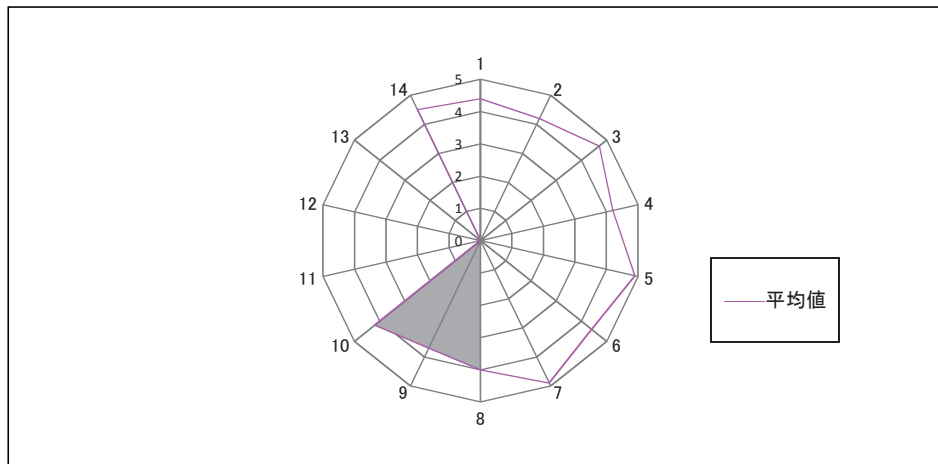


総合評価 4.6

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(図工・美術)
 評価実施日 平成25年12月2日
 担当教員名 山本 朝彦, 山田 芳明, 小川 勝, 鈴木 久人, 野崎 窮, 栗原 慶, 内藤 隆 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	4	0	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	3	1	0	0	0	4.2
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	0	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	4	0	0	0	1	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	3	0	1	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	3	1	1	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	5	0	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	1	1	0	0	0	4.5



総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

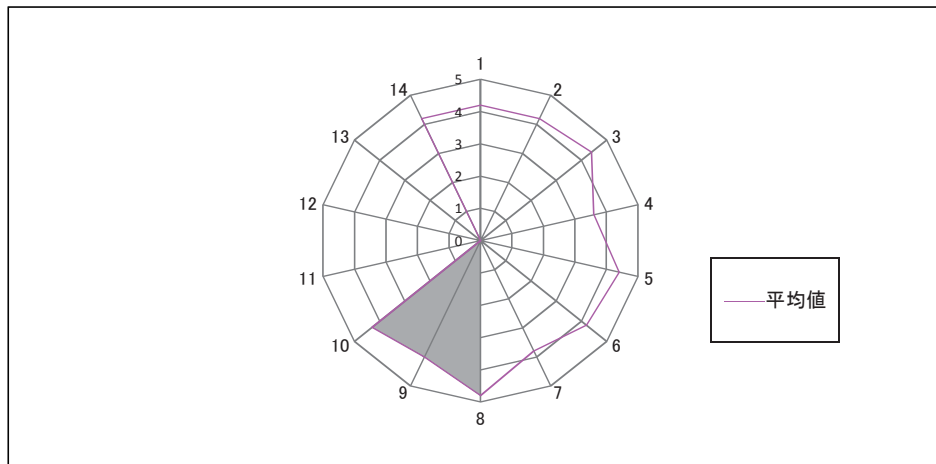
授業科目名 教職実践演習(幼・小・中・高)(特別支援教育)

評価実施日 平成25年12月19日

担当教員名 大谷 博俊, 島田 恭仁

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.2



総合評価 4.1

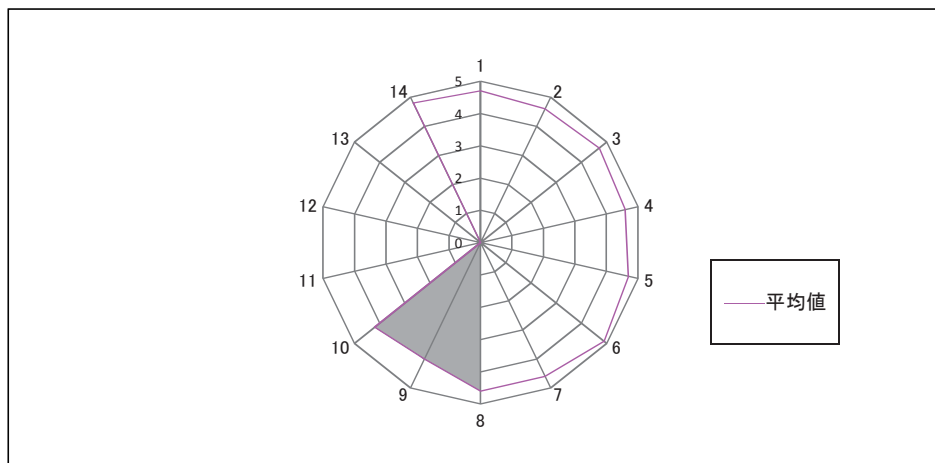
※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

專 修 專 門 科 目

授業科目名 学校と人間形成
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 梶井 一暁, 木内 陽一

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



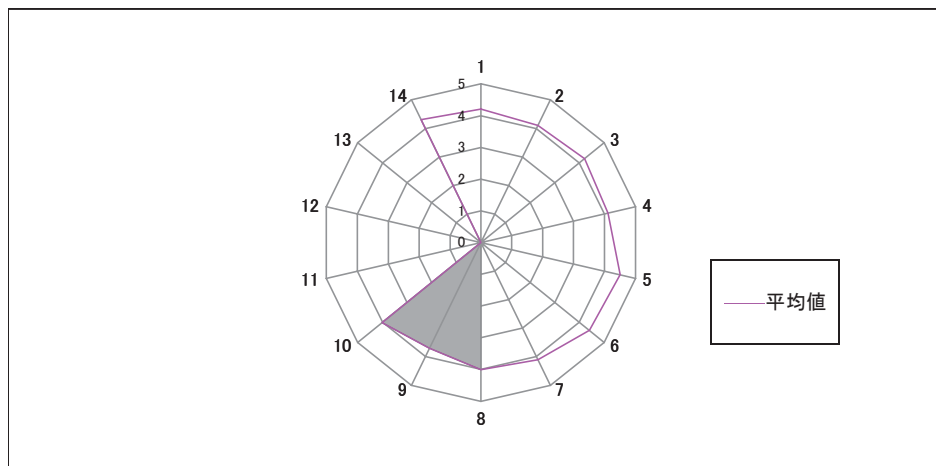
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校制度と教育法規
 評価実施日 平成25年8月5日
 担当教員名 石村 雅雄, 大林 正史

回答者数 29名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1 N.A		
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	14	5	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	12	8	0	0	0	4.1
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	13	3	2	0	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	14	7	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	17	7	5	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	7	5	1	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	10	9	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	9	9	1	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	12	8	4	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	13	5	2	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	11	5	0	0	1	4.3



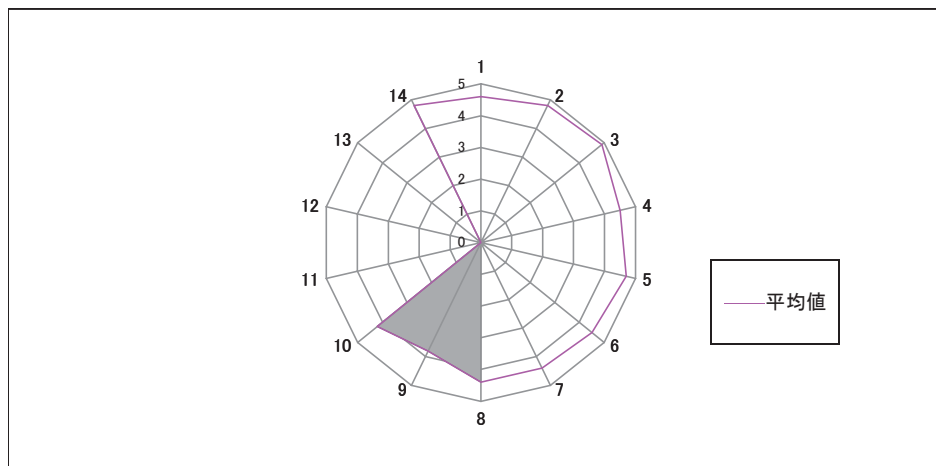
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校の組織と集団
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 芝山 明義, 久我 直人, 佐古 秀一

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



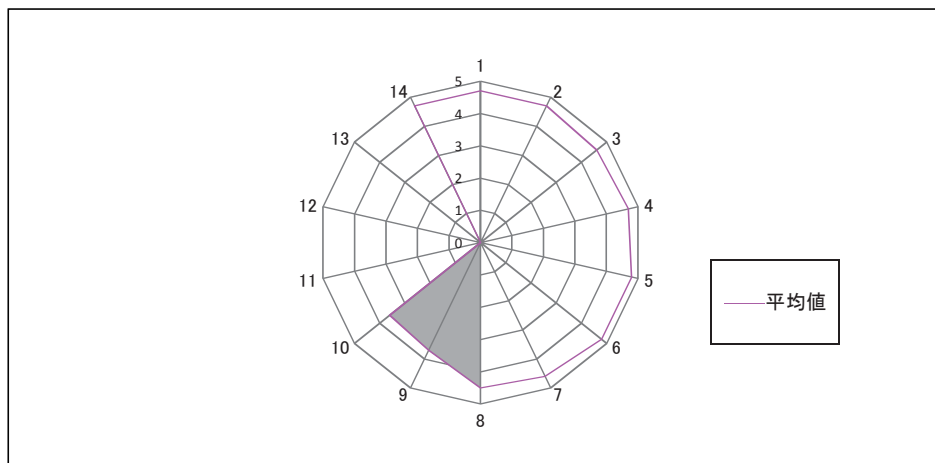
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 臨床心理学
 評価実施日 平成25年12月21日
 担当教員名 竹山 典子

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



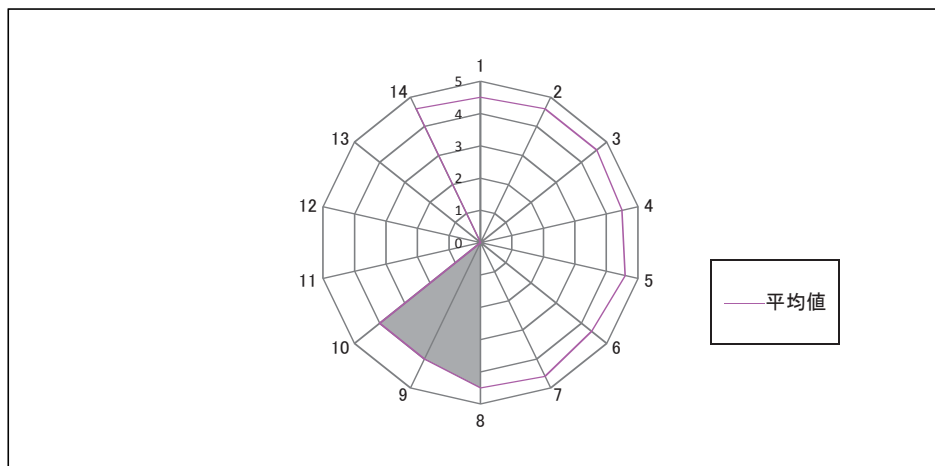
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校の危機管理
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 阪根 健二

回答者数 74名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	42	27	5	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	46	20	8	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	50	15	9	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	45	21	5	1	2	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	50	15	7	0	0	2	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	36	25	9	2	0	2	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	46	19	7	0	0	2	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	41	25	8	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	23	30	15	3	3	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	24	28	17	4	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	36	13	6	0	0	19	4.6



総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 発達臨床心理アセスメント

評価実施日 平成26年2月7日

担当教員名 久米 禎子,今田 雄三,栗飯原 良造,吉井 健治,中津 郁子,小倉 正義 回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	0	2	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	3	1	0	0	3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	3	2	0	0	1	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	1	0	0	0	2	4.8



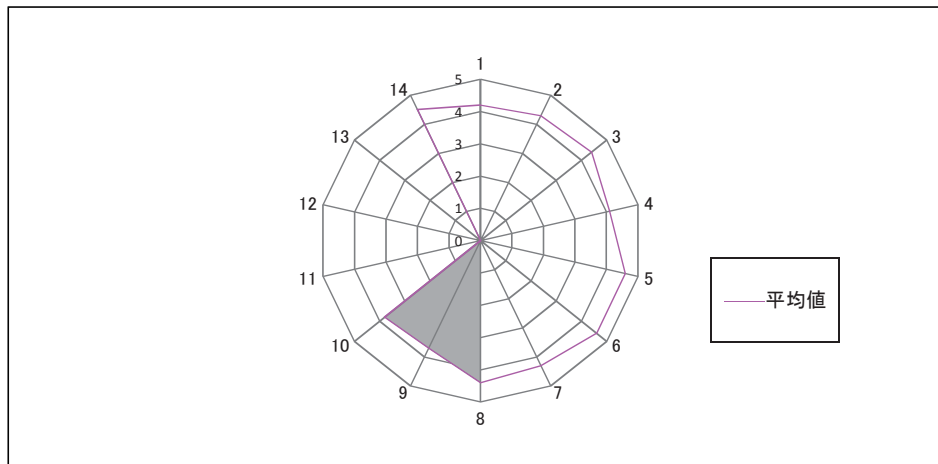
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 総合学習論
 評価実施日 平成25年12月25日
 担当教員名 村川 雅弘

回答者数 49名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



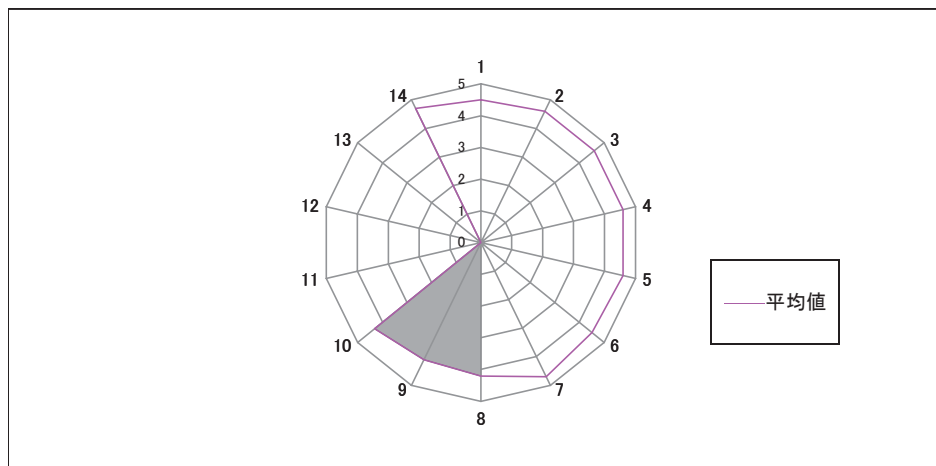
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 予防教育科学と学校教育
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 内田 香奈子, 安藤 有美

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.6

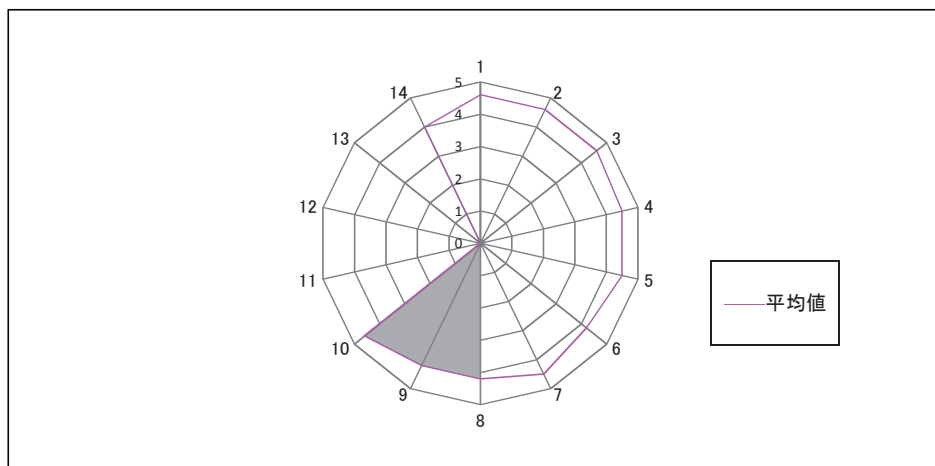
※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 授業実践力の形成

評価実施日 平成26年2月14日

担当教員名 葛上 秀文, 前田 洋一, 阪根 健二, 木下 光二, 藤原 伸彦, 阿形 恒秀, 佐古 秀一, 川上 綾子, 江川 克 回答者数 7名
弘, 端村 達也

質 問 項 目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.2
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.0



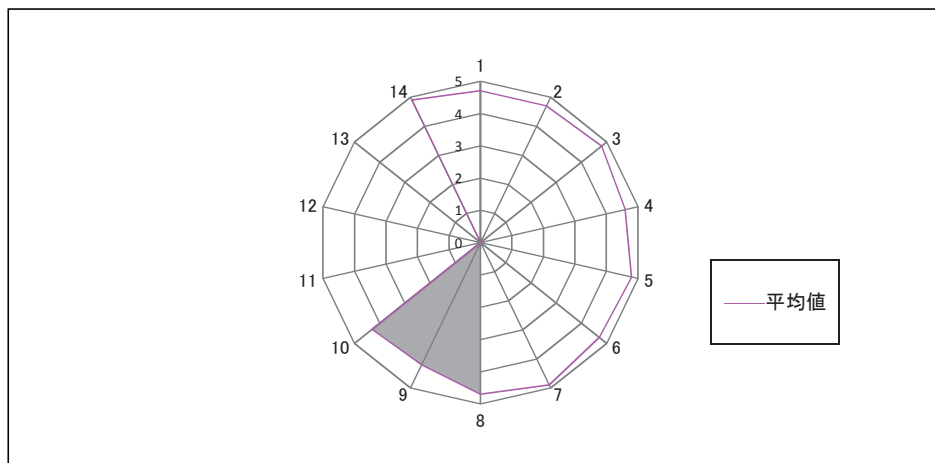
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 初等国語A
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 98名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



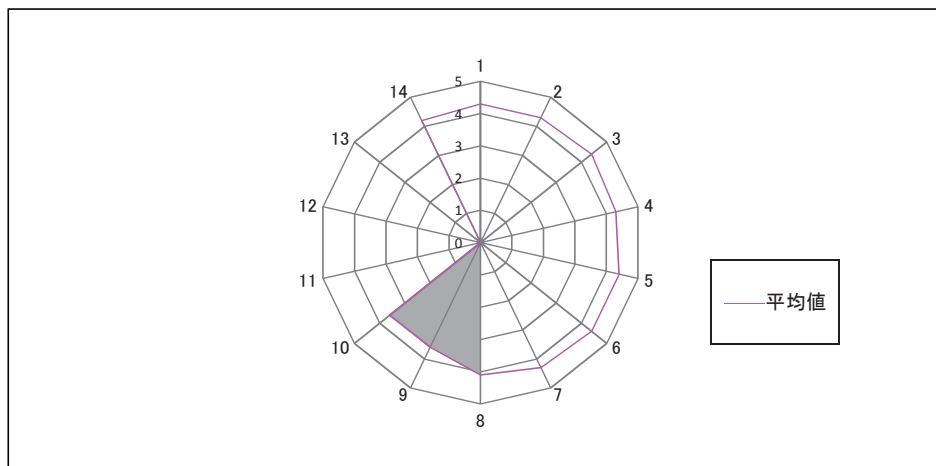
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等国語B
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 村井 万里子

回答者数 17名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



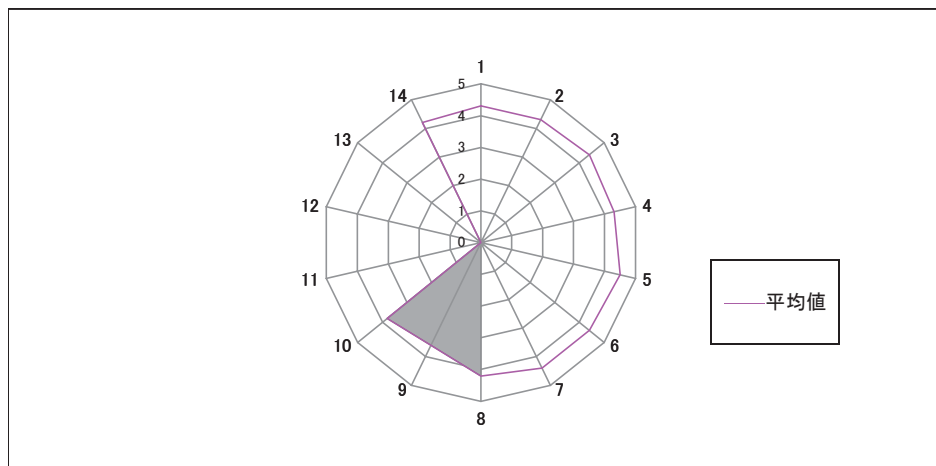
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等社会
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 坂田 大輔

回答者数 104名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	44	42	17	0	0	1	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	44	43	16	0	0	1	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	52	38	13	0	0	1	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	41	42	20	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	66	19	17	0	0	2	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	61	24	16	2	0	1	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	53	34	15	1	0	1	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	39	39	25	0	1	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	20	33	41	8	2	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	27	37	33	5	2	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	44	34	16	5	0	5	4.2



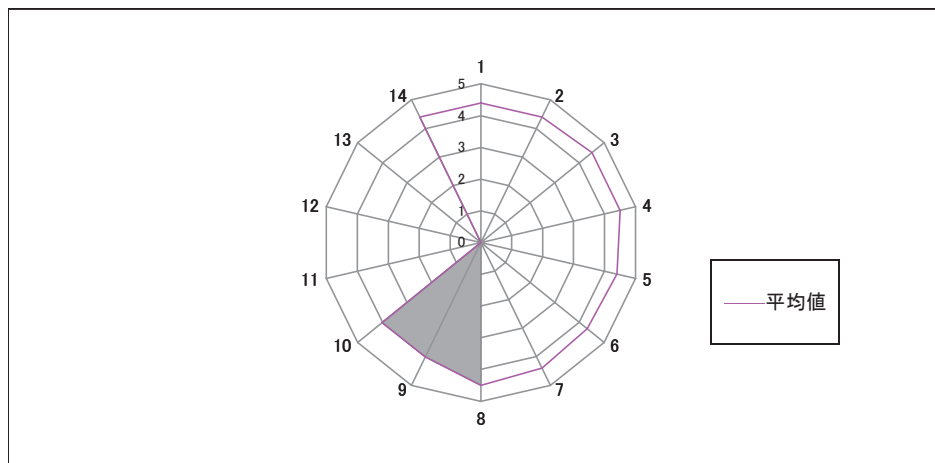
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数A
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 56名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	25	24	5	0	0	2	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	26	22	6	0	0	2	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	28	22	2	2	0	2	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	29	19	6	0	0	2	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	27	19	7	1	0	2	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	27	17	7	2	1	2	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	29	16	7	2	0	2	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	32	17	3	2	0	2	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	19	18	14	2	1	2	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	19	19	8	5	1	4	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	23	18	2	1	1	11	4.4



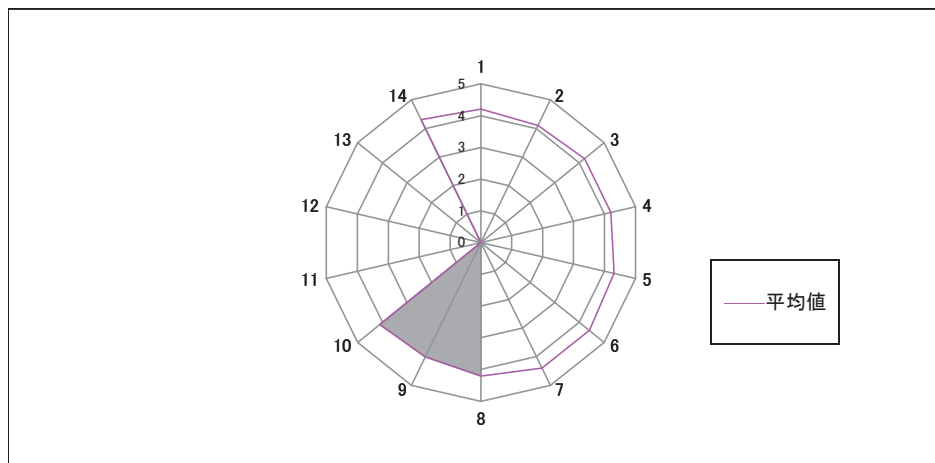
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 算数B
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 佐伯 昭彦

回答者数 65名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

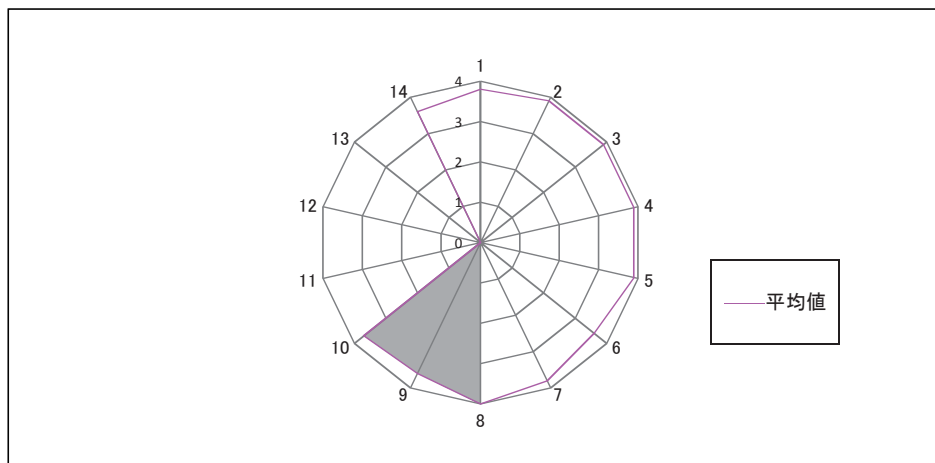
授業科目名 初等理科

評価実施日 平成26年2月10日

担当教員名 本田 亮, 武田 清, 村田 守, 佐藤 勝幸

回答者数 105名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	25	41	32	5	2	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	28	41	29	5	2	0	3.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	30	35	34	4	2	0	3.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	28	38	35	1	3	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	29	35	34	4	2	1	3.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	32	34	11	4	1	3.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	26	37	30	9	3	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	33	40	30	0	2	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	21	35	38	7	4	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	28	30	37	6	4	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	20	37	30	11	3	4	3.6



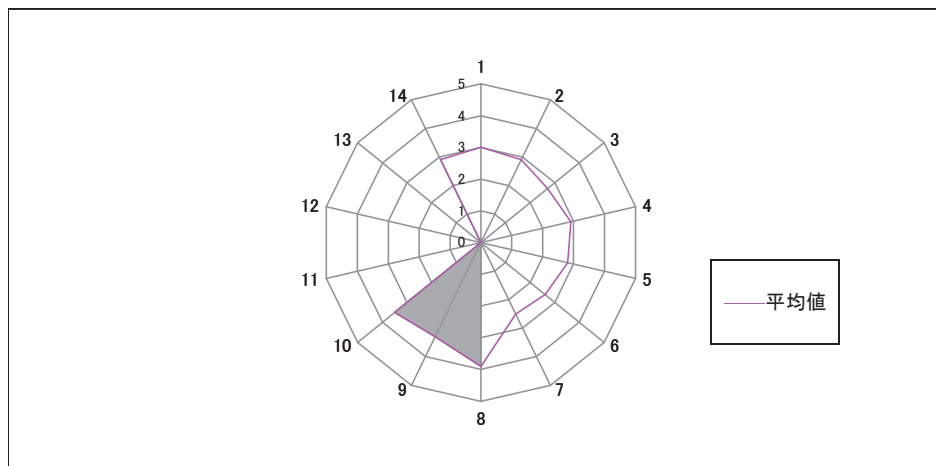
総合評価 3.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生活A
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 檜 幸正

回答者数 102名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						2.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						2.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						2.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						2.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						2.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						2.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						2.9



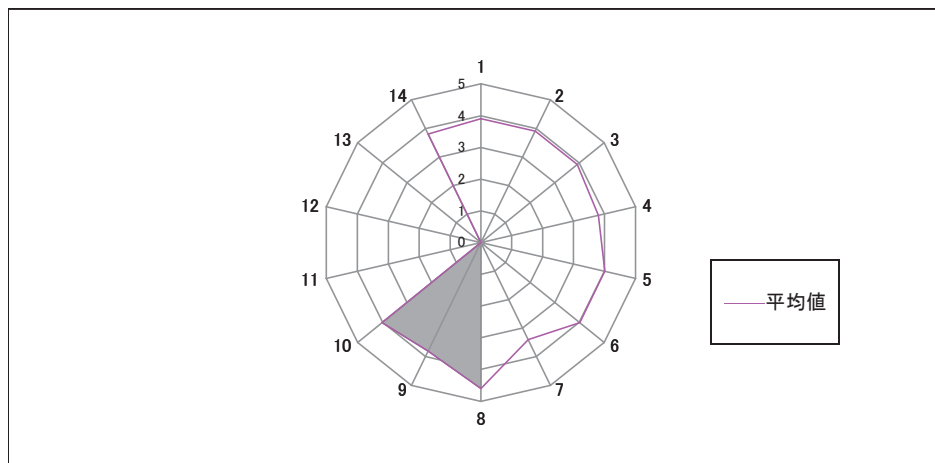
総合評価 **2.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生活B
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 檜 幸正

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8

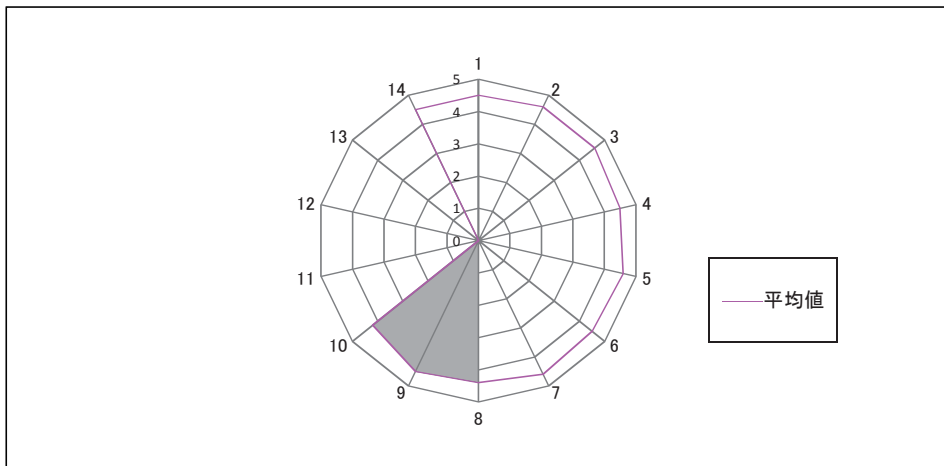


総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽 I
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 山田 啓明, 松岡 貴史, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲, 長島 真人 回答者数 73名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



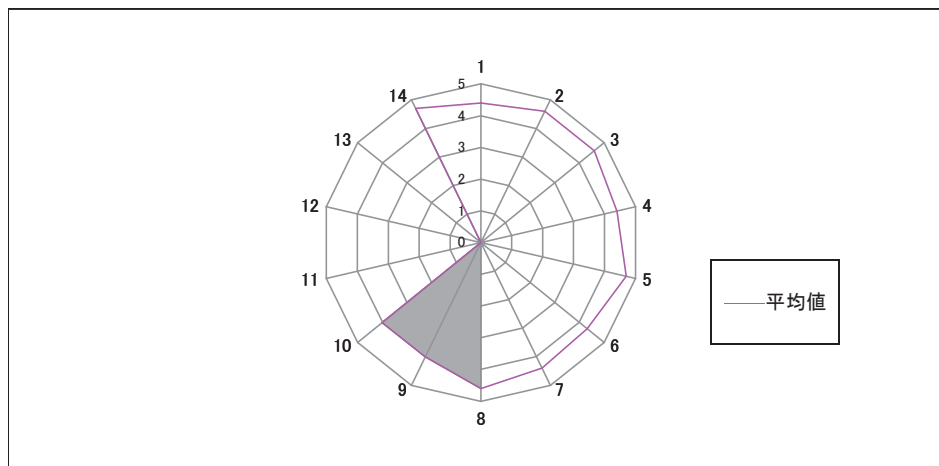
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 図画工作 I A
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 鈴木 久人, 栗原 慶

回答者数 53名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)						
	5	4	3	2	1	N.A							
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						27	17	9	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						31	18	4	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						32	16	5	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						25	21	6	1	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						38	11	4	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						22	21	10	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						26	22	5	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						33	17	3	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						16	19	16	2	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						20	17	11	4	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。												
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。												
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。												
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						39	10	3	0	0	1	4.7



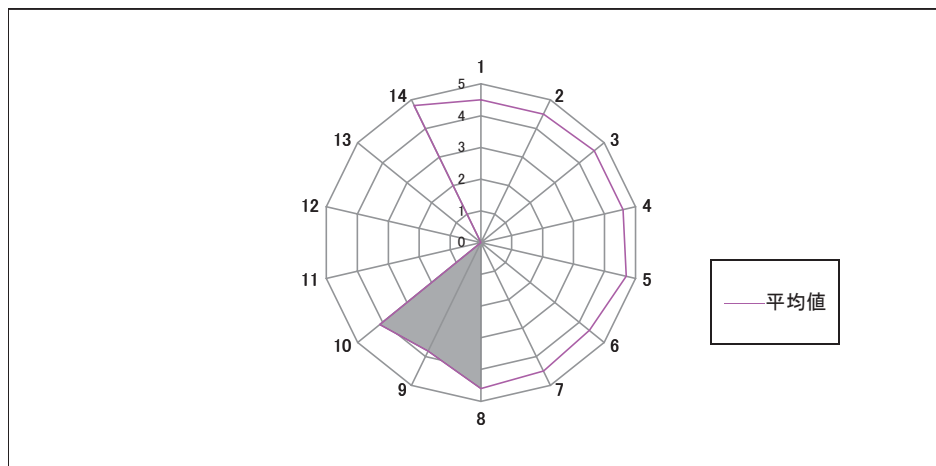
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I B
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 内藤 隆, 野崎 窮

回答者数 52名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	31	18	2	0	1	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	32	15	4	1	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	31	16	3	1	0	1	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	34	12	4	1	0	1	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	35	16	1	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	22	7	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	32	14	5	1	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	32	18	2	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	14	16	16	5	1	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	20	16	12	2	1	1	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	39	10	1	1	0	1	4.8



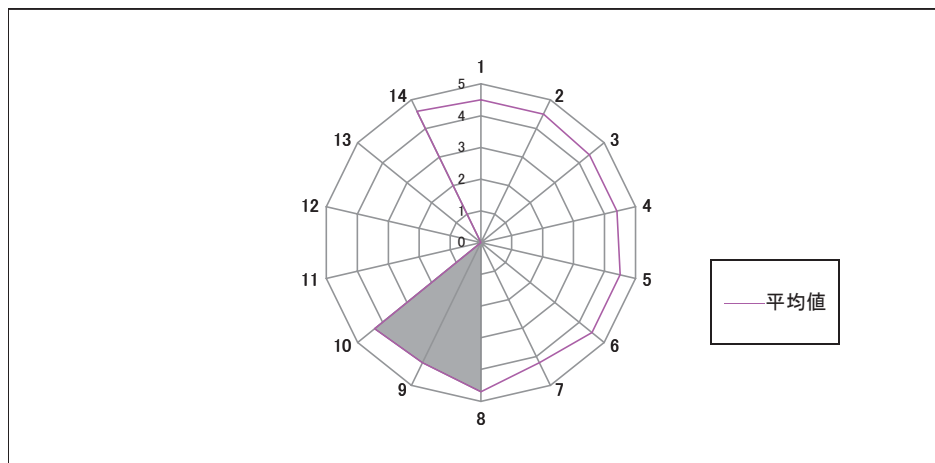
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I C
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 手塚 てる子

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	10	1	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	8	2	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	7	2	1	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	9	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	6	3	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	7	2	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	8	3	1	0	0	4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	3	2	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	6	4	1	0	0	4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	5	3	1	0	1	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	5	2	0	0	1	4.6



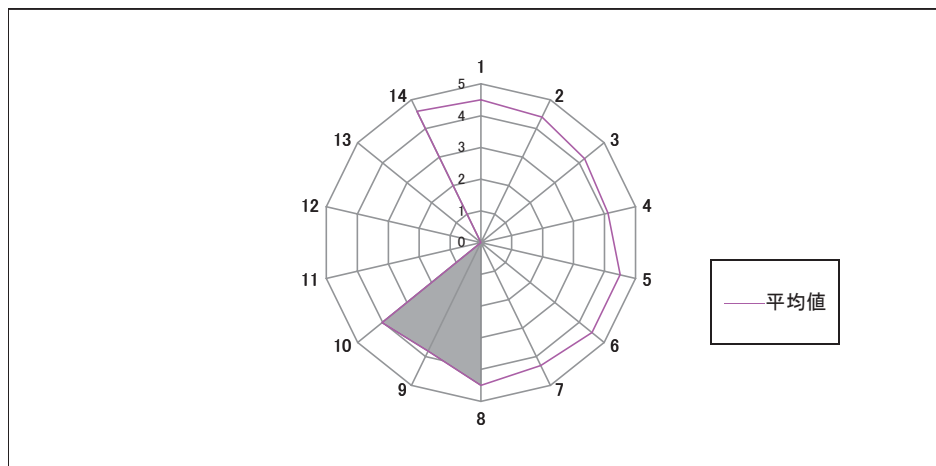
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作 I D
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 釜床 育子

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	11	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	11	1	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	10	3	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	8	5	0	0	1	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	8	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	6	1	1	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	8	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	6	1	1	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	10	4	2	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	12	4	0	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	8	0	0	0	1	4.6

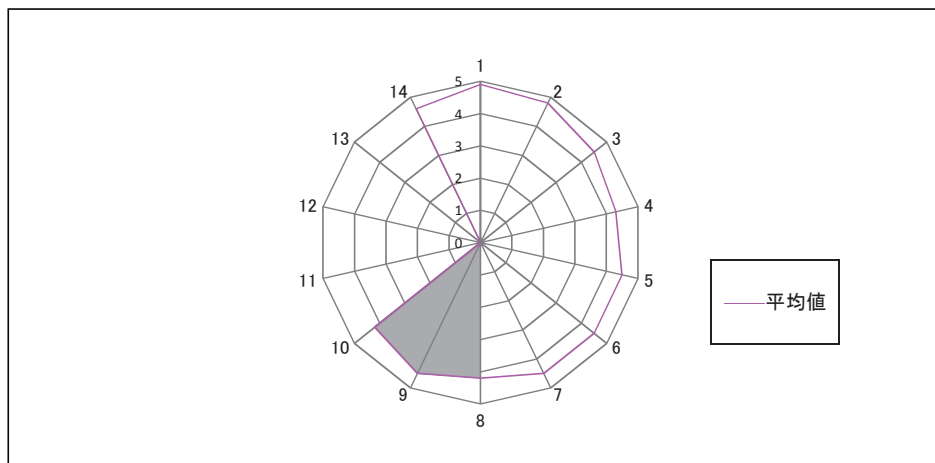


総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 初等音楽Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 山田 啓明, 松岡 貴史, 頃安 利秀, 森 正, 山根 秀憲 回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



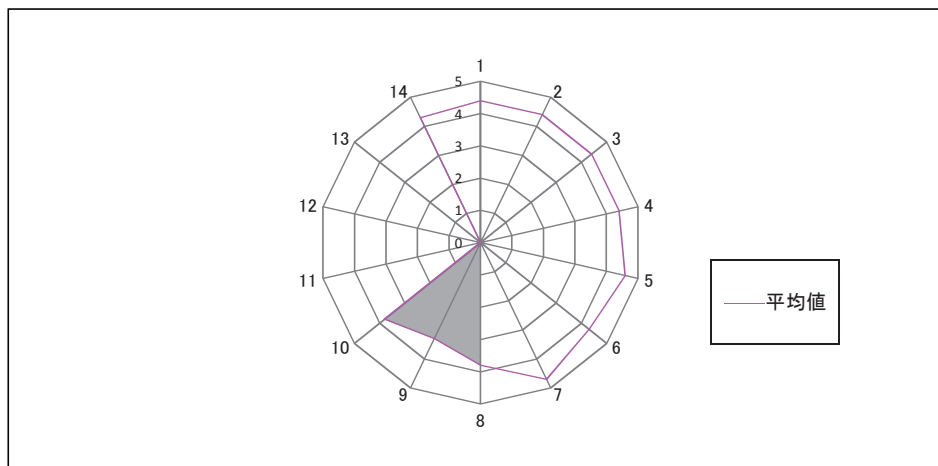
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 図画工作Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 野崎 窮, 内藤 隆

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	5	1	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	3	2	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	5	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	4	2	0	0	0	4.3
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	4	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	4	2	2	0	0	3.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	4	4	1	1	0	3.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	3	1	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	6	1	0	0	0	4.3



総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

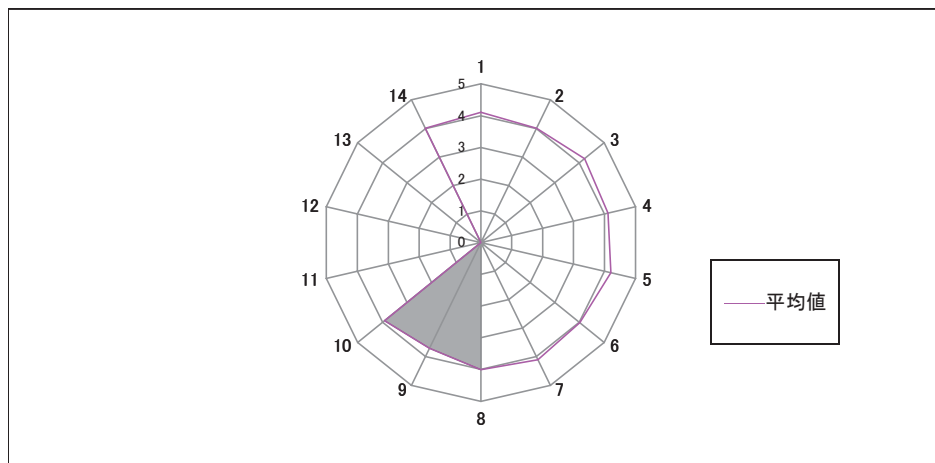
授業科目名 初等家庭

評価実施日 平成25年7月25日

担当教員名 渡邊 廣二, 福井 典代, 金 貞均, 松永 哲郎

回答者数 82名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)						
	5	4	3	2	1	N.A							
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						26	35	21	0	0	0	4.1
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						27	29	25	1	0	0	4.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						31	30	21	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						29	31	19	2	1	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						34	25	22	1	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						27	23	29	1	0	2	4.0
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						29	30	20	2	0	1	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						26	27	23	3	1	2	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						18	23	33	5	1	2	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						12	8	10	2	1	49	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。												
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。												
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。												
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						25	29	24	1	0	3	4.0



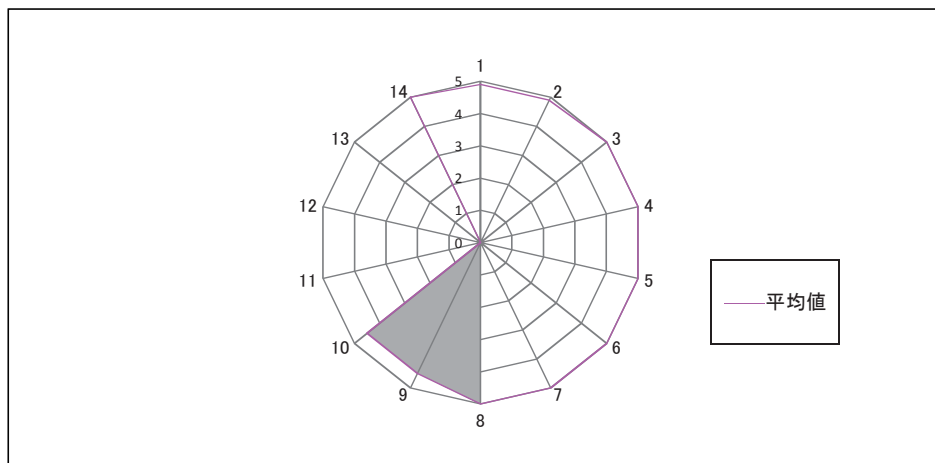
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 保育原論
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 湯地 宏樹

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



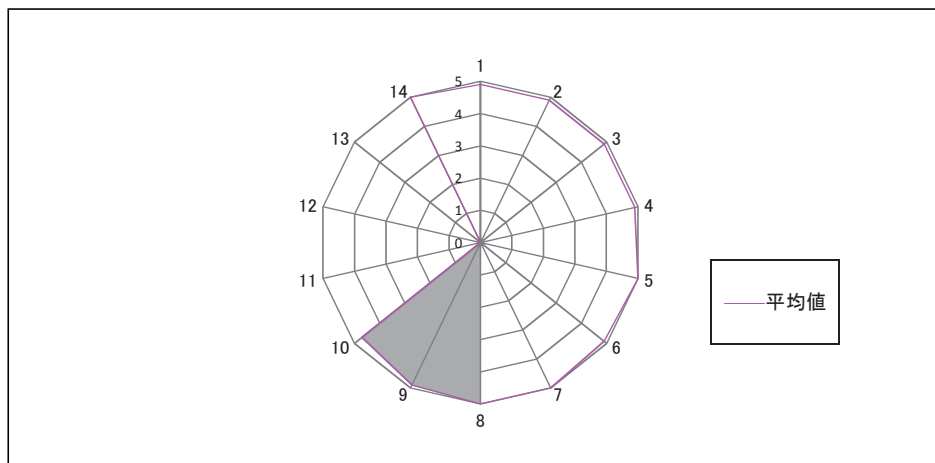
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会的養護
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



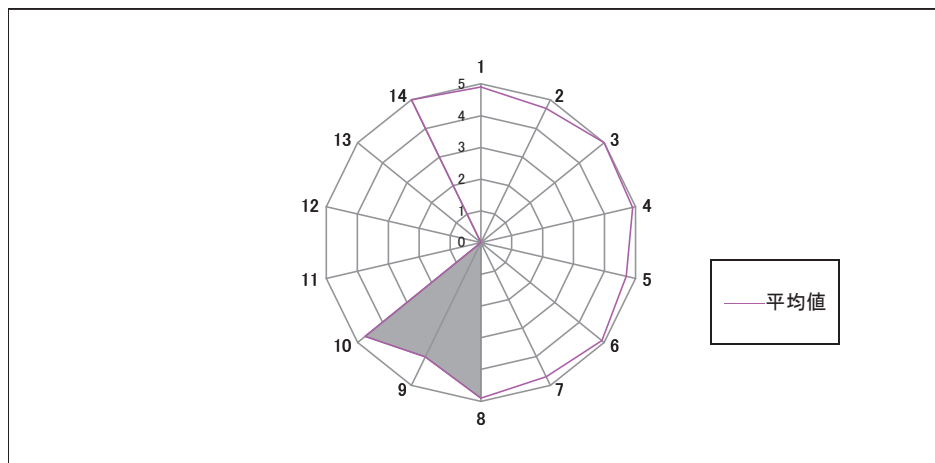
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会福祉論
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



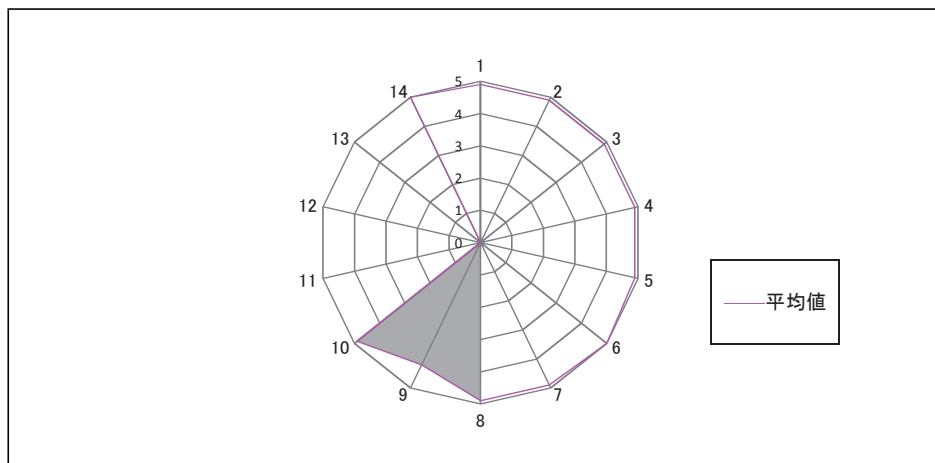
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 相談援助・保育相談支援
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



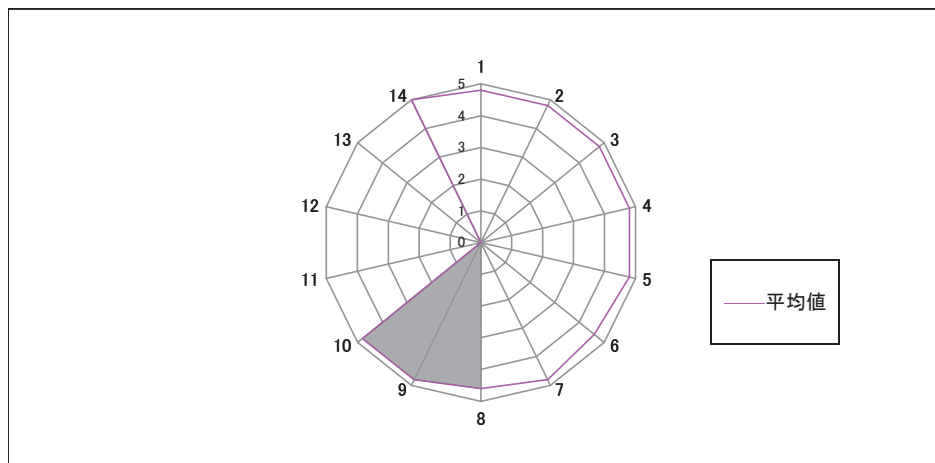
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 児童家庭福祉論
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 木村 直子

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	1	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	1	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	0	0	0	0	0	5.0



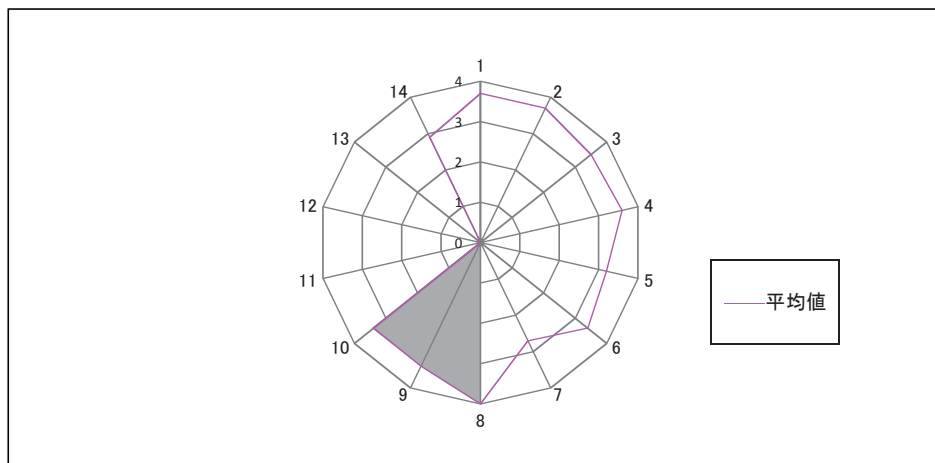
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの保健 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	0	4	0	0	0	3.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	2	3	0	0	0	3.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	2	2	1	0	0	3.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	0	2	1	0	1	3.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	0	3	1	2	0	0	3.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	0	3	2	1	0	0	3.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	0	1	3	1	1	0	2.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	2	2	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	2	4	0	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	2	4	0	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	2	1	3	0	0	2.9



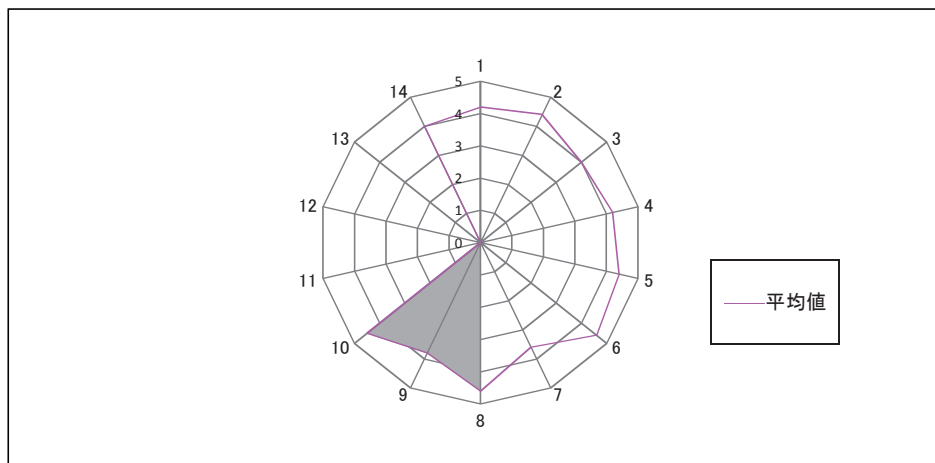
総合評価 **3.3**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの地域保健
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



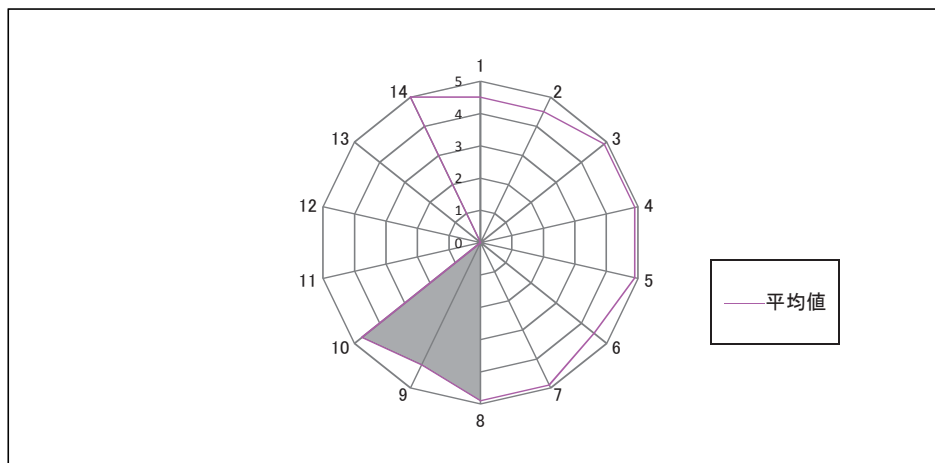
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 子どもの食と栄養
 評価実施日 平成25年12月21日
 担当教員名 馬場 公恵

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



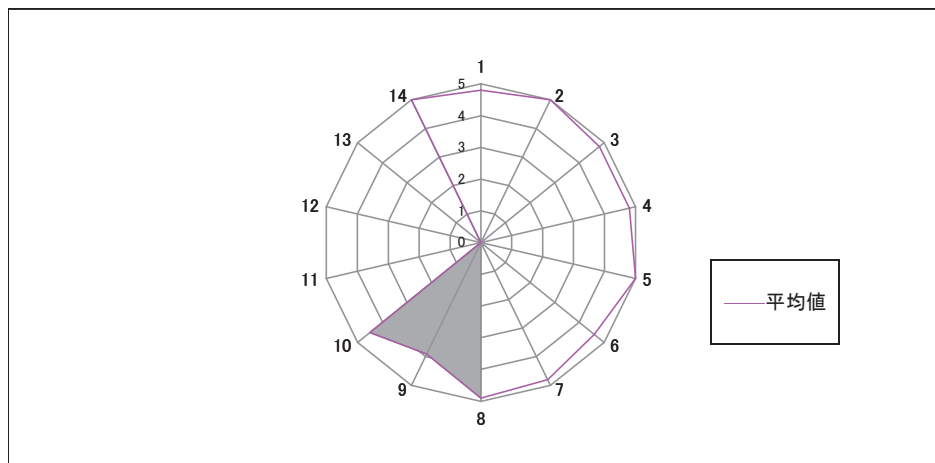
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳児保育
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



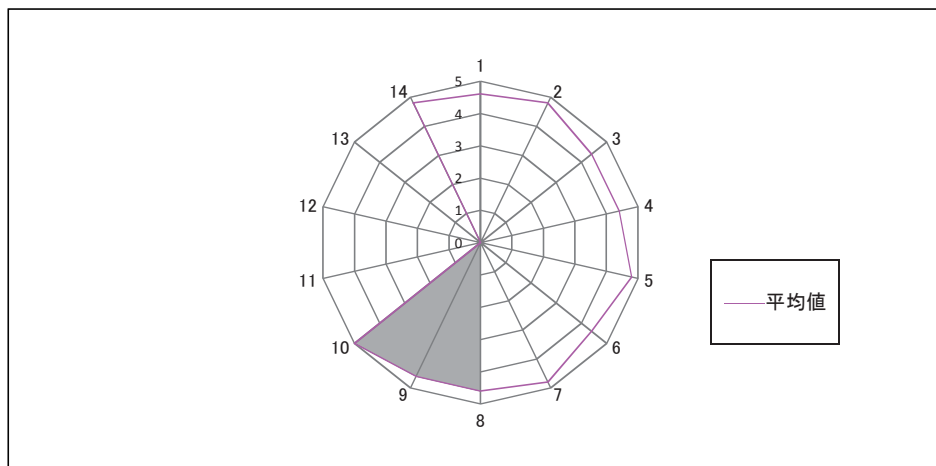
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 乳幼児教育研究法 I
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 塩路 晶子

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



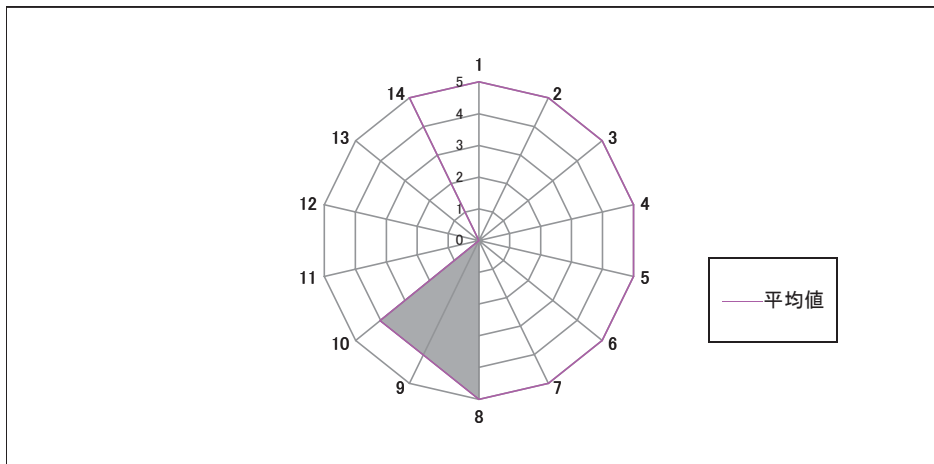
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家庭支援論
 評価実施日 平成25年8月31日
 担当教員名 田辺 昌吾

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



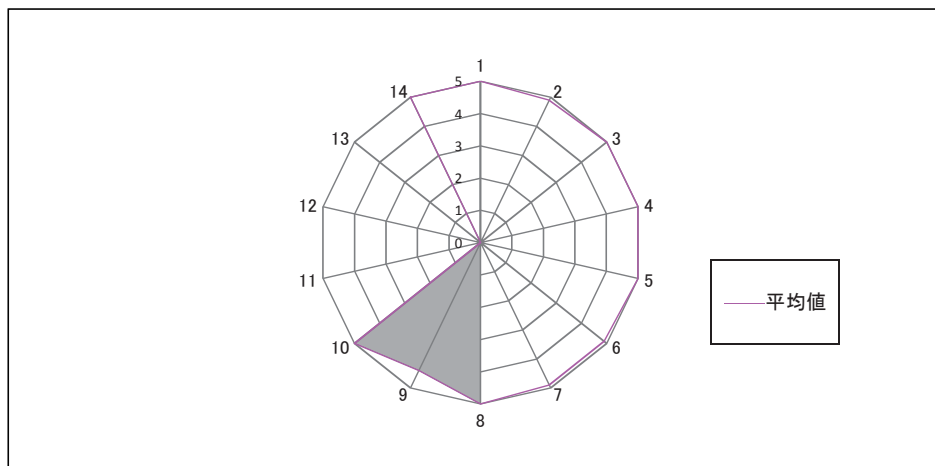
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 社会的養護内容
 評価実施日 平成25年12月23日
 担当教員名 吉田 耕平

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	0	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	0	0	0	0	0	5.0



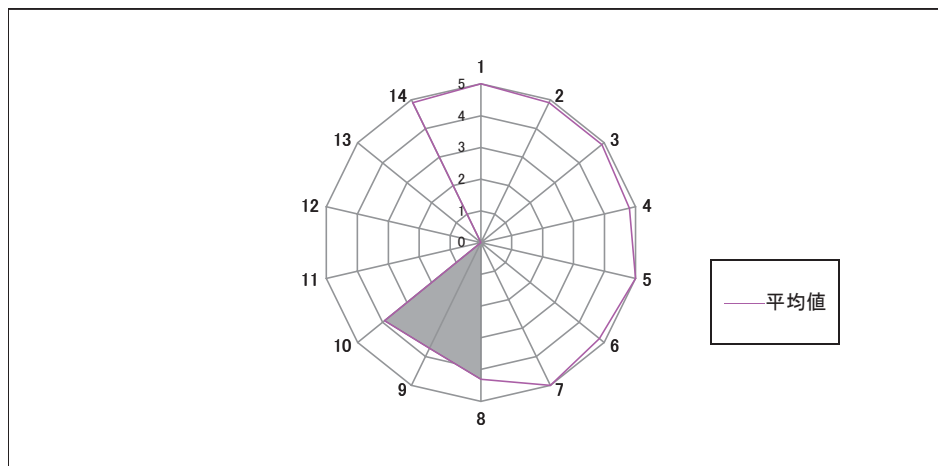
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学概論(音声言語・文章表現を含む。)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 32名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	29	3	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	27	5	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	27	5	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	25	5	2	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	31	1	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	24	8	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	29	3	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	13	4	1	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	11	9	5	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	13	10	1	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	25	5	0	0	0	2	4.9



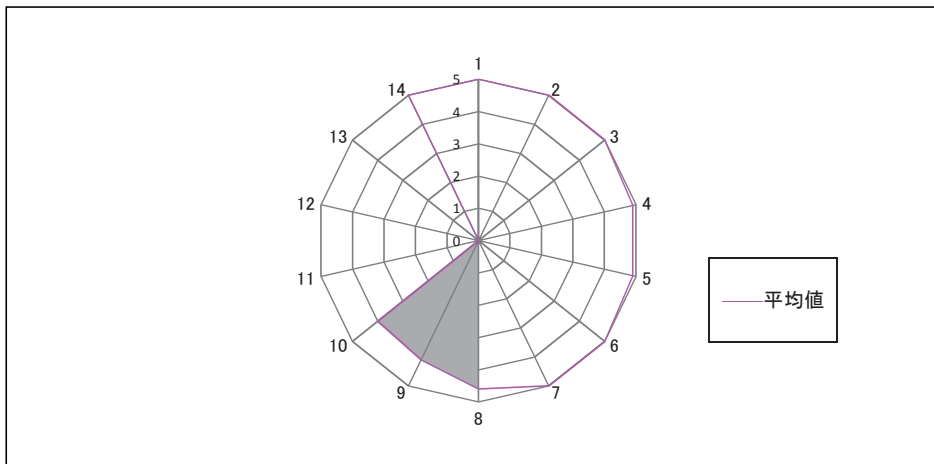
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学 I
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	25	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	24	1	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	24	1	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	23	1	1	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	22	3	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	2	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	23	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	6	3	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	9	3	3	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	6	5	3	0	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	22	1	0	0	0	2	5.0



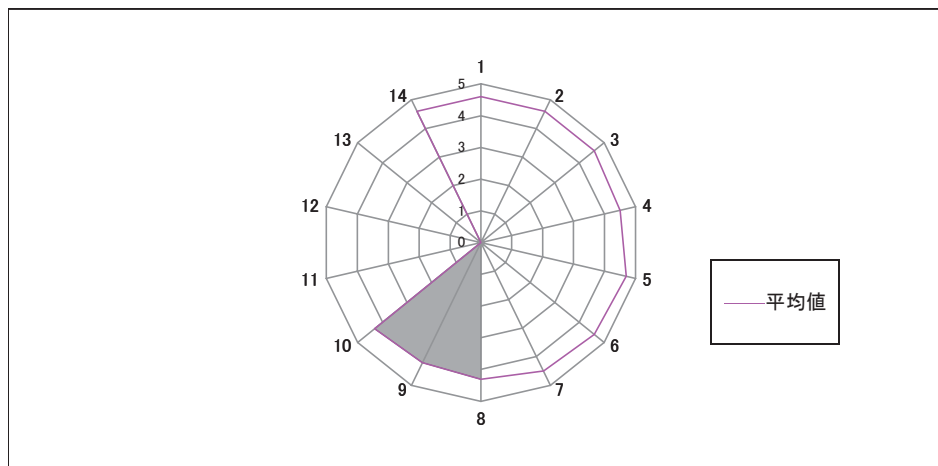
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



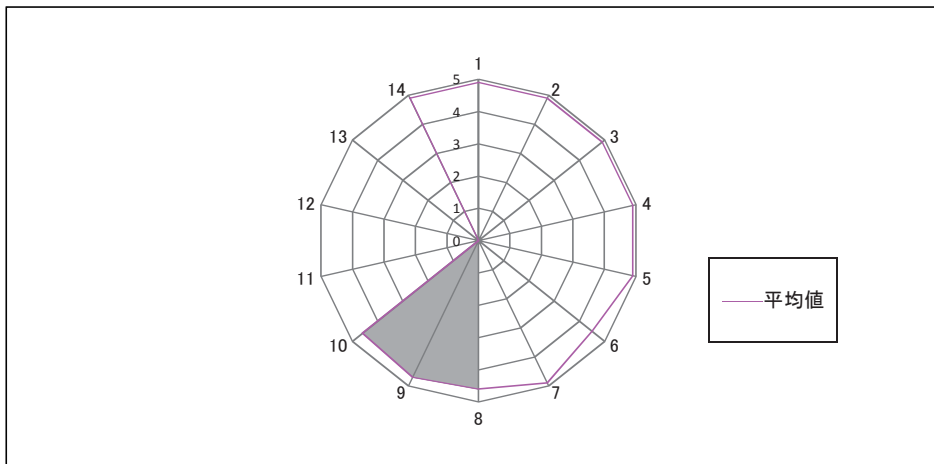
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学特論 I
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



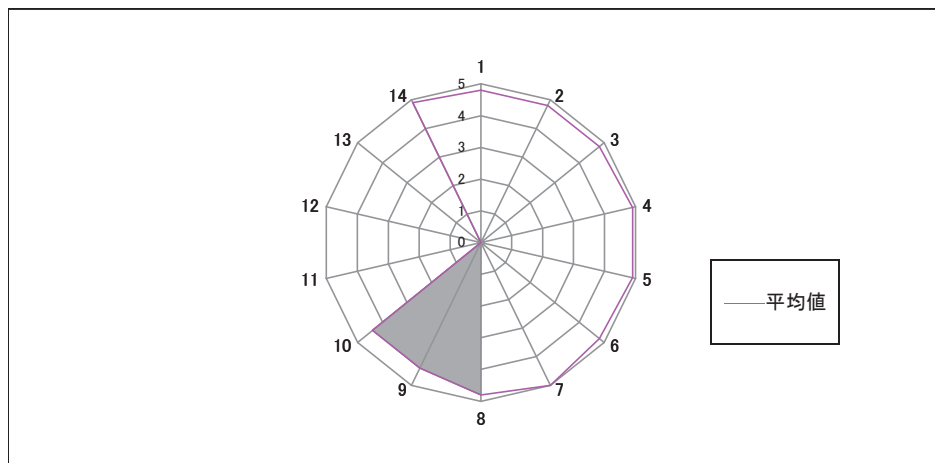
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学特論ⅡA
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 茂木 俊伸

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



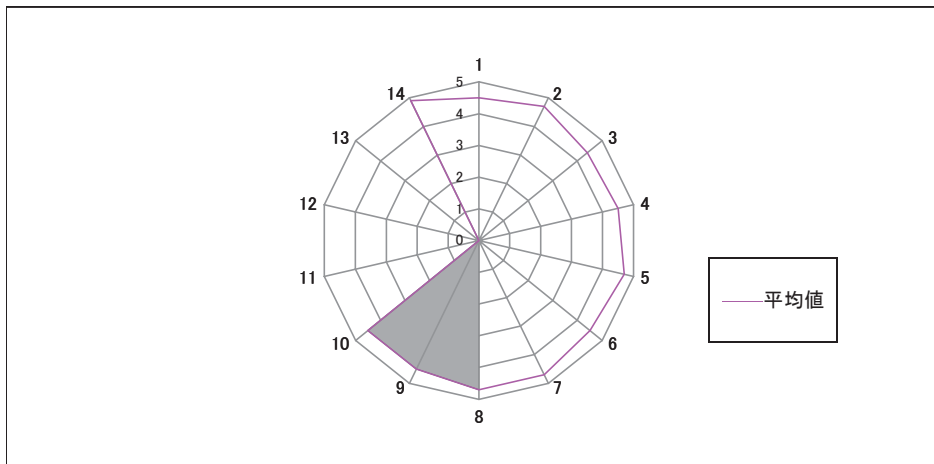
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国語学特論ⅡB
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 原 卓志

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	1	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



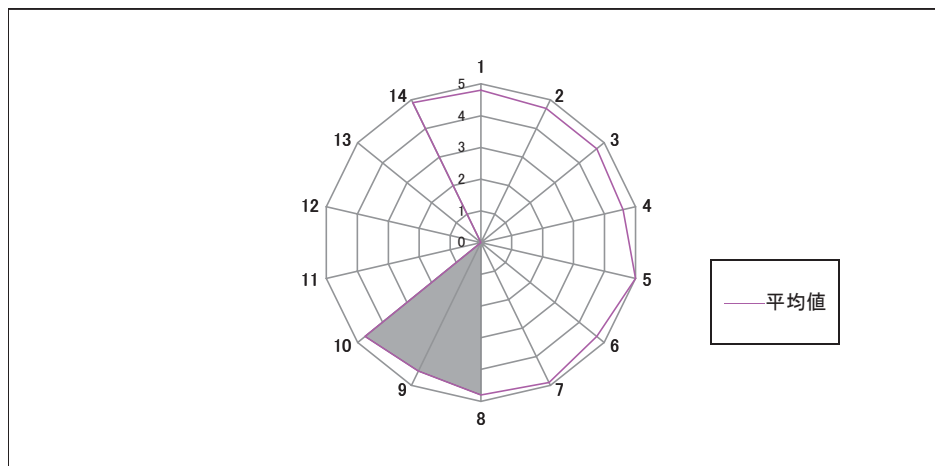
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅰ(国語学)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 原 卓志, 茂木 俊伸

回答者数 19名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.9



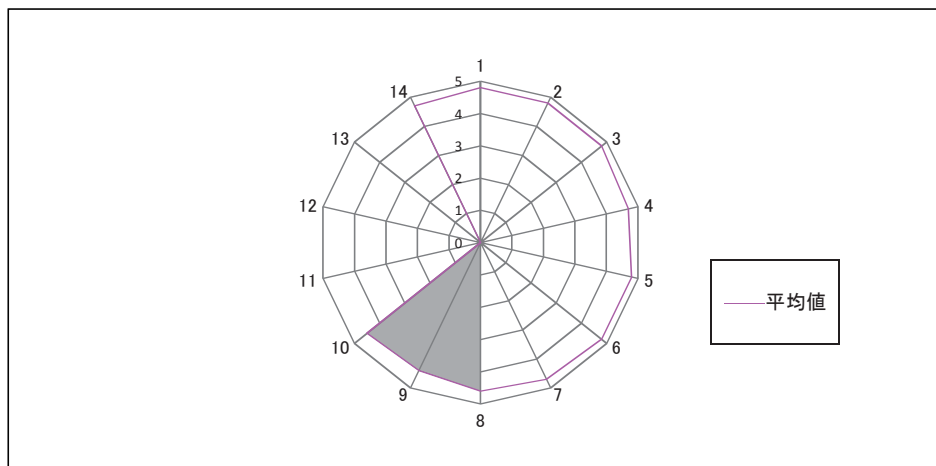
総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 国文学概論(国文学史を含む。)
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 31名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



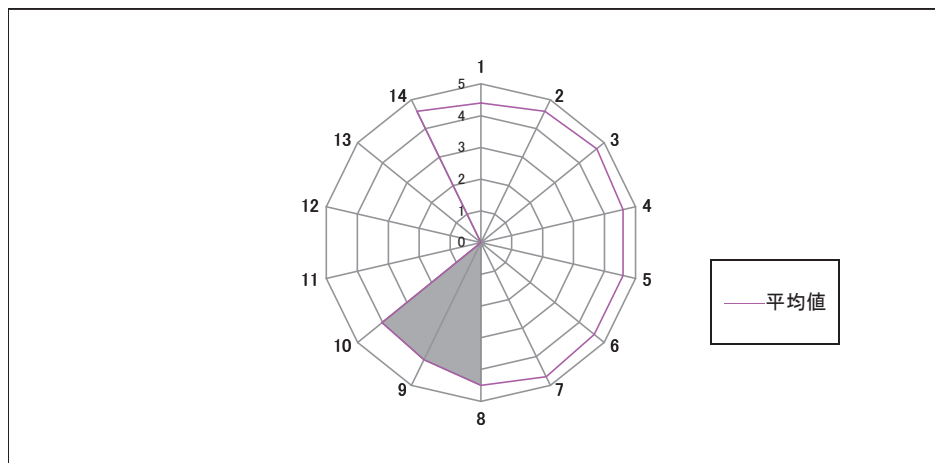
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学 I
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



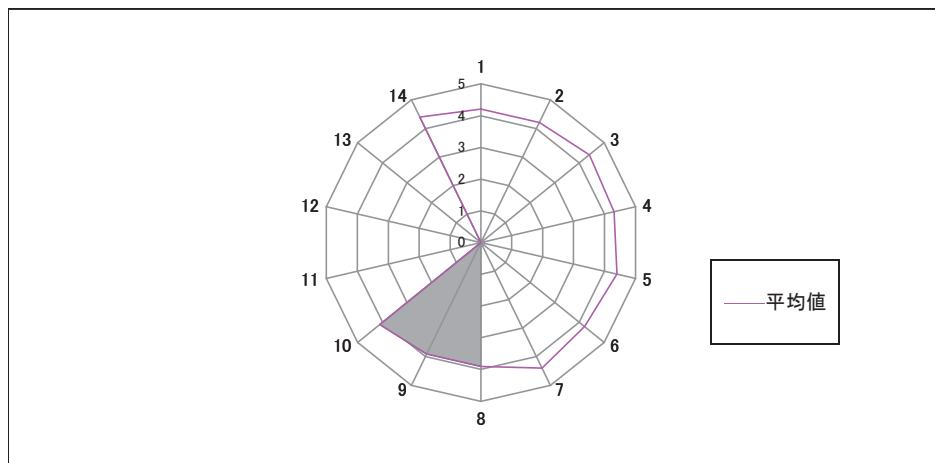
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学Ⅱ
 評価実施日 平成25年8月1日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



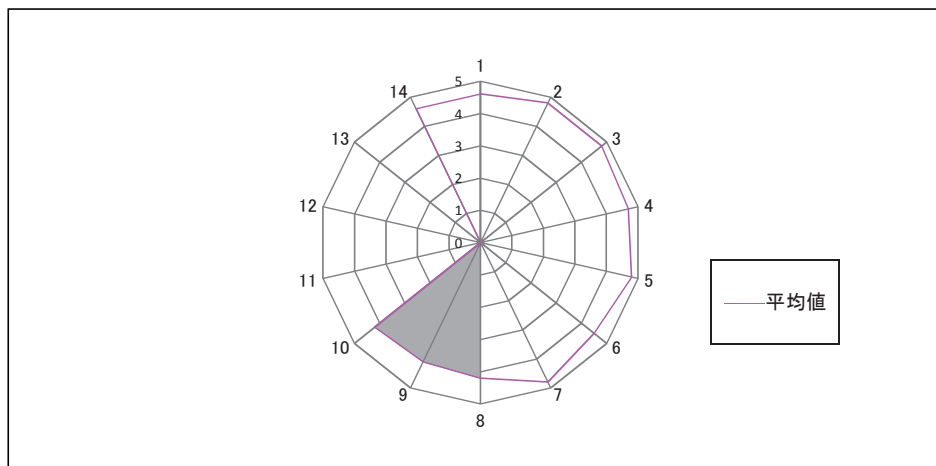
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学特論 I
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



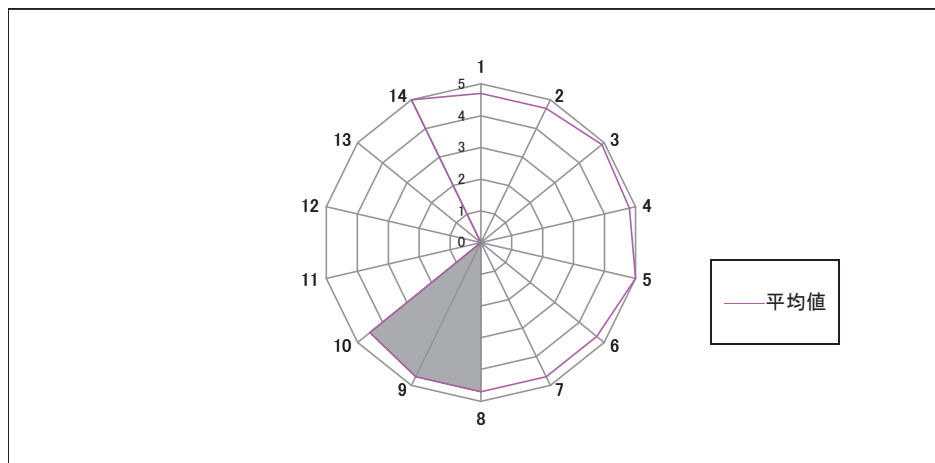
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 国文学特論Ⅱ
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 小島 明子

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



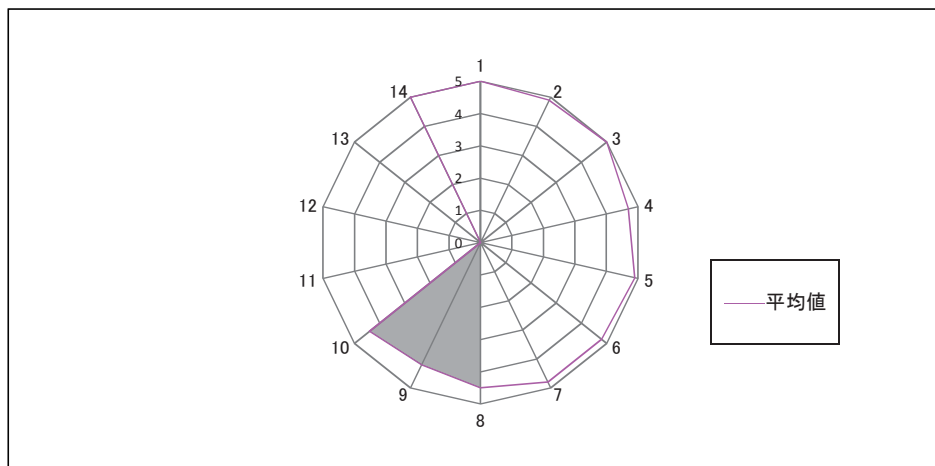
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅱ(国文学)
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 小島 明子, 黒田 俊太郎

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



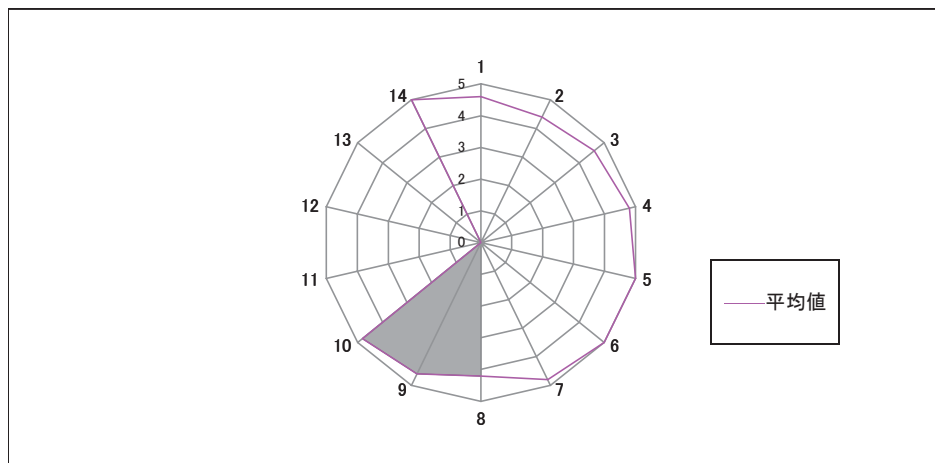
総合評価 4.9

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 国文学演習A
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 黒田 俊太郎

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



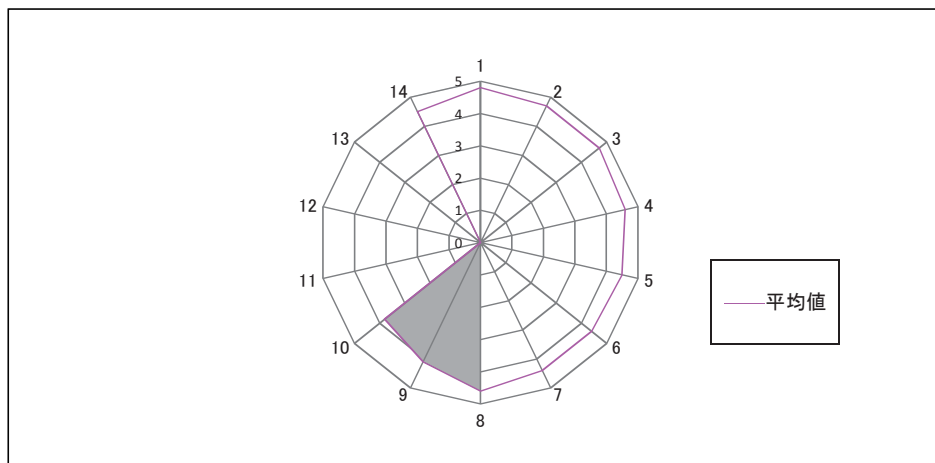
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 漢文学概論
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 佐伯 雅宣

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



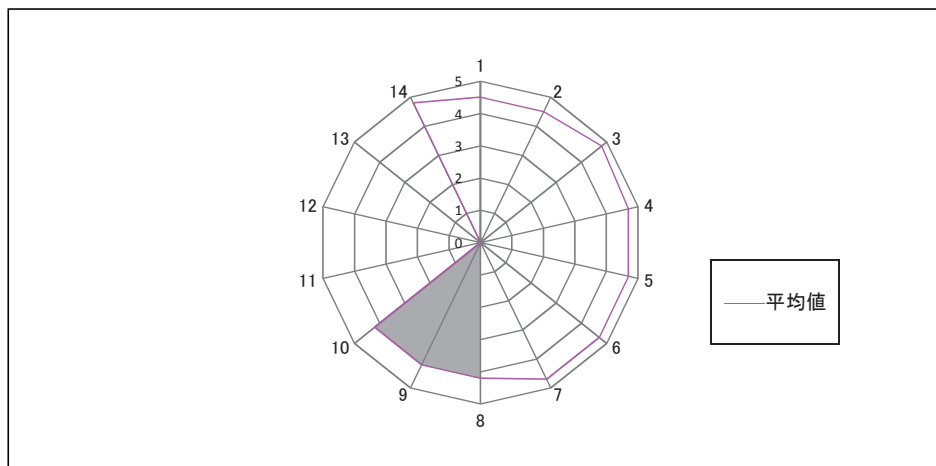
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 語学・文学総合演習Ⅲ(漢文学)
 評価実施日 平成25年12月21日
 担当教員名 鶴成 久章

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



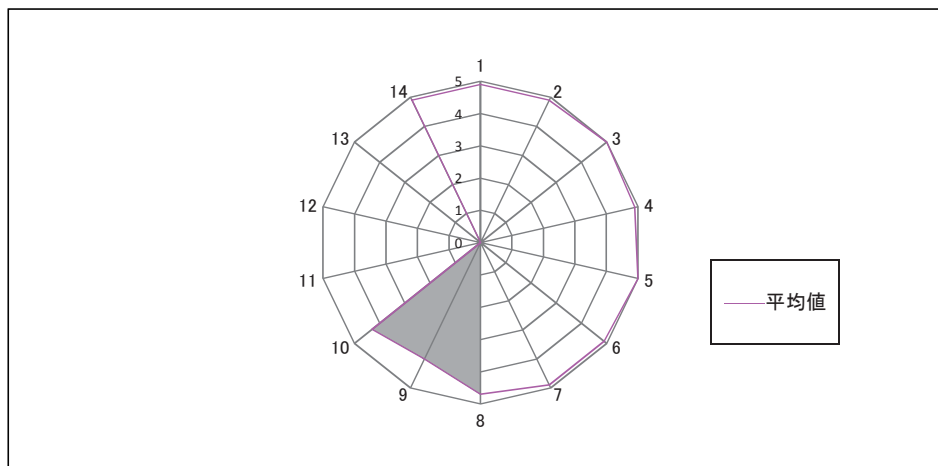
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写 I
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 34名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



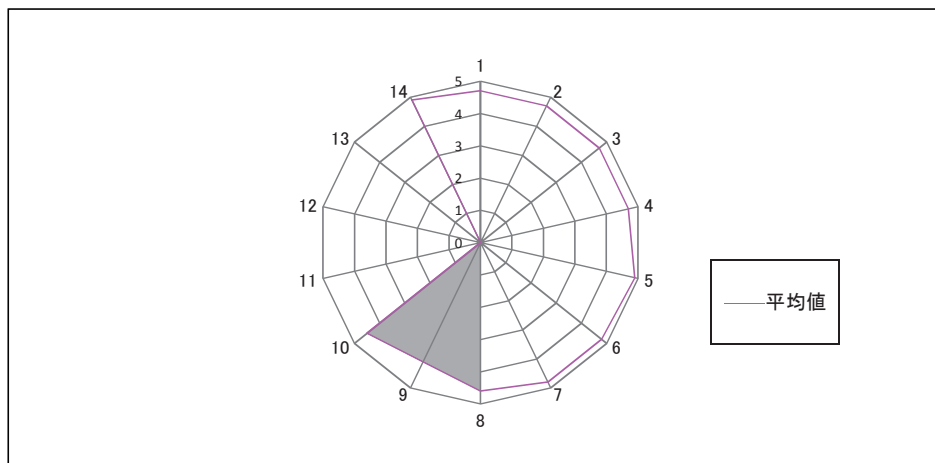
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写Ⅱ
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



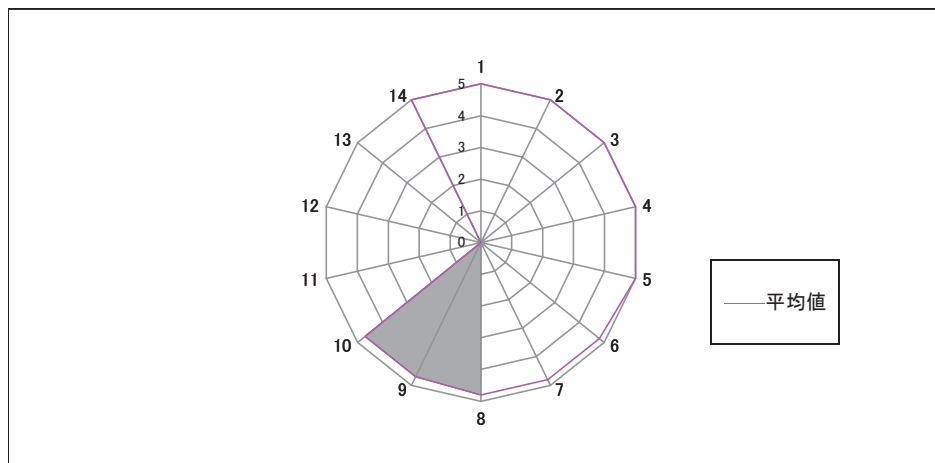
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 書写Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 黒橋 由加里

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



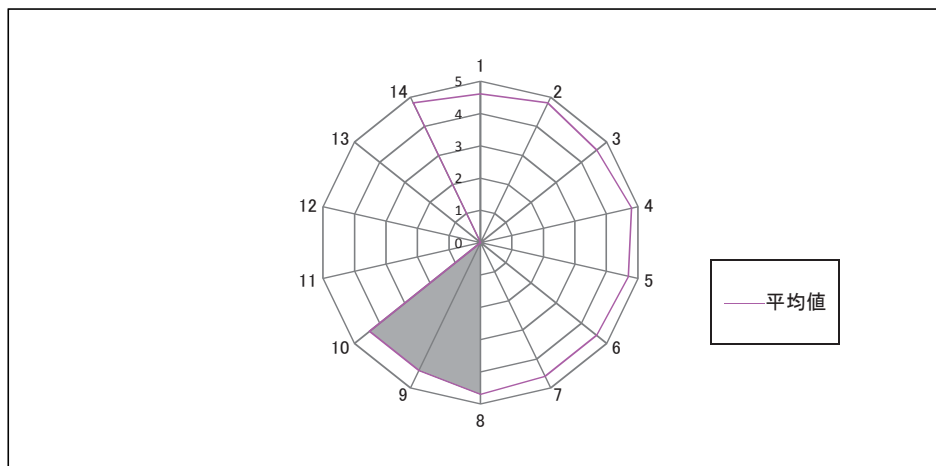
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語基礎研究
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 藪下 克彦, 杉浦 裕子, 眞野 美穂

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	13	7	1	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	6	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	11	10	0	0	0	0	4.6
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	16	4	1	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	8	0	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	9	0	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	8	0	0	0	1	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	5	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	11	7	3	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	12	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	5	0	0	0	1	4.8



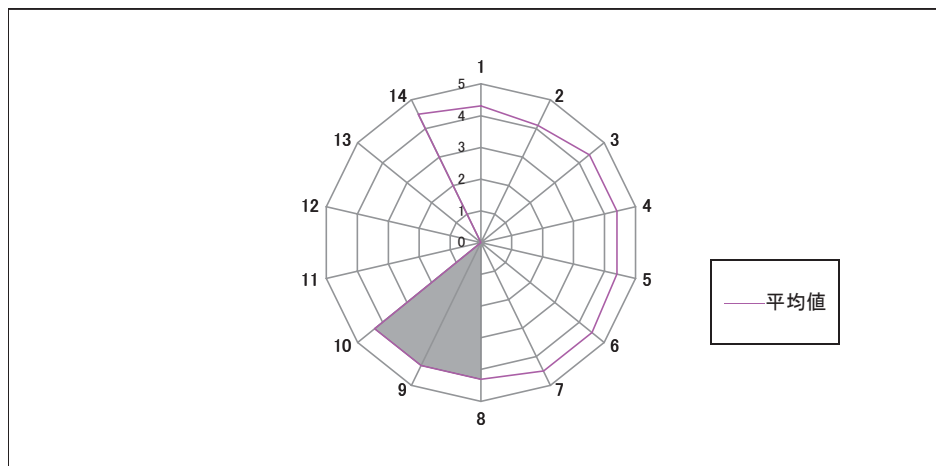
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学習英文法
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 23名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



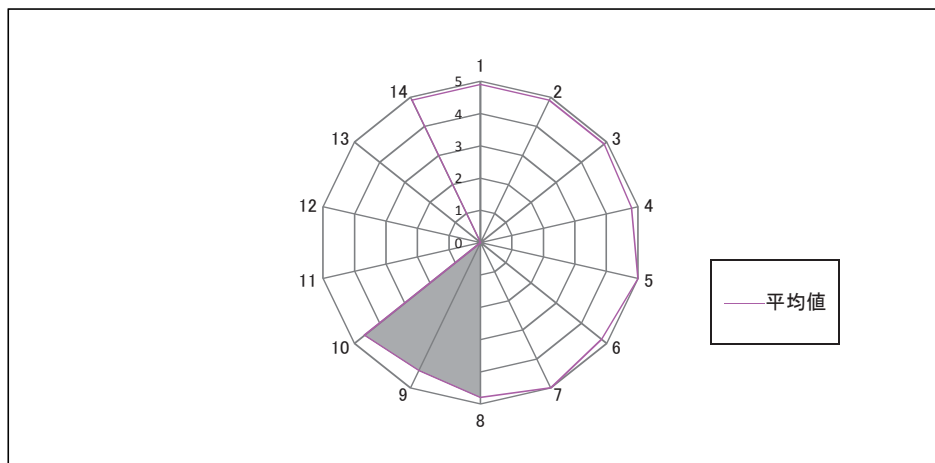
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語音声学
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



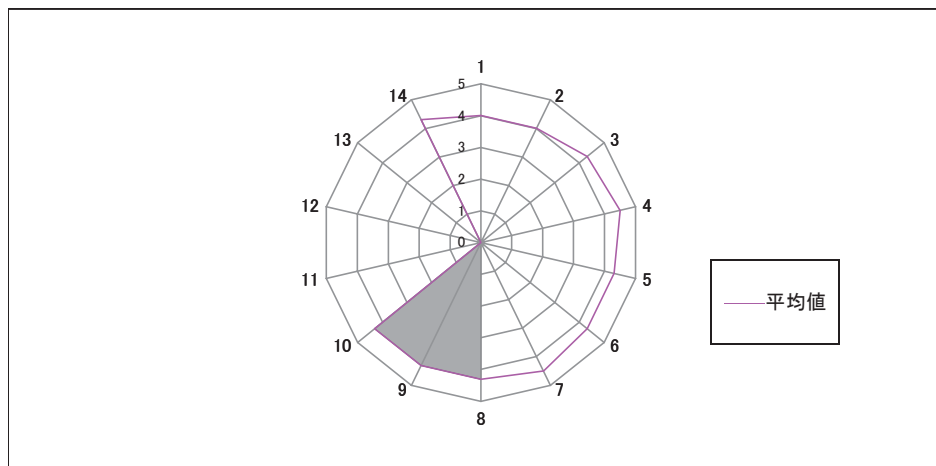
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語学研究 I
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 藪下 克彦

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	3	2	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	3	2	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	5	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	3	1	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	3	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	2	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	0	1	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	1	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	3	1	0	0	4.3



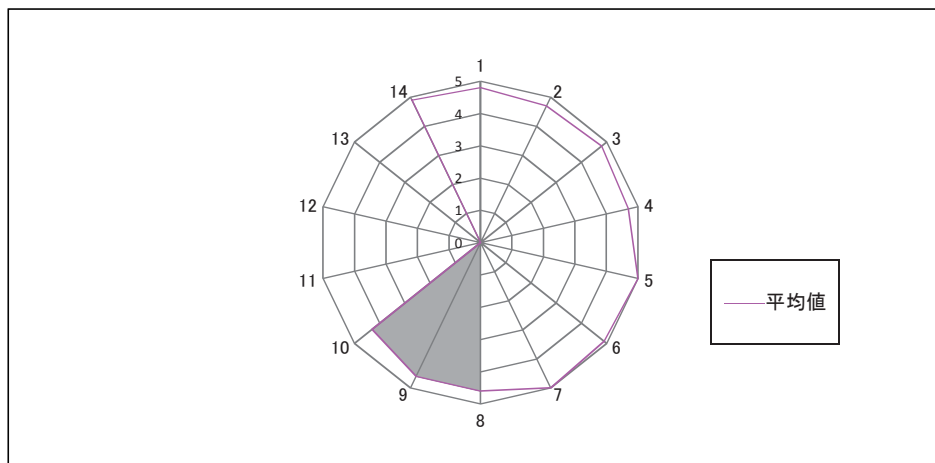
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語学研究Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 眞野 美穂

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



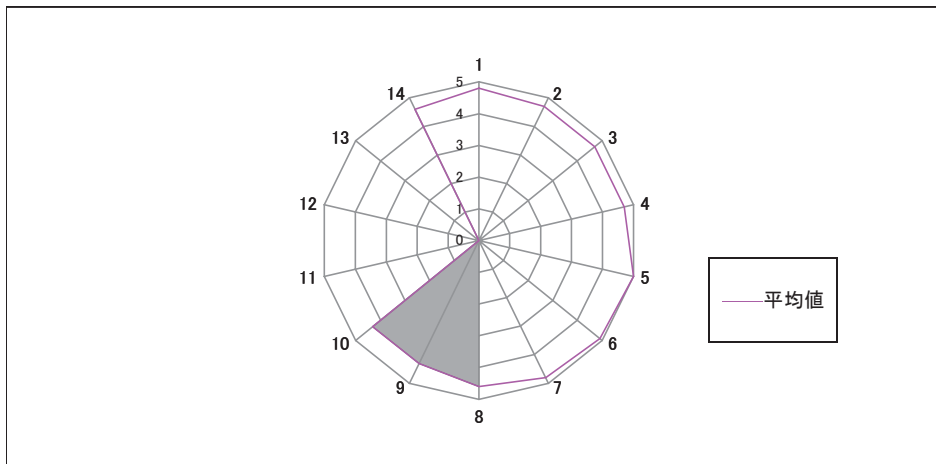
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英文講読
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



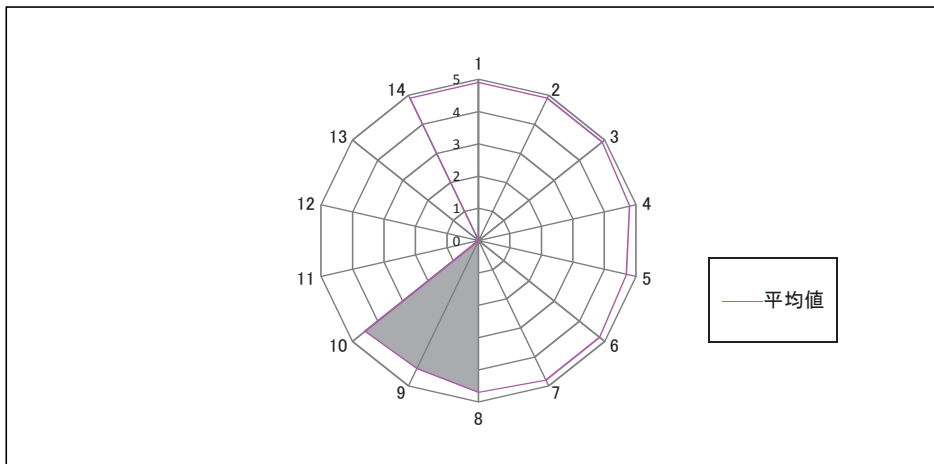
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英文学史
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	1	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	2	0	0	0	1	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	5	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	1	0	0	0	0	4.9



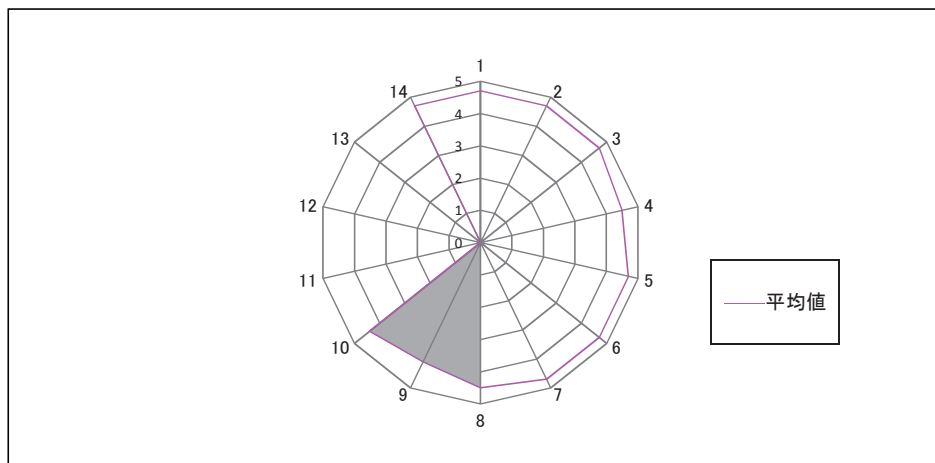
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英米文学研究 I
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 杉浦 裕子

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	4	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	3	2	1	0	0	4.1
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	3	2	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	2	1	0	0	0	4.7



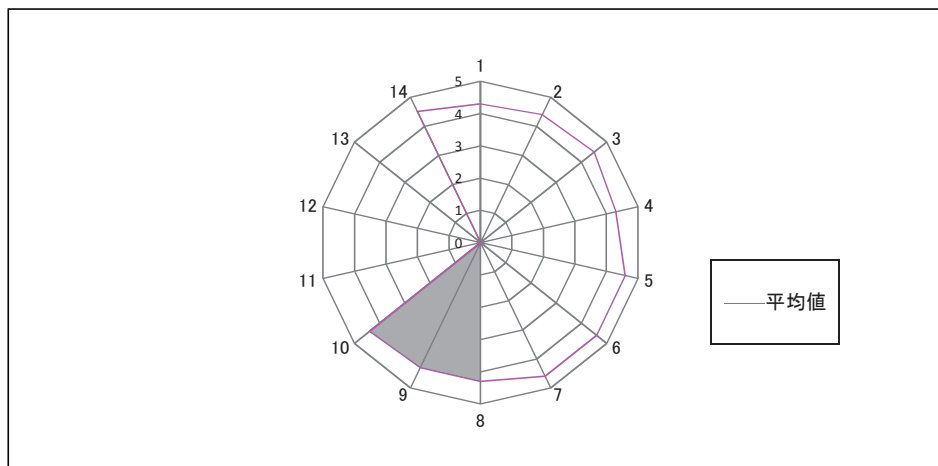
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 英語オーラルコミュニケーション I
 評価実施日 平成26年2月28日
 担当教員名 山森 直人

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	8	1	0	0	1	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	5	2	0	0	1	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	4	2	0	0	1	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	5	3	0	0	1	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	4	1	0	0	1	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	1	1	1	0	1	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	4	1	0	0	1	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	7	2	0	0	1	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	5	3	0	0	1	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	5	2	0	0	2	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	6	1	0	0	1	4.5



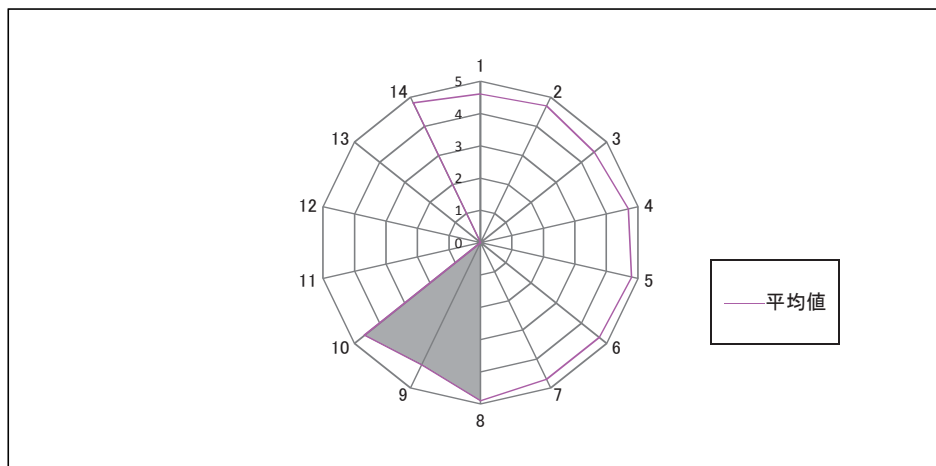
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ライティング I
 評価実施日 平成26年2月3日
 担当教員名 アーレン・ニムチャック

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



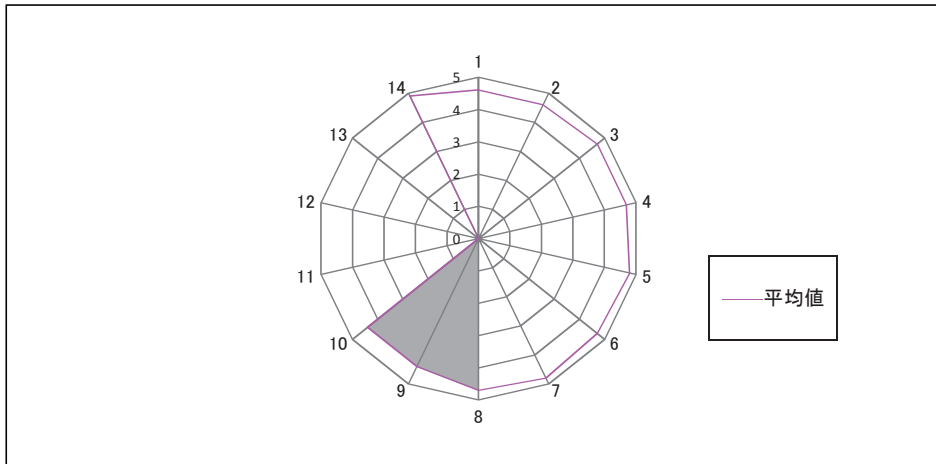
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 比較文化研究 I
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 木村 敦子

回答者数 19名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	8	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	6	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	6	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	7	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	4	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	14	4	1	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	15	4	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	6	0	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	11	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	9	7	3	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	14	2	0	0	0	3	4.9



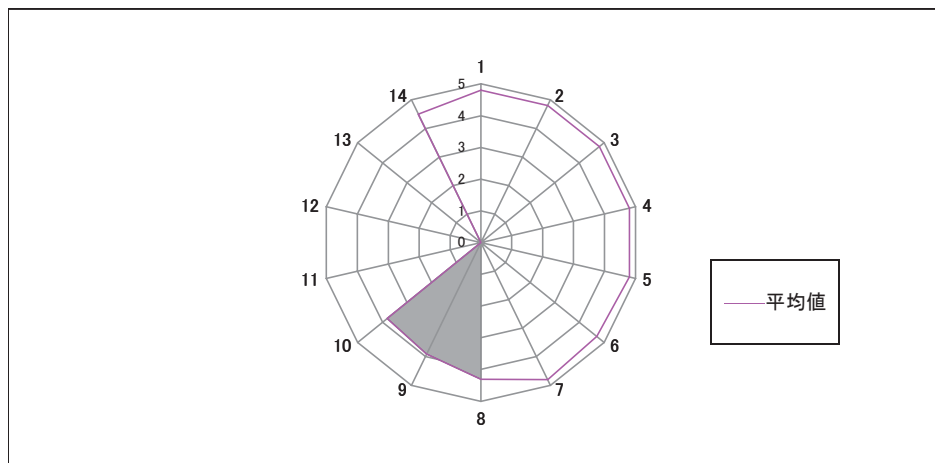
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 比較文化研究Ⅱ
 評価実施日 平成25年8月1日
 担当教員名 前田 一平

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	1	1	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	0	2	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	1	1	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	3	1	1	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	5	2	0	1	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	3	0	1	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	3	1	0	0	1	4.5



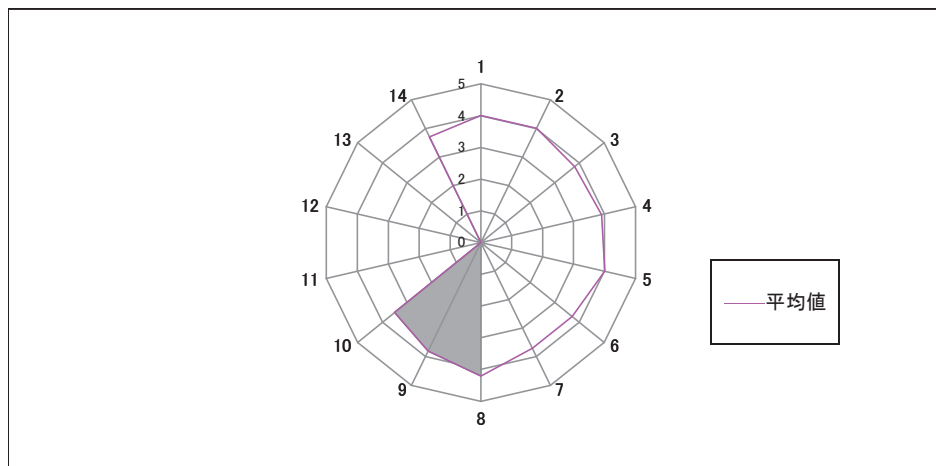
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学概論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 23名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	12	6	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	12	5	1	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	10	5	3	0	0	3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	10	7	1	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	9	6	0	1	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	8	8	2	0	0	3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	7	8	1	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	9	5	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	5	10	1	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	7	9	2	1	1	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	9	5	4	0	0	3.7



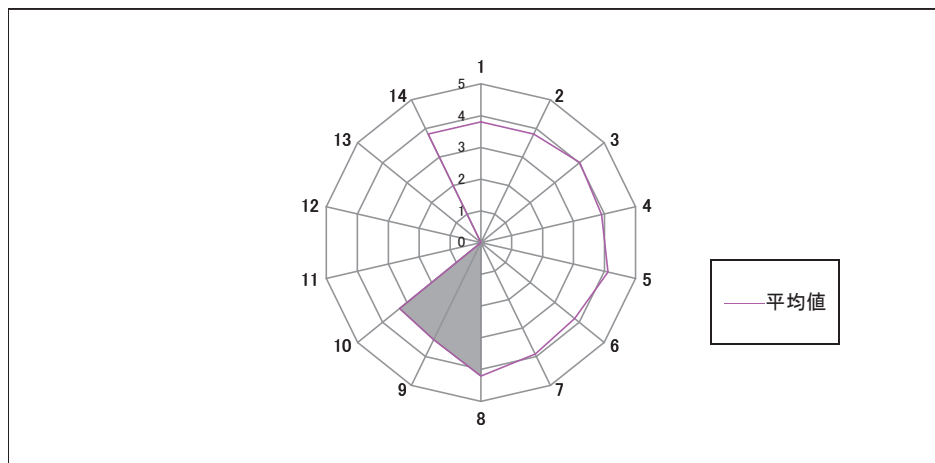
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学特論 I (古代・中世)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 大石 雅章

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	8	6	1	0	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	7	6	1	0	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	7	6	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	7	7	0	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	9	4	0	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	8	7	0	0	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	5	8	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	5	4	1	0	0	4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	6	7	2	1	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	4	8	2	1	1	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	10	6	0	0	0	3.8



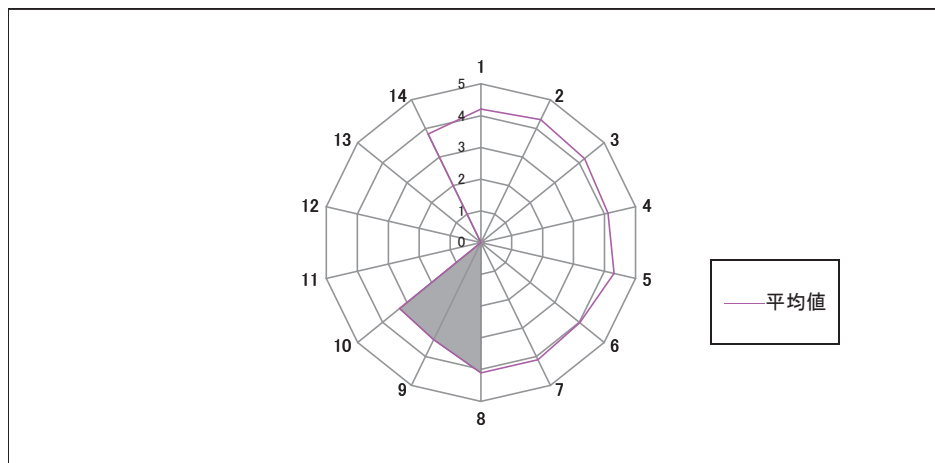
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 日本史学特論Ⅱ(近世・近代)
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	10	4	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	9	3	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	7	5	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	9	5	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	9	3	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	7	6	1	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	3	8	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	6	7	0	0	0	4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	7	10	1	1	0	3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	12	1	1	0	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	7	10	0	0	0	3.8



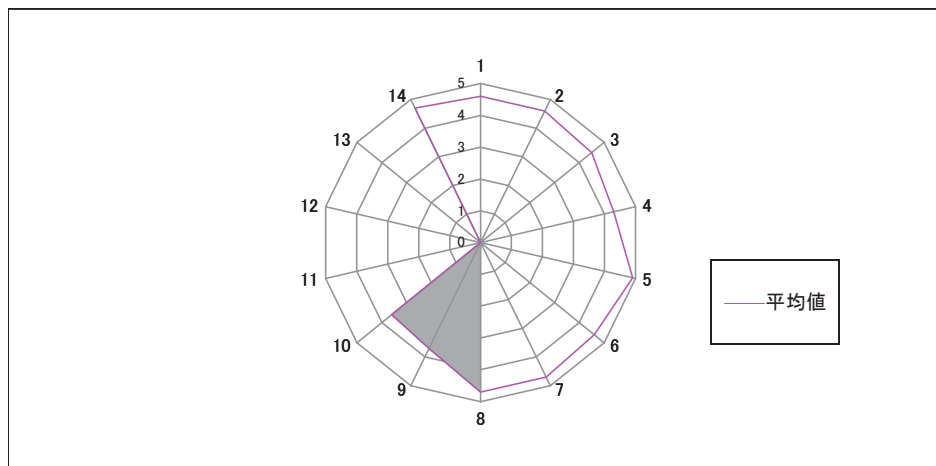
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 外国史概論
 評価実施日 平成25年5月30日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	9	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	8	1	0	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	13	6	1	1	0	0	4.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	8	4	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	18	2	1	0	0	0	4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	15	2	4	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	14	6	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	15	5	1	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	7	5	1	2	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	8	4	2	2	0	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	4	2	0	0	0	4.7



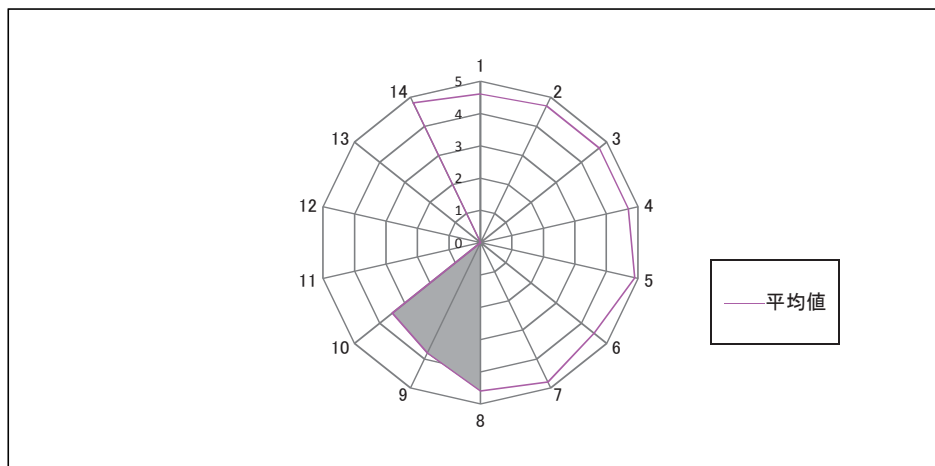
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 外国史特論
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 原田 昌博

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	8	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	7	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	6	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	7	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	17	3	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	11	8	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	16	4	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	5	2	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	9	4	1	1	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	11	6	1	1	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	15	5	0	0	0	0	4.8



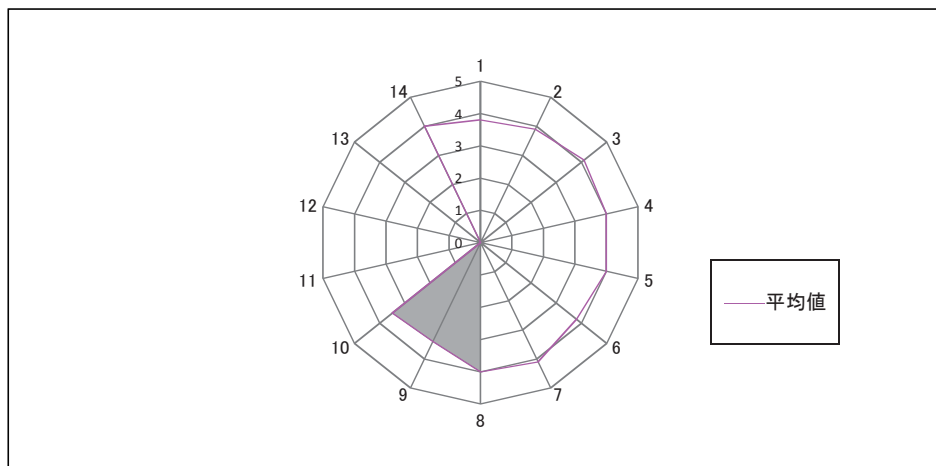
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 考古学
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 木原 克司

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



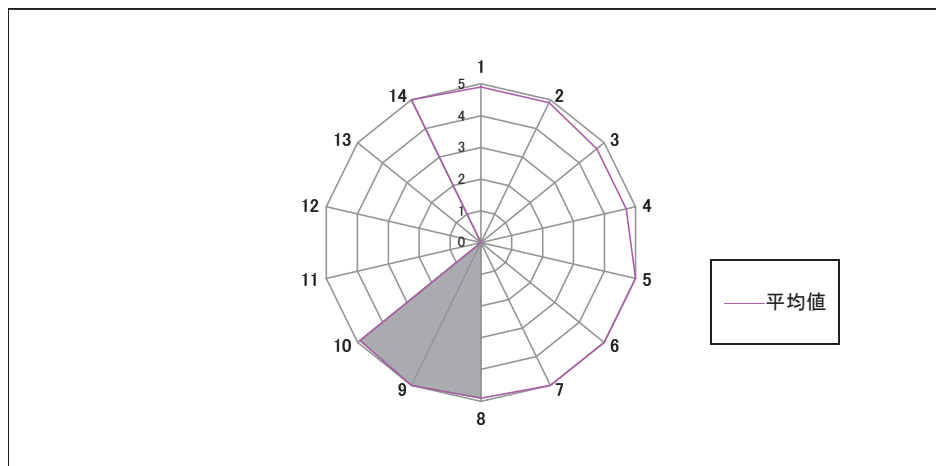
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 史学演習
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



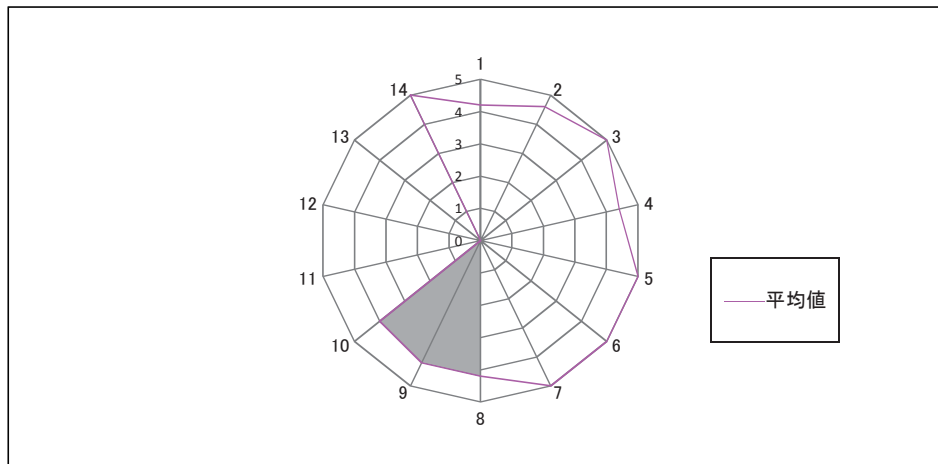
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 史料講読
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 大石 雅章, 町田 哲, 原田 昌博

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



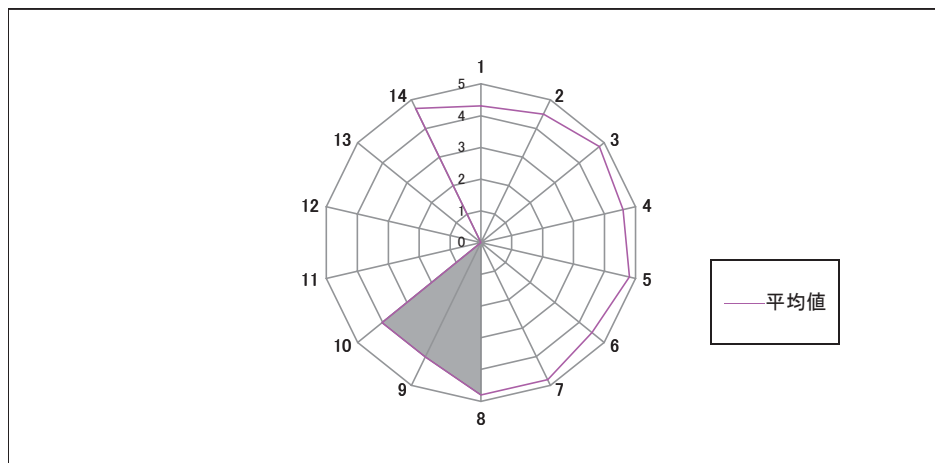
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 人文地理学特論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 畠山 輝雄

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	10	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	8	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	4	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	6	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	4	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	4	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	6	2	0	1	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	6	2	0	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	4	0	0	0	1	4.7



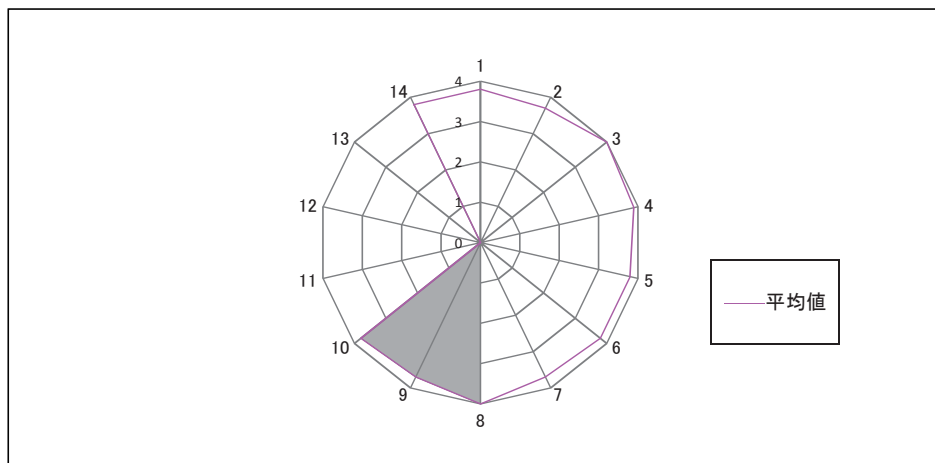
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 自然地理学特論
 評価実施日 平成26年2月24日
 担当教員名 古田 昇

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	6	4	0	1	0	3.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	7	4	0	1	0	3.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	8	3	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	7	3	1	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	6	4	1	0	0	3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	6	4	0	1	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	7	4	0	1	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	7	4	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	6	5	1	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	6	6	0	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	5	2	3	0	0	3.8



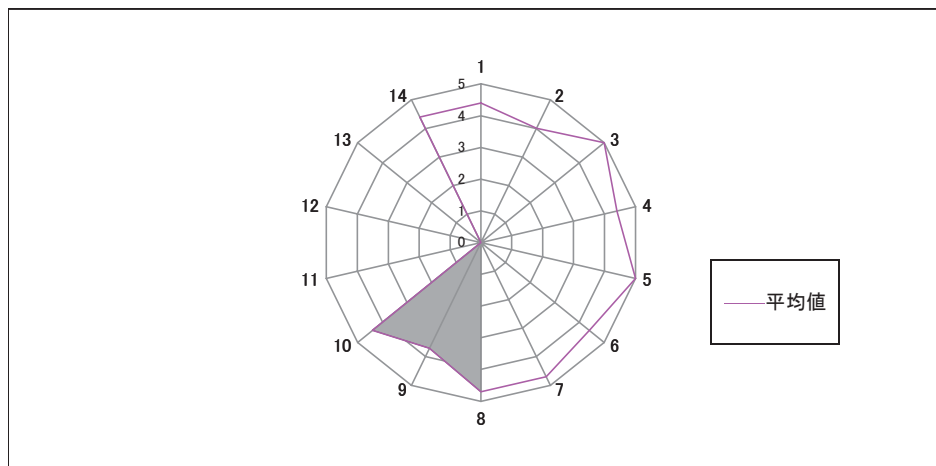
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地理学演習
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 畠山 輝雄, 立岡 裕士

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	3	0	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	2	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	0	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	1	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	2	1	0	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	2	0	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	2	0	0	0	0	4.4



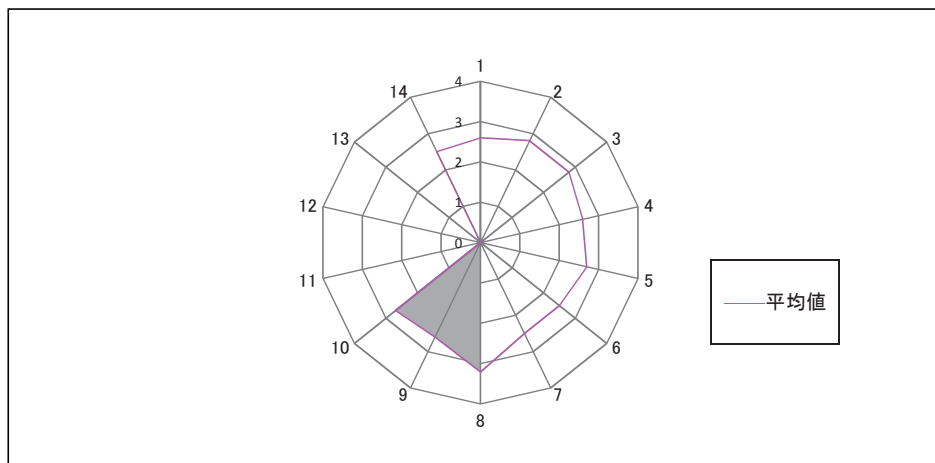
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地誌学概論
 評価実施日 平成26年2月19日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						2.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						2.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						2.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						2.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						2.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						2.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						2.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						2.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						2.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						2.5



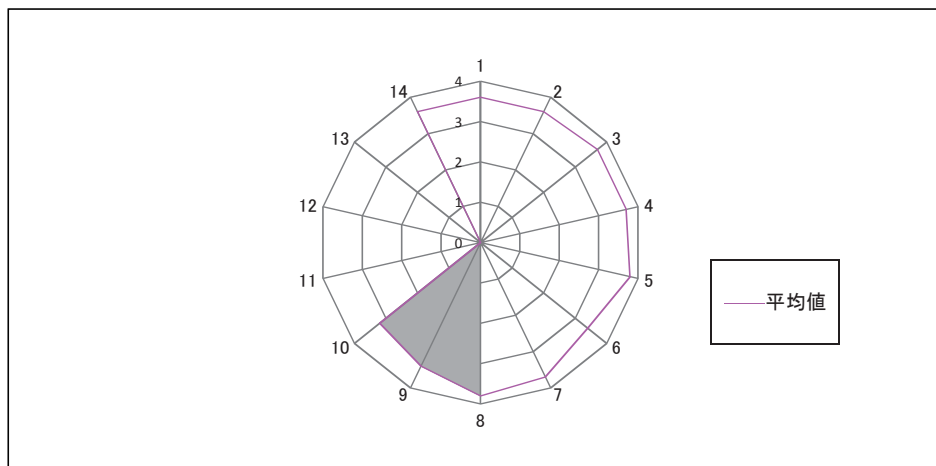
総合評価 **2.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地誌学特論
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.6



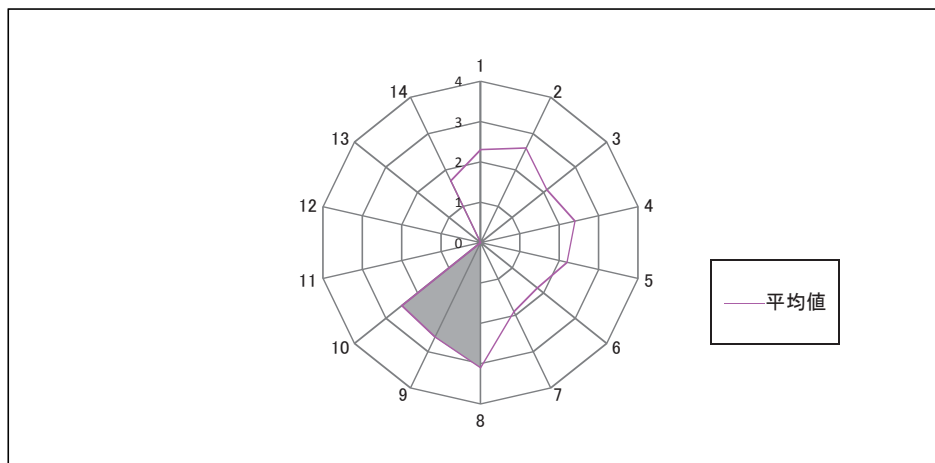
総合評価 **3.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地図学概論
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 立岡 裕士

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	2	4	1	7	0	2.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	3	4	2	5	0	2.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	2	3	0	9	0	2.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	2	4	3	5	0	2.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	3	1	3	7	0	2.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	0	2	1	4	8	0	1.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	0	2	2	3	8	0	1.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	3	4	2	3	0	3.1
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	3	2	6	0	2.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	2	2	7	0	2.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	2	1	2	10	0	1.7



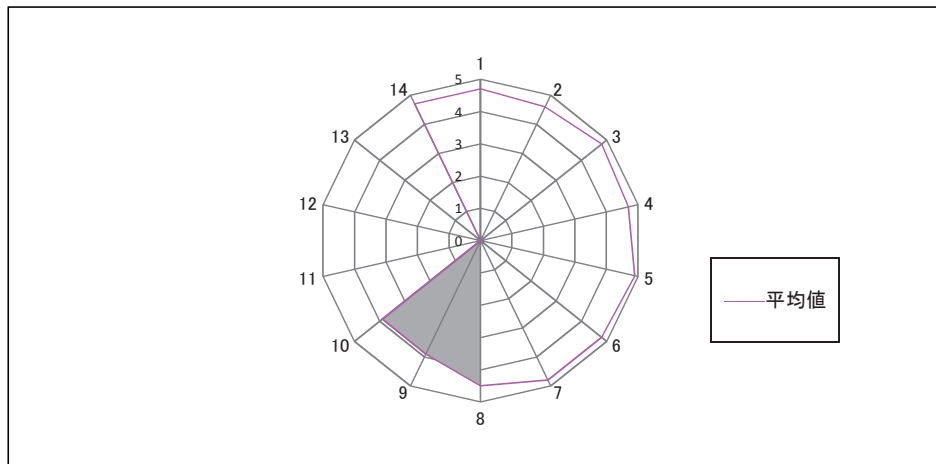
総合評価 **2.1**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学概論(国際法を含む。)
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	17	9	0	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	15	11	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	20	6	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	18	7	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	21	5	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	20	5	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	20	6	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	16	7	2	1	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	6	8	2	0	1	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	10	5	9	2	0	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	19	6	1	0	0	0	4.7



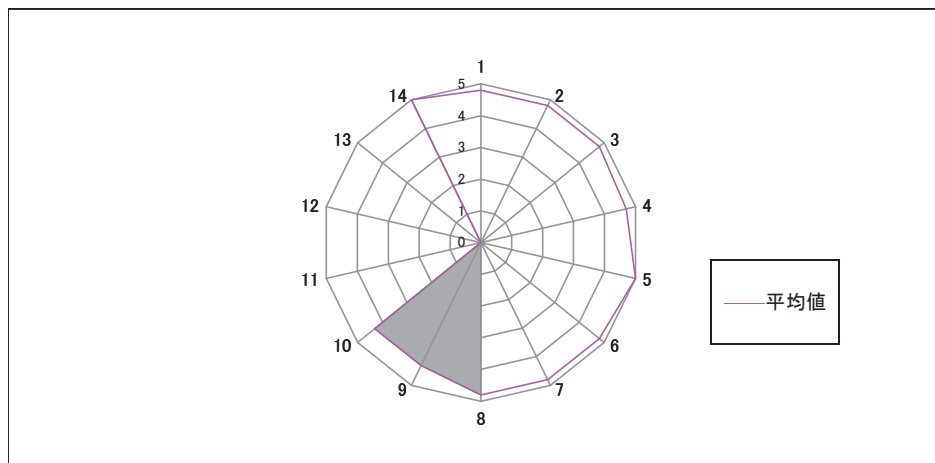
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学特論
 評価実施日 平成25年8月2日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



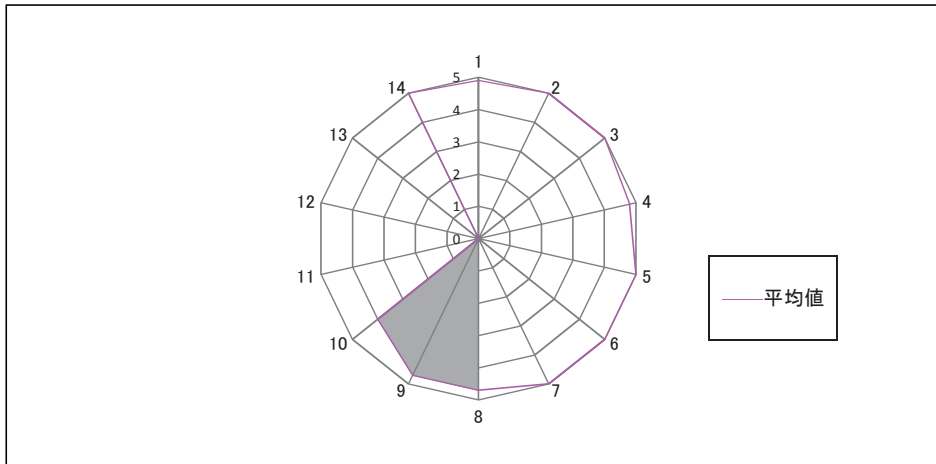
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 法律学演習
 評価実施日 平成26年2月7日
 担当教員名 麻生 多聞

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	12	0	1	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	1	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	1	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	13	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	1	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	12	1	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	4	0	0	0	0	4.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	5	0	0	0	0	4.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	2	4	1	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	13	0	0	0	0	0	5.0



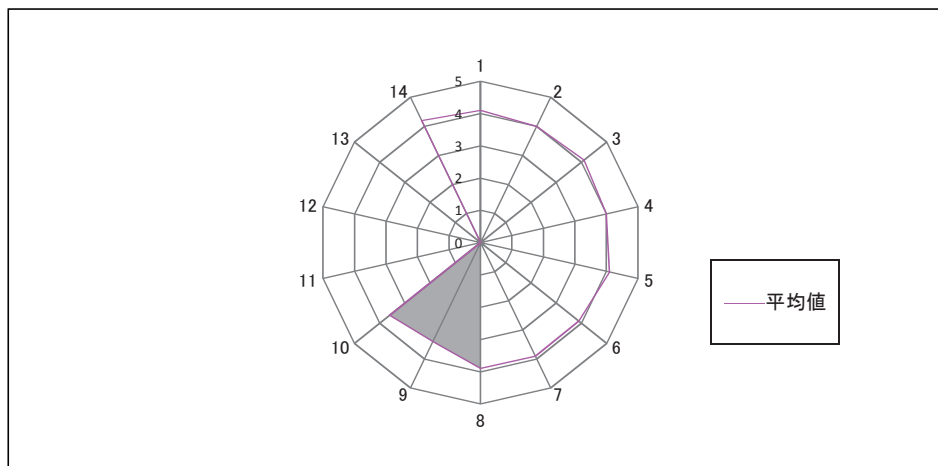
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 経済学概論
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	9	3	0	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	6	5	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	9	3	0	0	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	7	4	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	7	4	0	0	0	4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	8	5	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	7	6	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	6	5	1	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	10	0	1	0	3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	7	6	0	1	0	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	8	3	0	0	0	4.2



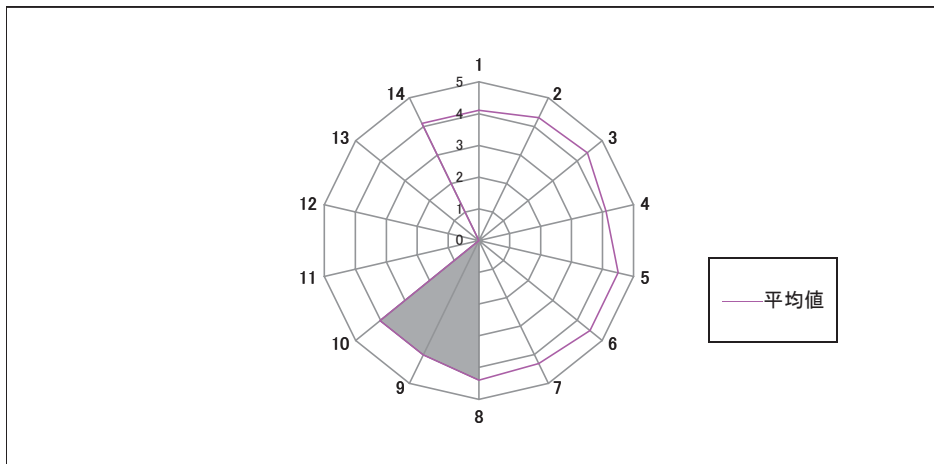
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 経済学特論
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



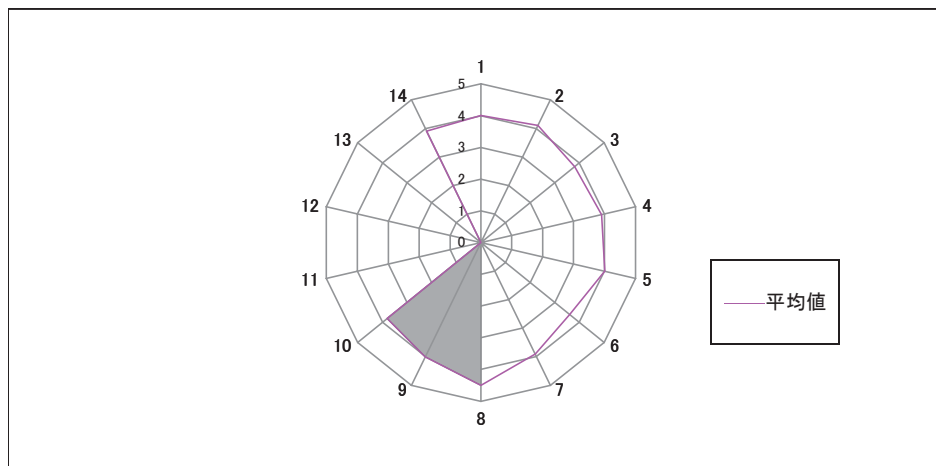
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 経済学演習
 評価実施日 平成25年7月11日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	6	2	0	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	3	3	1	0	0	3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	4	0	0	0	3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	4	3	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	4	2	2	0	0	3.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	3	4	0	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	3	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	2	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	2	1	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	5	3	0	0	0	3.9



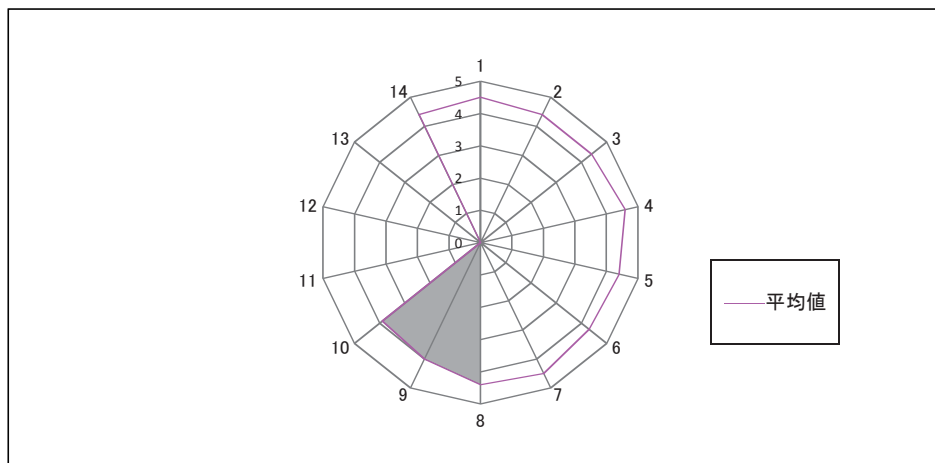
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報経済論
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 青葉 暢子

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



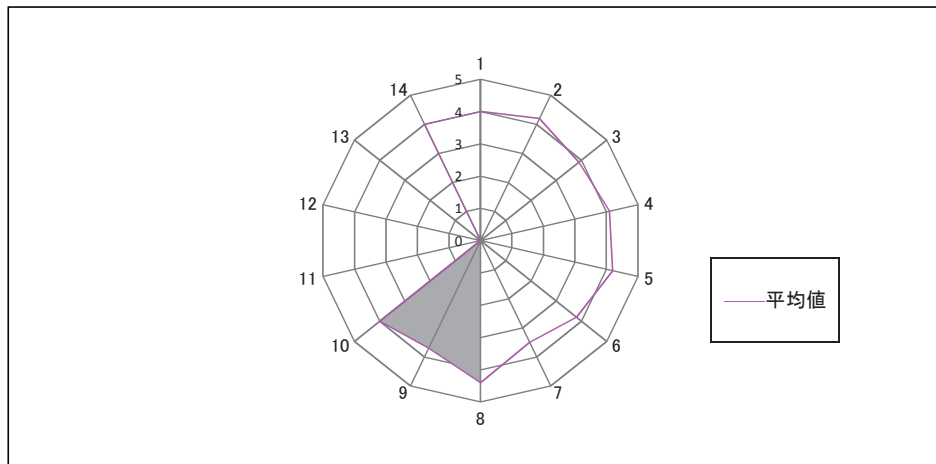
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学 I
 評価実施日 平成26年1月29日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



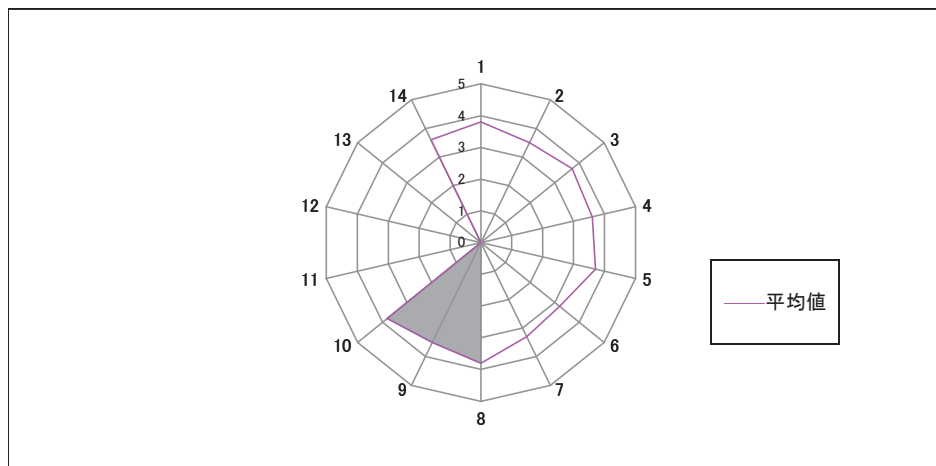
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.6



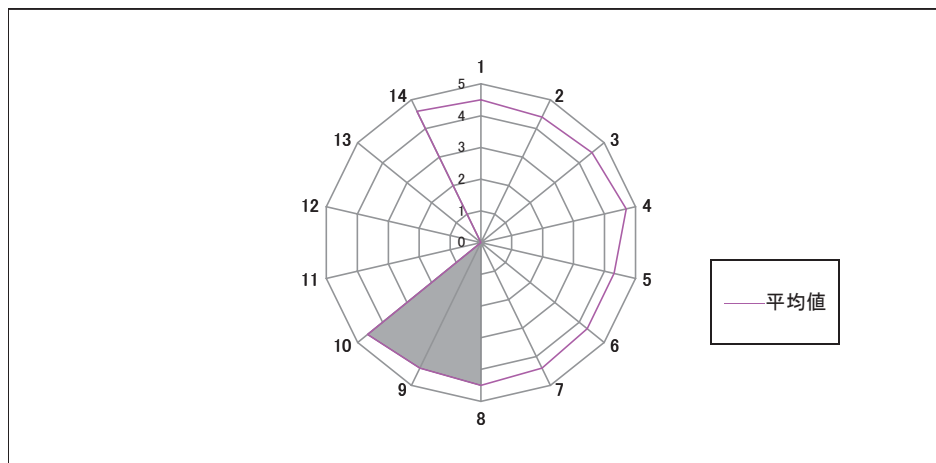
総合評価 3.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	7	0	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	4	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	3	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	7	0	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	5	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	4	0	0	0	1	4.6



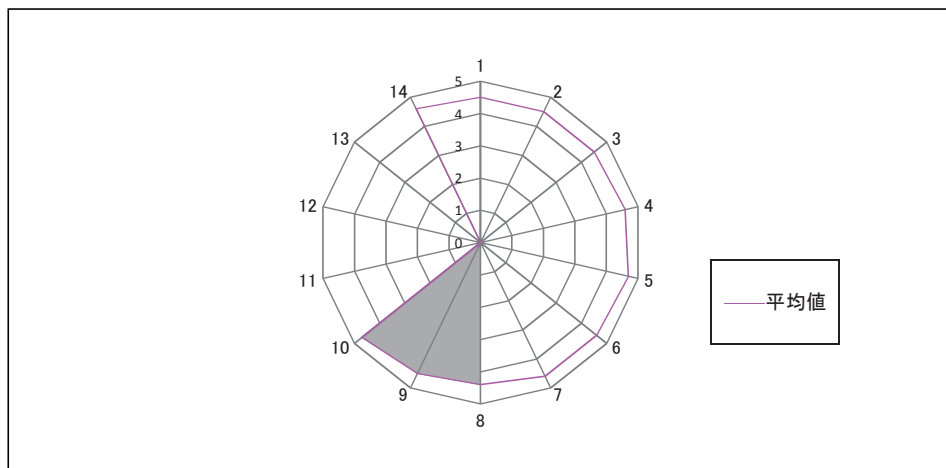
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 代数学特論
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



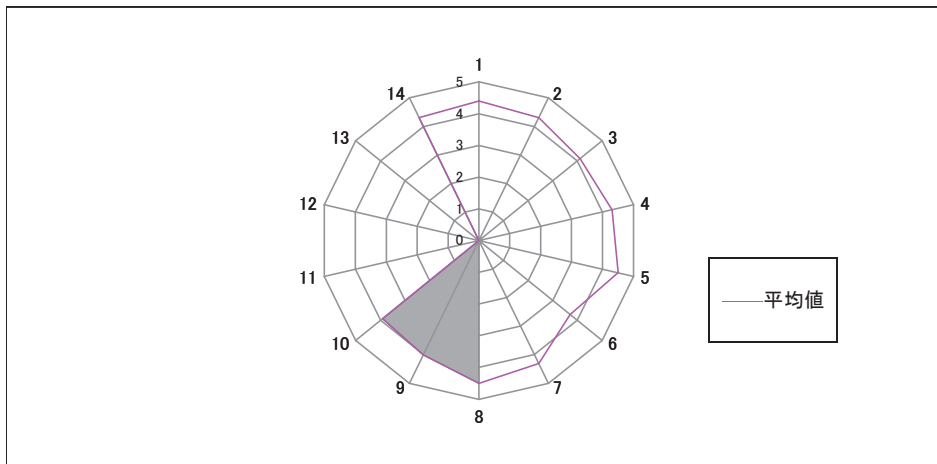
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学 I
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 22名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	11	2	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	11	1	1	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	12	4	0	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	11	1	1	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	9	0	1	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	3	11	0	1	0	3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	8	1	2	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	8	2	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	11	5	0	0	1	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	12	6	0	0	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	9	1	1	0	3	4.3



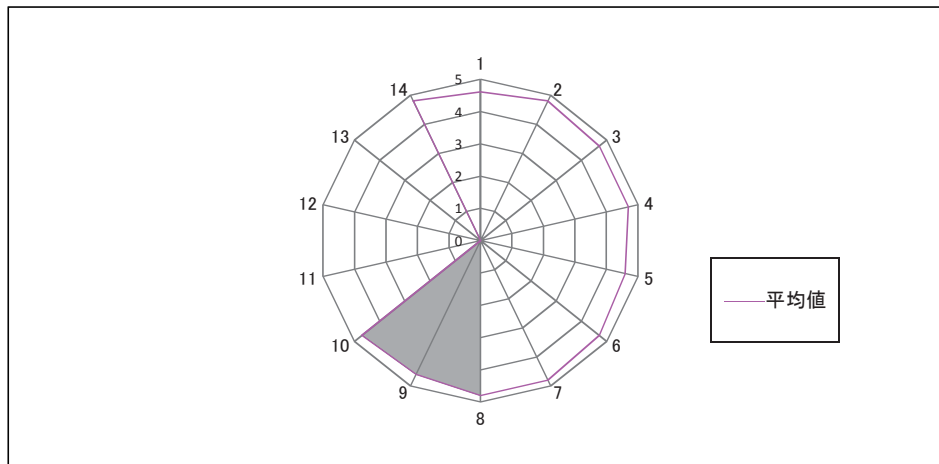
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月5日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	3	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	4	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	3	0	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	2	1	0	0	0	4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	3	0	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	2	0	0	0	0	4.8



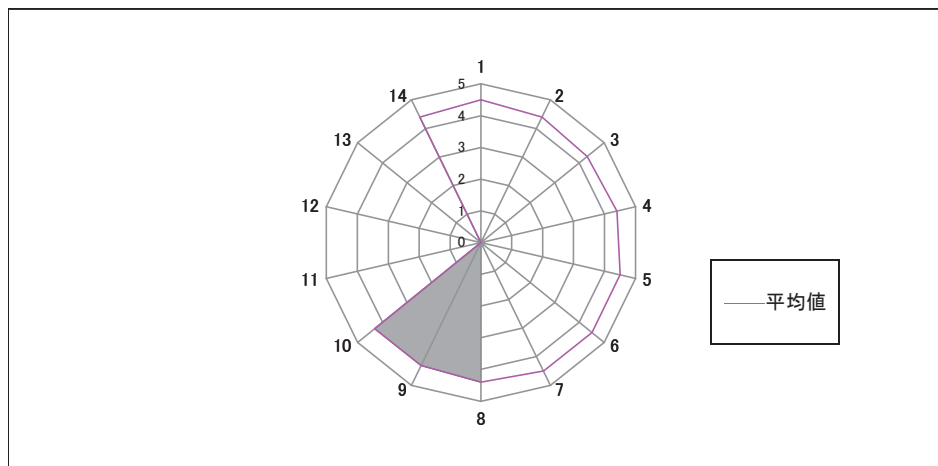
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	7	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	7	1	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	4	3	0	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	8	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	5	1	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	7	0	0	0	0	4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	5	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	7	1	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	8	1	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	8	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	8	0	0	0	0	4.4



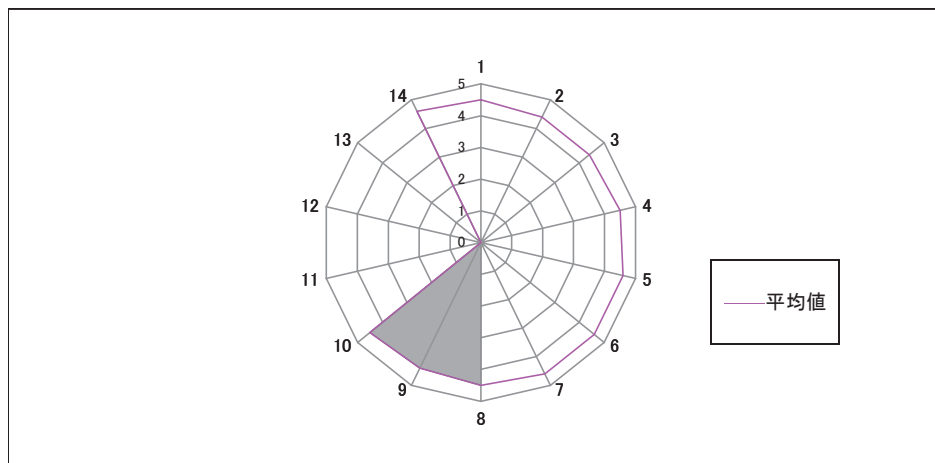
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 幾何学特論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 松岡 隆

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	7	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	8	0	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	6	1	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	7	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	5	0	0	0	0	4.6
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	3	1	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	6	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	6	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	6	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	3	1	0	0	1	4.6



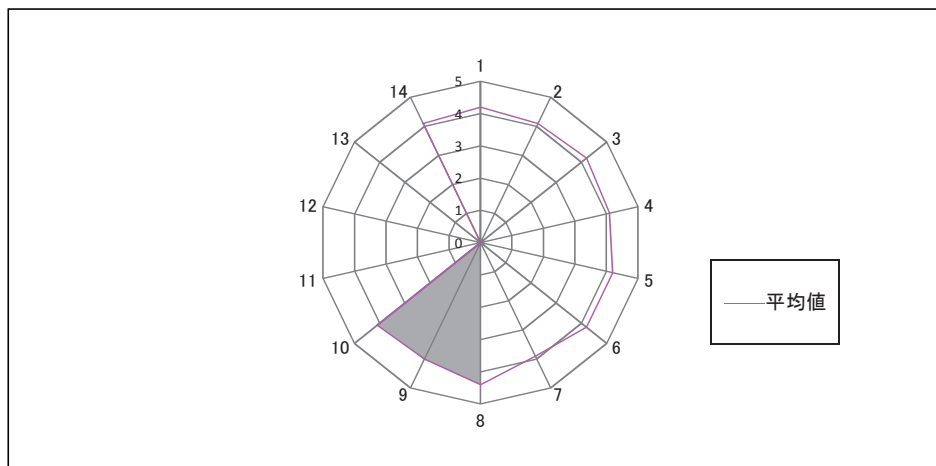
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



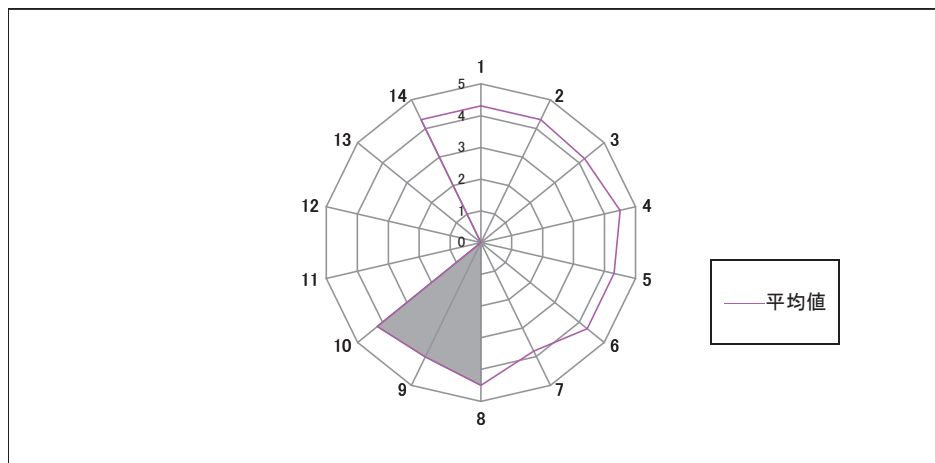
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学Ⅱ
 評価実施日 平成25年8月6日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



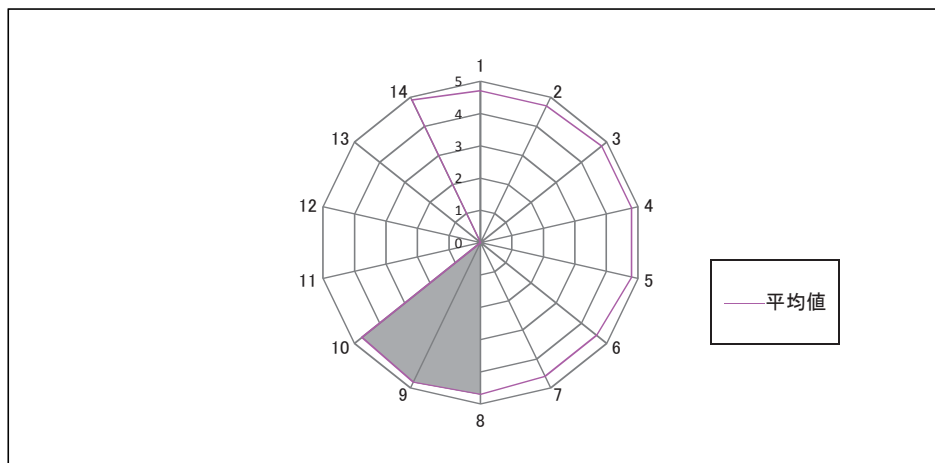
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学Ⅲ
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



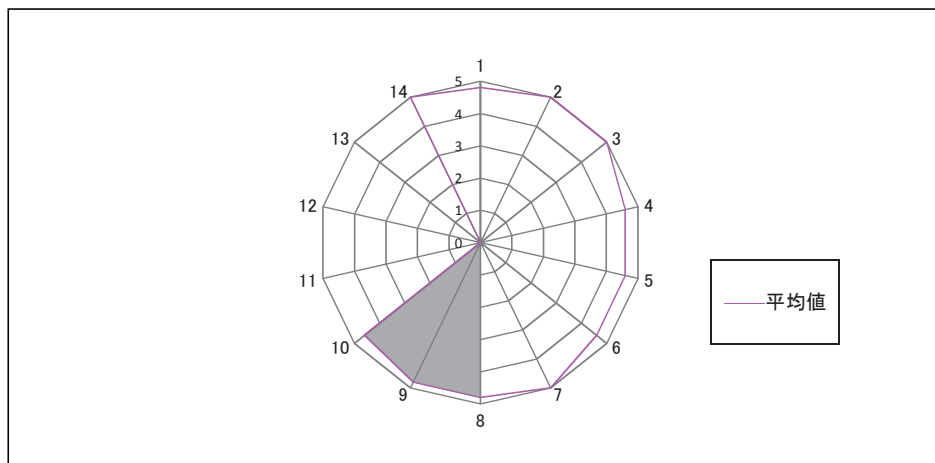
総合評価 4.7

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 解析学特論
 評価実施日 平成26年2月18日
 担当教員名 成川 公昭

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



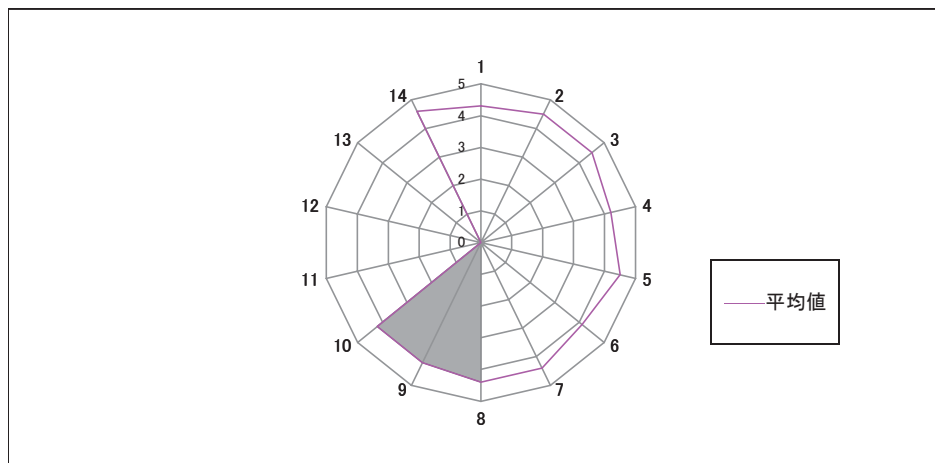
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 確率・統計学
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	5	4	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	10	6	2	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	7	1	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	7	4	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	6	2	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	6	4	1	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	7	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	5	3	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	7	4	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	6	3	0	1	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	6	1	0	0	0	4.6



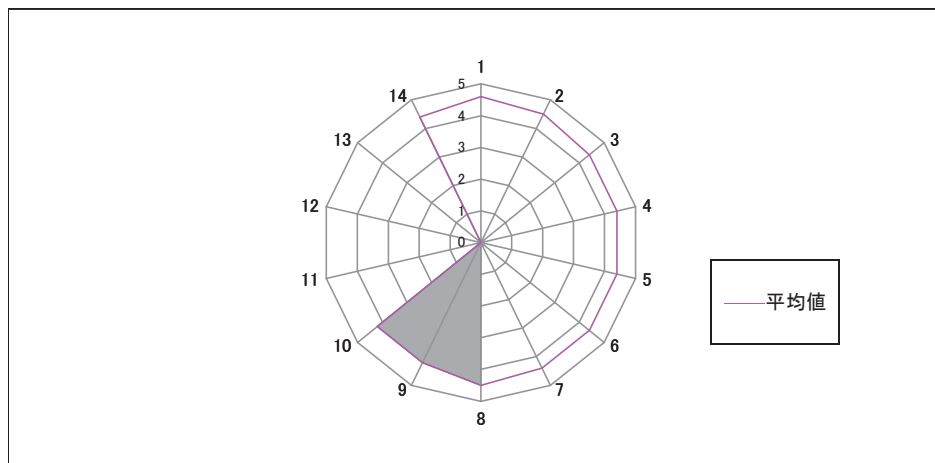
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 計算数学
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 宮口 智哉

回答者数 25名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	14	10	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	12	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	12	9	4	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	9	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	10	3	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	12	10	2	1	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	10	1	1	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	14	9	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	10	9	5	1	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	6	5	1	0	2	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	12	2	0	0	0	4.4



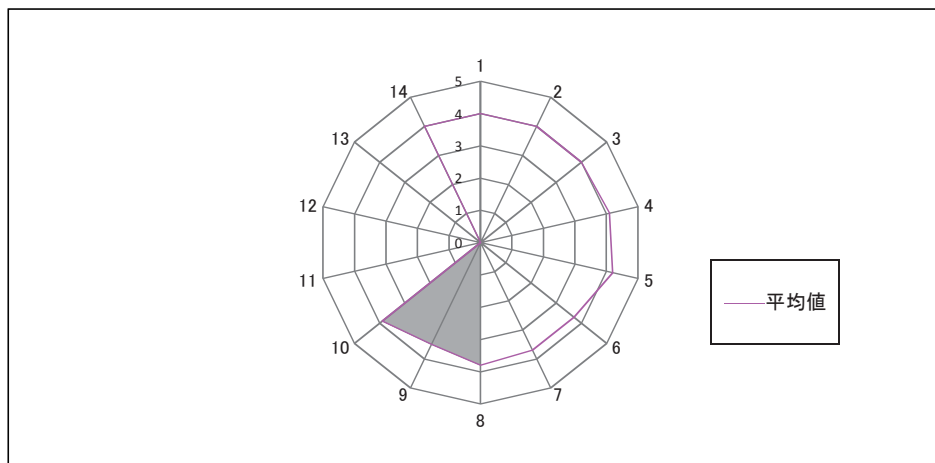
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 基礎数学 I
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 平野 康之

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



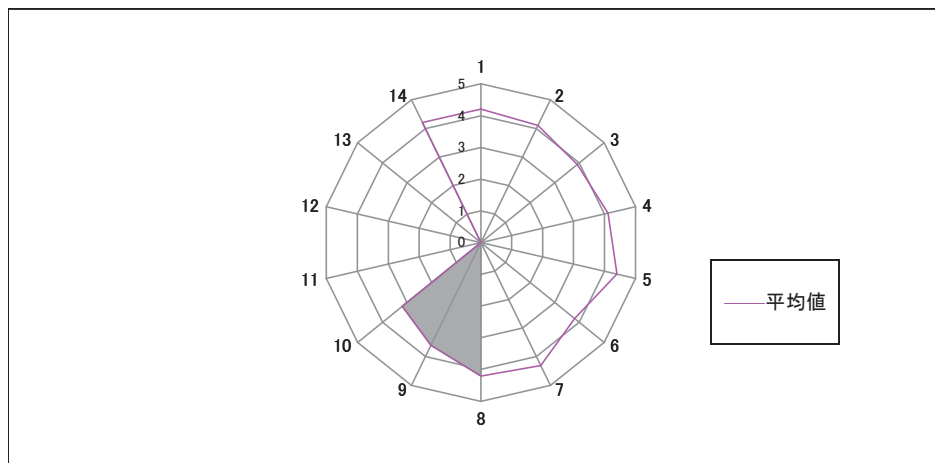
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 基礎数学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 宮口 智成

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	8	2	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	8	3	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	9	4	0	0	0	3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	6	4	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	5	2	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	3	6	1	0	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	5	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	6	3	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	9	5	1	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	5	5	4	0	0	3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	7	3	0	0	0	4.2



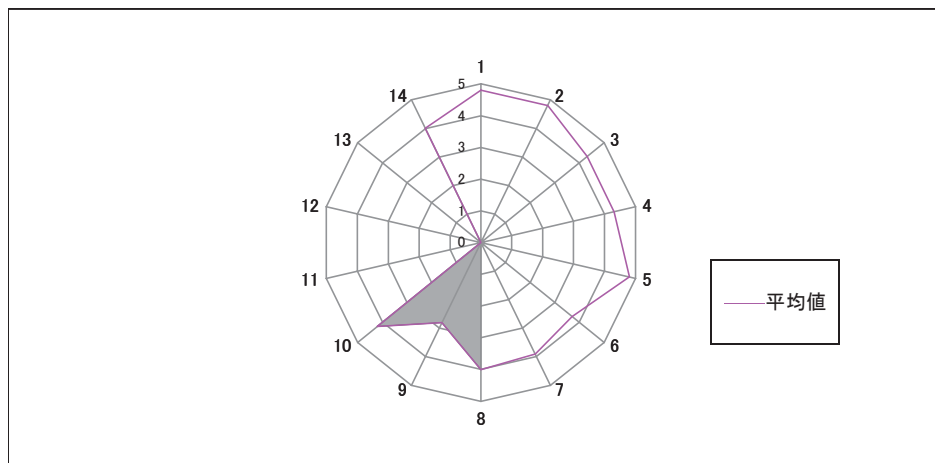
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学の基礎
 評価実施日 平成25年5月23日
 担当教員名 寺島 幸生

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						2.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(物理学分野)
 評価実施日 平成25年12月2日
 担当教員名 粟田 高明

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	9	1	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	6	3	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	4	3	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	3	3	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	6	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	5	3	1	1	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	5	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	5	2	1	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	7	4	1	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	4	3	0	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	8	0	0	0	2	4.4



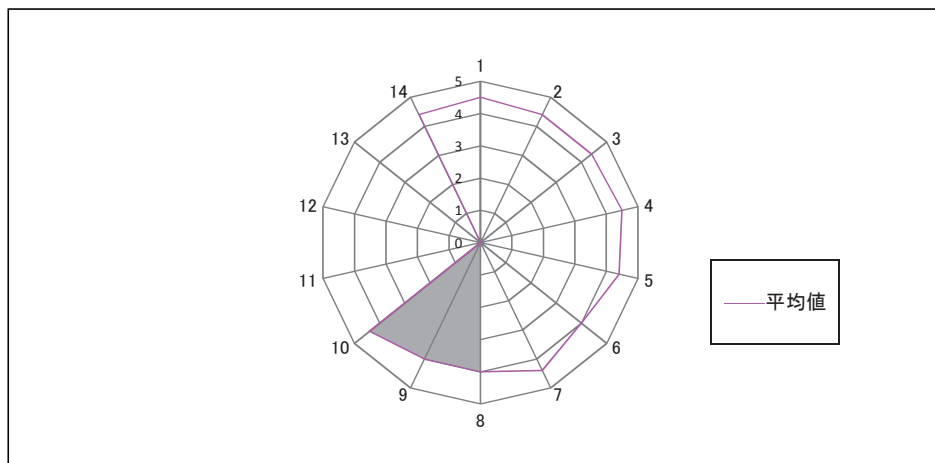
総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 本田 亮

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	4	0	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	4	0	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	4	0	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	4	1	0	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	2	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	4	0	0	0	0	4.4



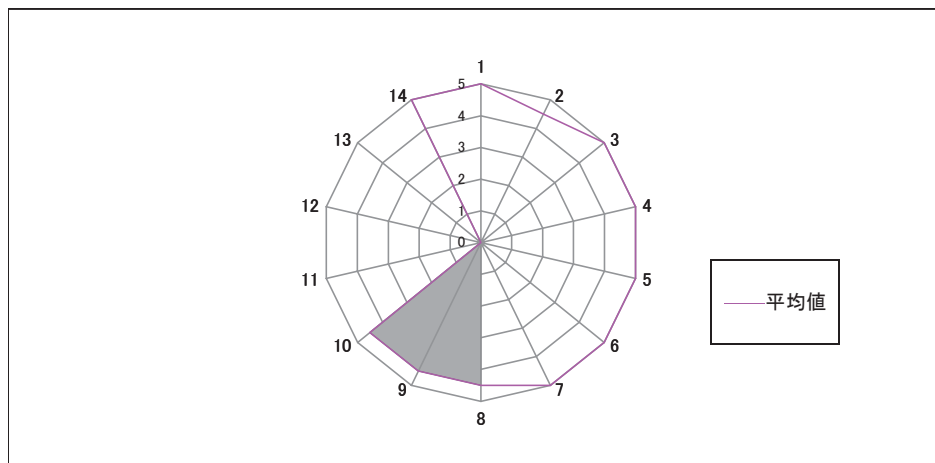
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月31日
 担当教員名 本田 亮

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



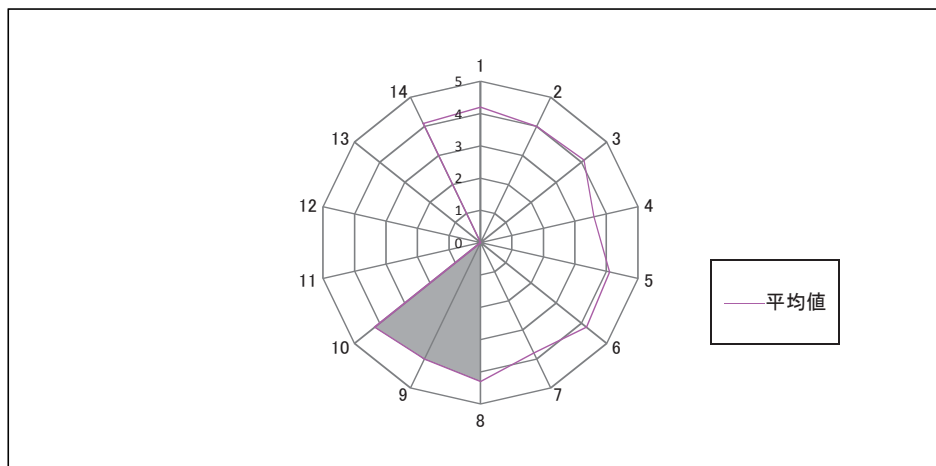
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学実験 I
 評価実施日 平成25年11月14日
 担当教員名 粟田 高明, 本田 亮, 寺島 幸生

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	7	3	0	0	0	4.2
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	7	4	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	8	3	0	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	7	5	1	0	1	3.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	8	3	0	0	0	4.1
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	8	2	0	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	6	2	3	0	0	3.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	3	4	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	7	4	0	0	0	4.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	6	2	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	7	2	1	0	0	4.1



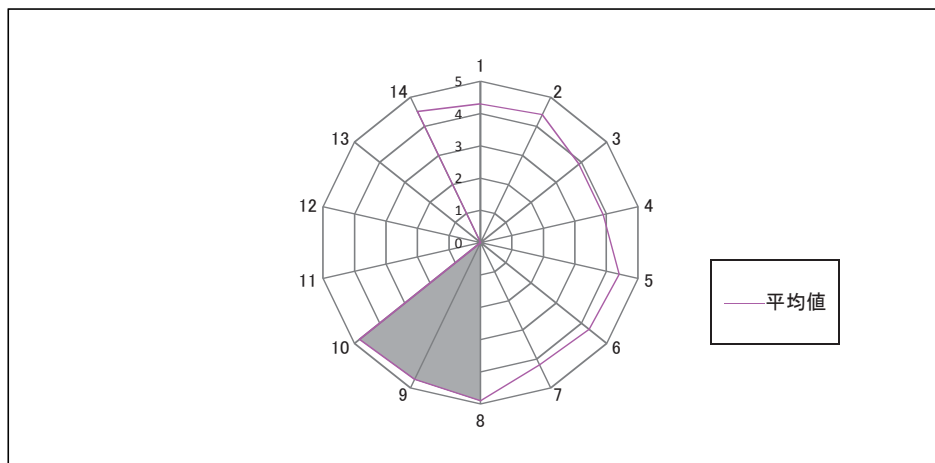
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 物理学実験Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 粟田 高明, 本田 亮, 寺島 幸生

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



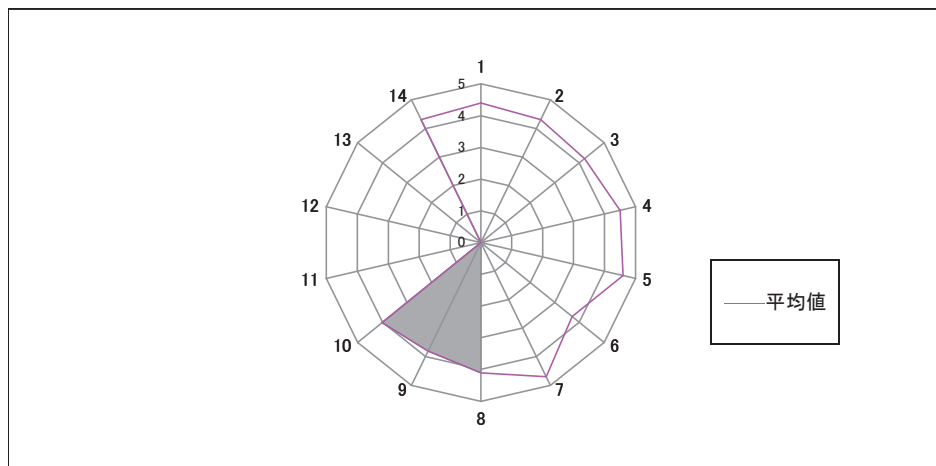
総合評価 4.2

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学の基礎
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 胸組 虎胤

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



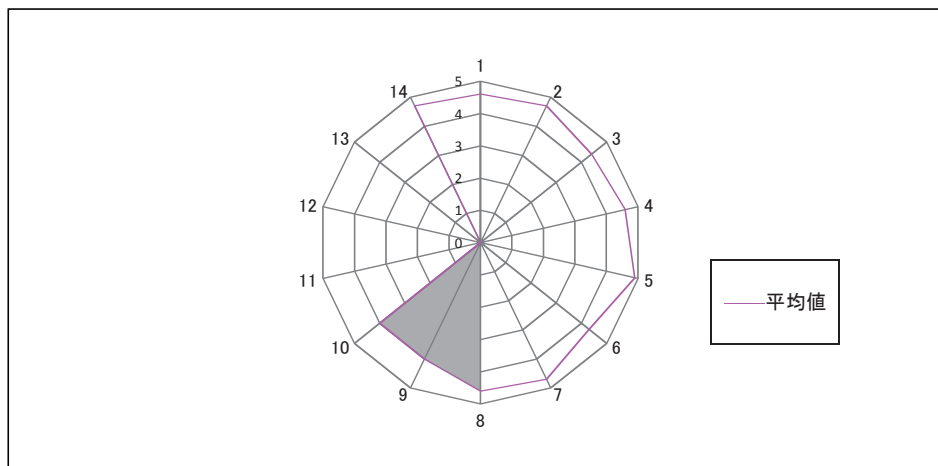
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(化学分野)
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 武田 清

回答者数 18名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	8	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	7	0	0	0	0	4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	8	0	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	11	6	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	15	3	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	6	1	2	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	4	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	6	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	9	3	1	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	4	6	1	0	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	12	4	1	0	0	1	4.7



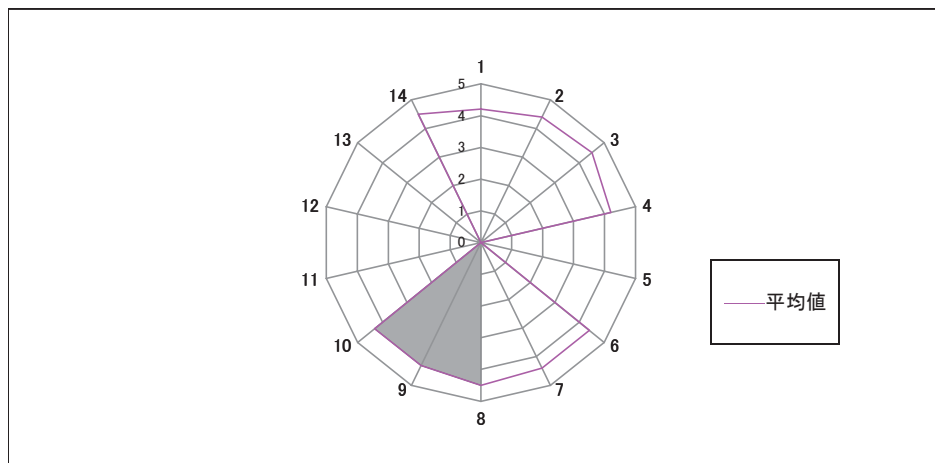
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 化学実験 I
 評価実施日 平成25年5月23日
 担当教員名 武田 清, 早藤 幸隆, 胸組 虎胤

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.5



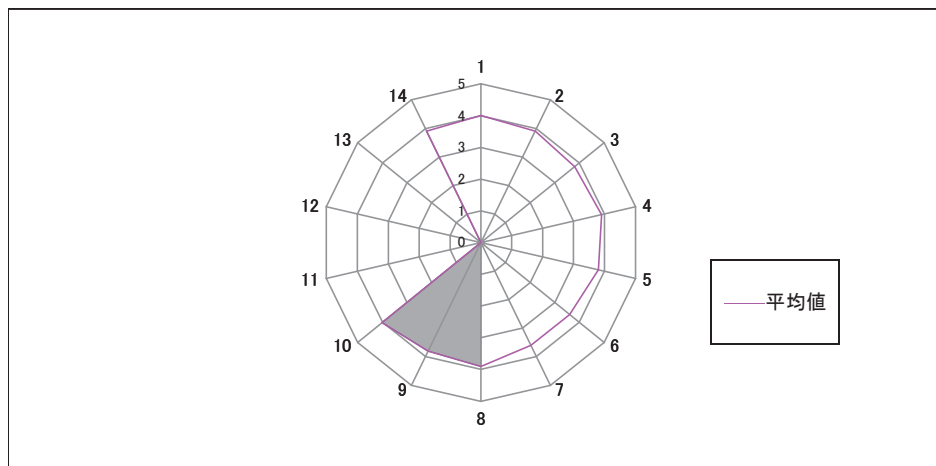
総合評価 4.4

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 化学実験Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 胸組 虎胤, 武田 清, 早藤 幸隆

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						3.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.6
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						3.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						3.9



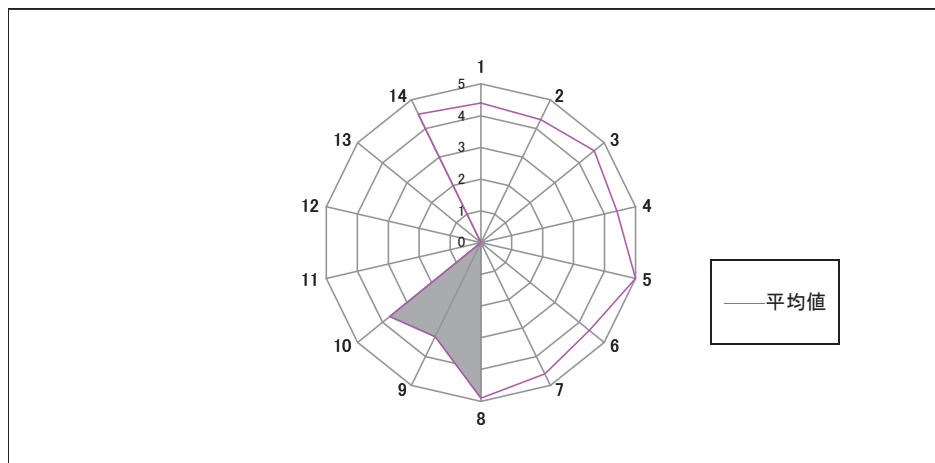
総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 生物学の基礎
 評価実施日 平成25年6月17日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



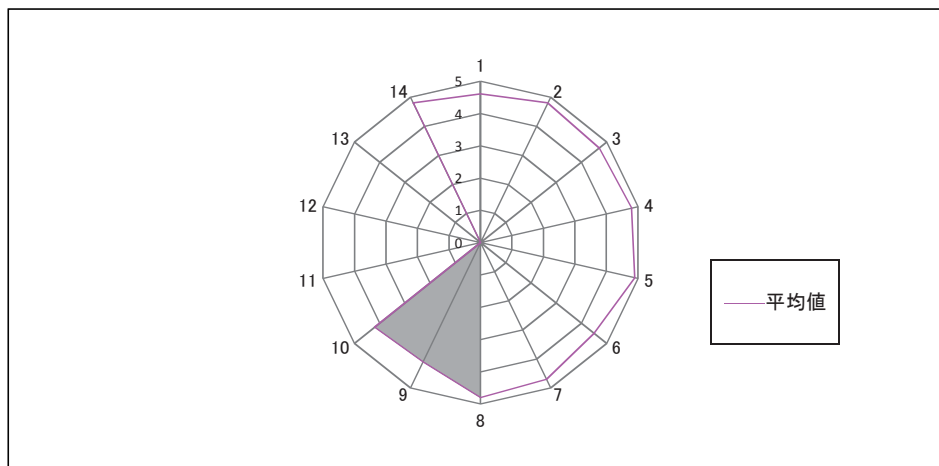
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(生物学分野)
 評価実施日 平成25年12月9日
 担当教員名 小汐 千春

回答者数 16名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	7	0	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	4	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	6	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	4	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	14	2	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	5	2	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	11	5	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	4	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	8	2	1	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	8	3	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	11	4	0	0	0	1	4.8



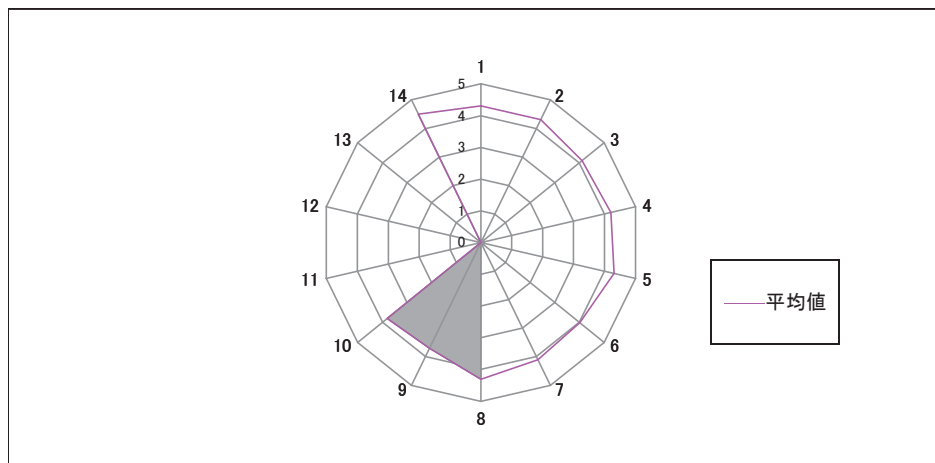
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学 I
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 米澤 義彦

回答者数 14名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	4	3	0	0	0	4.3
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	7	2	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	6	2	1	0	0	4.1
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	6	3	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	6	2	0	0	0	4.3
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	5	3	1	0	0	4.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	5	4	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	7	2	0	0	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	5	2	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	4	4	2	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	4	1	0	0	3	4.5



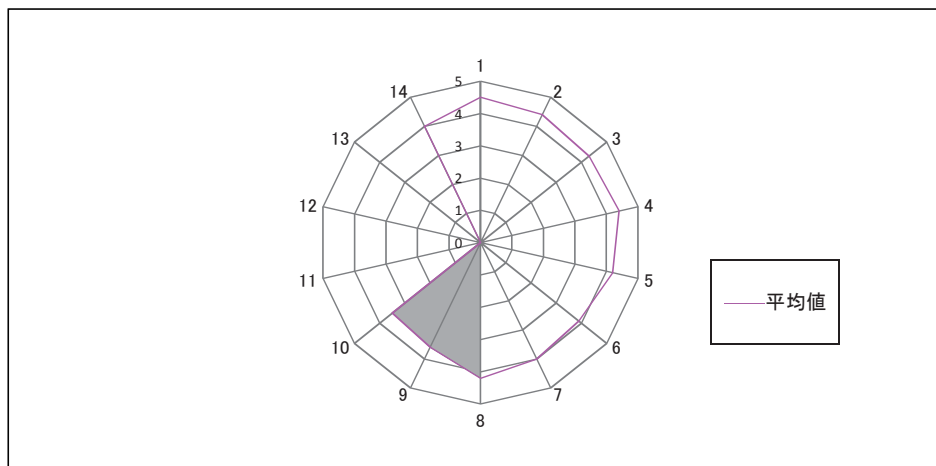
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



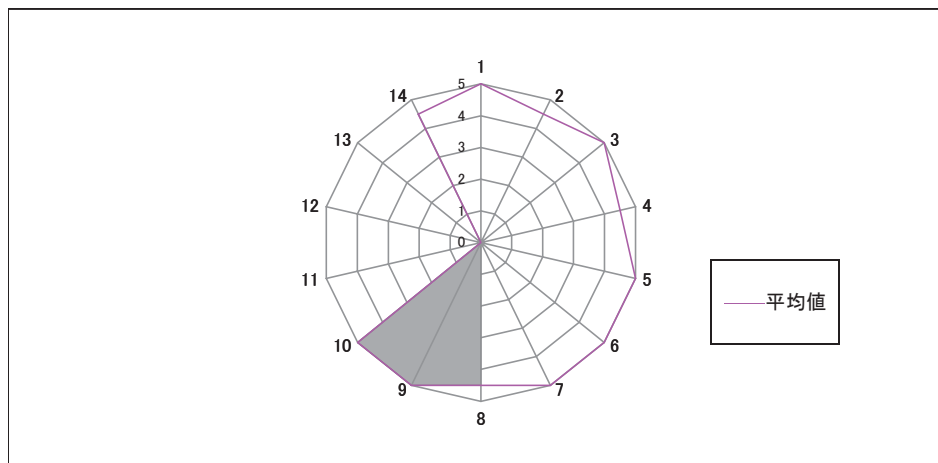
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物学Ⅲ
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 工藤 慎一

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	1	0	0	0	4.5



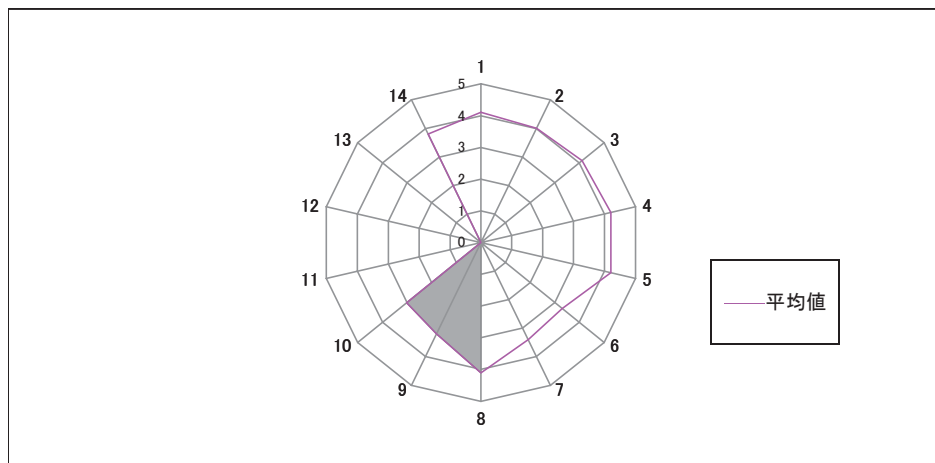
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学の基礎
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 村田 守

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



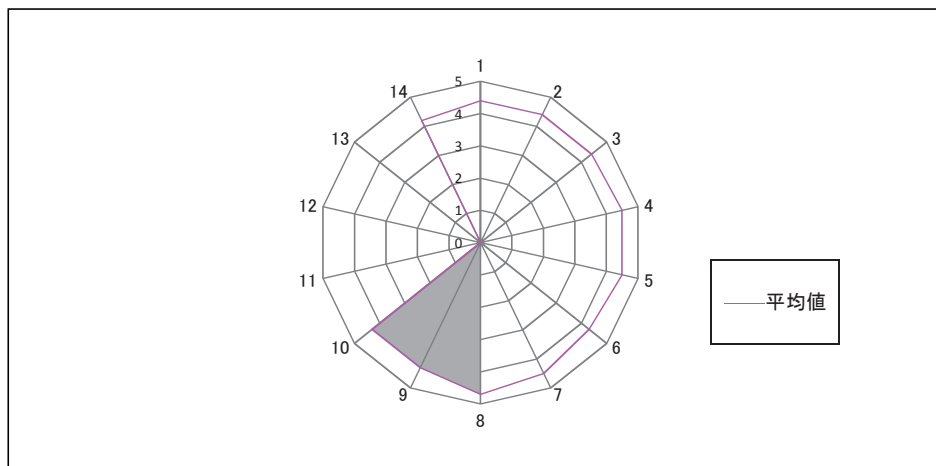
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 中等理科(地学分野)
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 西村 宏

回答者数 16名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	8	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	4	3	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	7	2	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	9	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	10	4	1	1	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	5	2	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	7	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	11	5	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	7	1	1	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	6	3	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	6	1	0	1	1	4.2



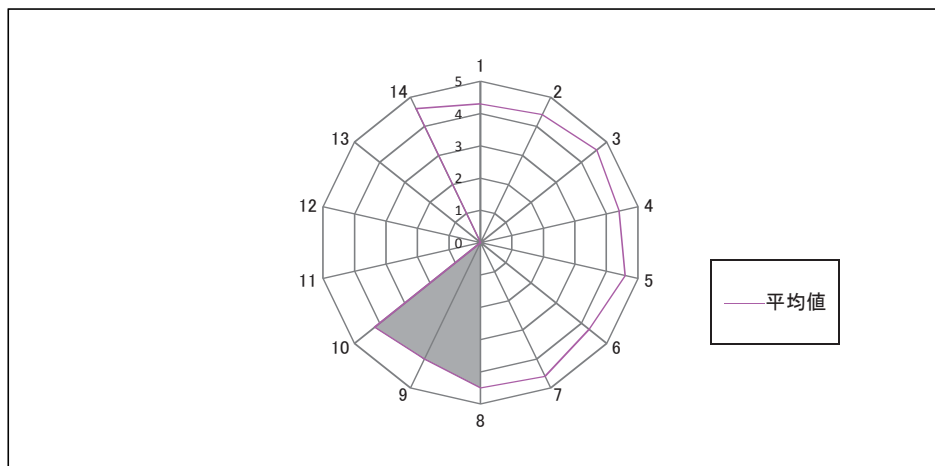
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学 I
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 香西 武, 村田 守, 足立 奈津子

回答者数 15名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



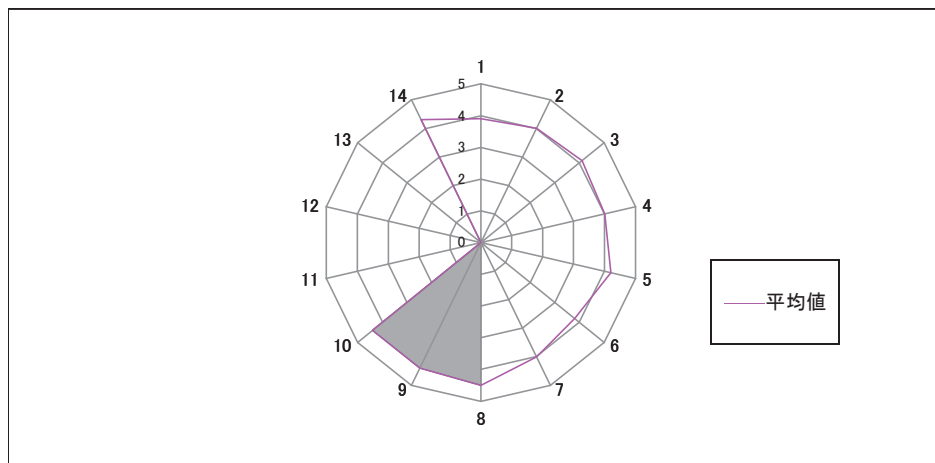
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 足立 奈津子

回答者数 13名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	5	0	0	1	3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	7	3	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	3	0	0	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	7	3	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	3	4	0	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	4	2	0	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	6	4	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	9	1	3	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	3	3	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	3	3	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	2	3	0	0	2	4.3



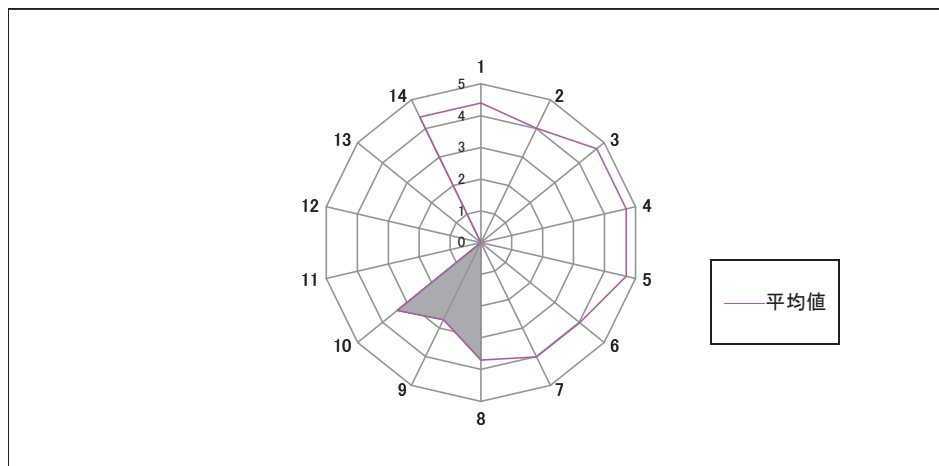
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 地学Ⅲ
 評価実施日 平成25年8月1日
 担当教員名 西村 宏

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	1	1	0	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	1	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	1	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	1	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	1	0	1	0	0	3.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	0	2	1	0	0	2.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	1	2	0	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	2	0	0	0	0	4.4



総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

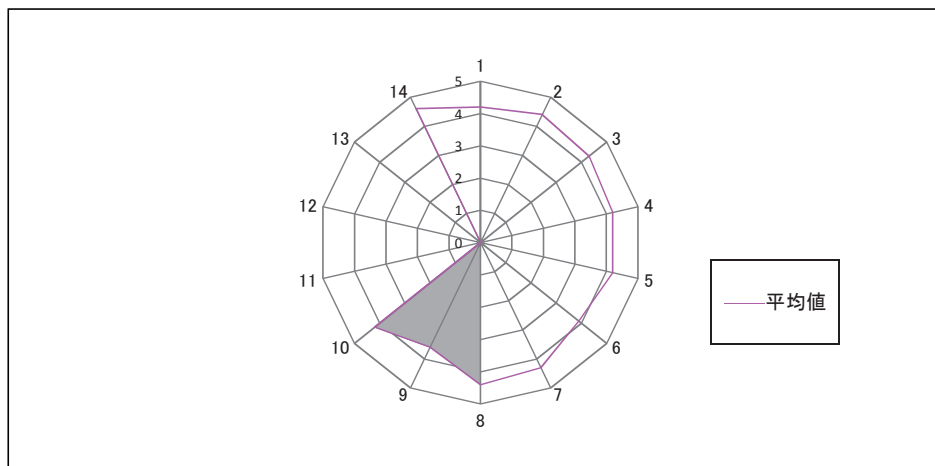
授業科目名 地学実験 I (野外実習)

評価実施日 平成25年11月21日

担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成, 足立 奈津子

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2) 授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3) 授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.2
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						3.9
	(7) 授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						4.6



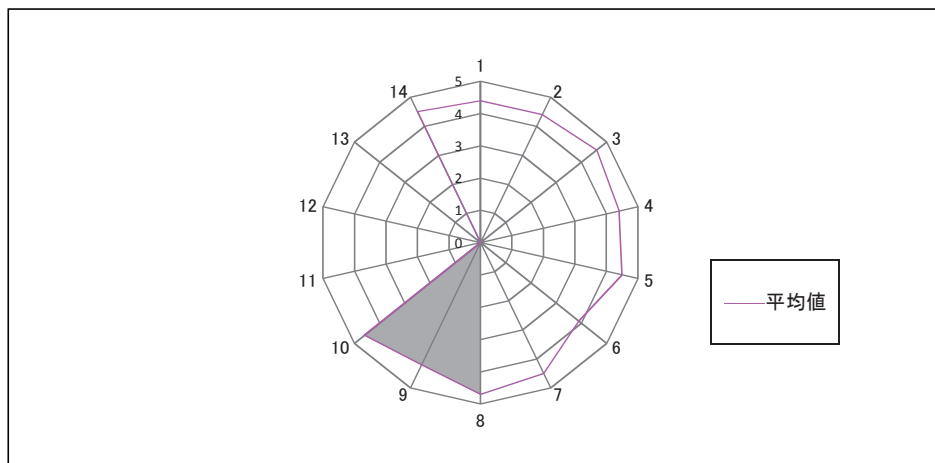
総合評価 4.3

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 地学実験Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 村田 守, 香西 武, 小澤 大成, 足立 奈津子

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	8	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	9	0	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	7	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	8	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	6	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	5	4	0	1	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	6	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	5	0	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	7	3	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	7	0	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	8	0	0	0	0	4.5



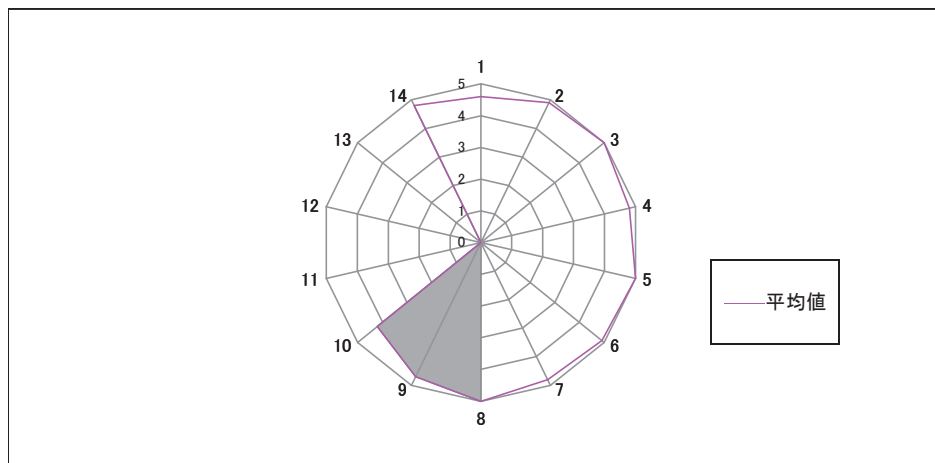
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ソルフェージュ
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	5	0	0	0	0	4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	1	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	3	0	0	0	0	4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	11	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	2	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	1	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	0	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	2	0	0	0	2	4.8



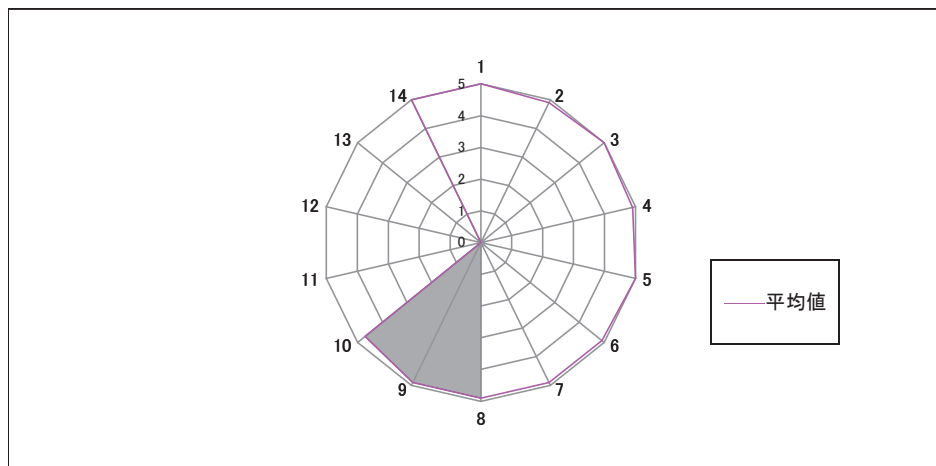
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽(合唱を含む。)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 頃安 利秀, 真鍋 美恵

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	3	0	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	0	0	0	0	0	5.0



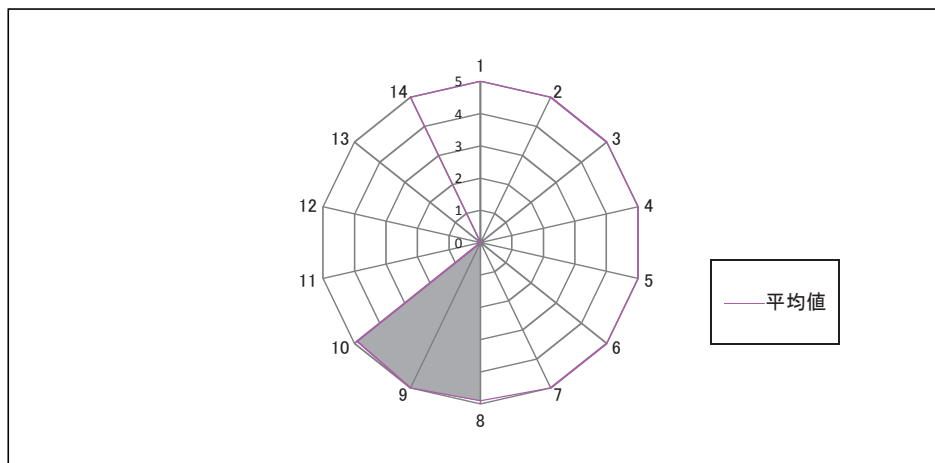
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽基礎 I
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



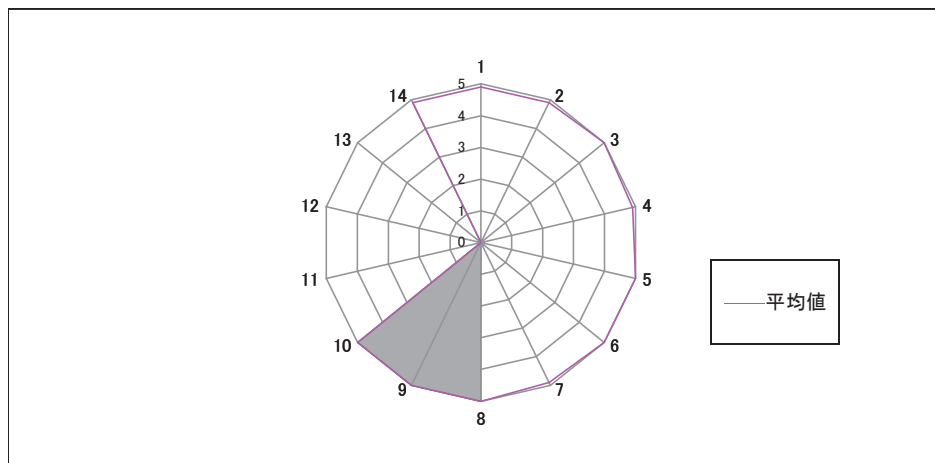
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 声楽基礎Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



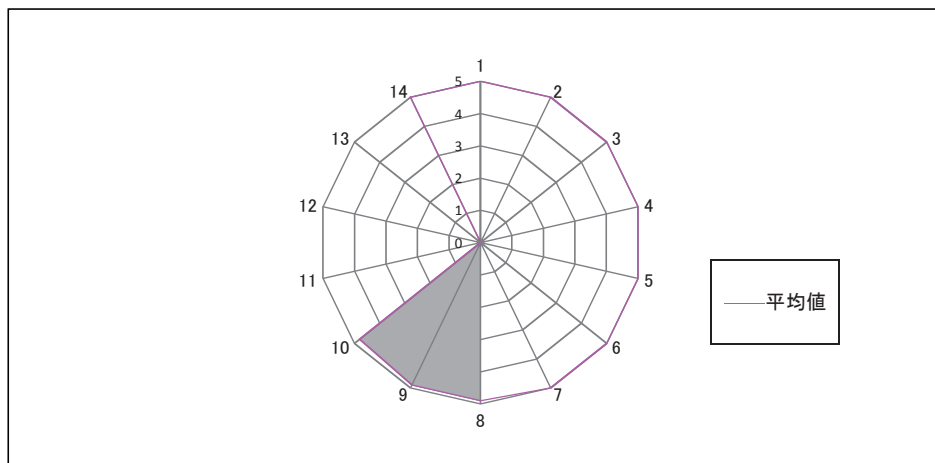
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 歌唱法 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



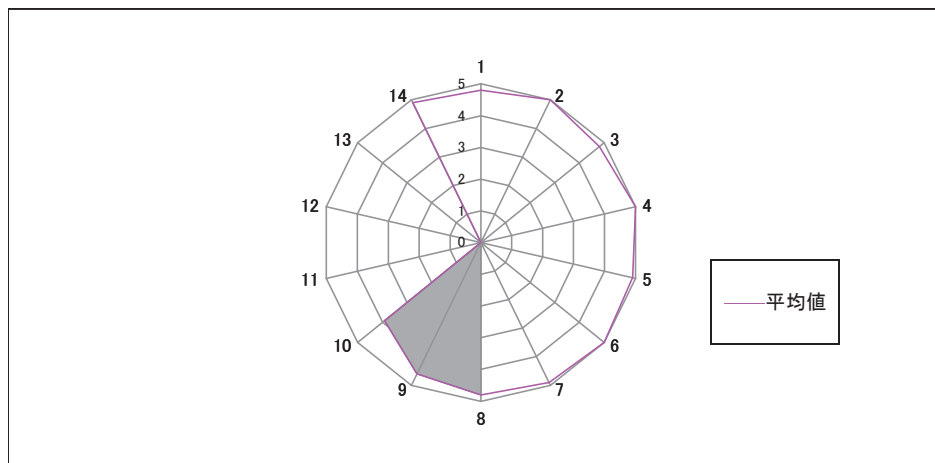
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 歌唱法Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 頃安 利秀

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



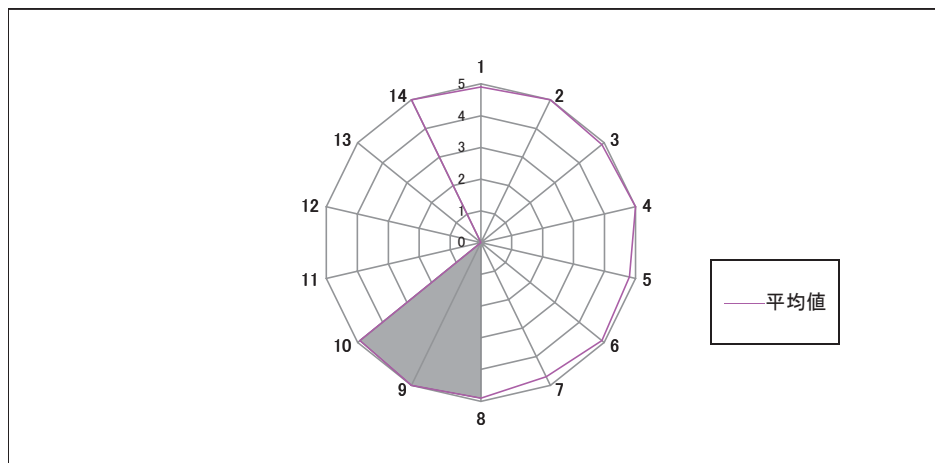
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 器楽(合奏及び伴奏を含む。)
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 森 正, 山根 秀憲, 加藤 佳子

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



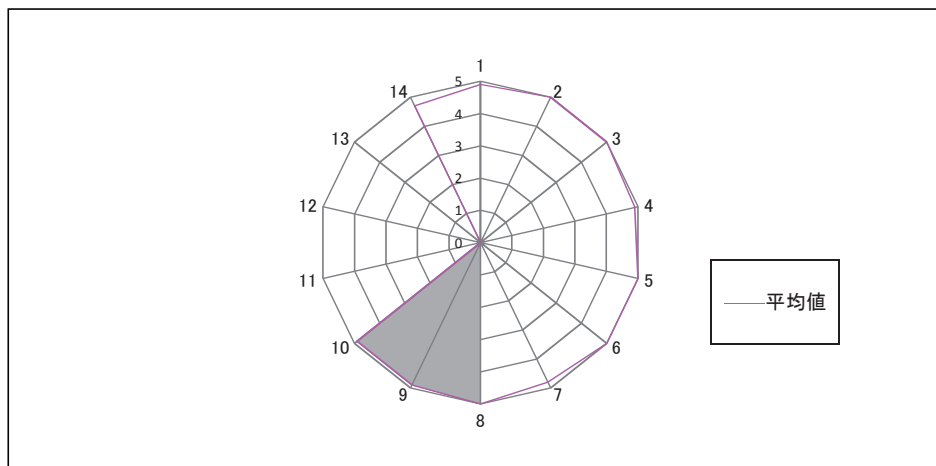
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 日本の伝統音楽(和楽器)
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 横山 佳世子

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	6	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	2	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	2	0	0	0	1	4.7



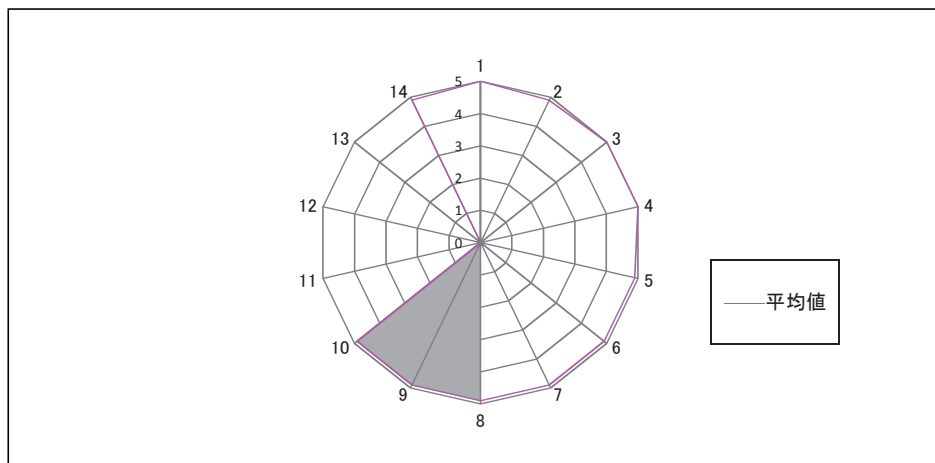
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ基礎 I
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 森 正, 米田 佳子

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



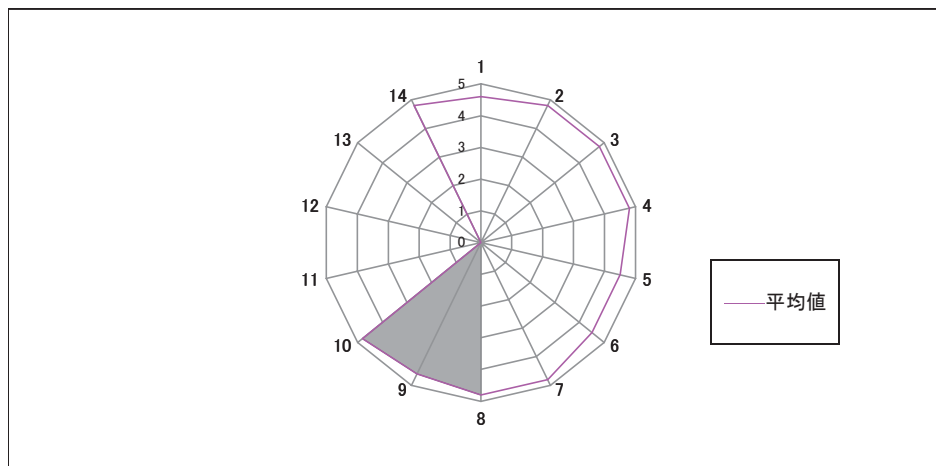
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ基礎Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 森 正, 田中 巴穂

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



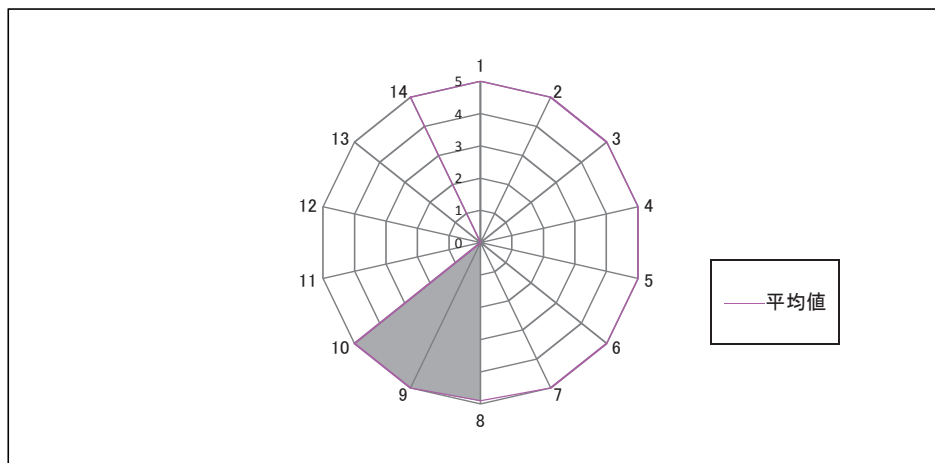
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノ I
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 森 正, 田中 巳穂

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	1	0	0	0	0	4.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	0	0	0	0	1	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	0	0	0	0	0	5.0



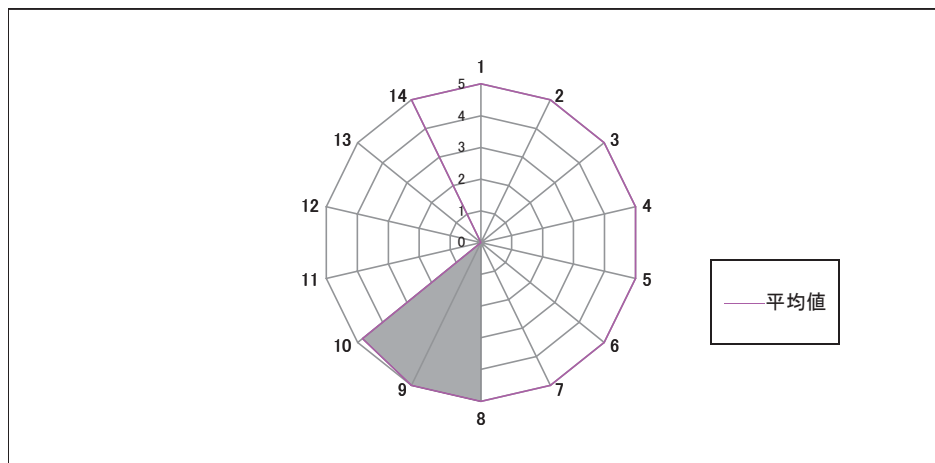
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ピアノⅡ
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 森 正

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



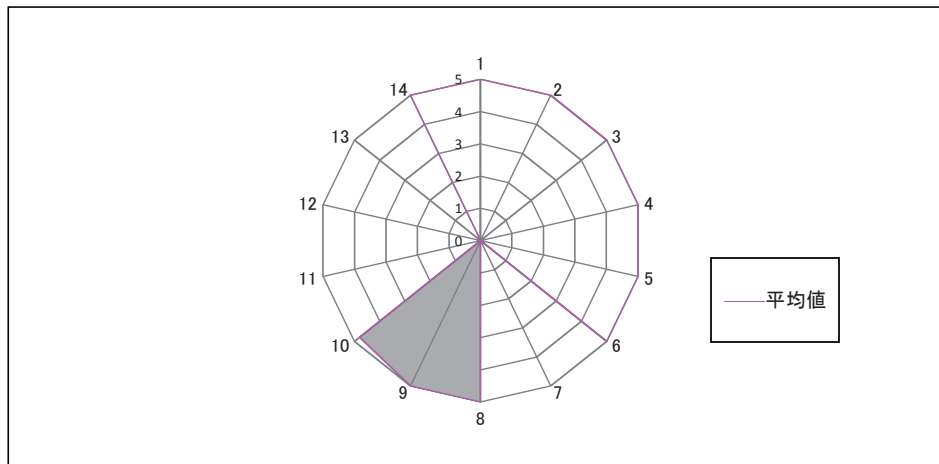
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	0	1	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	0	0	0	0	0	5.0



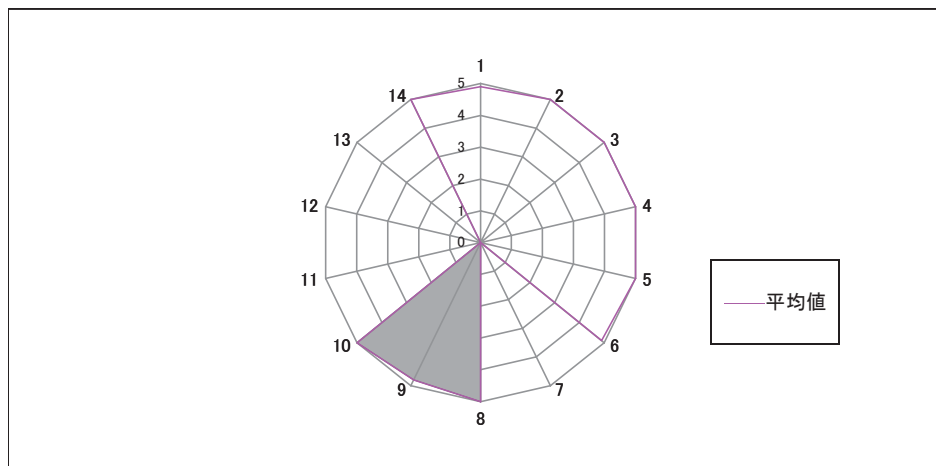
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器基礎Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	0	0	0	0	0	5.0



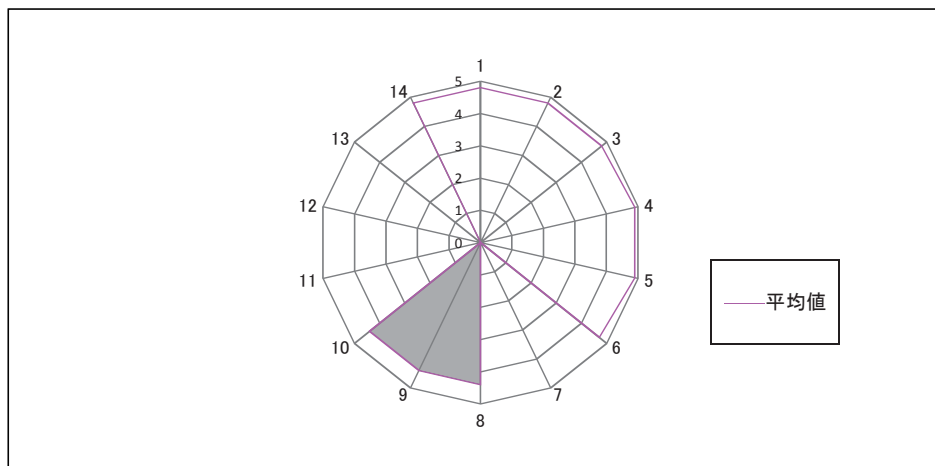
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器 I
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



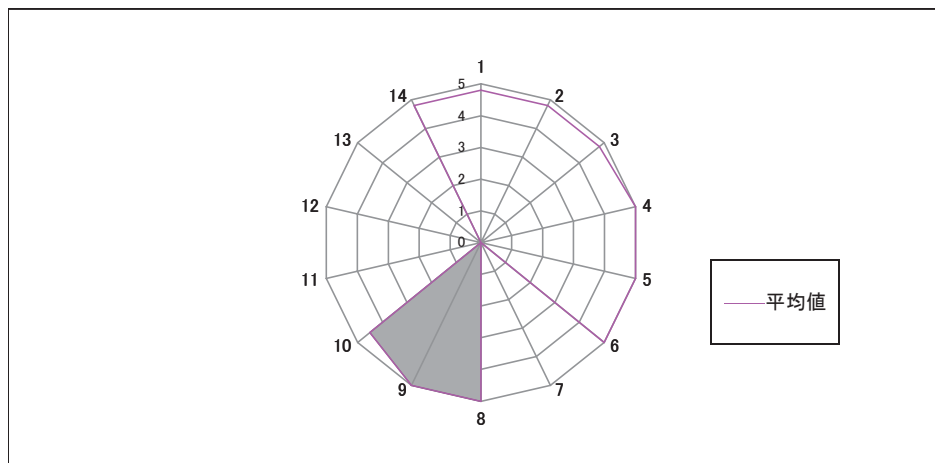
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 管弦打楽器Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 山根 秀憲

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。							
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	0	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	0	1	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	1	0	0	0	0	4.8



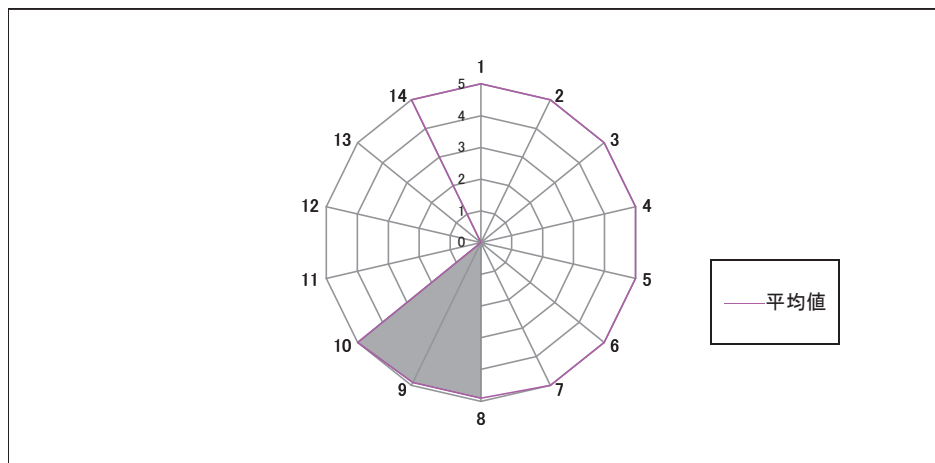
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 指揮法
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 13名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



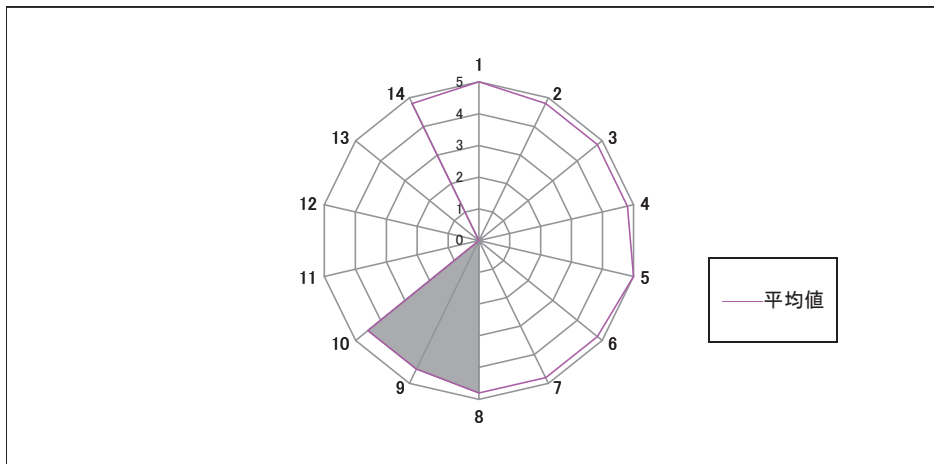
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 指揮 I
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



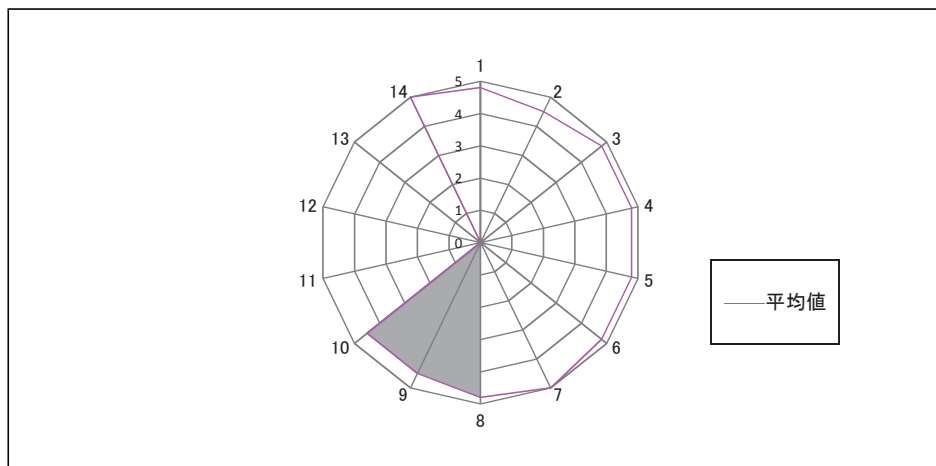
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 指揮Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



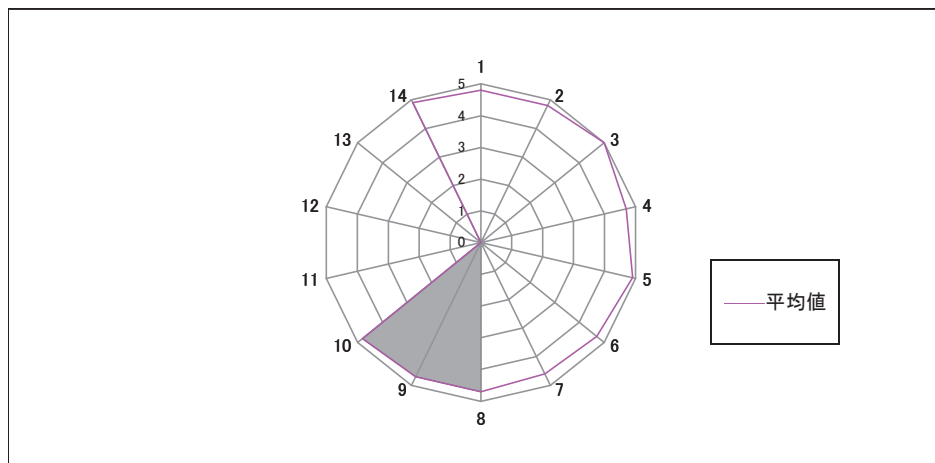
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 合唱
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 山田 啓明

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

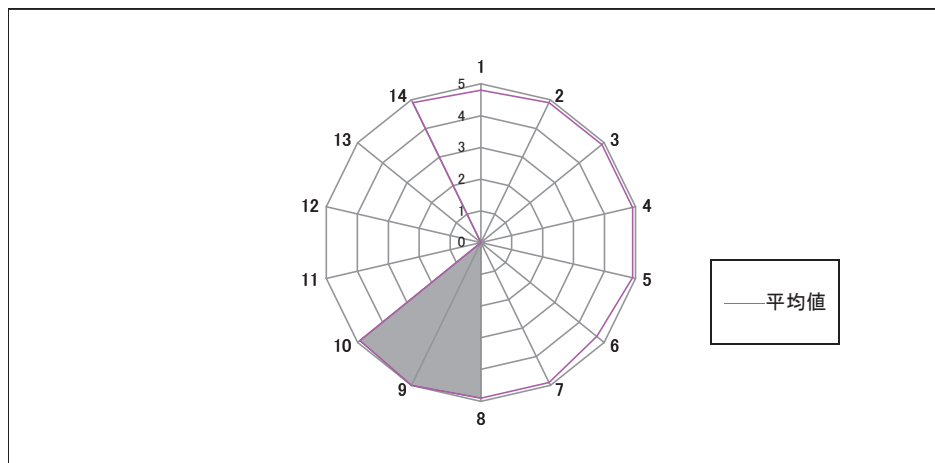
授業科目名 音楽の理論と歴史(作曲法・編曲法及び日本伝統音楽・諸民族音楽を含む。)

評価実施日 平成25年7月31日

担当教員名 松岡 貴史

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	2	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	1	1	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	1	0	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	1	0	0	0	0	4.9



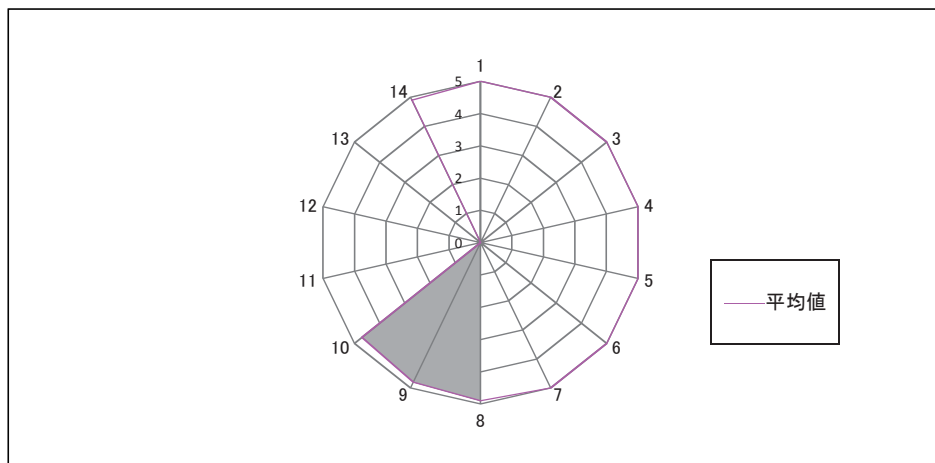
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 音楽通論 I
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 長島 真人, 松岡 貴史

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	9	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	1	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	7	2	0	0	0	0	4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	1	1	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	1	0	0	0	0	4.9



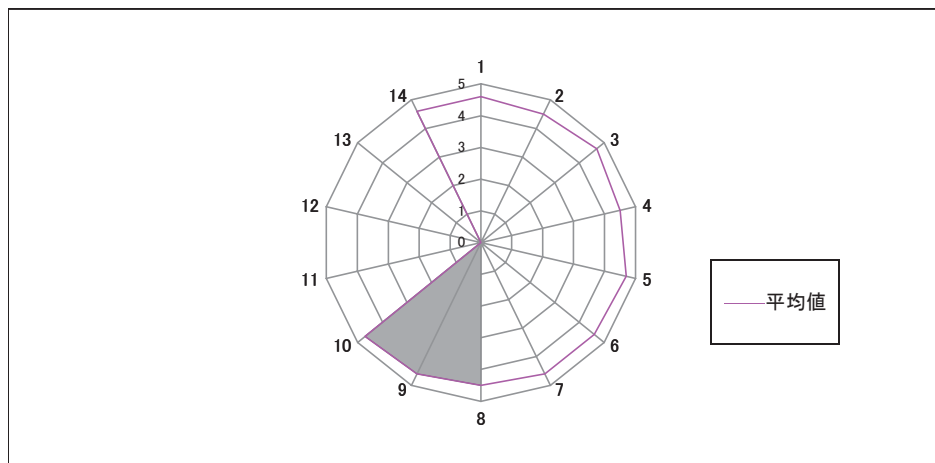
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 音楽通論Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 長島 真人

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



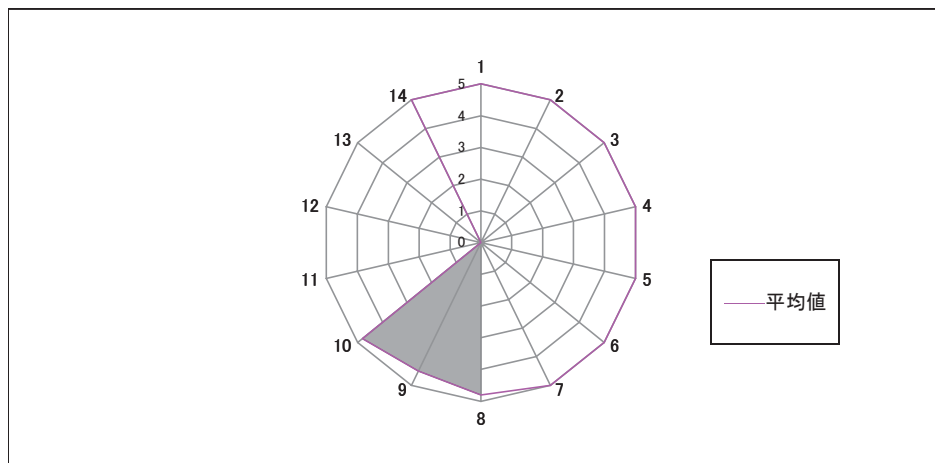
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 作曲法 I
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



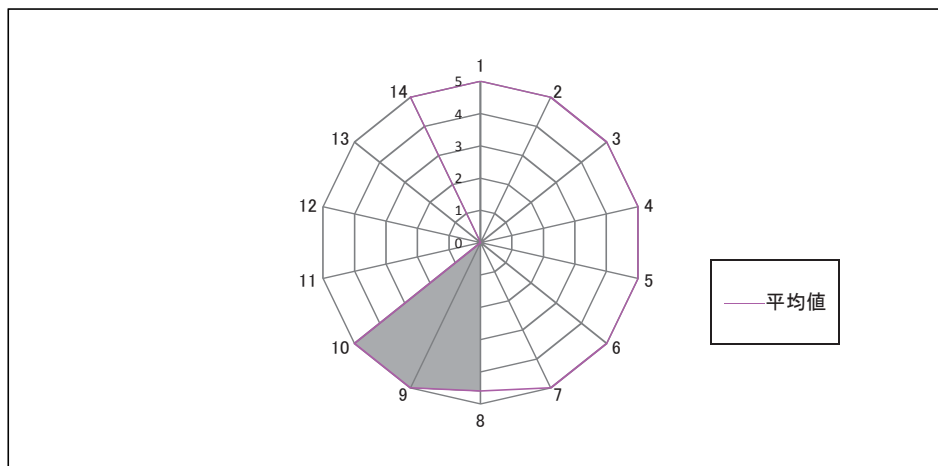
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 作曲法Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 松岡 貴史

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	0	1	0	0	0	4.6
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	0	0	0	0	0	5.0



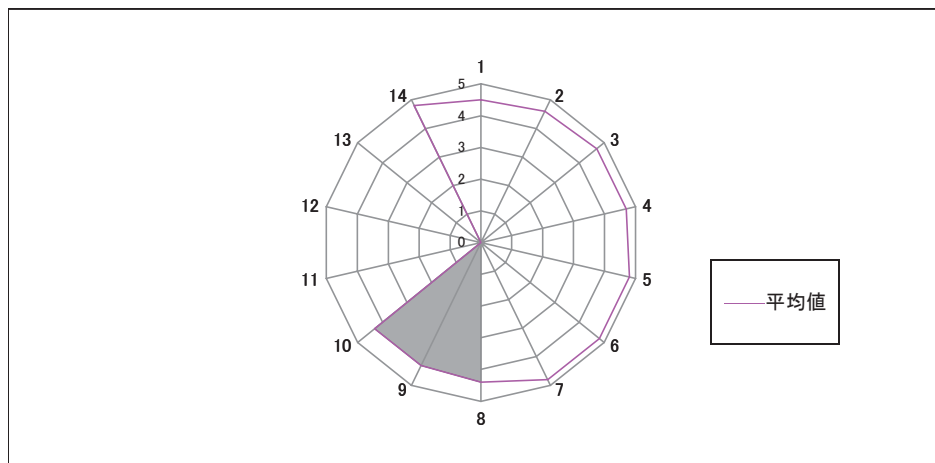
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画 I
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	2	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	1	2	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	8	2	1	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	3	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	1	1	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	3	2	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	2	3	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	2	3	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	3	0	0	0	0	4.8



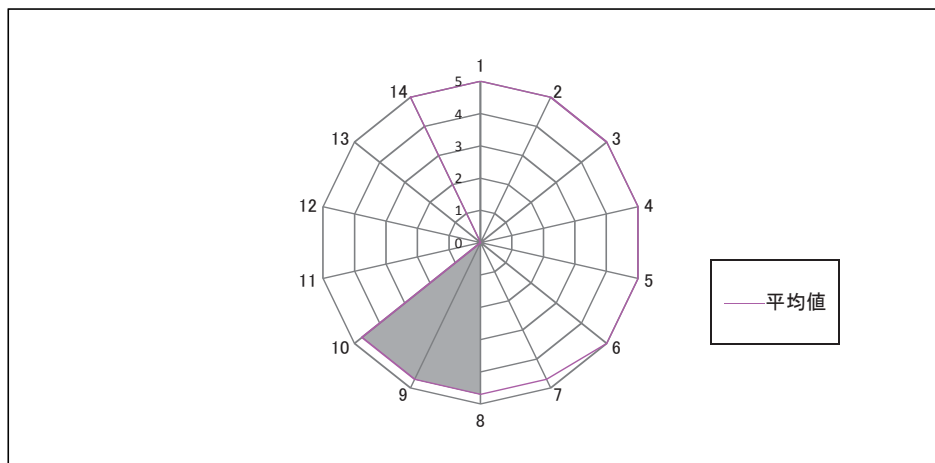
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



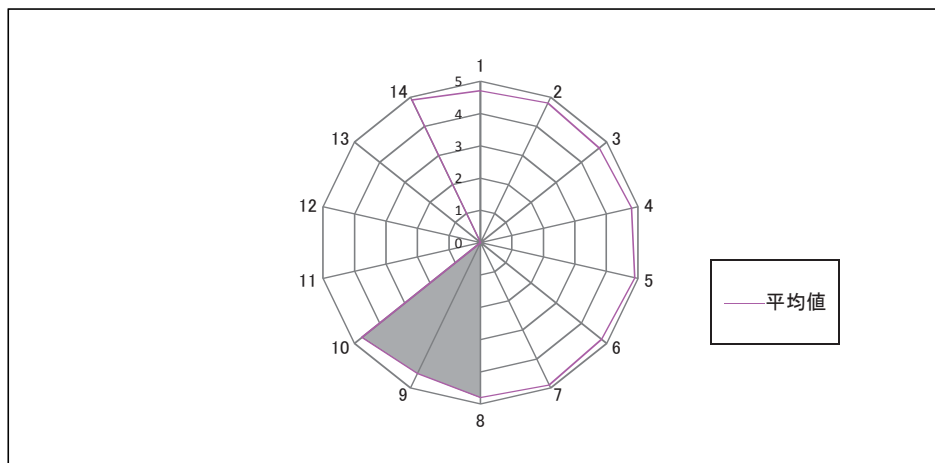
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画材料研究
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 鈴木 久人

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



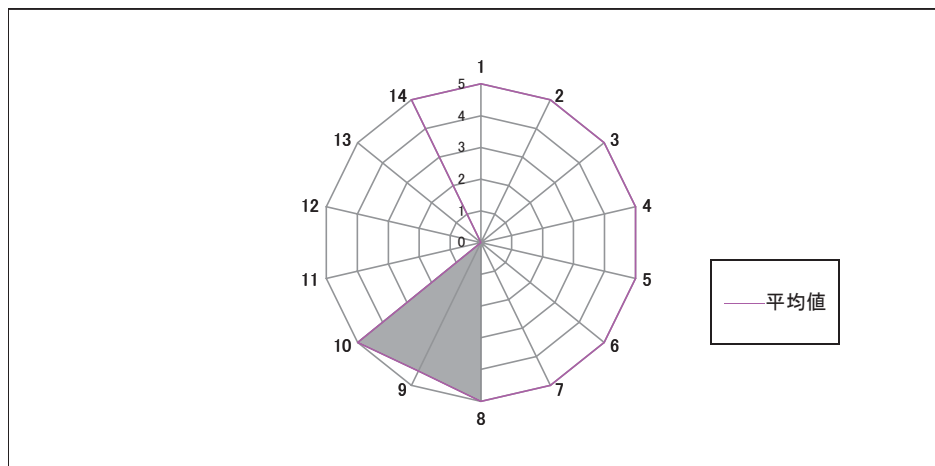
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画特別演習 I
 評価実施日 平成25年8月27日
 担当教員名 森本 玄

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



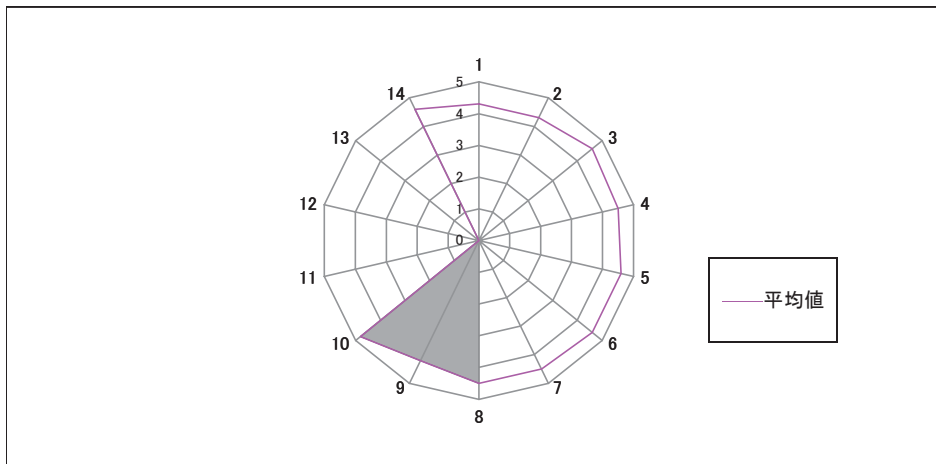
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 絵画特別演習Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月8日
 担当教員名 武市 勝

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	5	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	5	0	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	2	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	2	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	0	0	0	0	4.6



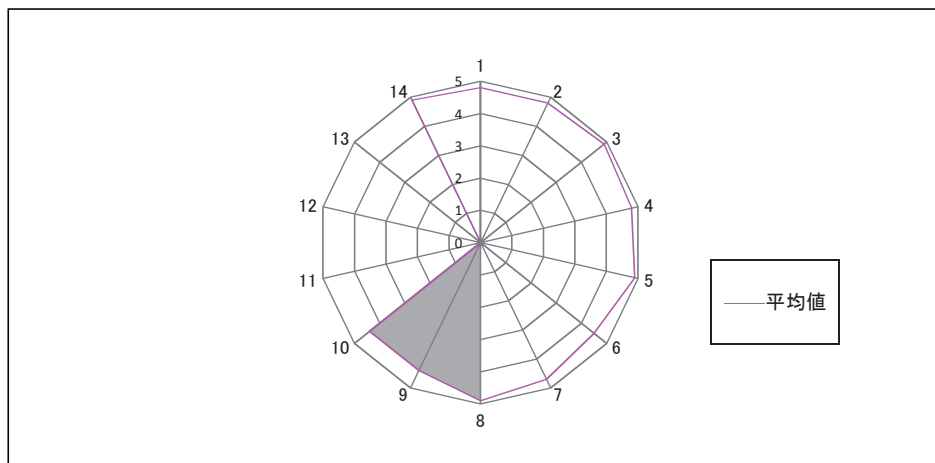
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 素描
 評価実施日 平成26年1月30日
 担当教員名 鈴木 久人, 武市 勝

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



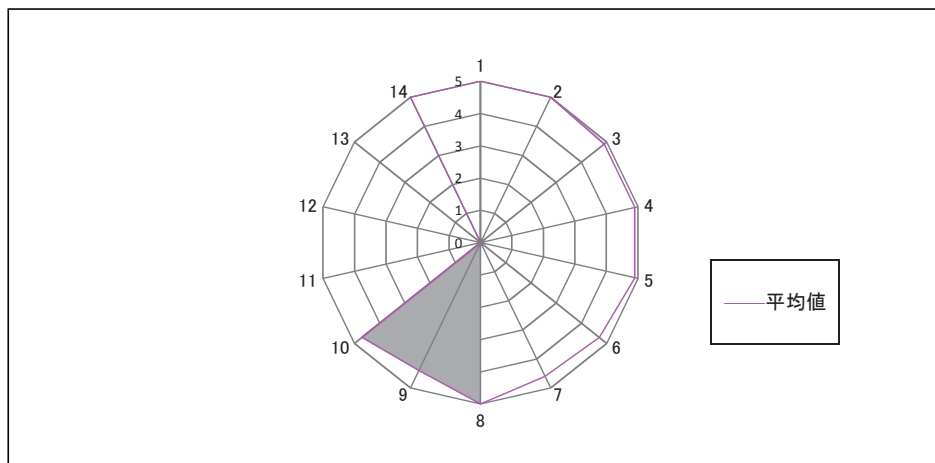
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻 I
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 12名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



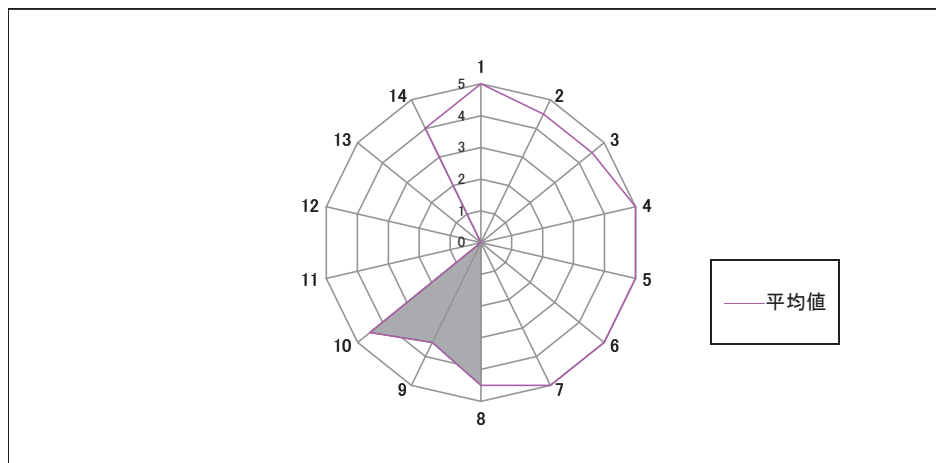
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



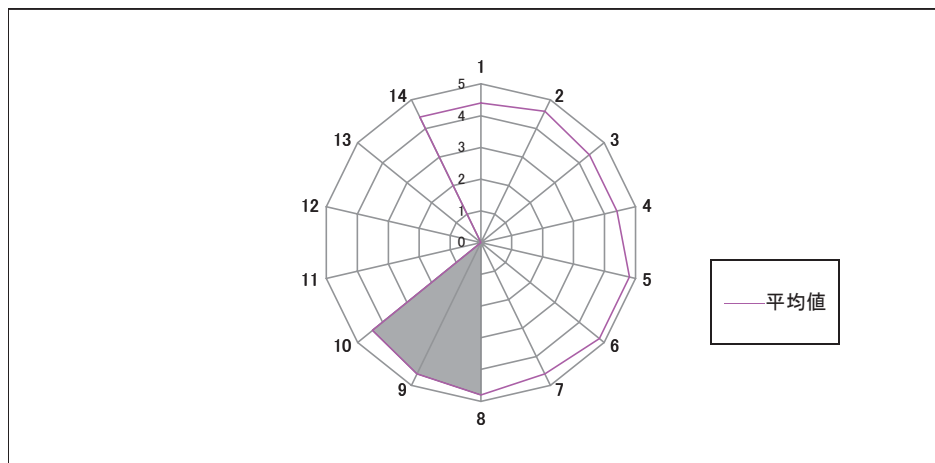
総合評価 4.8

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻材料研究
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 三原 博志

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	3	0	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	3	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	2	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	3	0	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	3	0	0	0	0	4.4



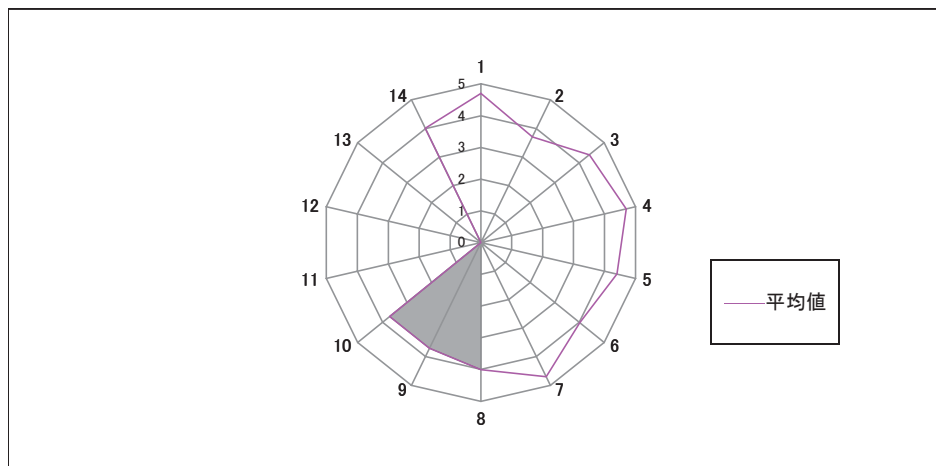
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 彫刻特別演習
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 野崎 窮

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



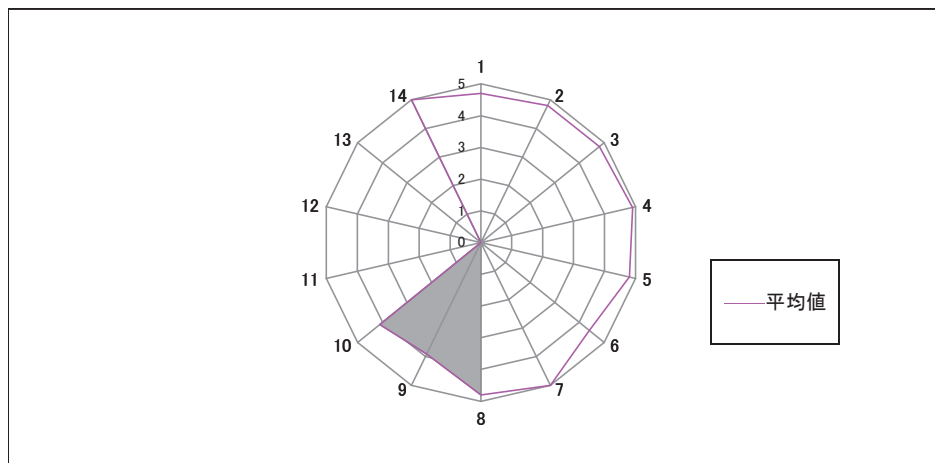
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン I
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	1	1	0	0	0	4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	9	0	1	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	0	3	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	2	1	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	3	3	0	0	0	4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	0	0	0	0	0	5.0



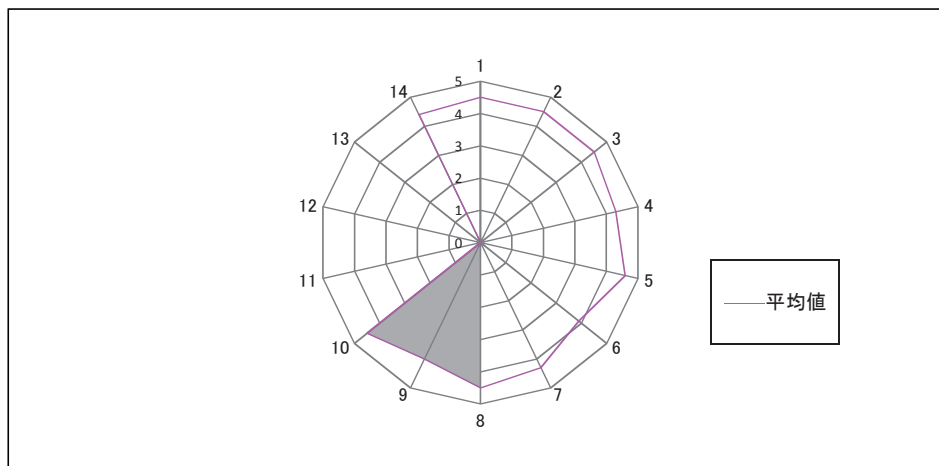
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザインⅡ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	5	0	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	4	2	0	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	5	0	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	5	1	0	0	0	4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	2	1	0	0	1	4.4



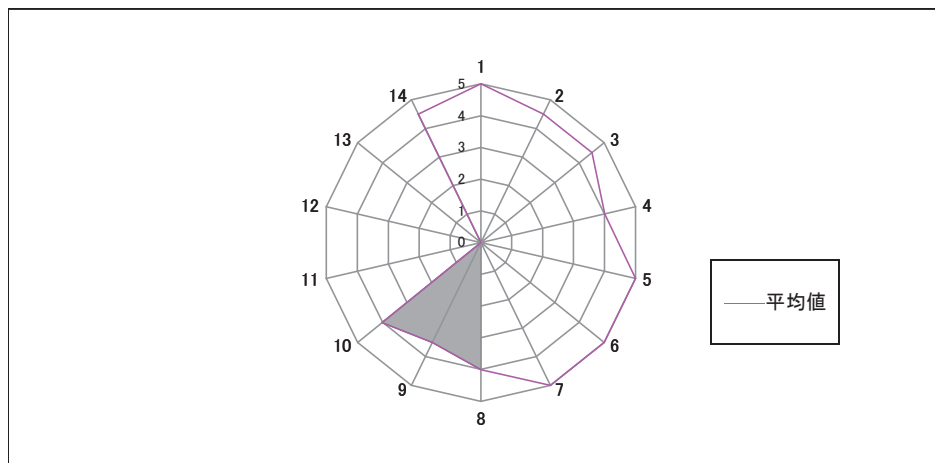
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン材料研究
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 岡田 実

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



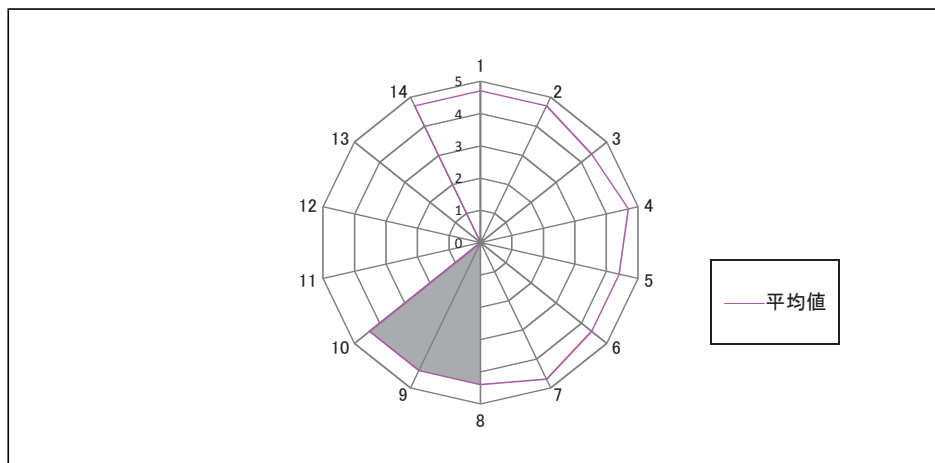
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 構成・デザイン特別演習
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 内藤 隆

回答者数 3名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	0	0	0	0	4.7
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	1	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	1	0	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	2	0	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	2	0	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	1	0	0	0	0	4.7



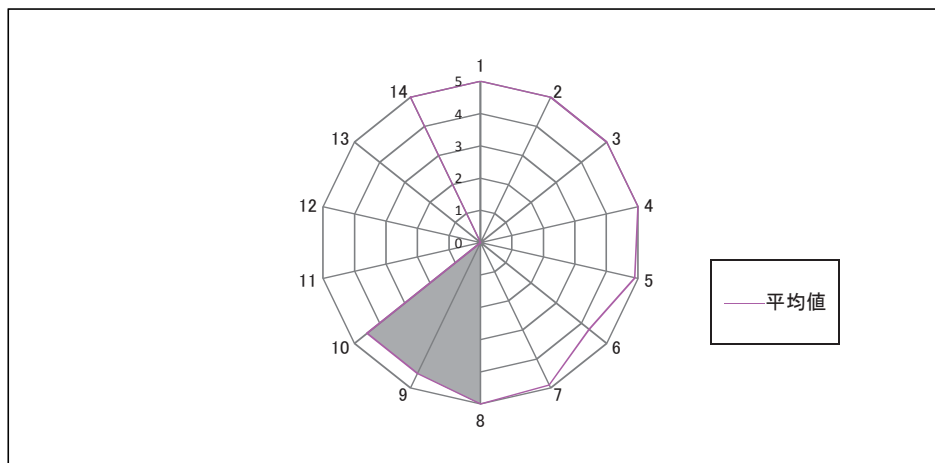
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸 I
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



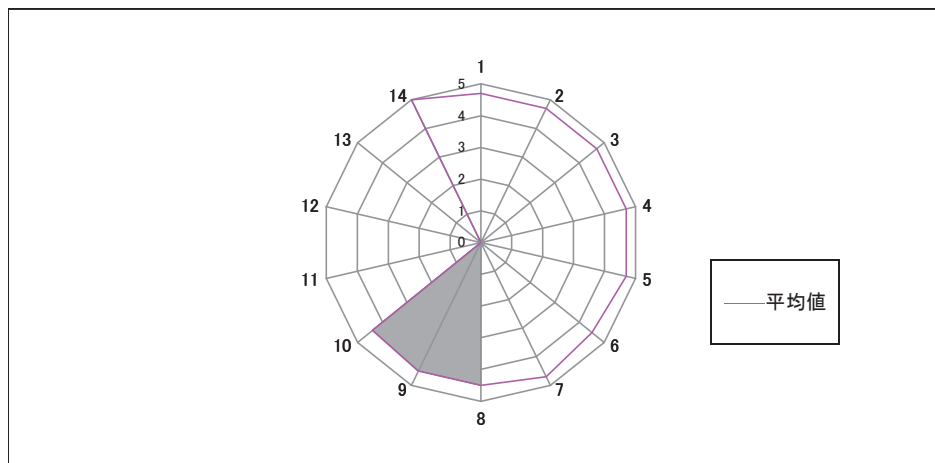
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



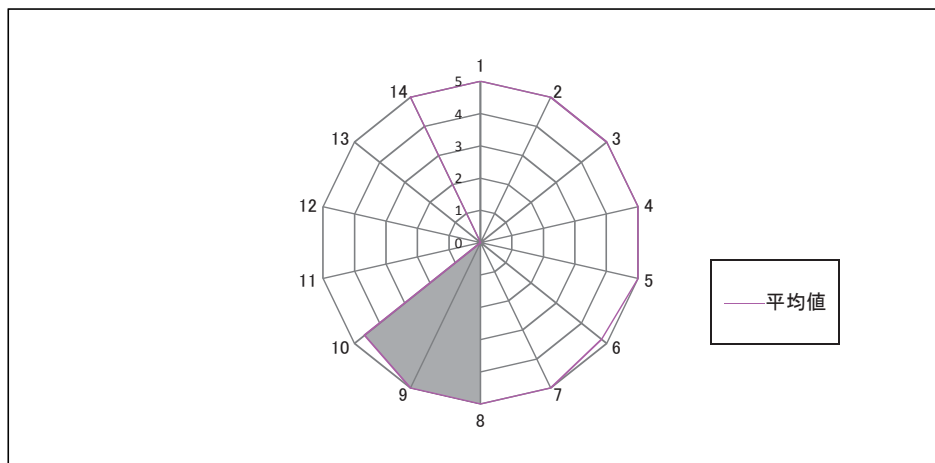
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸材料研究
 評価実施日 平成26年2月12日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



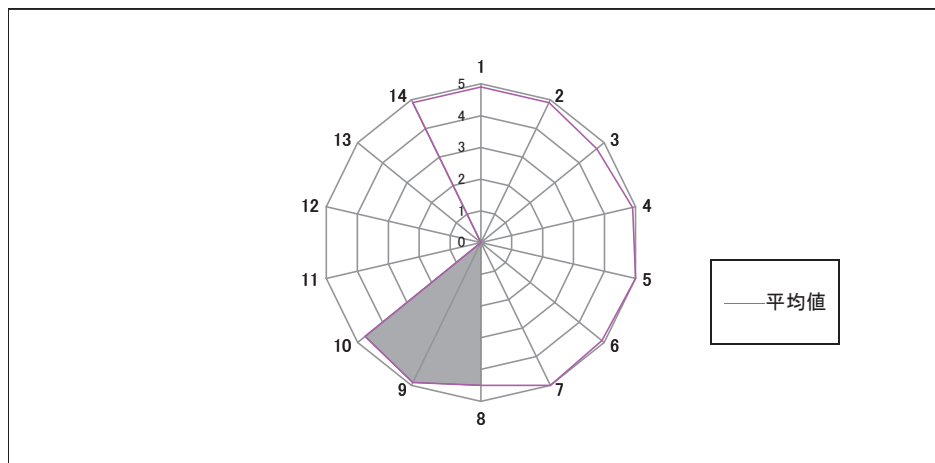
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工芸特別演習
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 栗原 慶

回答者数 6名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	0	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	0	0	0	0	4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	3	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	1	0	0	0	0	4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	2	0	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	0	0	0	0	4.9



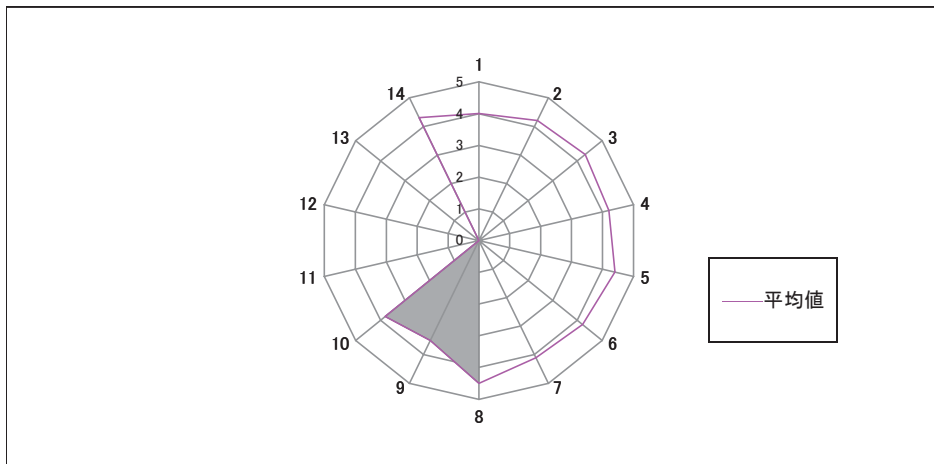
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育心理学 I・II
 評価実施日 平成25年7月4日
 担当教員名 乾 信之

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



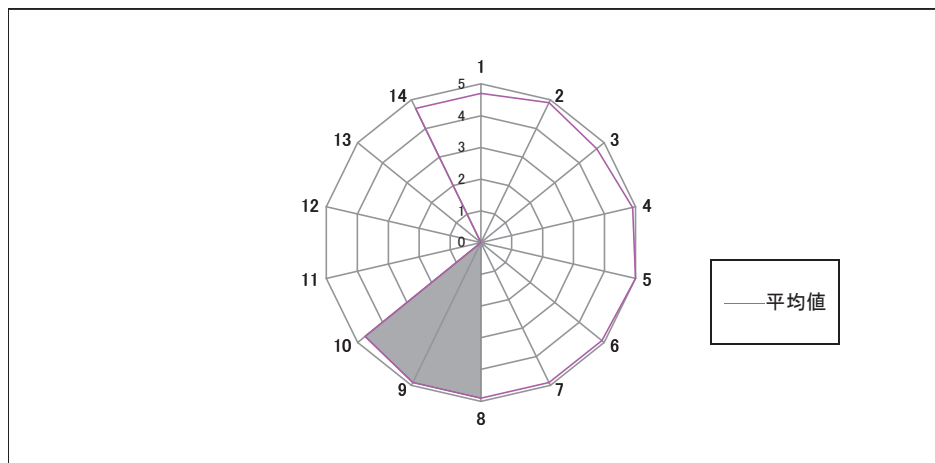
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 体育社会学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 木原 資裕

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



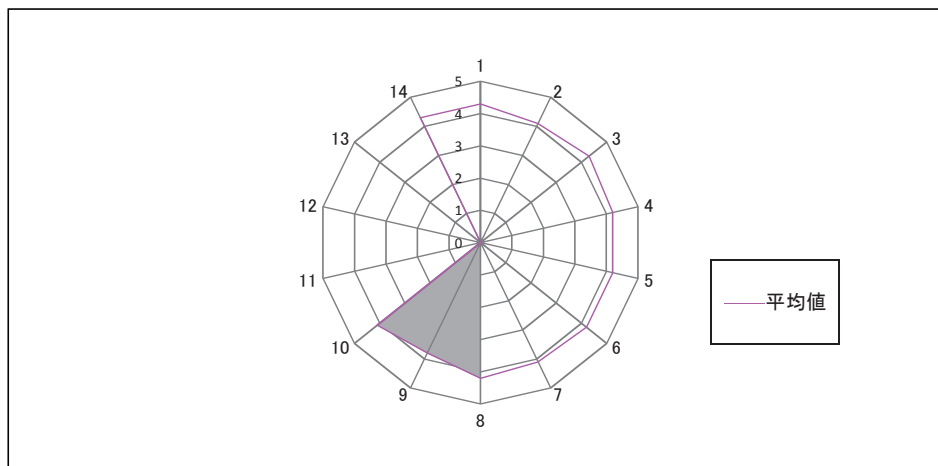
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 運動学 I・II
 評価実施日 平成26年1月27日
 担当教員名 乾 信之

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



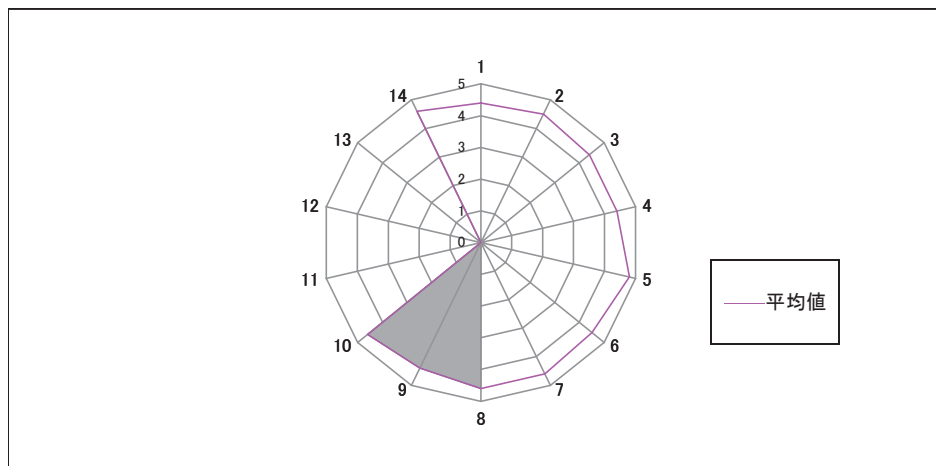
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 バイオメカニクス
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 松井 敦典

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



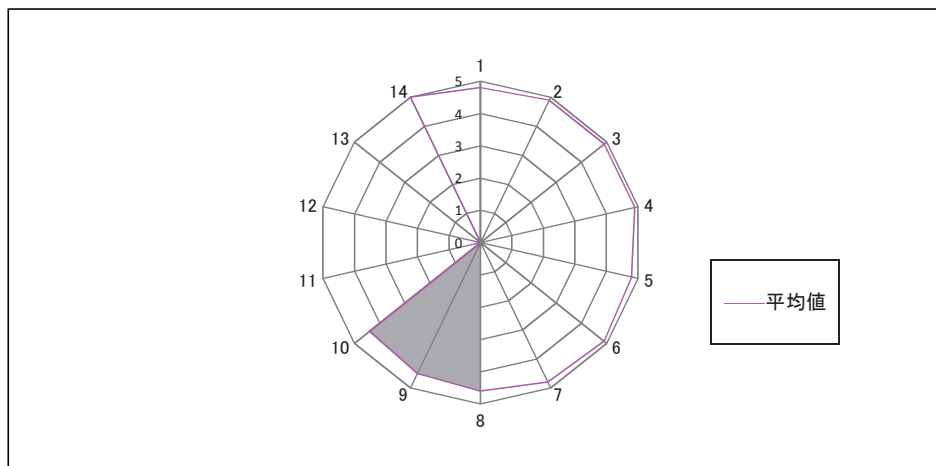
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 スポーツ・トレーニング論
 評価実施日 平成26年2月9日
 担当教員名 南 隆尚

回答者数 24名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



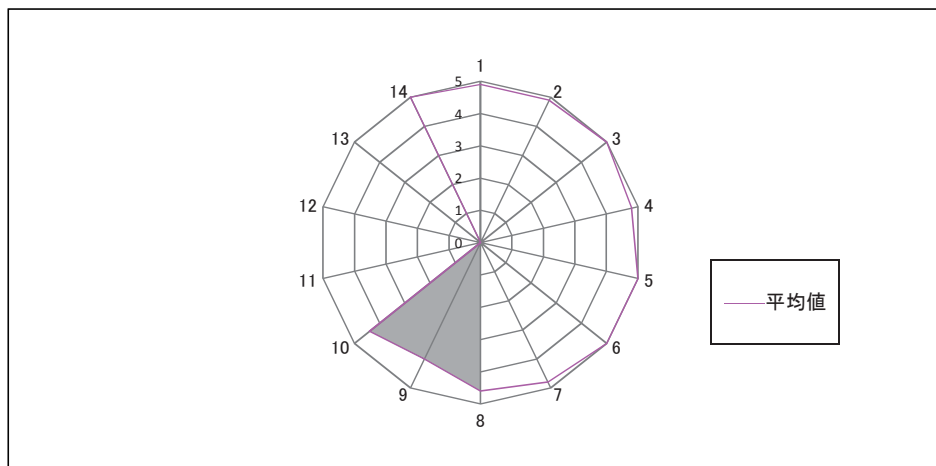
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生理学 I・II
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 田中 弘之

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.8
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



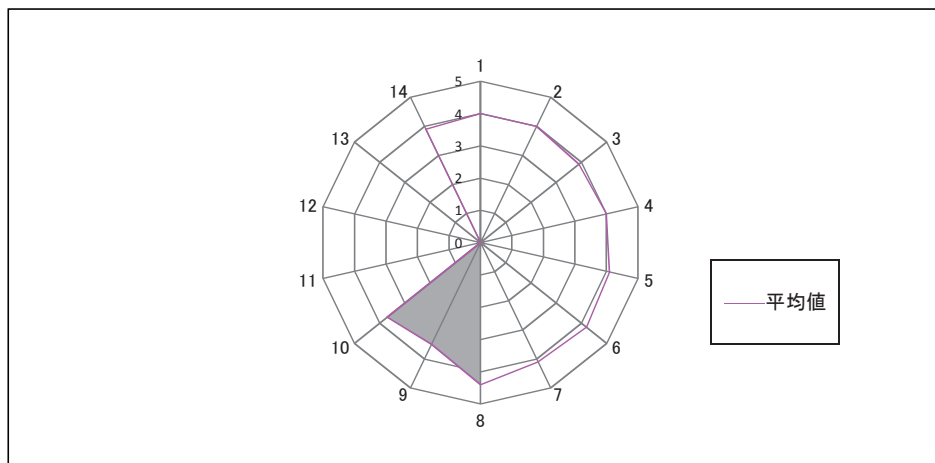
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 衛生学・公衆衛生学Ⅰ・Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 廣瀬 政雄

回答者数 16名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.9



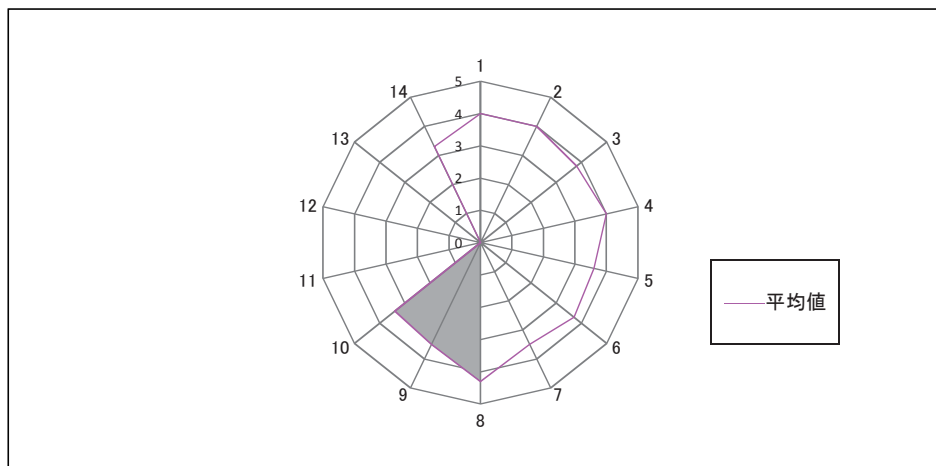
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校保健Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 吉本 佐雅子

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						3.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.3



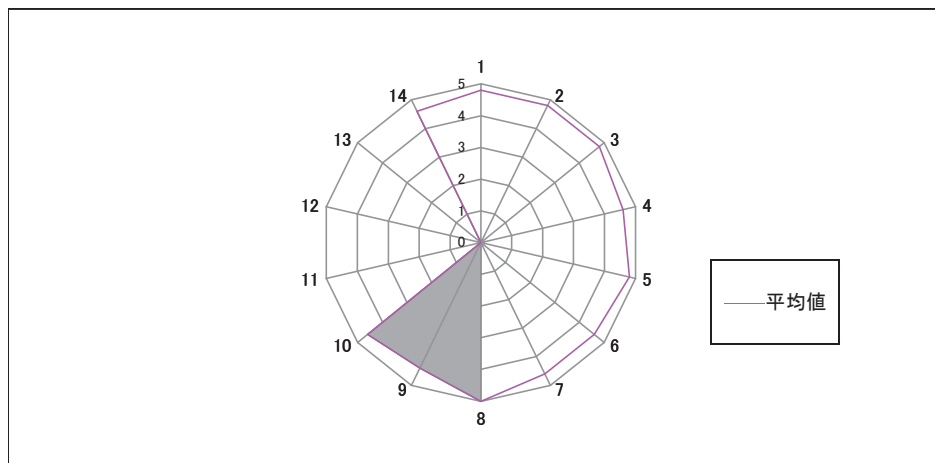
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 材料加工学 I
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 尾崎 士郎, 米延 仁志

回答者数 5名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	2	0	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	1	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	2	0	0	0	0	4.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	0	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	0	0	0	0	0	5.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	1	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	0	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	0	1	0	0	0	4.6



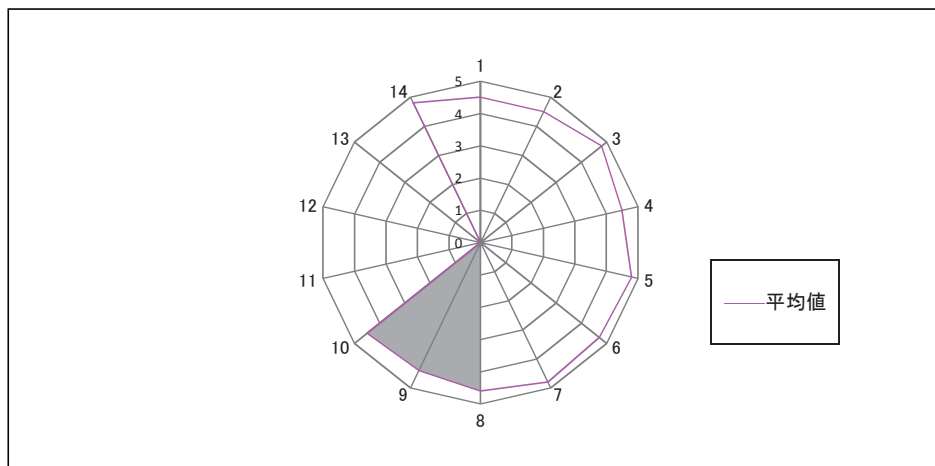
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 木材及び木質材料学
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生物材料機械学
 評価実施日 平成25年12月21日
 担当教員名 横地 秀行

回答者数 2名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	0	2	0	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	0	2	0	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	0	0	2	0	0	0	3.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	0	1	1	0	0	0	3.5
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	0	2	0	0	0	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	0	1	1	0	0	0	3.5
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	1	0	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	1	1	0	0	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	1	1	0	0	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	1	0	0	0	1	4.0



総合評価 **3.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

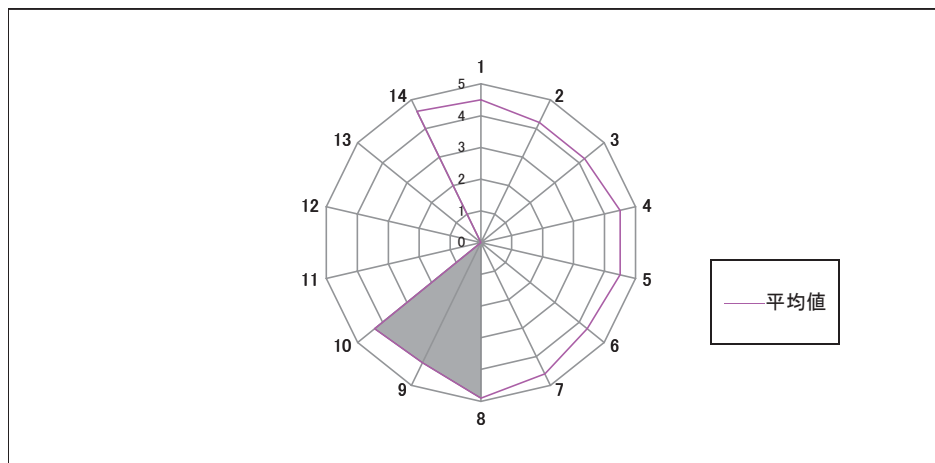
授業科目名 材料加工学Ⅱ(金属加工・製図及び実習を含む。)

評価実施日 平成25年7月25日

担当教員名 米延 仁志

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数	平均値						
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	2	2	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	2	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	1	0	1	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	2	0	1	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	1	1	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	1	0	0	0	4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	3	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	1	0	0	0	4.6



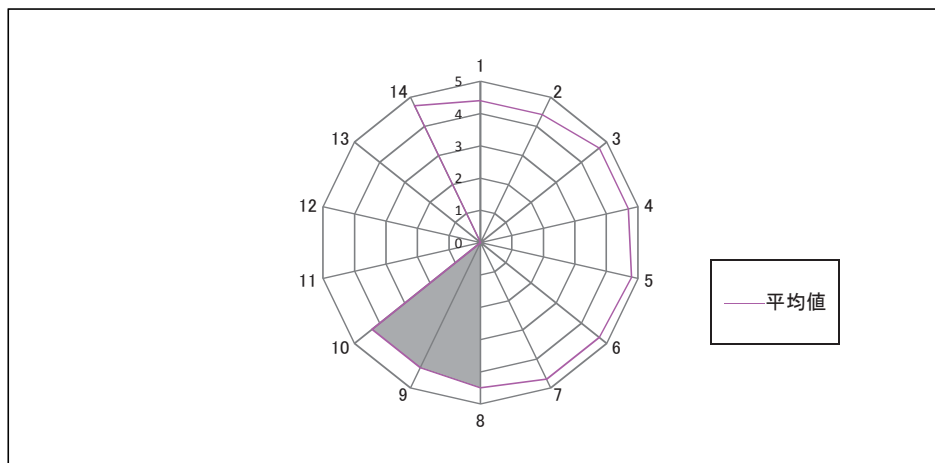
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 工業材料概論
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 米延 仁志

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	5	0	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	5	0	0	0	0	4.4
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	3	0	0	0	0	4.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	3	0	0	0	0	4.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	3	0	0	0	0	4.7
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	1	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	4	1	0	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	2	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	3	0	0	0	0	4.7



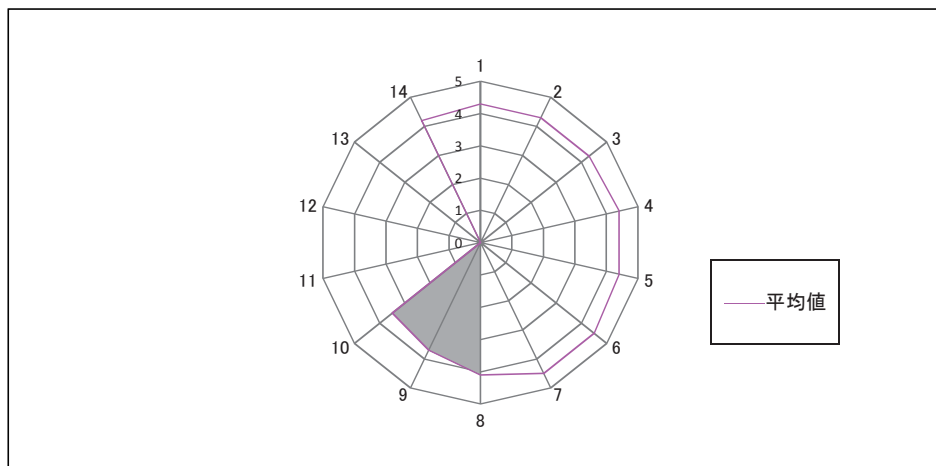
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 宮下 晃一

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	1	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	5	1	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	3	2	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	6	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	3	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	3	1	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	1	1	0	0	4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	4	1	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	2	2	3	0	0	3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	3	1	1	0	0	4.2



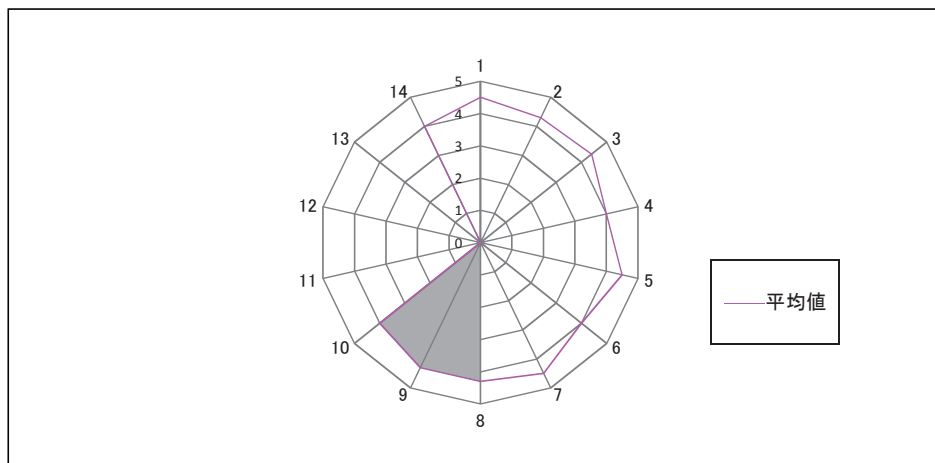
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 材料力学
 評価実施日 平成26年2月7日
 担当教員名 米延 仁志, 宮下 晃一

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	3	0	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	2	0	0	0	1	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	2	1	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	2	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	3	0	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	3	0	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	0	3	0	0	0	1	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	3	0	0	0	1	4.0



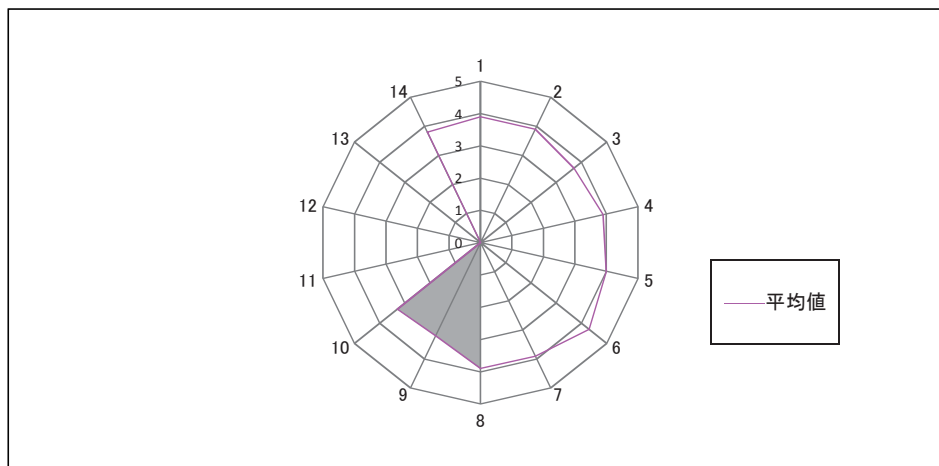
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械の力学 I
 評価実施日 平成26年2月7日
 担当教員名 宮下 晃一, 米延 仁志

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						3.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						3.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						3.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						3.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						3.8



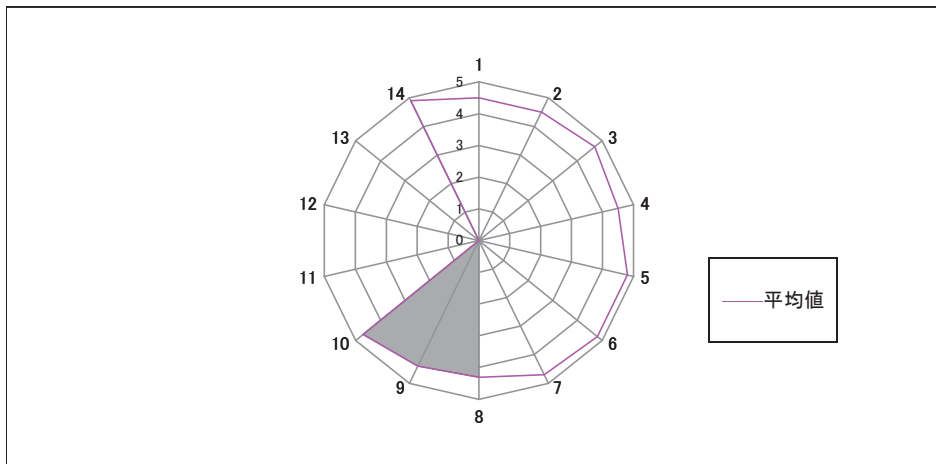
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 機械の力学Ⅱ
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 宮下 晃一, 畑中 伸夫

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	1	1	0	0	0	4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	2	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	6	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	1	1	0	0	0	4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	2	2	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	1	1	0	0	0	4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	1	0	0	0	0	4.9



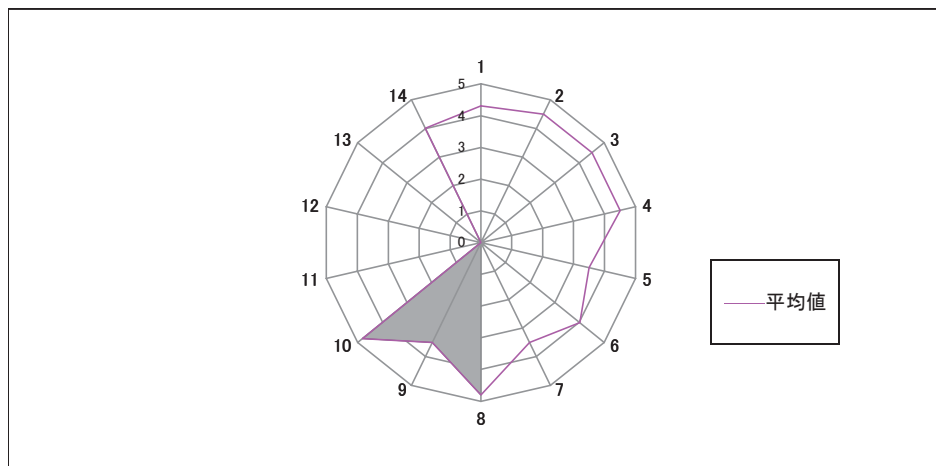
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 設計製図
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 畑中 伸夫

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	3	0	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	0	2	2	0	0	0	3.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	0	3	0	1	0	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	0	3	0	0	0	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	4	0	0	0	0	4.0



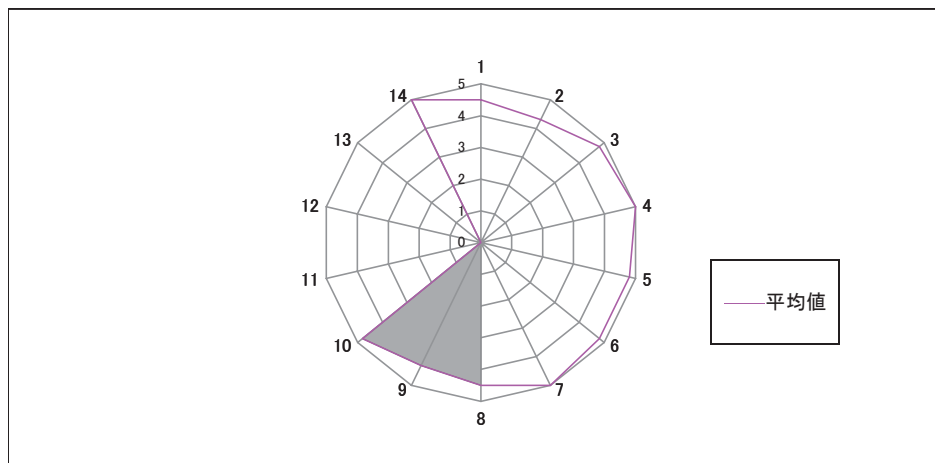
総合評価 4.1

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 流体力学
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 畑中 伸夫, 宮下 晃一

回答者数 4名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	0	1	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	1	0	0	0	4.3
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	0	1	0	0	0	4.5
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	0	0	1	0	0	4.3
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	0	0	0	0	0	5.0



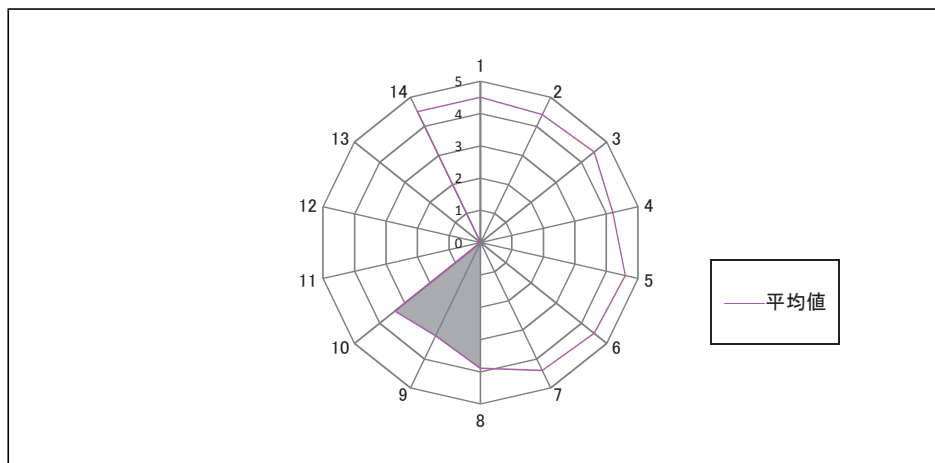
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電気基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



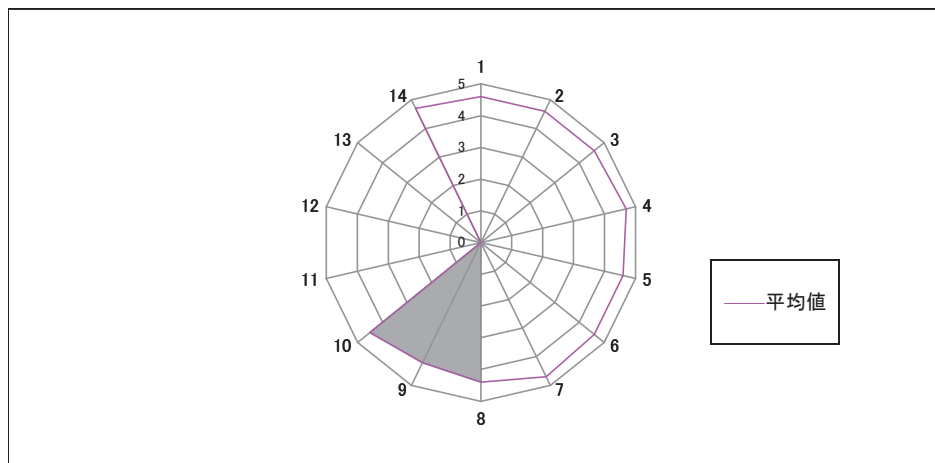
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電気工学
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



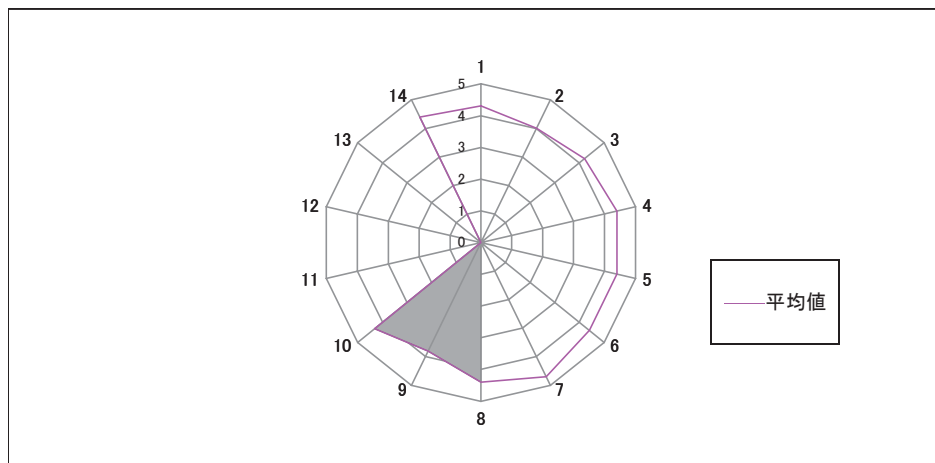
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 電子工学
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 宮本 賢治

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



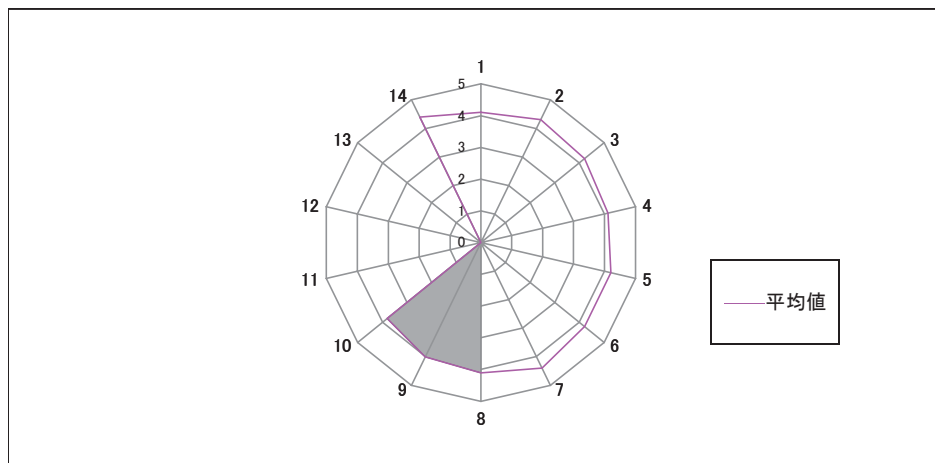
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報技術基礎(実習を含む。)
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.1
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.4



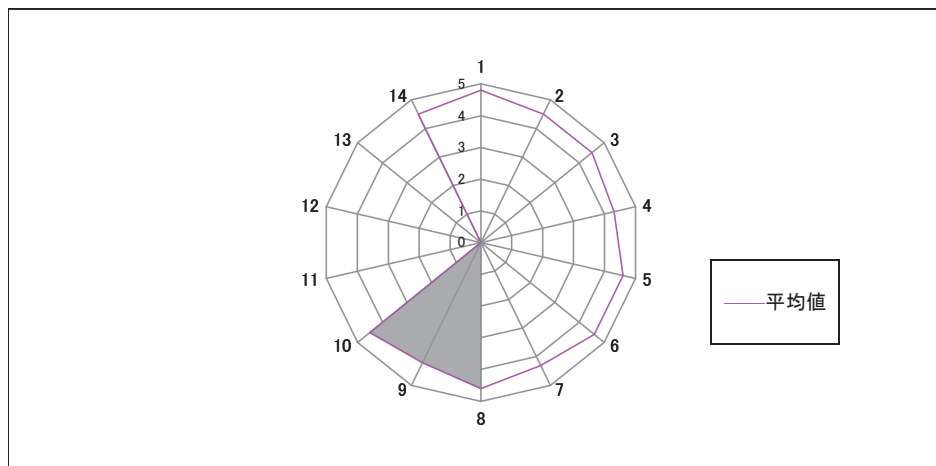
総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報処理
 評価実施日 平成25年7月22日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



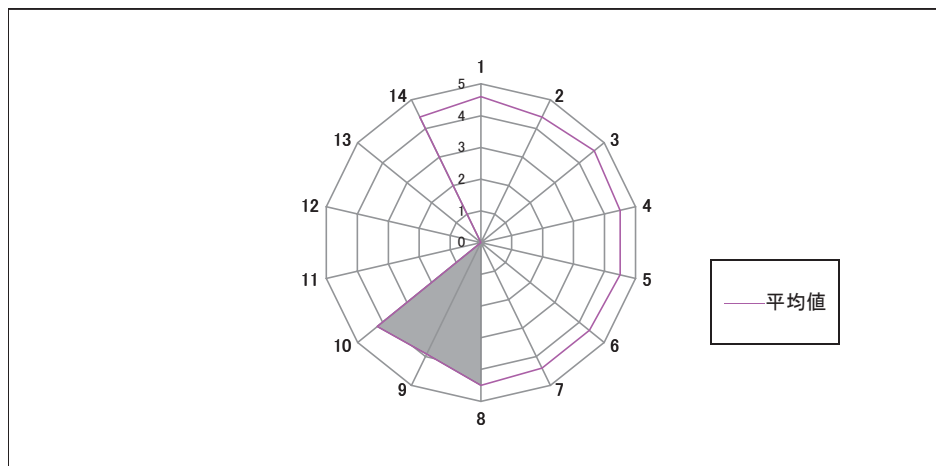
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 栽培(実習を含む。)
 評価実施日 平成25年7月24日
 担当教員名 川口 公男

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	2	1	0	0	0	4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	2	2	0	0	0	4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	3	1	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	2	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	5	2	2	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	1	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	1	2	0	0	3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	1	3	0	0	1	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	1	2	0	0	1	4.4



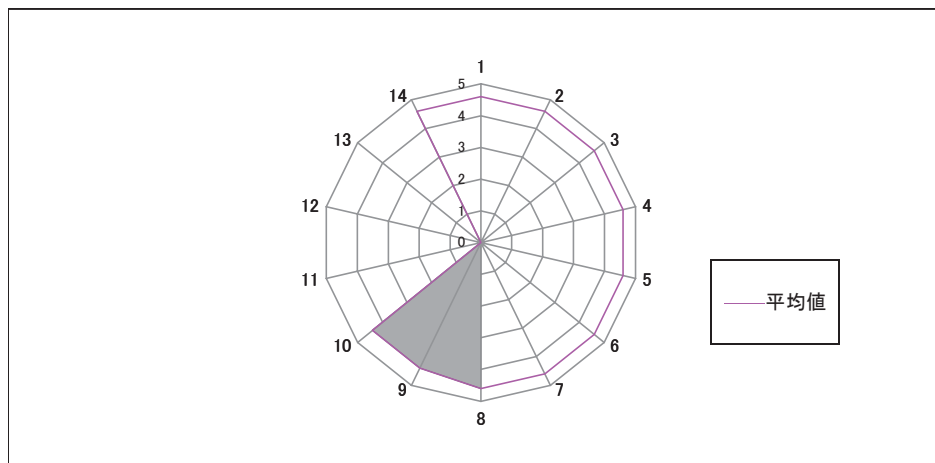
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 職業指導
 評価実施日 平成25年8月31日
 担当教員名 城 仁士

回答者数 5名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.6
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



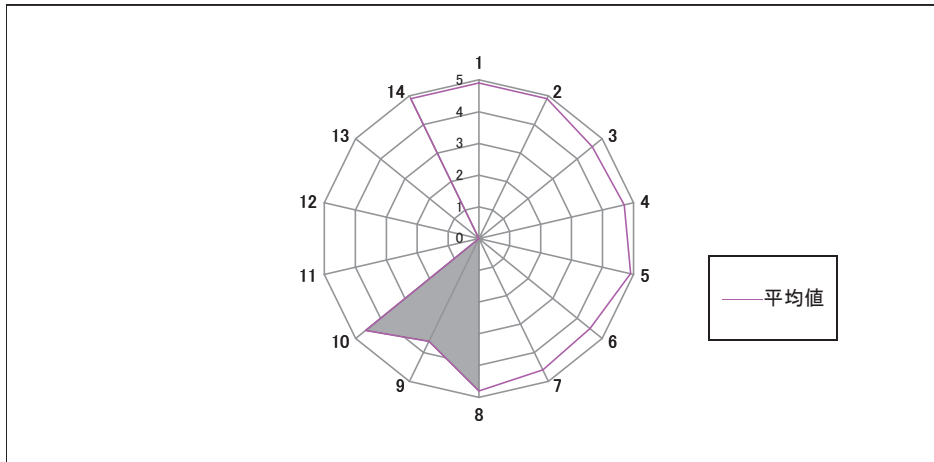
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報社会と情報倫理
 評価実施日 平成25年7月11日
 担当教員名 藤村 裕一

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	2	0	0	0	1	4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	0	0	0	0	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	1	3	1	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	1	1	0	0	0	4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	1	0	0	0	0	4.9



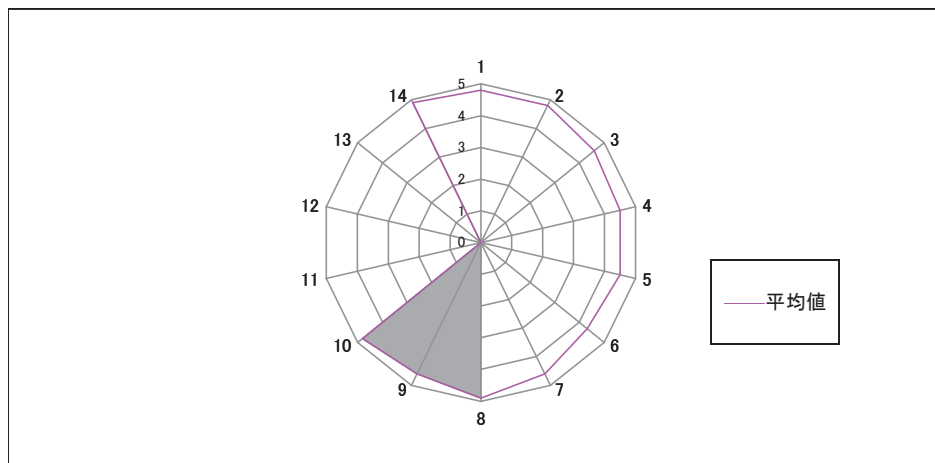
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報エレクトロニクスとコンピュータ
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 宮本 賢治, 伊藤 陽介

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



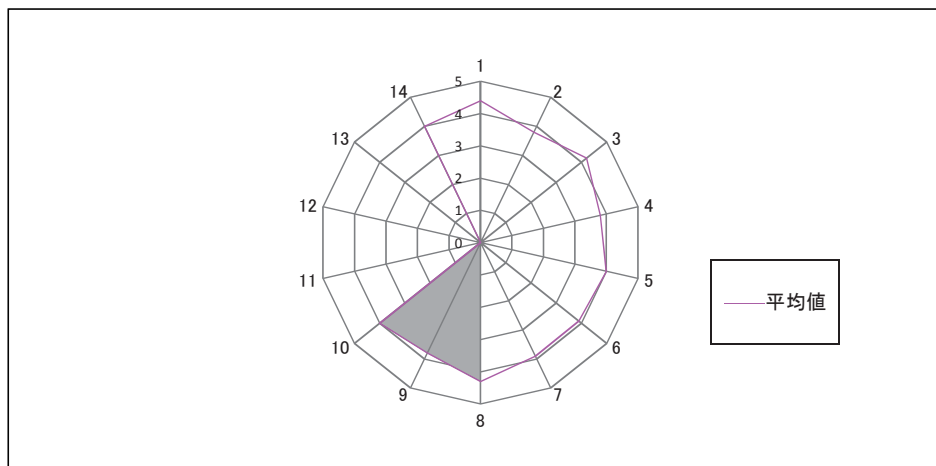
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 ソフトウェア演習(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	2	2	0	0	0	4.4
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	3	1	2	0	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	1	1	0	0	4.2
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	4	2	1	0	0	3.8
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	3	1	0	1	0	4.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	0	1	1	0	3.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	0	1	1	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	3	0	0	1	0	4.3
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	3	2	0	1	0	3.8
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	5	0	0	1	0	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	3	1	1	0	1	4.0



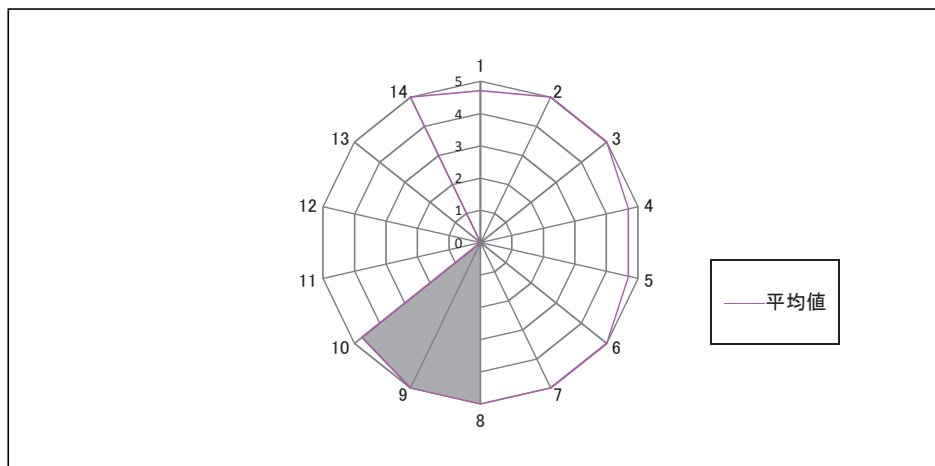
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 制御情報処理(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年2月4日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 3名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



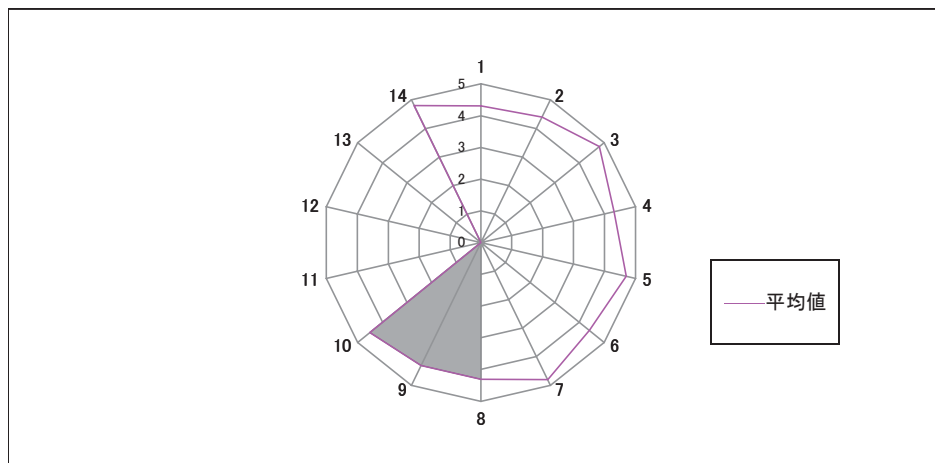
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報回路(実習を含む。)
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.4
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



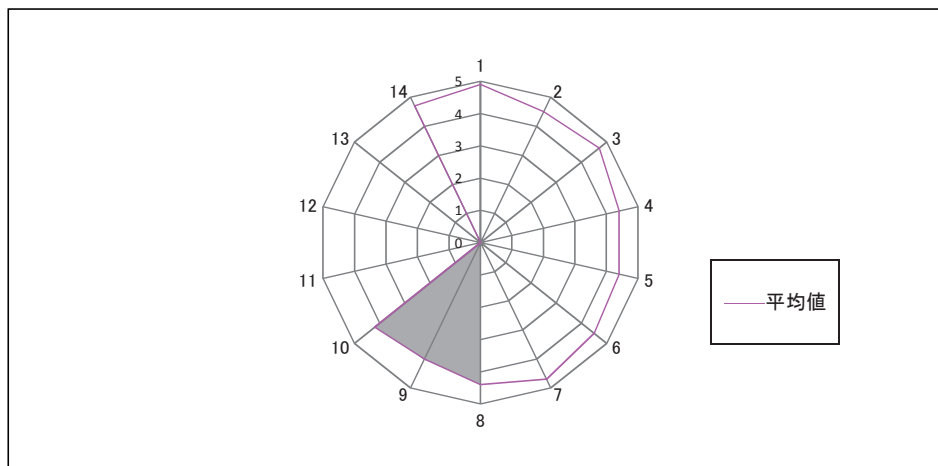
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報システム(実習を含む。)
 評価実施日 平成26年2月21日
 担当教員名 伊藤 陽介, 宮本 賢治

回答者数 6名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



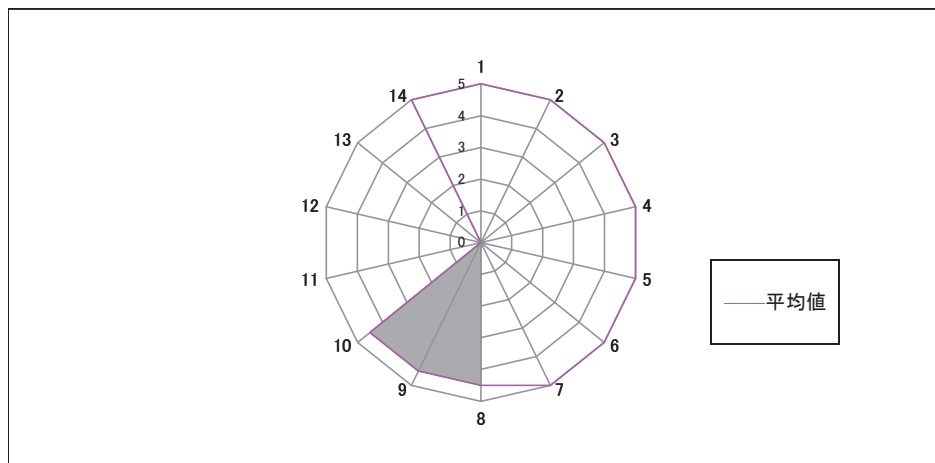
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報技術(実習を含む。)
 評価実施日 平成25年7月30日
 担当教員名 伊藤 陽介

回答者数 2名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	1	0	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	1	0	0	0	0	4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	0	0	0	0	0	5.0



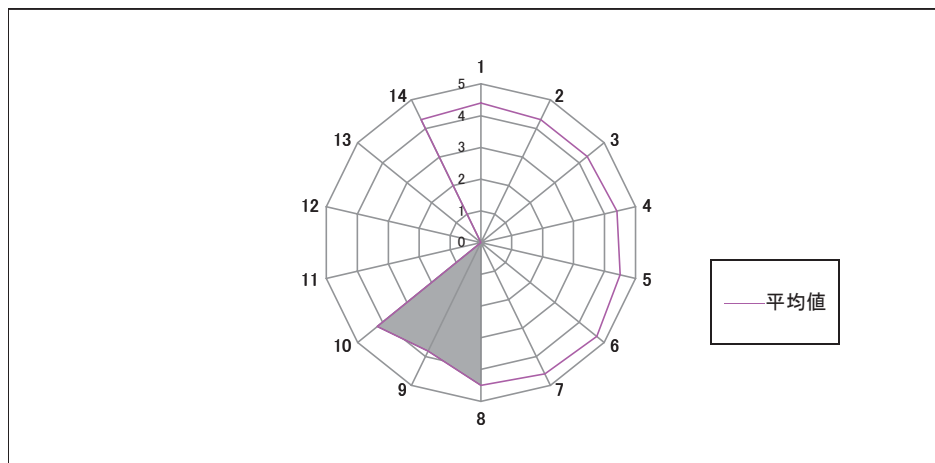
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報通信(実習を含む。)
 評価実施日 平成25年7月23日
 担当教員名 菊地 章

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	2	2	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	2	2	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	2	1	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	3	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	0	0	0	1	4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	3	2	1	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	0	1	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	4	1	0	0	0	4.3



総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

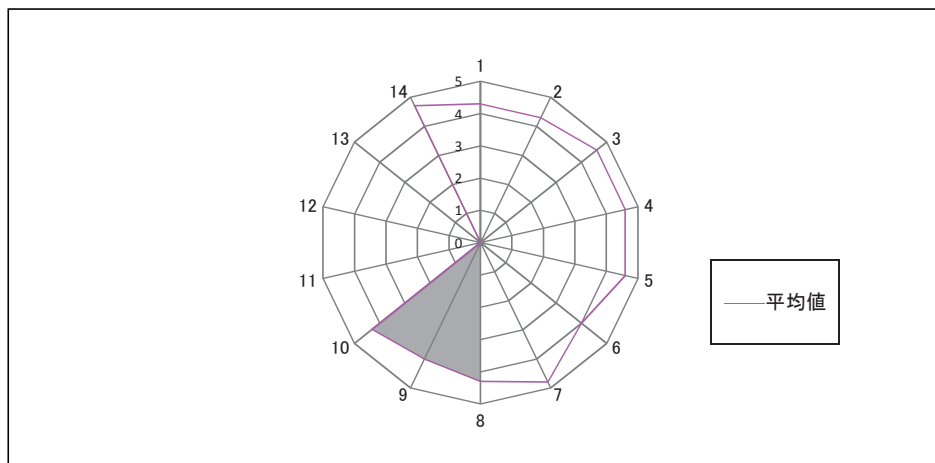
授業科目名 情報ネットワーク演習(実習を含む。)

評価実施日 平成26年2月20日

担当教員名 曾根 直人

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

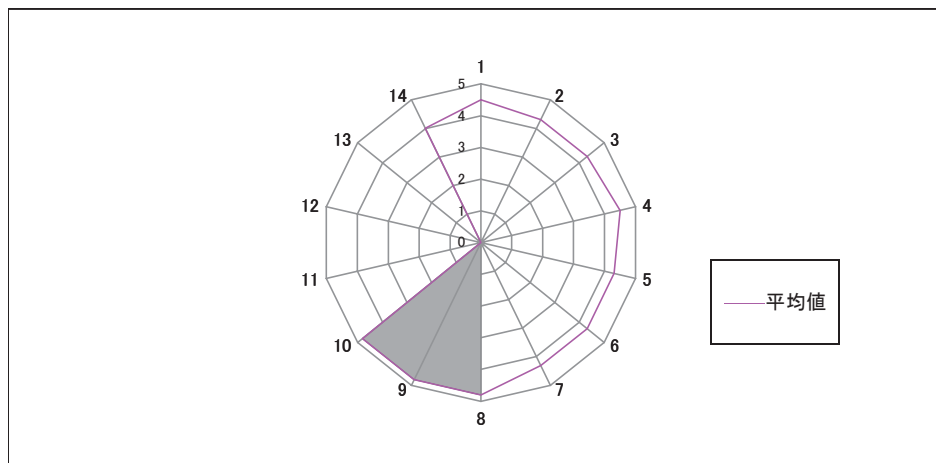
授業科目名 マルチメディアと教育技術(実習を含む。)

評価実施日 平成25年7月23日

担当教員名 林 秀彦

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	2	1	1	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	2	1	1	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	2	2	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	3	0	0	0	4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	3	0	0	0	4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	1	0	0	0	4.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	1	1	1	0	1	4.0



総合評価 4.3

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

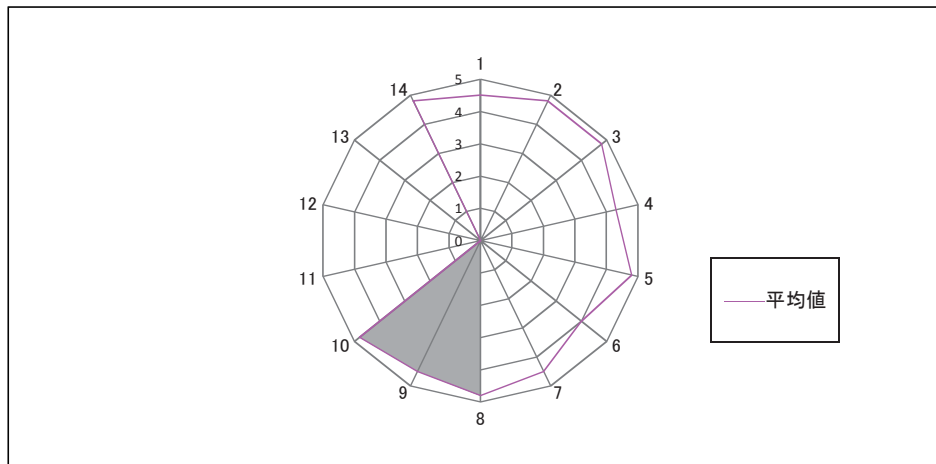
授業科目名 マルチメディアとシミュレーション(実習を含む。)

評価実施日 平成26年2月24日

担当教員名 菊地 章

回答者数 4名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)	
	5	4	3	2	1	N.A		
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	3	0	0	0	0	4.3
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	2	1	0	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	2	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	3	1	0	0	0	0	4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	2	0	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	1	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	1	0	0	0	0	4.8



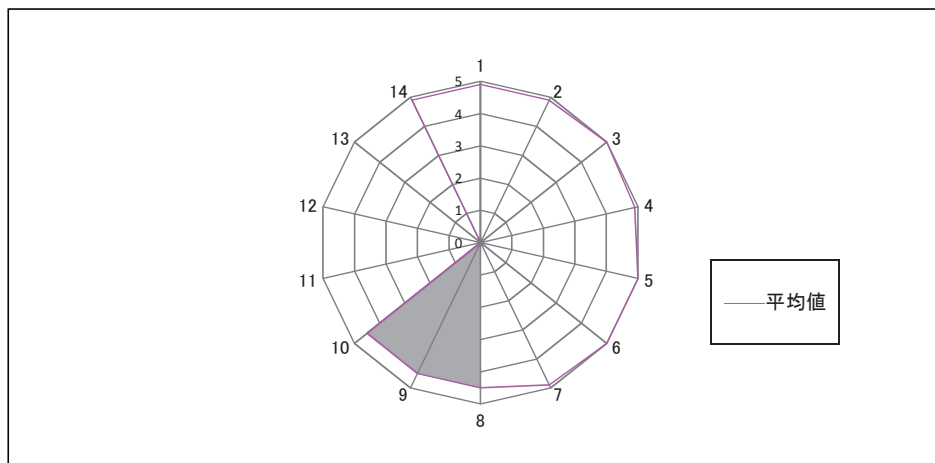
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報と職業
 評価実施日 平成25年12月25日
 担当教員名 豊永 昌彦

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



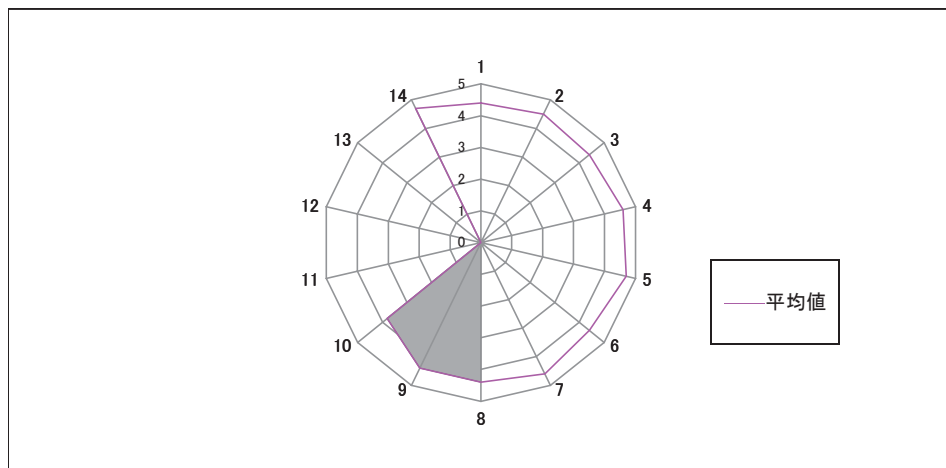
総合評価 **4.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家族論
 評価実施日 平成25年8月2日
 担当教員名 黒川 衣代

回答者数 10名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

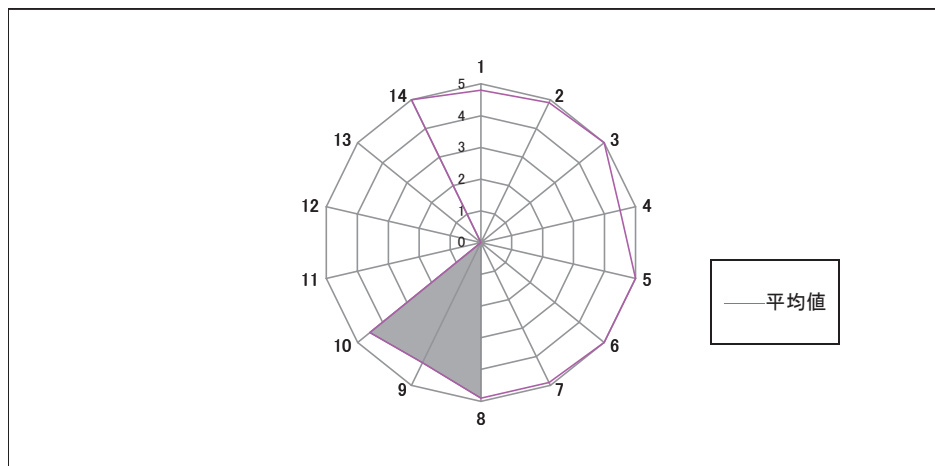
授業科目名 被服学概論(被服製作実習を含む。)

評価実施日 平成25年7月29日

担当教員名 福井 典代

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.2
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



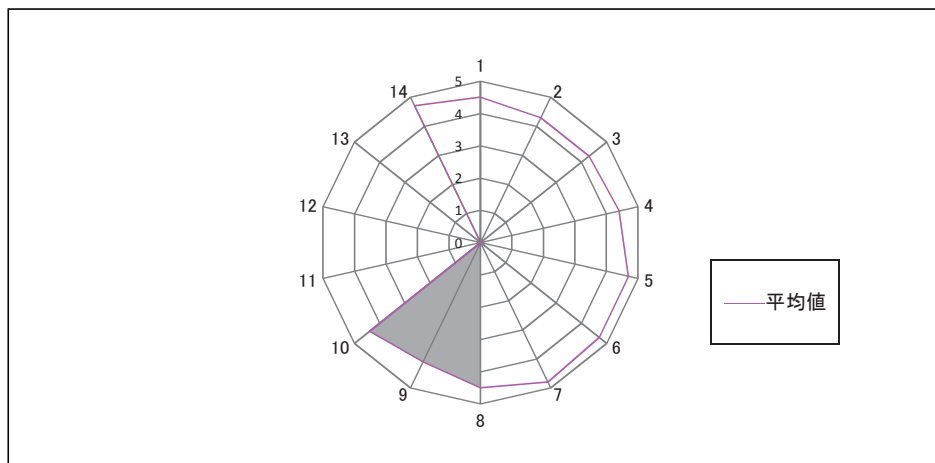
総合評価 4.9

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 衣生活学
 評価実施日 平成26年2月24日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	6	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	4	2	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	7	0	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	4	0	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	8	3	0	0	0	0	4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	2	2	0	0	0	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	4	3	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	5	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	4	0	0	0	0	4.7



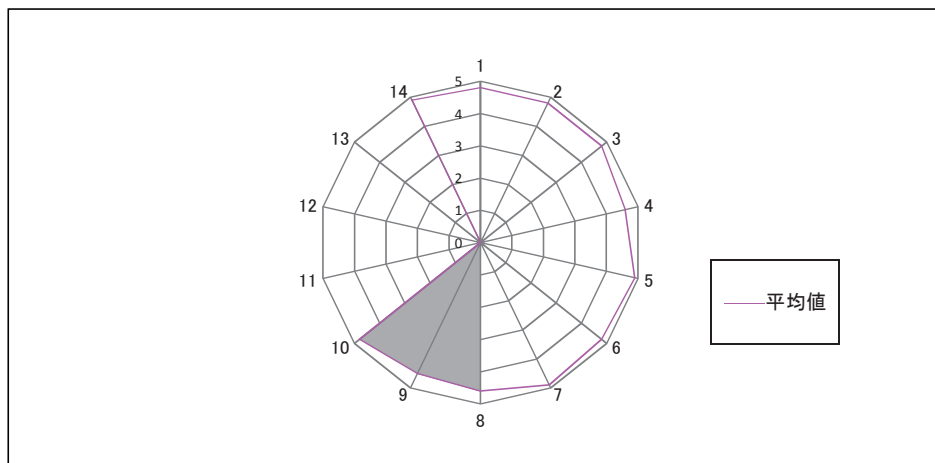
総合評価 4.6

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 被服学実験
 評価実施日 平成25年11月21日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 7名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	1	1	0	0	0	4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	1	0	0	0	0	4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	2	0	0	0	0	4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	6	1	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	1	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	2	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	2	0	0	0	0	4.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	6	1	0	0	0	0	4.9



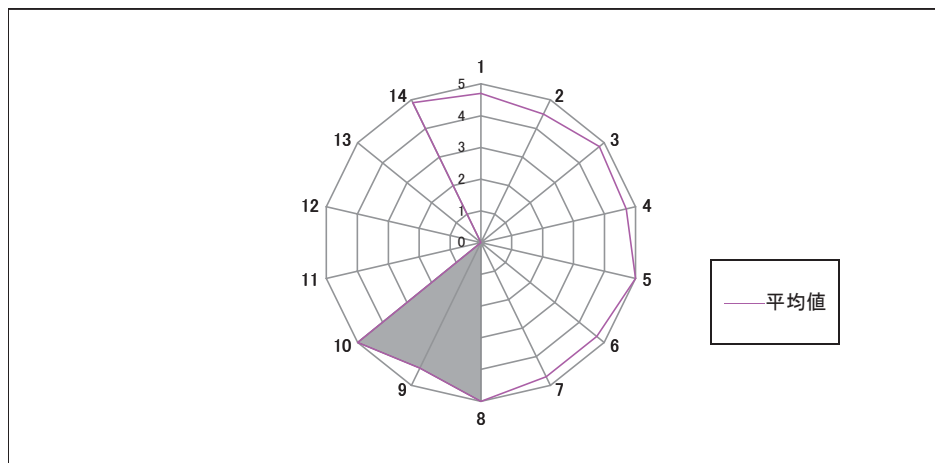
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 被服構成実習
 評価実施日 平成25年5月30日
 担当教員名 福井 典代

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.7
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						5.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

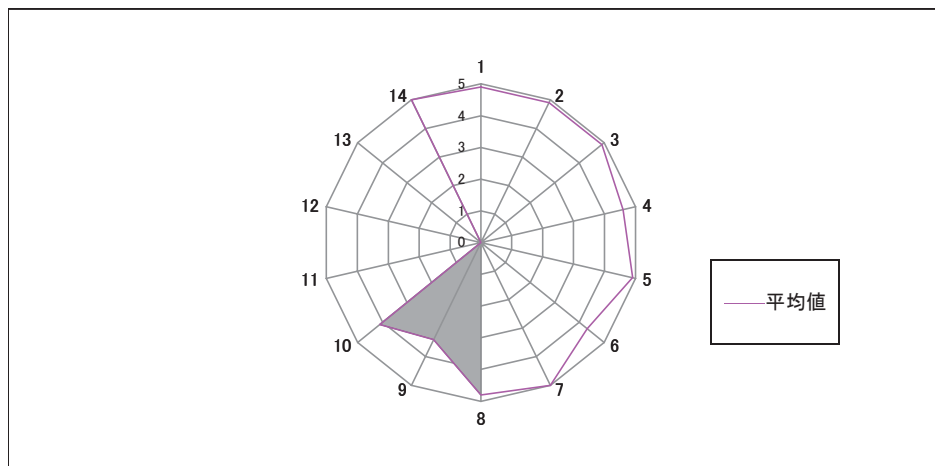
授業科目名 食物学概論(栄養学, 食品学及び調理実習を含む。)

評価実施日 平成25年8月1日

担当教員名 西川 和孝, 松永 哲郎

回答者数 11名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題, 成績評価の方法が明確に示され, その内容を教員は適切に説明した。						4.9
	(2)授業内容は, シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は, 授業の目標とつなげて, 教養を深めたり, 教育の見方・考え方, 専門的知識等を理解できるものだった。						4.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢(音声や熱心な態度等を含む)は, 適切なものだった。						4.9
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が, 必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は, 学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた(補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む)。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し, 積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習(課題への対応や参考文献の読書等を含む。)をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり, 他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ, 教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され, 授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して, この授業は満足できるものであった。						5.0



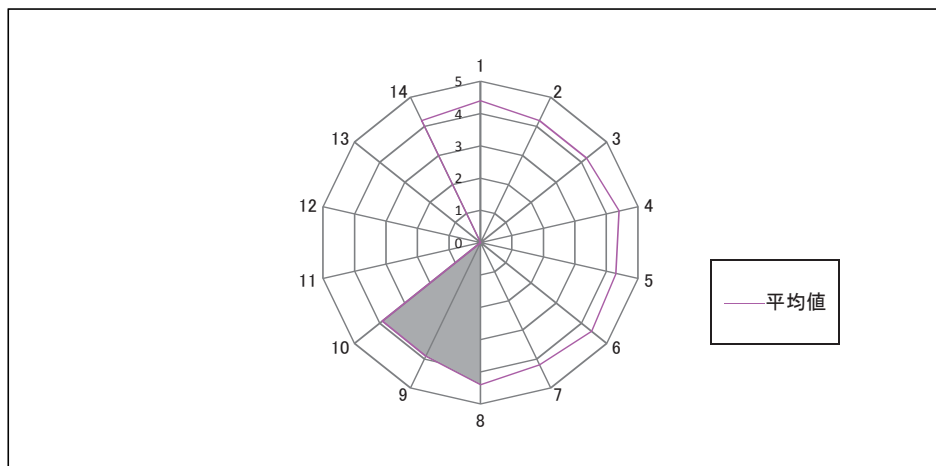
総合評価 4.8

※上記項目の平均値(大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く)の平均値

授業科目名 栄養学(小児栄養学を含む。)
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.3
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.2
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.2



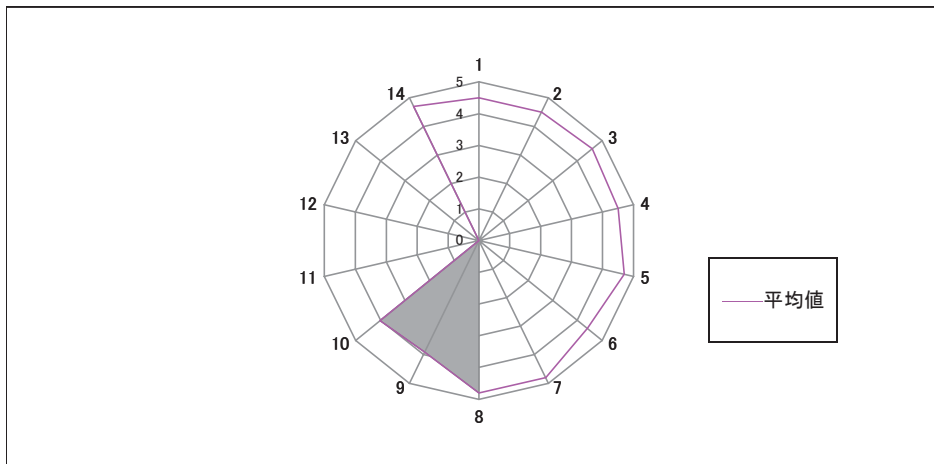
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 食品学
 評価実施日 平成25年8月5日
 担当教員名 松永 哲郎

回答者数 9名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



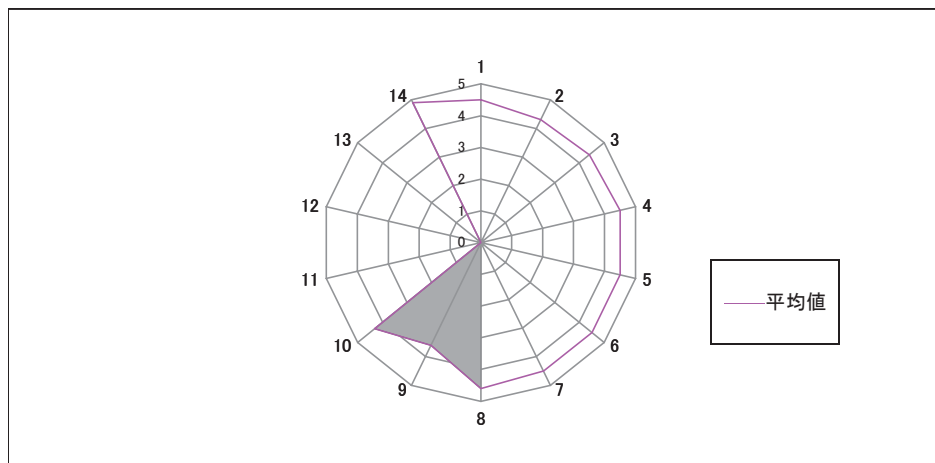
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 調理実習
 評価実施日 平成25年6月17日
 担当教員名 西川 和孝

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	3	1	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	5	1	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	4	1	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	5	0	0	0	0	4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	5	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	4	3	1	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	5	1	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	8	1	0	0	0	0	4.9



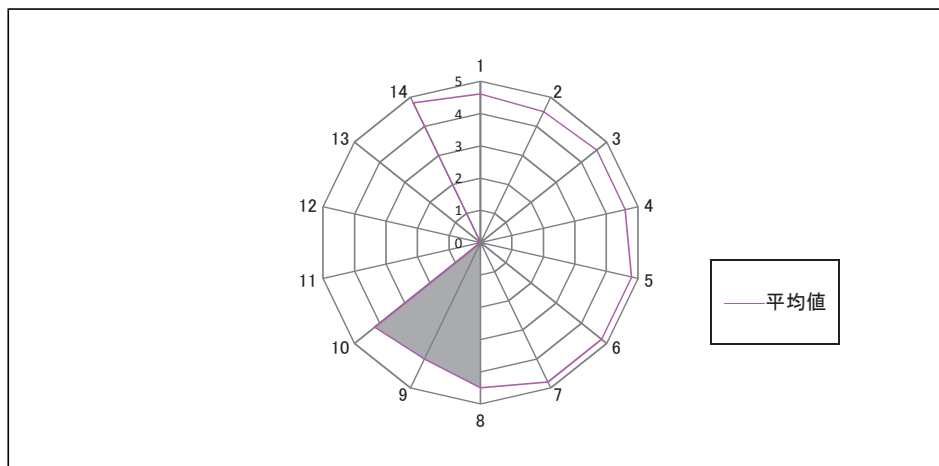
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 食物学実験
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 西川 和孝, 松永 哲郎

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



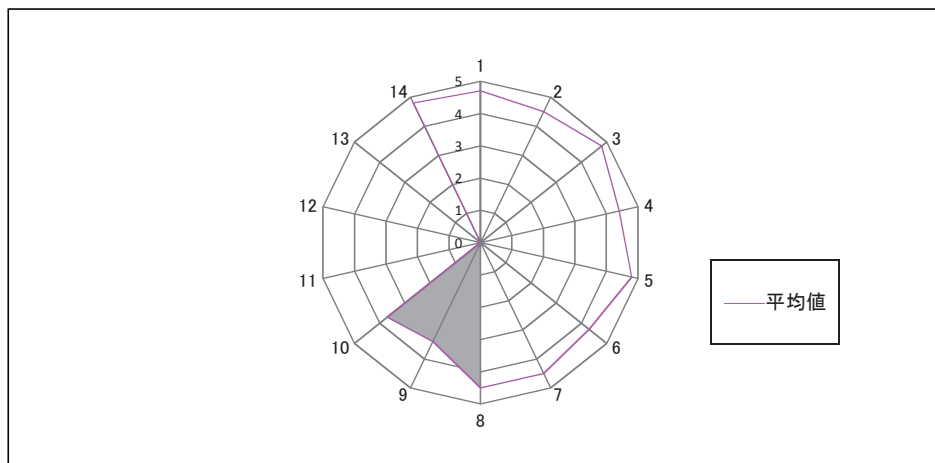
総合評価 **4.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住居学概論(製図を含む。)
 評価実施日 平成26年2月20日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 8名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.4
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



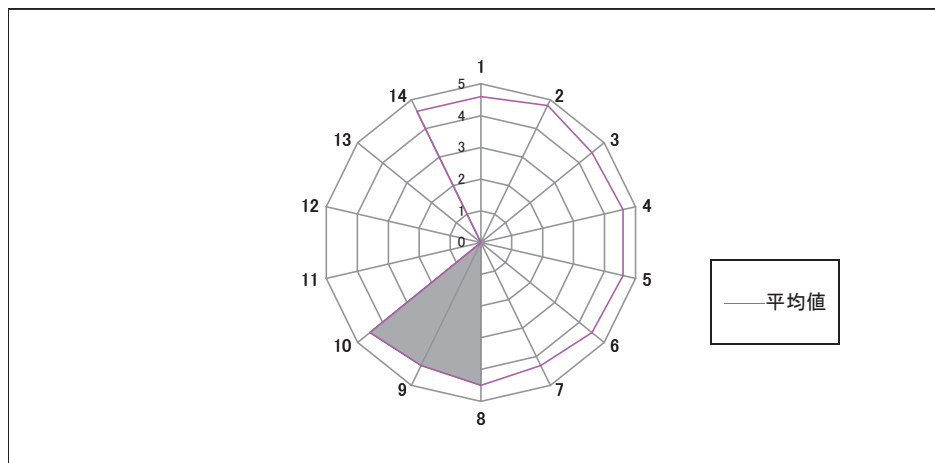
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住生活学
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 7名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.8
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



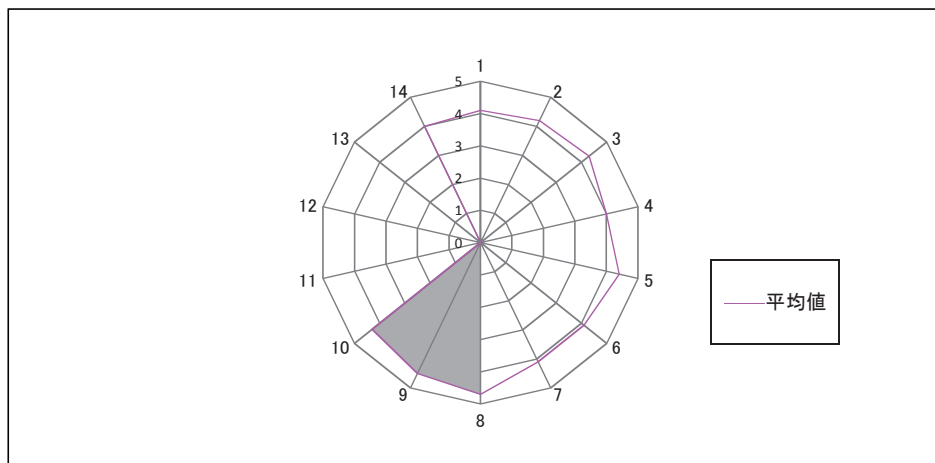
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 住居設計・製図
 評価実施日 平成26年2月17日
 担当教員名 金 貞均

回答者数 11名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	6	2	0	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	5	2	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	1	0	0	0	4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	4	4	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	3	2	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	4	3	0	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	4	3	0	0	0	4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	2	1	0	0	0	4.7
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	1	0	0	0	4.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	5	4	2	0	0	0	4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	4	2	1	0	0	4.0



総合評価 **4.2**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

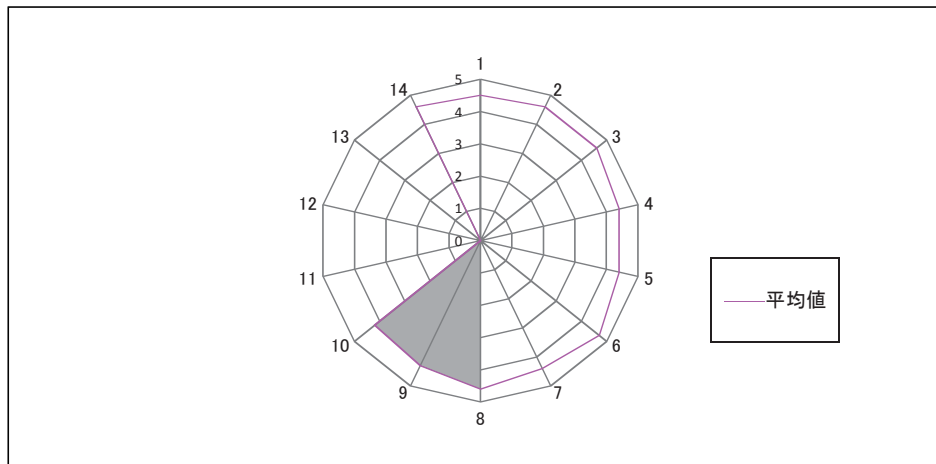
授業科目名 保育学(実習及び家庭看護を含む。)

評価実施日 平成26年2月18日

担当教員名 黒川 衣代

回答者数 9名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	5	0	0	0	0	4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	4	0	0	0	0	4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	1	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	2	2	0	0	0	4.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	1	1	0	0	0	4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	4	1	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	2	1	0	0	0	4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	3	2	0	0	0	4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	6	1	0	0	0	4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	5	4	0	0	0	0	4.6



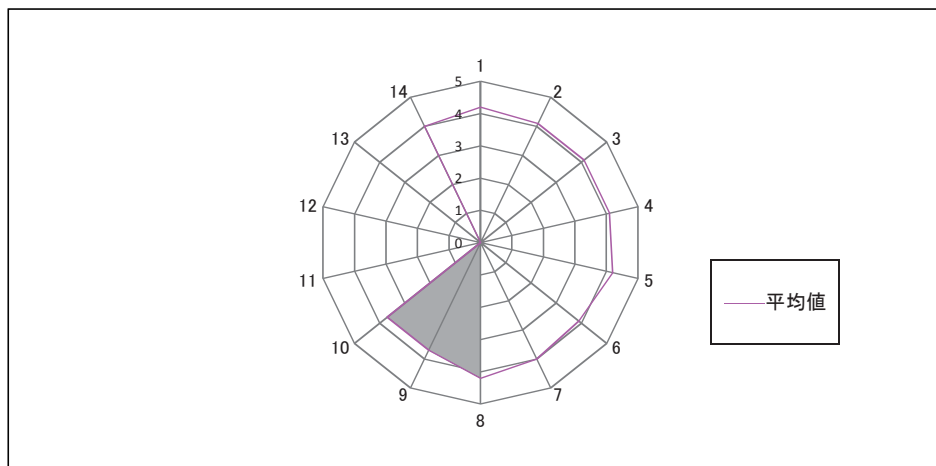
総合評価 4.5

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 家庭電気・機械及び情報処理
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 山本 耕司

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	4	2	0	0	0	4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	3	3	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	5	3	1	1	0	0	4.2
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	3	1	2	0	0	3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	3	2	1	0	0	4.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	4	2	0	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	2	4	1	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	4	1	1	1	0	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	3	2	1	0	0	4.0



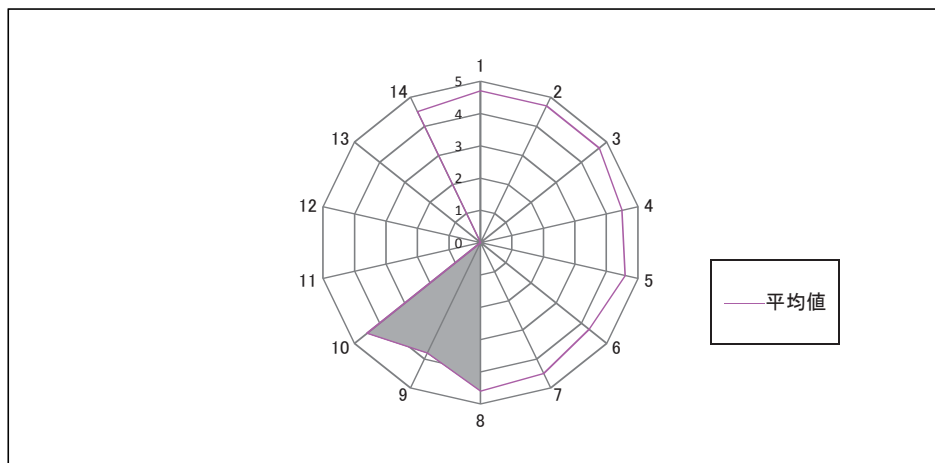
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 障害児教育概説 I
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 高橋 眞琴

回答者数 30名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.7
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.5
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.5



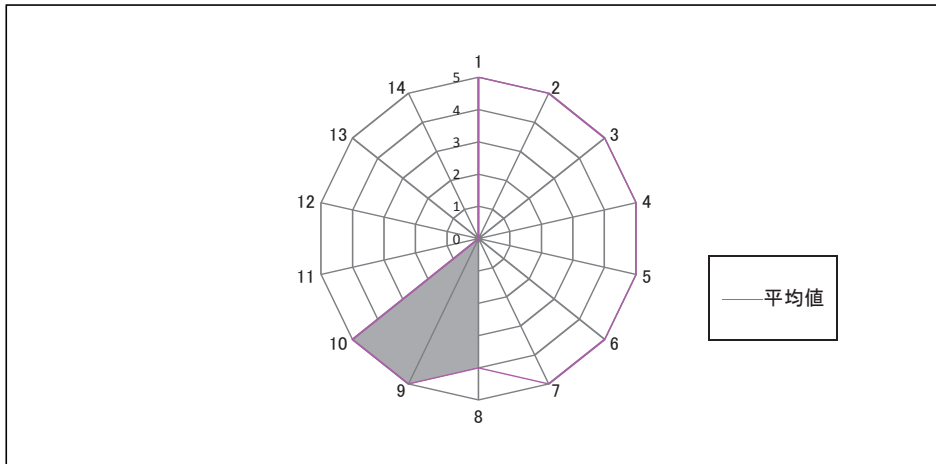
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 障害児教育概説Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 1名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	1	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	1	0	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	0	1	0	0	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	0	0	0	0	0	5.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	0	0	0	0	0	5.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	0	0	0	0	0	1	0.0



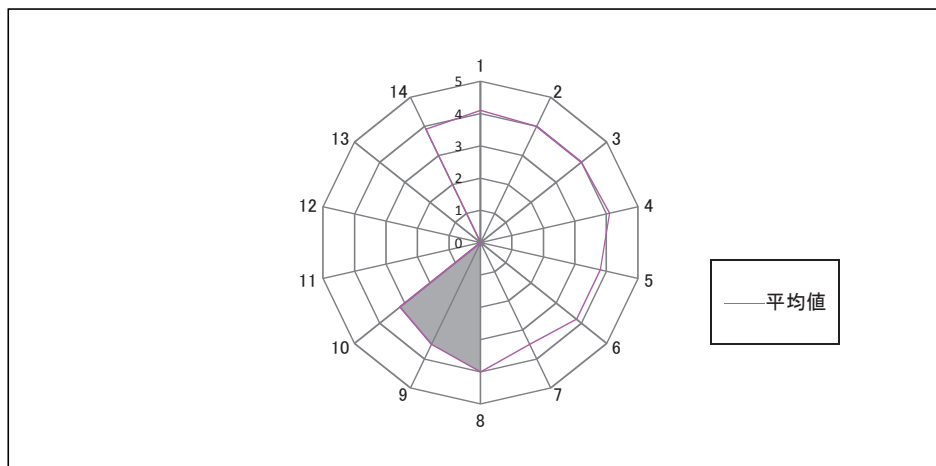
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害者の心理
 評価実施日 平成26年2月6日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 24名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	7	12	5	0	0	0	4.1
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	5	14	5	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	13	6	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	17	3	0	0	0	4.1
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	6	9	7	2	0	0	3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	11	7	2	0	0	3.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	8	10	3	0	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	13	6	0	0	0	4.0
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	9	11	1	1	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	13	1	2	1	3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	12	8	0	0	0	3.9



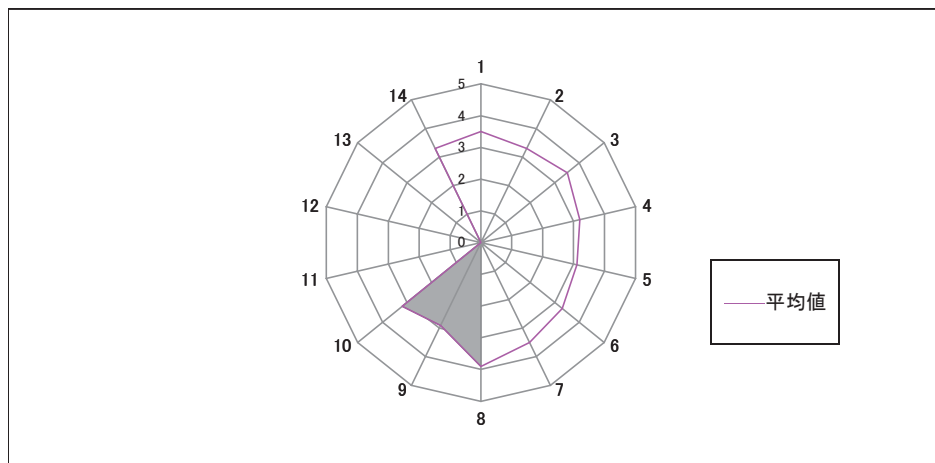
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害者の生理・病理
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 田中 淳一

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	5	6	3	1	0	3.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	4	10	2	1	0	3.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	5	11	0	1	0	3.5
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	10	3	1	0	3.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	4	8	2	3	0	3.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	1	11	4	0	0	3.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	6	9	1	1	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	7	5	7	1	0	0	3.9
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	2	13	2	2	0	2.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	4	11	2	1	0	3.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	5	8	2	1	2	3.3



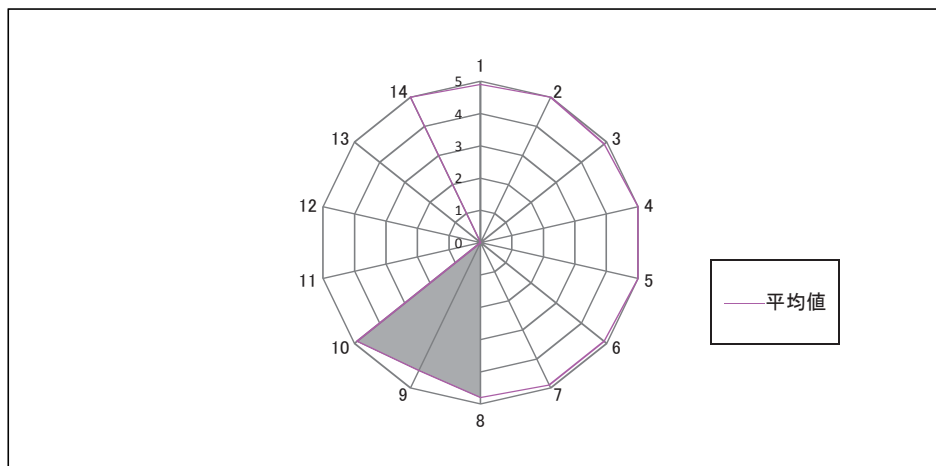
総合評価 **3.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害教育 I
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 大谷 博俊

回答者数 12名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	11	1	0	0	0	0	5.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	12	0	0	0	0	0	5.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	12	0	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	10	2	0	0	0	0	4.9
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	10	2	0	0	0	0	4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	10	1	1	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	4	2	0	0	0	4.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	11	0	1	0	0	0	4.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	10	0	0	0	0	2	5.0



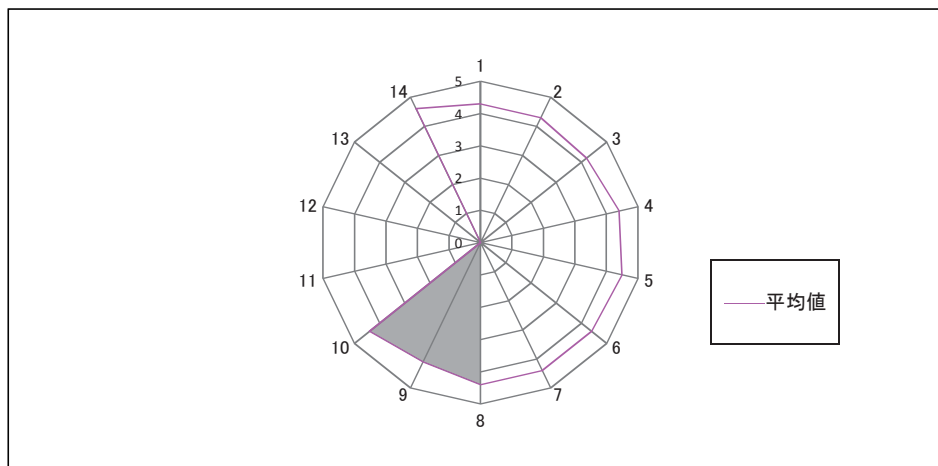
総合評価 5.0

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 知的障害教育Ⅱ
 評価実施日 平成26年2月13日
 担当教員名 高橋 眞琴

回答者数 18名

質問項目	評価選択人数	評価選択人数					平均値 (項目別)	
		5	4	3	2	1 N.A		
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	7	3	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	9	2	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	5	11	2	0	0	0	4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	9	7	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	10	0	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	7	10	1	0	0	0	4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	11	0	0	0	0	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	6	12	0	0	0	0	4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	5	9	4	0	0	0	4.1
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	10	1	0	0	0	4.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	9	8	0	0	0	1	4.6



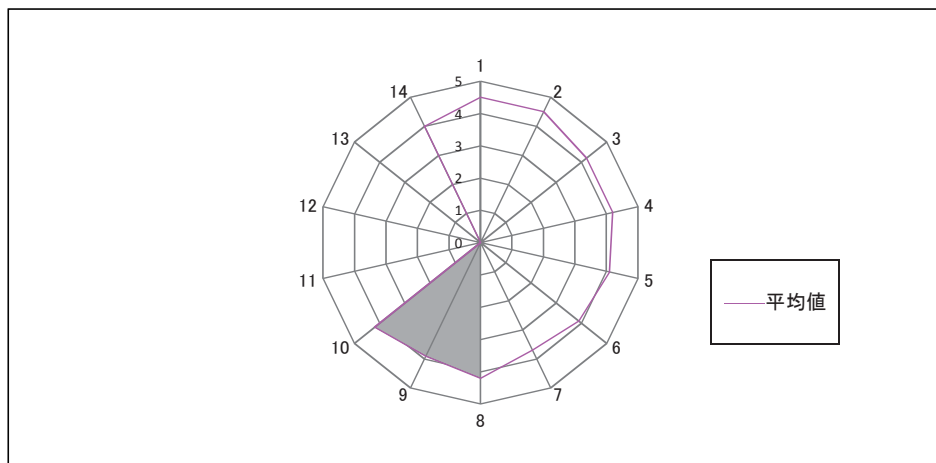
総合評価 4.4

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 肢体不自由者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成26年1月31日
 担当教員名 津田 芳見, 高原 光恵

回答者数 27名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.2
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.1
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.9
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.2
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.0



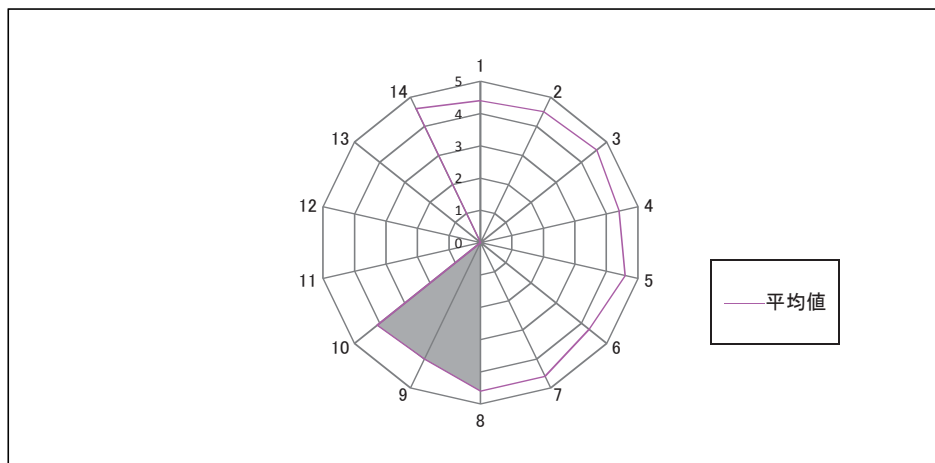
総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 肢体不自由教育
 評価実施日 平成25年12月25日
 担当教員名 高橋 眞琴

回答者数 25名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.3
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.6
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.1
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.6



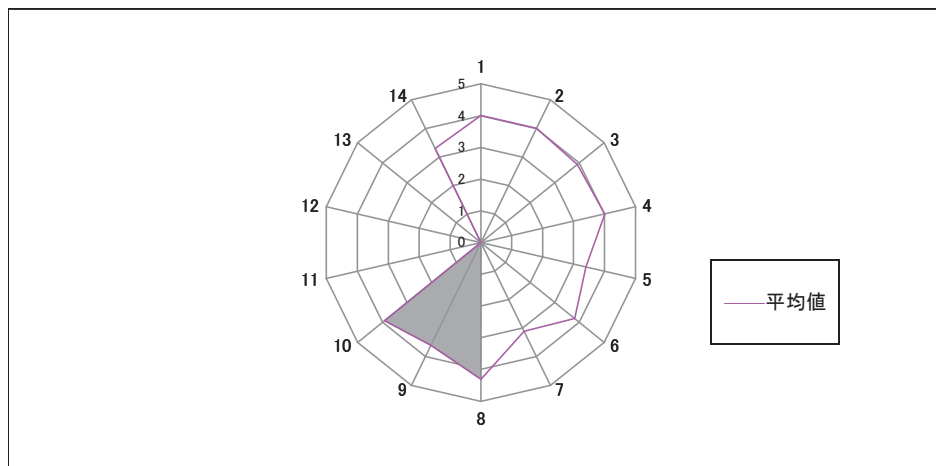
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 病弱者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成25年7月29日
 担当教員名 津田 芳見

回答者数 20名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	8	5	5	2	0	0	4.0
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	6	9	4	1	0	0	4.0
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	6	8	3	3	0	0	3.9
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	7	5	8	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	6	5	4	1	0	3.4
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	5	9	3	2	1	0	3.8
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	2	7	3	7	1	0	3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	8	9	3	0	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	8	3	5	0	0	3.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	7	6	5	1	1	0	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	5	5	5	1	0	3.3



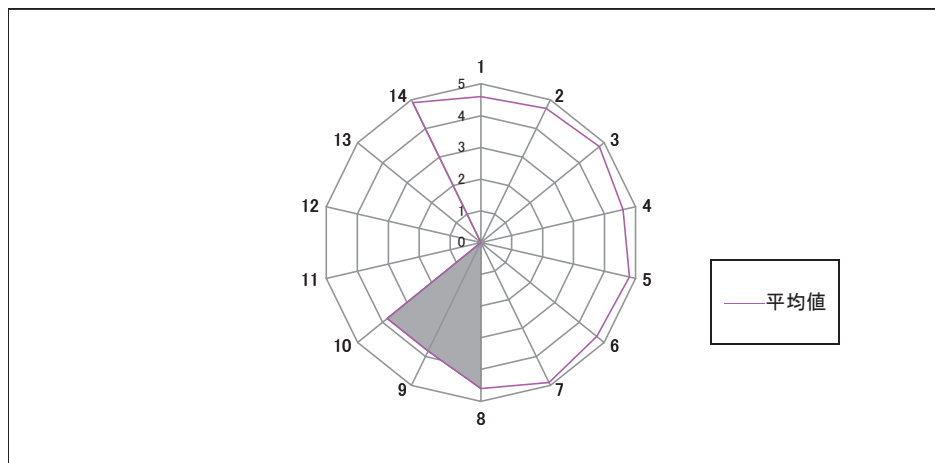
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 病弱教育
 評価実施日 平成25年8月26日
 担当教員名 武田 鉄郎

回答者数 35名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.7
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.7
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.9



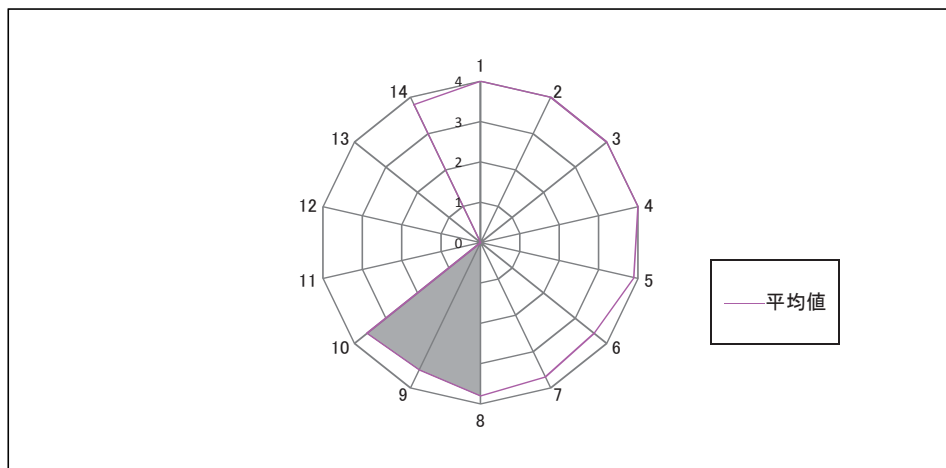
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 重複・LD等の特性
 評価実施日 平成26年2月14日
 担当教員名 島田 恭仁

回答者数 15名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	3	9	3	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	3	9	3	0	0	0	4.0
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	8	4	0	0	0	4.0
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	9	3	0	0	0	4.0
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	2	9	4	0	0	0	3.9
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	4	9	0	0	0	3.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	8	0	0	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	9	3	1	0	0	3.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	2	4	8	1	0	0	3.5
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	2	5	6	1	0	1	3.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	2	7	6	0	0	0	3.8



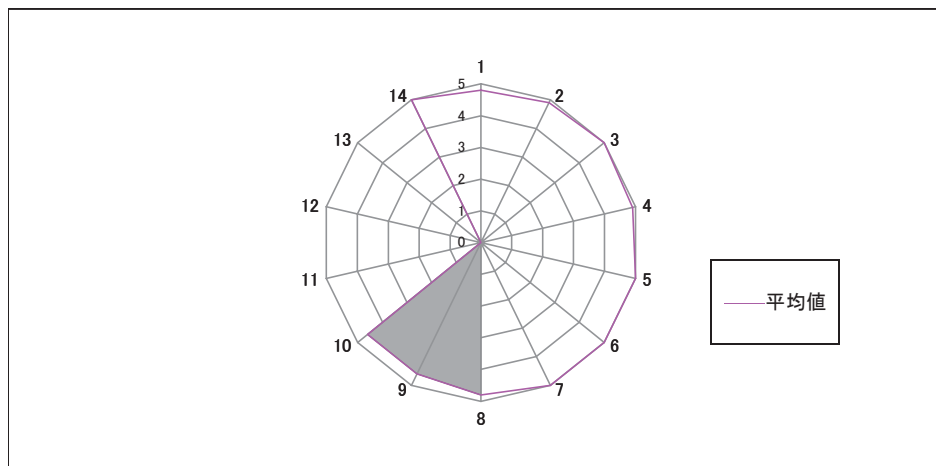
総合評価 **3.9**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 重複・LD等教育総論
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 井上 とも子

回答者数 14名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.8
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.9
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						5.0
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.9
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						5.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						5.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.6
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.6
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						5.0



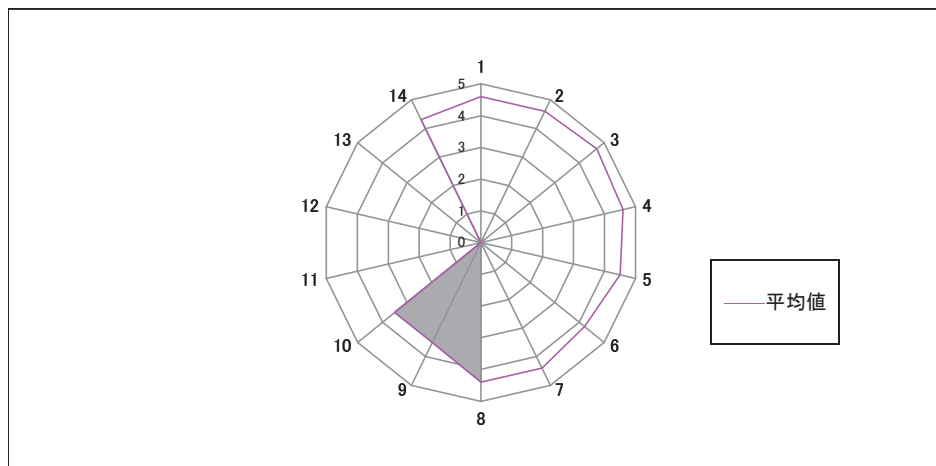
総合評価 **5.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 視覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成25年7月25日
 担当教員名 高原 光恵

回答者数 26名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.6
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.7
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.6
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.2
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.4
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.5
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.3



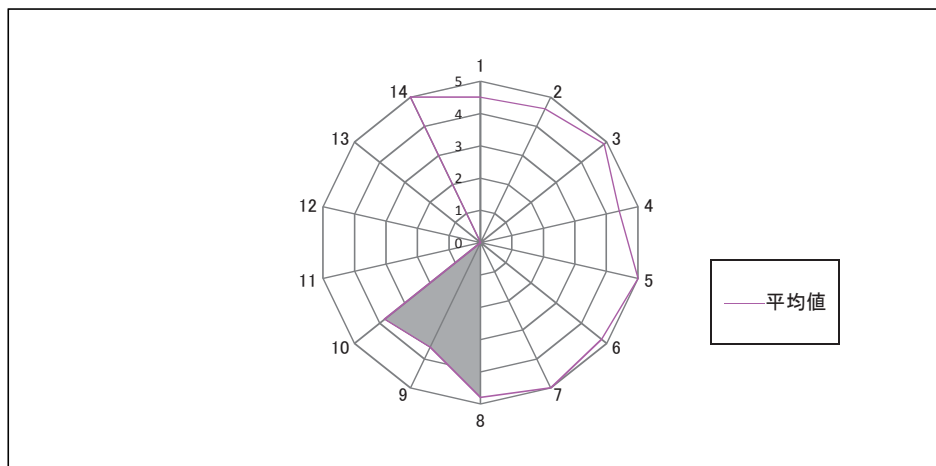
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 視覚障害者教育論
 評価実施日 平成25年12月21日
 担当教員名 牟田口 辰巳

回答者数 29名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	16	11	2	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	19	9	0	1	0	0	4.6
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	26	3	0	0	0	0	4.9
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	15	10	4	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	27	2	0	0	0	0	5.0
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	23	6	0	0	0	0	4.8
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	27	2	0	0	0	0	5.0
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	22	7	0	0	0	0	4.8
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	14	7	3	1	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	16	7	2	0	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	27	2	0	0	0	0	5.0



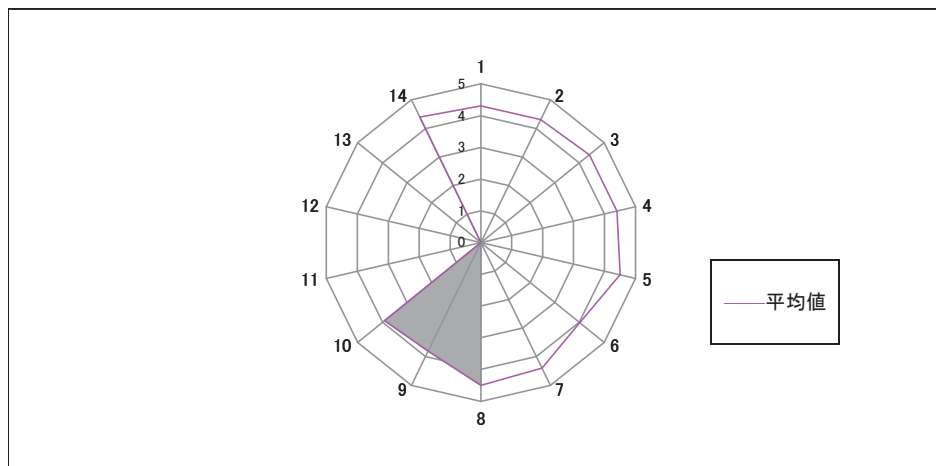
総合評価 **4.8**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 聴覚障害者の心理・生理・病理
 評価実施日 平成25年8月29日
 担当教員名 宇高 二良

回答者数 51名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	22	21	4	3	0	1	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	22	22	6	1	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	25	18	7	1	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	21	26	4	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	26	21	4	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	16	18	15	1	1	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	27	15	8	0	0	1	4.4
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	29	15	5	1	0	1	4.5
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	8	23	16	3	0	1	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	12	24	10	4	0	1	3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	24	21	6	0	0	0	4.4



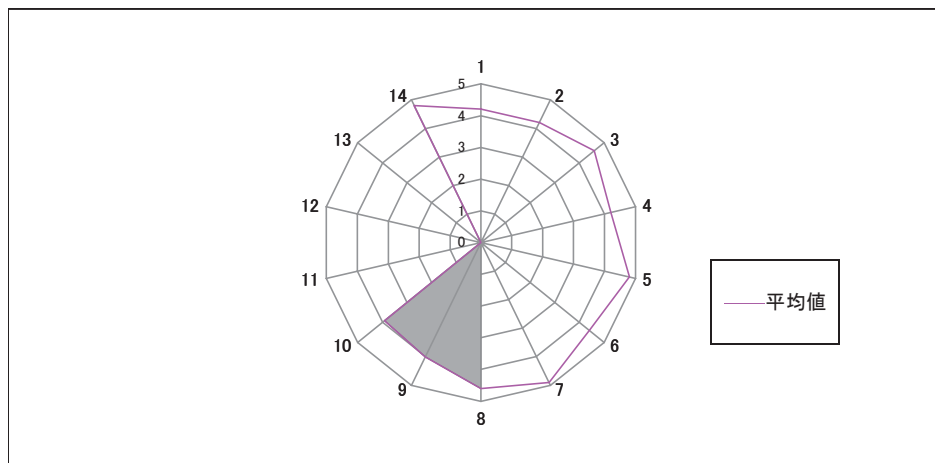
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 聴覚障害者教育論
 評価実施日 平成25年8月31日
 担当教員名 立入 哉

回答者数 44名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.2
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.6
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.8
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.4
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.6
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.0
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.9
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.8



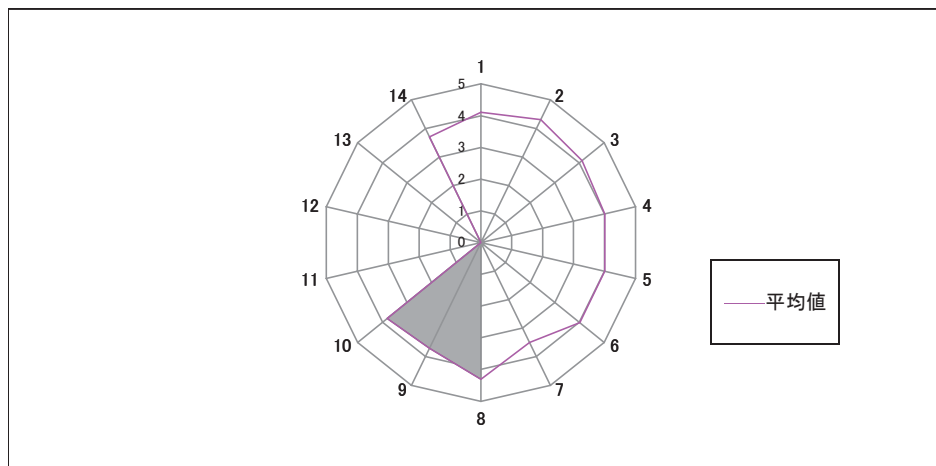
総合評価 **4.5**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校経営と学校図書館
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 26名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	8	5	2	0	0	4.1
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	13	6	7	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	10	8	7	1	0	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	10	9	5	1	1	0	4.0
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	8	10	8	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	9	9	7	1	0	0	4.0
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	7	6	6	5	2	0	3.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	13	9	2	2	0	0	4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	8	10	2	0	0	3.7
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	8	7	8	2	1	0	3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	7	7	7	4	0	1	3.7



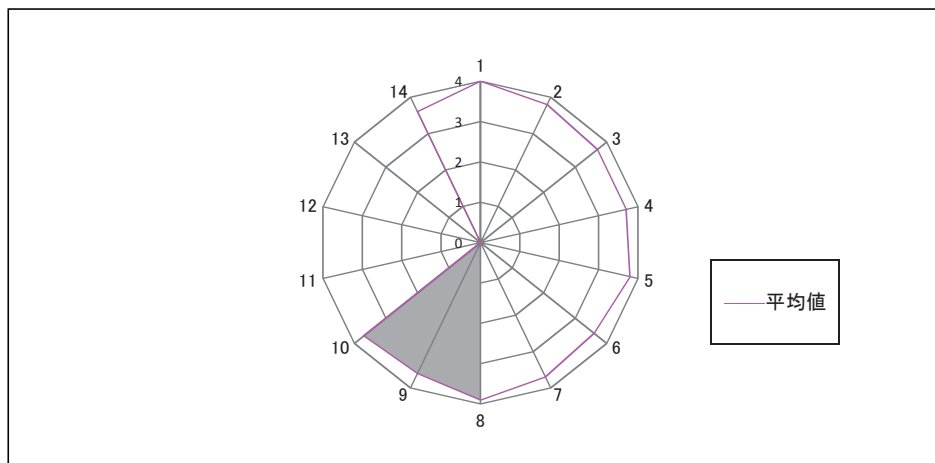
総合評価 **4.0**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学校図書館メディアの構成
 評価実施日 平成26年1月24日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 21名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	9	7	0	0	0	4.0
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	8	9	0	0	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	7	9	1	0	0	3.7
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	7	9	1	0	0	3.7
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	9	9	0	0	0	3.8
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	8	10	1	0	0	3.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	8	9	1	0	0	3.7
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	9	8	0	0	0	3.9
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	3	7	9	2	0	0	3.6
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	3	8	6	2	0	2	3.7
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	7	9	2	0	0	3.6



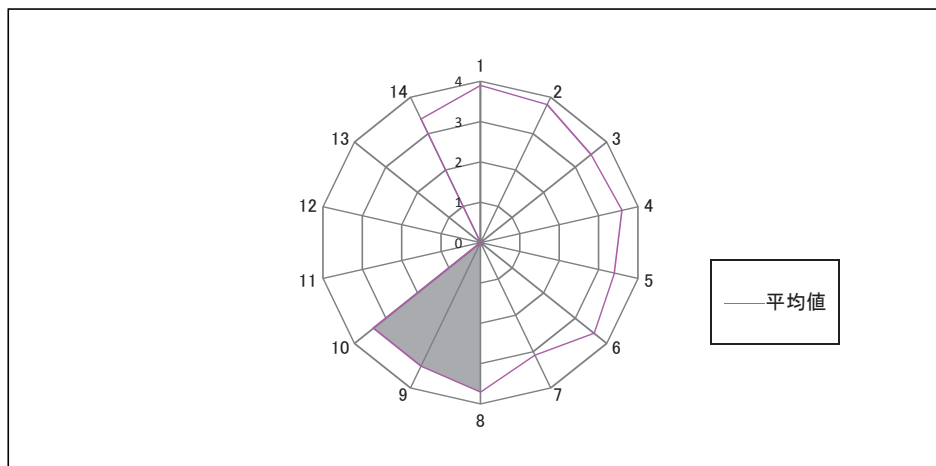
総合評価 **3.7**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 学習指導と学校図書館
 評価実施日 平成26年1月24日
 担当教員名 阿部 悦子

回答者数 25名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	6	9	10	0	0	0	3.9
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	7	8	8	1	1	0	3.8
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	6	13	2	0	0	3.5
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	5	7	12	0	1	0	3.6
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	5	13	2	1	0	3.4
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	7	13	1	0	0	3.6
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	6	9	4	3	0	3.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	5	7	12	1	0	0	3.7
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	4	4	15	2	0	0	3.4
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	4	6	11	4	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	4	5	10	5	0	1	3.4



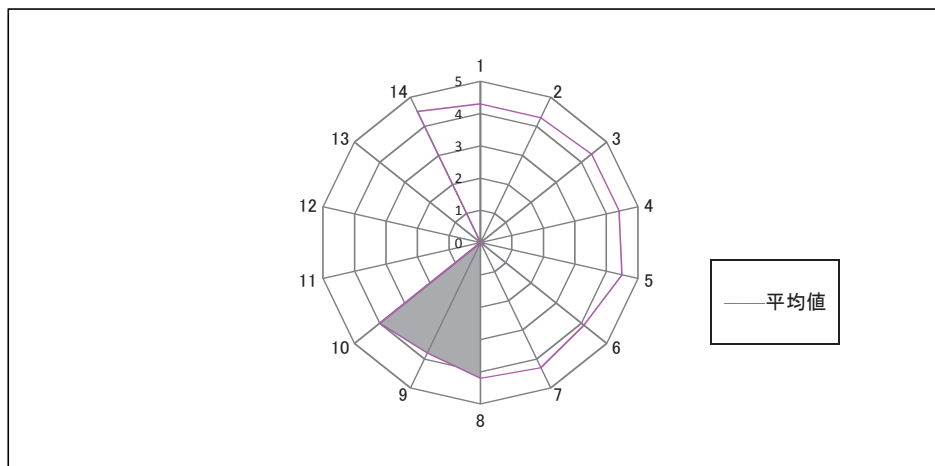
総合評価 **3.5**

※上記項目の平均値（大項目「3 あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 読書と豊かな人間性
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 余郷 裕次

回答者数 34名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	11	21	2	0	0	0	4.3
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	12	18	4	0	0	0	4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	14	18	2	0	0	0	4.4
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	13	19	2	0	0	0	4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	20	11	3	0	0	0	4.5
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	8	21	5	0	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	13	18	3	0	0	0	4.3
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	12	17	4	1	0	0	4.2
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	6	17	9	2	0	0	3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	6	18	6	1	0	3	4.0
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	17	15	2	0	0	0	4.5



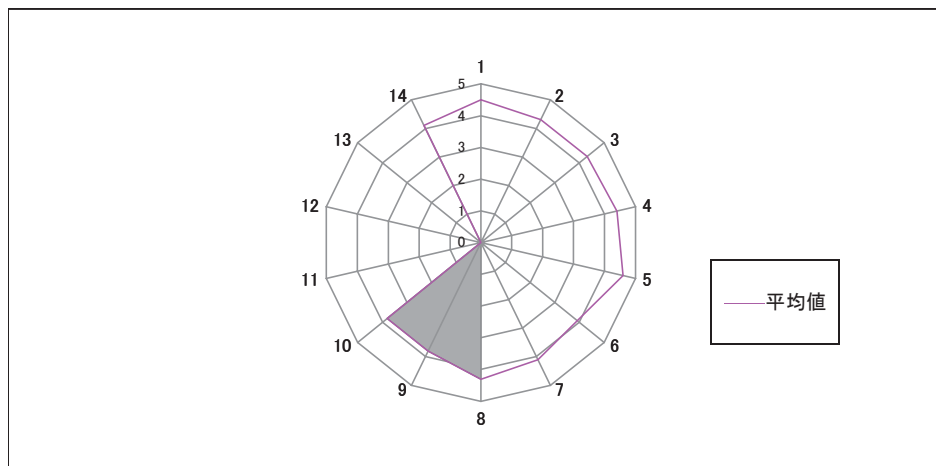
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 情報メディアの活用
 評価実施日 平成25年8月9日
 担当教員名 金西 計英

回答者数 21名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.5
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.3
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.3
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.6
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						3.9
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.1
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.3
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						3.8
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						3.8
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.1



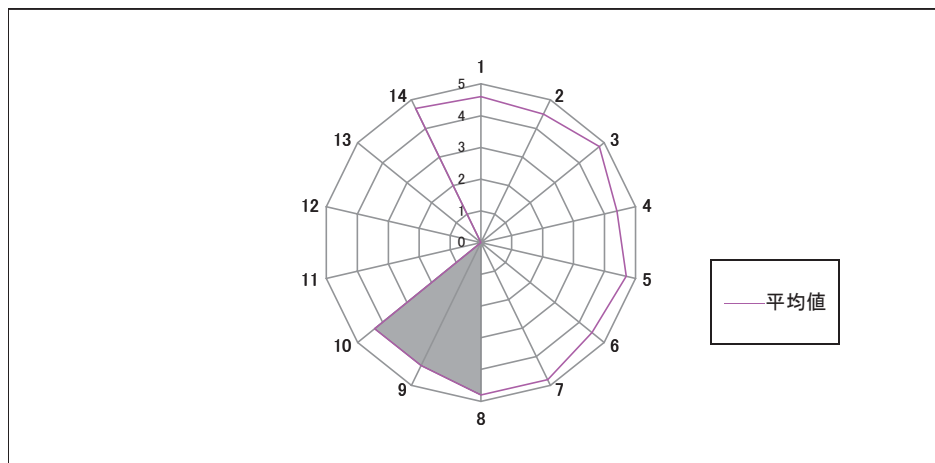
総合評価 **4.3**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 生涯学習論
 評価実施日 平成25年8月31日
 担当教員名 立田 慶裕

回答者数 22名

質問項目	評価選択人数						平均値 (項目別)
	5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。						4.6
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。						4.5
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。						4.8
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。						4.4
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。						4.7
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。						4.5
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。						4.8
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。						4.8
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。						4.3
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。						4.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。						
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。						
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。						
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。						4.7



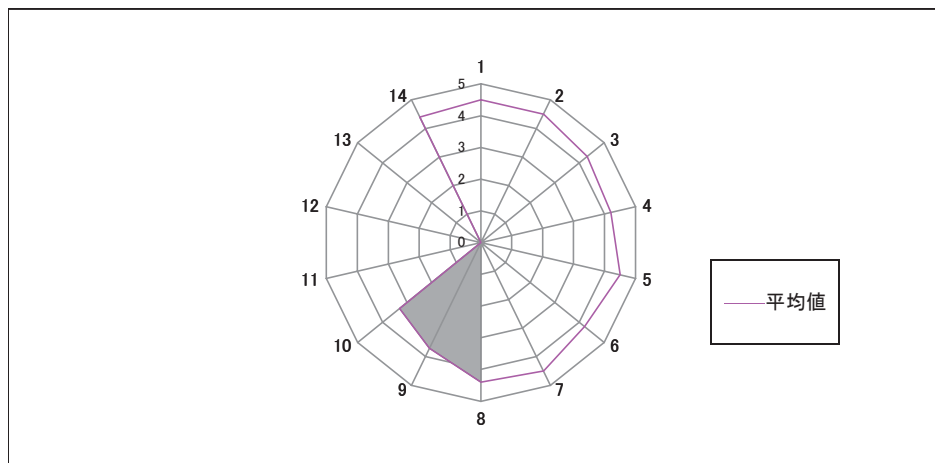
総合評価 **4.6**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 博物館概論
 評価実施日 平成25年7月26日
 担当教員名 町田 哲

回答者数 8名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1) シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(2) 授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(3) 授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	3	4	1	0	0	0	4.3
	(4) シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	3	3	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5) 教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	4	4	0	0	0	0	4.5
	(6) 私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	2	5	1	0	0	0	4.2
	(7) 授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	4	4	0	0	0	0	4.5
3 あなたの授業への取り組みについて	(8) 授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	4	3	1	0	0	0	4.4
	(9) 授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	0	5	3	0	0	0	3.7
	(10) 授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	3	2	1	1	0	3.3
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11) 学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12) 授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13) 目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14) 総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	5	0	0	0	0	4.4



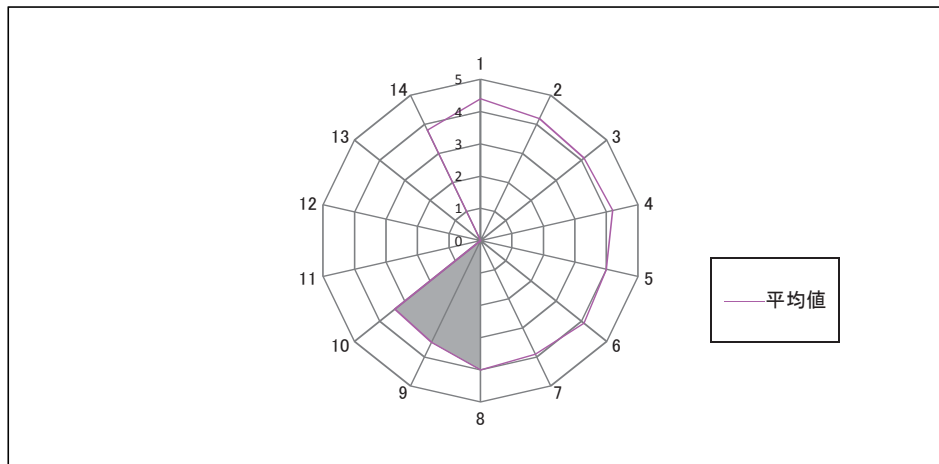
総合評価 **4.4**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

授業科目名 博物館経営論
 評価実施日 平成26年2月10日
 担当教員名 長谷川 賢二

回答者数 10名

質 問 項 目		評価選択人数						平均値 (項目別)
		5	4	3	2	1	N.A	
1 授業の計画と内容について	(1)シラバス等には到達目標とそれを達成するための授業計画や課題，成績評価の方法が明確に示され，その内容を教員は適切に説明した。	5	4	1	0	0	0	4.4
	(2)授業内容は，シラバス等によって示された授業計画や課題に沿っていた。	4	4	2	0	0	0	4.2
	(3)授業内容は，授業の目標とつなげて，教養を深めたり，教育の見方・考え方，専門的知識等を理解できるものだった。	4	3	3	0	0	0	4.1
	(4)シラバス等によって示された評価方法が適切に実施された。	4	4	2	0	0	0	4.2
2 授業の進め方について	(5)教員の授業に取り組む姿勢（音声や熱心な態度等を含む）は，適切なものだった。	3	4	3	0	0	0	4.0
	(6)私語等の学生の学習態度への指導が，必要に応じて行われた。	4	4	1	1	0	0	4.1
	(7)授業方法は，学生が授業内容をよく理解できるように工夫されていた（補助資料の配付・活用や教育機器の利用等を含む）。	3	4	2	1	0	0	3.9
3 あなたの授業への取り組みについて	(8)授業によく出席し，積極的に取り組んだ。	2	6	2	0	0	0	4.0
	(9)授業内容をよく理解するために予習・復習（課題への対応や参考文献の読書等を含む。）をした。	1	3	6	0	0	0	3.5
	(10)授業内容をよく理解するために教員に質問したり，他の学生と話し合ったりした。	1	3	5	1	0	0	3.4
4 教育実践コア科目について (コア科目以外の場合は(14)へ)	(11)学習指導要領をふまえ，教科の特性と意義が理解できる授業内容だった。							
	(12)授業実践を観察する視点が示され，授業実践を評価する方法が理解できる授業内容だった。							
	(13)目標・内容・方法をつなげて授業を構想し実践する手だてを学べる授業内容だった。							
5 授業に対する総合的評価	(14)総合的に評価して，この授業は満足できるものであった。	3	4	2	0	1	0	3.8



総合評価 **4.1**

※上記項目の平均値（大項目「3あなたの授業への取り組みについて」を除く）の平均値

あとがき

本学における「学生による授業評価」の結果をふまえると、例年同じような傾向を読み取ることができる。すなわち、①学生はよく授業に出席し、概ねまじめな授業態度である。②本学教員の学生による授業評価は概ね高評価である。③学生の主体的な学習が不足している。平成 25 年度授業評価においても、この傾向は踏襲されていることが言えよう。しかしながら、平成 25 年度の授業評価科目数と有効回答人数は前年度に比べて幾分少なくなっており、教員はこうした傾向を食い止めるように留意したい。

学生による授業評価は、本学カリキュラムと教授-学習過程の反省と改善のために行われている。したがって、授業評価における総合評価の平均値が高く維持されていたとしても、個々の教員の授業実践と本学全体のカリキュラムの構成を省察し、課題を見出し、具体的な改善していくことが重要である。一方、学生も個々の授業の目的と意義を把握し、能動的に授業に関わることによって責任ある授業評価をもたらすであろう。

最後に、平成 25 年度使用した授業評価アンケートの具体的な修正点上げることとする。以下に示したように、いずれも学生の学習活動に関連した項目である。

3の(8)「出席した」と「積極的に取り組んだ」を分ける。「積極的に取り組んだ」内容を具体的に書いてもらう。

3の(10)「教員に対する質問」と「学生同士の話し合い」を分け、その内容を具体的に書いてもらう。

いずれの項目も学生の学習活動の実態をさらに正確に捉えることが期待できる。特に、後者は質問のレベルによって授業の理解度を把握でき、学生同士の話し合いによって、学習集団の質が捉えられる。

平成 25 年度学校教育学部教務委員会
学生による授業評価専門部会主査
乾 信之

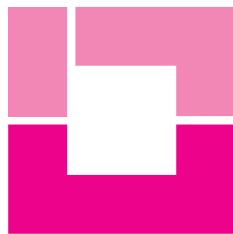
鳴門教育大学学校教育学部教務委員会 委員名簿
(平成25年度)

委員長	西園芳信	副学長	
副委員長	余郷裕次	言語系コース (国語)	教授
委員	葛西真記	臨床心理士養成コース	教授
〃	葛上秀文	教員養成特別コース	准教授
〃	木村直子	幼年発達支援コース	講師
〃	高橋真琴	特別支援教育専攻 (学生による授業評価専門部会委員)	准教授
〃	杉浦裕子	言語系コース (英語)	准教授
〃	町田哲	社会系コース (学生による授業評価専門部会委員)	准教授
〃	秋田美代	自然系コース (数学)	教授
〃	村田守	自然系コース (理科)	教授
〃	宮下晃一	生活・健康系コース (技・工・情)	教授
〃	西川和孝	生活・健康系コース (家庭) (学生による授業評価専門部会委員)	准教授
〃	小山英恵	芸術系コース (音楽)	准教授
〃	内藤隆	芸術系コース (美術)	准教授
〃	乾信之	生活・健康系コース (保健体育) (学生による授業評価専門部会委員)	教授
〃	西村公孝	教職キャリア支援センター	所長
〃	湯口雅史	教職キャリア支援センター	准教授
〃	柳田一彦	教務課長	

平成25年度 学生による授業評価実施報告書

平成26年12月発行

編 集 鳴門教育大学学校教育学部教務委員会
 発 行 鳴門教育大学
 〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748
 電 話 088-687-6093
 F A X 088-687-6107



国立大学法人
鳴門教育大学

〒772-8502 鳴門市鳴門町高島字中島748番地
<http://www.naruto-u.ac.jp/>

